
多摩市交通マスタープラン (資料編) (案)

令和8年2月
多摩市

[目次]

検討体制・経緯.....	5
1. 策定体制（多摩市地域公共交通会議、検討部会）.....	5
2. 検討経緯.....	8
現状整理結果.....	10
1. 統計データ集計.....	10
2. GPS データ分析.....	14
3. ミニバス IC カードデータ分析.....	37
各種調査の結果概要.....	46
1. 市民アンケート調査.....	46
2. 中学生アンケート調査.....	151
3. 高校生アンケート調査.....	176
4. 路線バス利用者アンケート調査.....	207
5. ミニバス利用者アンケート調査.....	232
6. 乗降カウント調査.....	265
7. 関係者ヒアリング.....	268
8. 地域別意見交換会.....	273
9. オープンハウス.....	287
10. パブリックコメント.....	298

検討体制・経緯

1. 策定体制（多摩市地域公共交通会議、検討部会）

多摩市地域公共交通会議および次期多摩市交通マスタープラン検討部会の委員は下記のとおり。

氏名	所属	各回における委員状況						
		第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回
		R6.1.17	R6.10.23	R7.2.4	R7.5.19	R7.8.29	R7.11.18	R8.2.13
陰山 峰子 (会長)	多摩市 副市長	○	○	○				
山崎 美樹子 (会長)	多摩市 副市長				○	○	○	○
吉川 徹(★) (副会長)	東京都立大学 都市環境科学研究科 建築学域 教授	○	○	○	○	○	○	○
八山 晋一郎	小田急電鉄株式会社 交通サービス事業本部 交通企画部 課長	○	○	○	○	○	○	○
濁澤 雅	京王電鉄株式会社 鉄道事業本部 計画管理部 計画担当 課長	○	○	○	○	○	○	○
竹村 友晴	多摩都市モノレール 株式会社 総務部 課長	○	○	○				
嘉屋 智樹	多摩都市モノレール 株式会社 総務部 課長 (経営戦略・ 経理担当、 労務担当)				○	○	○	○
佐藤 勝太	神奈川中央交通 株式会社 運輸計画部 計画担当 課長	○	○	○				
橋山 英人 (★)	神奈川中央交通 株式会社 運輸計画部 計画担当 課長				○	○	○	○
早田 俊介	京王電鉄バス 株式会社 運輸営業部乗合 事業担当 課長	○						
三浦 裕介 (★)	京王電鉄バス 株式会社 運輸営業部乗合 事業担当 課長		○	○	○	○	○	○

氏名	所属	各回における委員状況						
		第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回
		R6.1.17	R6.10.23	R7.2.4	R7.5.19	R7.8.29	R7.11.18	R8.2.13
鈴木 健一 (★)	飛鳥交通ニュータウン 株式会社 東京・神奈川地区 担当営業部長	○	○	○	○	○	○	○
山崎 龍男 (★)	小田急交通南多摩 株式会社 本社営業取締役 所長	○	○	○	○	○	○	○
小野 賢治 (★)	京王自動車株式会社 運輸事業本部 副本部長	○	○	○	○	○	○	○
米澤 暁裕	一般社団法人 東京バス協会 乗合業務 部長	○						
富樫 秀樹	一般社団法人 東京バス協会 乗合業務 部長		○	○	○	○	○	○
小池 毅	一般社団法人 東京ハイヤー・ タクシー協会 業務部長	○	○	○	○	○	○	
高橋 哲哉	一般社団法人 東京ハイヤー・ タクシー協会 専務理事							○
小林 康雄	多摩市視覚障害者 福祉協会 理事	○	○	○	○	○	○	○
勝手 春幸	多摩市身体障害者 福祉協会 理事長	○						
小林 義治	多摩市身体障害者 福祉協会 理事長			○	○	○	○	○
大石 欣也	多摩市聴覚障害者 福祉 福祉対策部長	○	○	○				
宮崎 俊文	多摩市聴覚障害者 協会 副会長				○	○	○	○
中村 一雄	多摩市自治連合会 会長	○	○	○	○	○	○	○
佐々木 茂	多摩市老人クラブ 連合会 副会長	○	○	○				
渡会 博之	多摩市老人クラブ 連合会 副会長				○	○	○	○
鈴木 淳	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画 専門官 (総務企画担当)	○						
中山 俊夫	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画 専門官(総務企画担当)		○	○	○	○	○	○

氏名	所属	各回における委員状況						
		第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回
		R6.1.17	R6.10.23	R7.2.4	R7.5.19	R7.8.29	R7.11.18	R8.2.13
鎌塚 俊充	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画 専門官(輸送担当)	○						
佐藤 義尚	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画 専門官(輸送担当)		○	○				
小林 聡	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画 専門官(輸送担当)				○	○	○	○
横溝 輝昭	京王バス労働組合 多摩支部 支部長	○	○	○	○	○		
佐々木 浩幸	京王バス労働組合 多摩支部 支部長						○	○
大場 伸	飛鳥交通 ニュータウン 労働組合 執行委員長	○						
菅野 博明	飛鳥交通 ニュータウン 労働組合 執行委員		○	○	○	○	○	○
二瓶 秀雄	小田急交通 南多摩労働組合 書記長	○	○	○	○	○	○	○
山中 重樹	京王自動車労働組合 桜ヶ丘支部 支部長	○	○	○	○	○		
関谷 隆史	京王自動車労働組合 桜ヶ丘支部 支部長						○	○
塚原 輝浩	東京都南多摩東部 建設事務所 管理課長	○	○	○				
山下 邦洋	東京都南多摩東部 建設事務所 管理課長				○	○	○	○
武山 信幸	東京都都市整備局 都市基盤部交通企画課 地域公共交通 担当課長		○	○				
吉川 昌孝	東京都都市整備局 都市基盤部 地域公共交通 担当課長				○	○	○	○
吉越 守	警視庁多摩中央警察署 交通課長	○						
山下 宏	警視庁多摩中央警察署 交通課長		○	○				
永吉 申二	警視庁多摩中央警察署 交通課長				○	○	○	○
佐藤 稔	多摩市都市整備 部長	○	○	○				
小柳 一成 (★)	多摩市都市整備 部長				○	○	○	○

★:次期多摩市交通マスタープラン検討部会の委員も兼任

2. 検討経緯

多摩市地域公共交通会議および次期多摩市交通マスタープラン検討部会における検討経緯は下記のとおり。また、市民意見を反映させるため、「地域別意見交換会」、「各種アンケート調査」、「パブリックコメント」を実施した。

開催日	議題
令和6年1月17日	【第15回多摩市地域公共交通会議】 <ul style="list-style-type: none"> ● 多摩市交通マスタープランに基づく評価指標等について ● 次期多摩市交通マスタープランの作成について
令和6年10月23日	【第16回多摩市地域公共交通会議】 <ul style="list-style-type: none"> ● 多摩市地域公共交通会議設置要綱の改正について ● 多摩市交通マスタープランに基づく評価指標等について ● 次期多摩市交通マスタープランの策定について ● 多摩市ミニバス南北線路線について ● 相模原バス路線の廃止について
令和6年11月 18日・22日・30日	【地域別意見交換会】 <ul style="list-style-type: none"> ● 参加者数延べ20人 (永山地区9人、聖蹟桜ヶ丘地区7人、多摩センター・唐木田地区4人)
令和7年2月4日	【第17回多摩市地域公共交通会議】 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域別意見交換会の開催結果について ● アンケート調査実施計画(案)について
令和7年2月27日 ～3月11日	【中学生アンケート調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 配布枚数2,900枚、回収数1,464票、回収率50.6%
令和7年2月27日 ～3月20日	【高校生アンケート調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 配布枚数1,252枚、回収数299票、回収率23.9%
令和7年2月28日	【路線バス利用者アンケート調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 配布枚数4,780枚、回収数1,890票、回収率39.5% 【ミニバス利用者アンケート調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 配布枚数1,299枚、回収数673票、回収率52.0%。 【バス乗降カウント調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 市内各駅を発着する路線バスのうち、896便を対象に調査を実施
令和7年3月18日 ～3月31日	【市民アンケート調査】 <ul style="list-style-type: none"> ● 配布枚数3,000枚、回収数1,117票、回収率37.2%
令和7年5月19日	【第18回多摩市地域公共交通会議】 <ul style="list-style-type: none"> ● アンケート調査結果について ● 多摩市地域公共交通の課題(案)について ● 次期多摩市交通マスタープラン検討部会について

開催日	議題
令和7年7月22日	【第1回次期多摩市交通マスタープラン検討部会】 <ul style="list-style-type: none"> ● 多摩市地域公共交通の課題等について ● 多摩市ミニバス再編について
令和7年8月29日	【第19回多摩市地域公共交通会議】 <ul style="list-style-type: none"> ● 多摩市交通マスタープランに基づく評価指標と目標値について ● 多摩市地域公共交通の課題等について ● 多摩市ミニバス再編について ● 多摩市ミニバス再編に伴う「多摩市運賃協議会」の設置について
令和7年9月 26日・29日・30日	【オープンハウス】 <ul style="list-style-type: none"> ● 来場者数約700人(推計)、パンフレット配布数465枚
令和7年10月20日 (検討部会)	【第2回次期多摩市交通マスタープラン検討部会】 【第20回多摩市地域公共交通会議】
令和7年11月18日 (交通会議)	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンハウスの結果について ● 多摩市交通マスタープラン(素案)について ● パブリックコメントの実施について ● 多摩市ミニバス再編について
令和7年12月22日 ～令和8年1月21日	【パブリックコメント】 <ul style="list-style-type: none"> ● 意見提出者3人、意見数8件
令和8年2月4日 (検討部会)	【第3回次期多摩市交通マスタープラン検討部会】 【第21回多摩市地域公共交通会議】
令和8年2月13日 (交通会議)	<ul style="list-style-type: none"> ● パブリックコメント結果の報告について ● 次期多摩市交通マスタープランについて ● 令和8年度の事業スケジュールについて

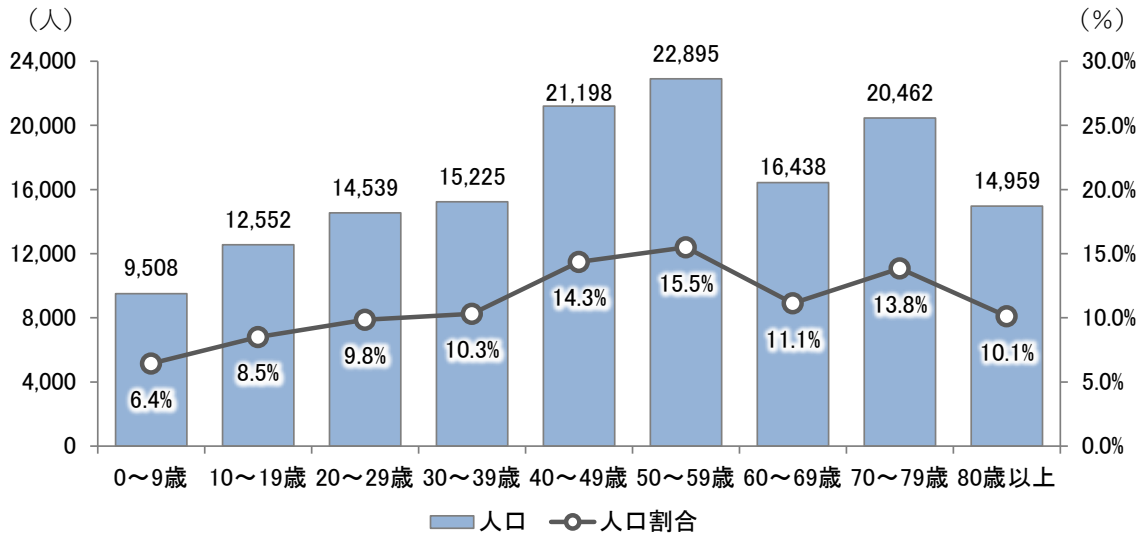
現状整理結果

1. 統計データ集計

次期多摩市交通マスタープランの策定にあたって、整理した統計データは下記のとおり。

【年齢構成】

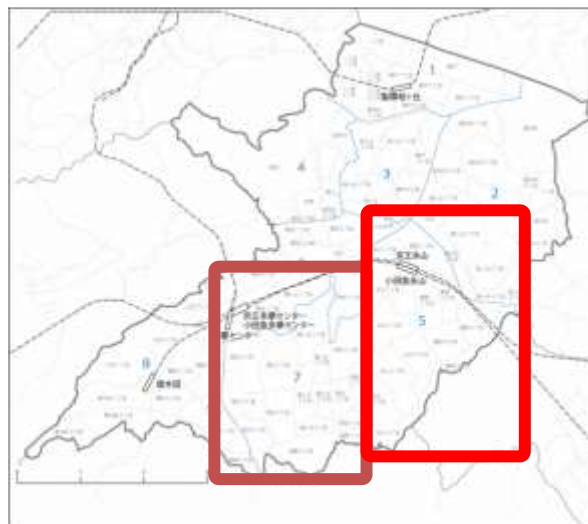
- 年齢構成をみると、40代～50代が特に多い。70代以上の人口は23.9%である。



出典: 住民基本台帳(令和6年1月1日時点)

【地区別の高齢化率】

- 地域別の高齢化率をみると、多摩センター駅南側・永山駅南側において高齢化が進行している。

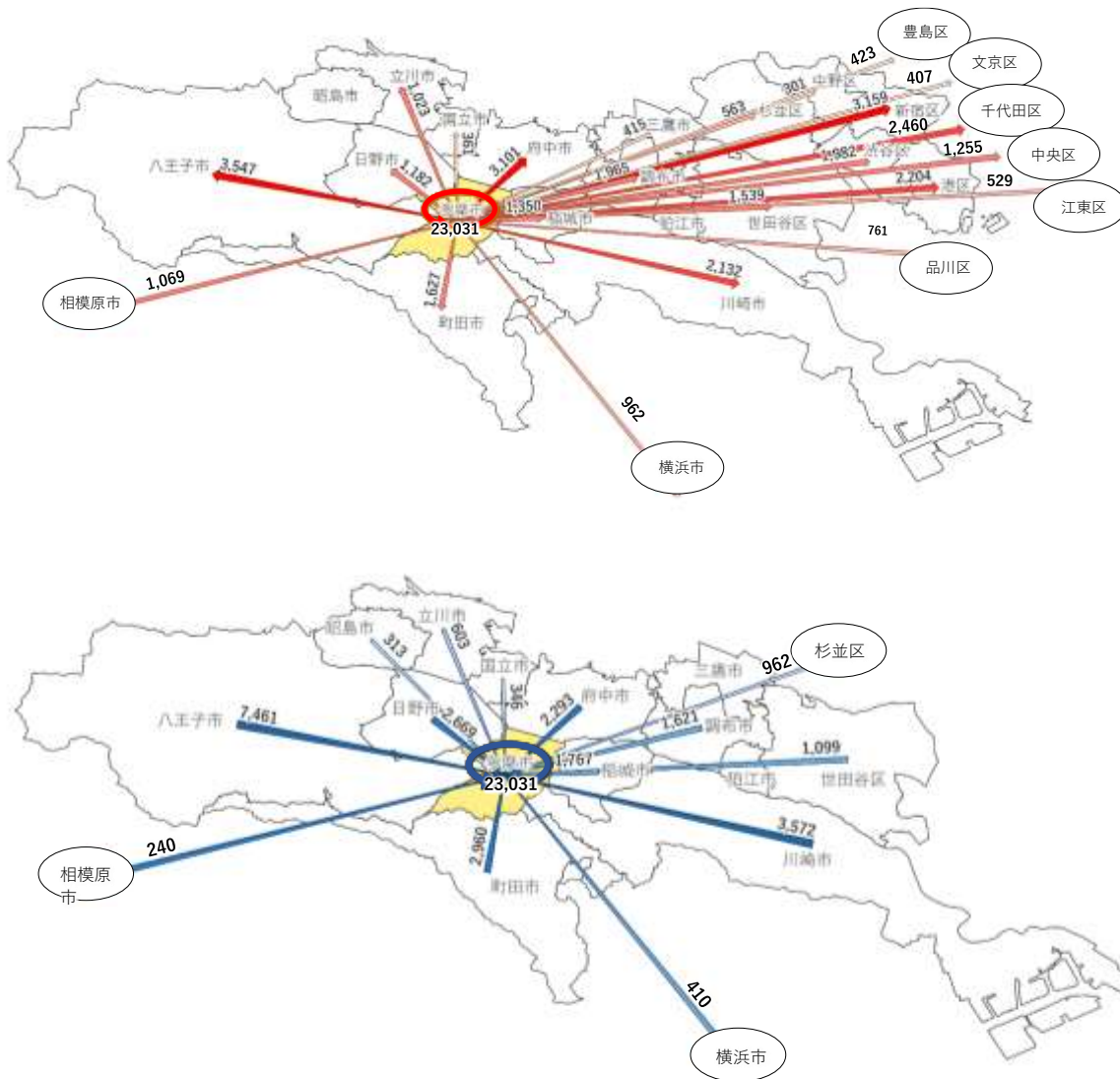


令和6年	第1地域	第2地域	第3地域	第4地域	第5地域	第6地域	第7地域	第8地域
0～14歳	1,743	2,377	1,119	1,846	2,615	1,438	2,067	2,335
15～64歳	11,372	12,520	5,889	9,763	14,555	9,608	12,734	12,375
65歳以上	3,577	5,359	2,754	3,964	8,333	4,277	9,903	5,253
人口	16,692	20,256	9,762	15,573	25,503	15,323	24,704	19,963
高齢化率	21.4%	26.5%	28.2%	25.5%	32.7%	27.9%	40.1%	26.3%

出典: 住民基本台帳(令和6年1月1日時点)

【通勤状況】

- 市外への通勤は 八王子市、府中市、23区 が多い。
- 通勤による市外からの流入は 八王子市、川崎市 が多い。



出典：令和2年国勢調査

【通学状況】

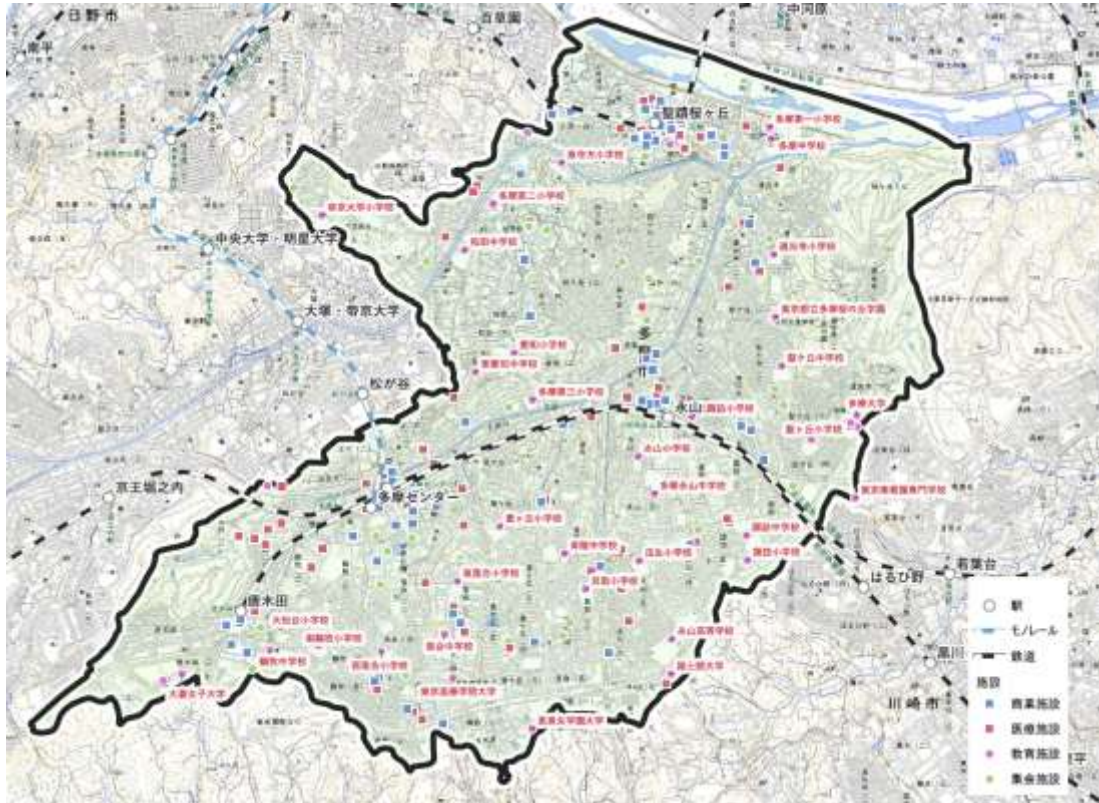
- 市外への通学は 八王子市、世田谷区などが多い。
- 通学による市外からの流入は 町田市、八王子市などが多い。



出典: 令和2年国勢調査

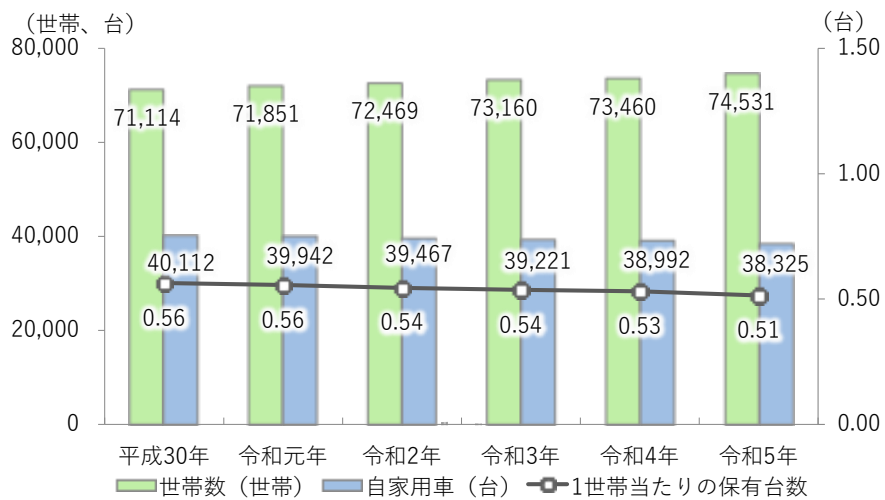
【施設分布状況】

- 商業施設は、鉄道駅周辺に多く集積している。住宅地内にもスーパー等が点在している。
- 医療施設は、鉄道駅周辺に多く集積している。住宅地内にもクリニック等が点在している。
- 公共施設は各地域に点在している。



【自家用車保有台数】

- 1世帯あたりの自家用車保有台数は、0.51台/世帯であり、自家用車を持たない世帯もみられる。



出典：【自家用車台数】関東運輸局統計情報 / 【世帯数】住民基本台帳

2. GPS データ分析

(1)集計概要

祝日・特異日が少ない「2024年6月1日～30日分」のデータを用いて、分析を行った。
データの概要は、次のとおり。

表 データの概要

項目	内容
データ取得方法	GPS データ ※携帯キャリアに関わらず、複数アプリ(120種類以上)と提携し、かつ、Bluetoothビーコンも含めて、データを取得
集計形式	出発点、到着点とともに250mメッシュに整理したOD表
集計範囲	多摩市内
集計期間	2024年6月

表 購入データの項目

	データ項目	例	備考
1	出発地 メッシュコード(250m単位)	50303303232	11桁
2	到着地 メッシュコード(250m単位)	50303303241	11桁
3	年月	2024年6月	
4	平休	平日	平日・休日
5	時間帯	7時台	1時間刻み
6	年代	20代	10歳刻み
7	交通手段	電車・車・徒歩・不明	
8	居住地	多摩市民	多摩市民・それ以外の2区分
9	移動人数	120人	拡大係数を乗じた数値
10	出発地 市区町村コード	40132	
11	到着地 市区町村コード	40132	

表 購入データのイメージ

出発地メッシュ	到着地メッシュ	年月	平日・休日	時間帯	年代	交通手段	居住地	移動人数	出発地自治体コード	到着地自治体コード
5339469731	5339030142	2024/10	休日		010代	不明	多摩市民	1.058268906	13-122	14-207
5339469814	5339258434	2024/10	休日		010代	鉄道	それ以外	1.800019141	13-122	13-111
5339467733	5339355914	2024/10	平日		010代	鉄道	多摩市民	2.449479974	13-122	13-103
5339467724	5339869922	2024/10	平日		010代	車	それ以外	2.496598998	13-122	13-123
5339468932	5339879134	2024/10	平日		010代	鉄道	多摩市民	2.006145268	13-122	12-227
5339465844	5339460824	2024/10	休日		010代	不明	それ以外	2.613258935	13-122	13-123
5339468912	5339460843	2024/10	平日		010代	車	それ以外	2.336129236	13-122	13-123
5339468934	5339461932	2024/10	休日		010代	車	それ以外	3.028180833	13-122	13-123
5339465832	5339463332	2024/10	平日		010代	鉄道	不明	2.222154681	13-123	13-107
5339466911	5339463424	2024/10	平日		010代	不明	多摩市民	2.475095102	13-122	13-107
5339466821	5339463542	2024/10	平日		010代	不明	多摩市民	0.854028642	13-122	13-108
5339561721	5339464424	2024/10	平日		010代	車	それ以外	1.804452504	13-122	13-107
5339469731	5339465124	2024/10	休日		010代	鉄道	それ以外	0.23425231	13-122	13-106
5339560921	5339465124	2024/10	平日		010代	鉄道	多摩市民	0.70158302	13-122	13-106
5339468621	5339465441	2024/10	休日		010代	不明	それ以外	2.337734916	13-122	13-107

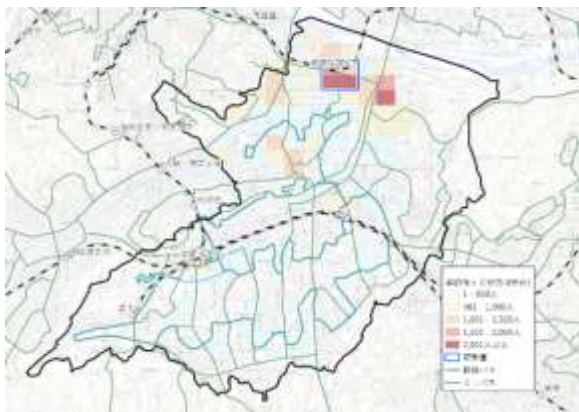
(2)集計結果

表 集計項目

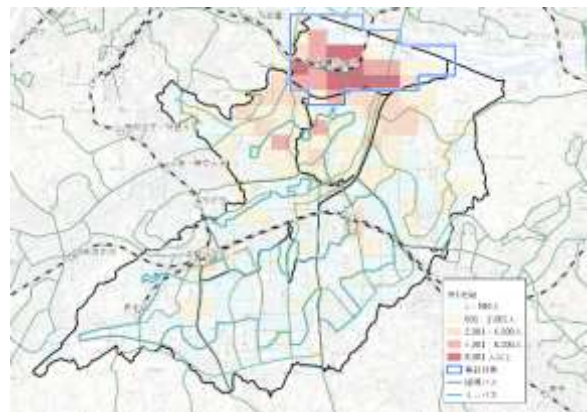
集計項目	意図	集計条件
市内鉄道駅における利用圏域(時間帯別)	<ul style="list-style-type: none"> 各駅における時間帯別の利用圏域を把握するため。 利用圏域と公共交通ネットワークを照合し、移動実態に合わせた公共交通サービスが提供されているかを確認するため。 	<p>集計パターン①</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日・休日 多摩市民・市外居住者 全時間帯 <p>集計パターン①～④</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日 多摩市民のみ 5時台～8時台(②の条件) 9時台～16時台(③の条件) 17時台～22時台(④の条件)
近隣センターにおける利用圏域	<ul style="list-style-type: none"> 近隣センターにおける利用圏域を把握するため。 利用圏域と公共交通ネットワークを照合し、移動実態に合わせた公共交通サービスが提供されているかを確認するため。 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 多摩市民のみ 9時台～16時台
各地域における外出先	<ul style="list-style-type: none"> 地域ごと(市内8地域)における移動状況を把握するため。 ミニバス南北線運行エリアにおける移動状況を把握するため。 	<p>集計パターン①～②</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日 多摩市民のみ 5時台～8時台(①の条件) 9時台～16時台(②の条件) <p>※鉄道駅が含まれるメッシュは除いて集計</p>

<集計結果の見方>

- ①利用圏域(鉄道駅および近隣センター) ②各地域における外出先



青枠内(集計対象)への移動が多いメッシュほど、着色が濃い。
【上図の場合】
連光寺・桜ヶ丘・和田から聖蹟桜ヶ丘駅への移動が多い

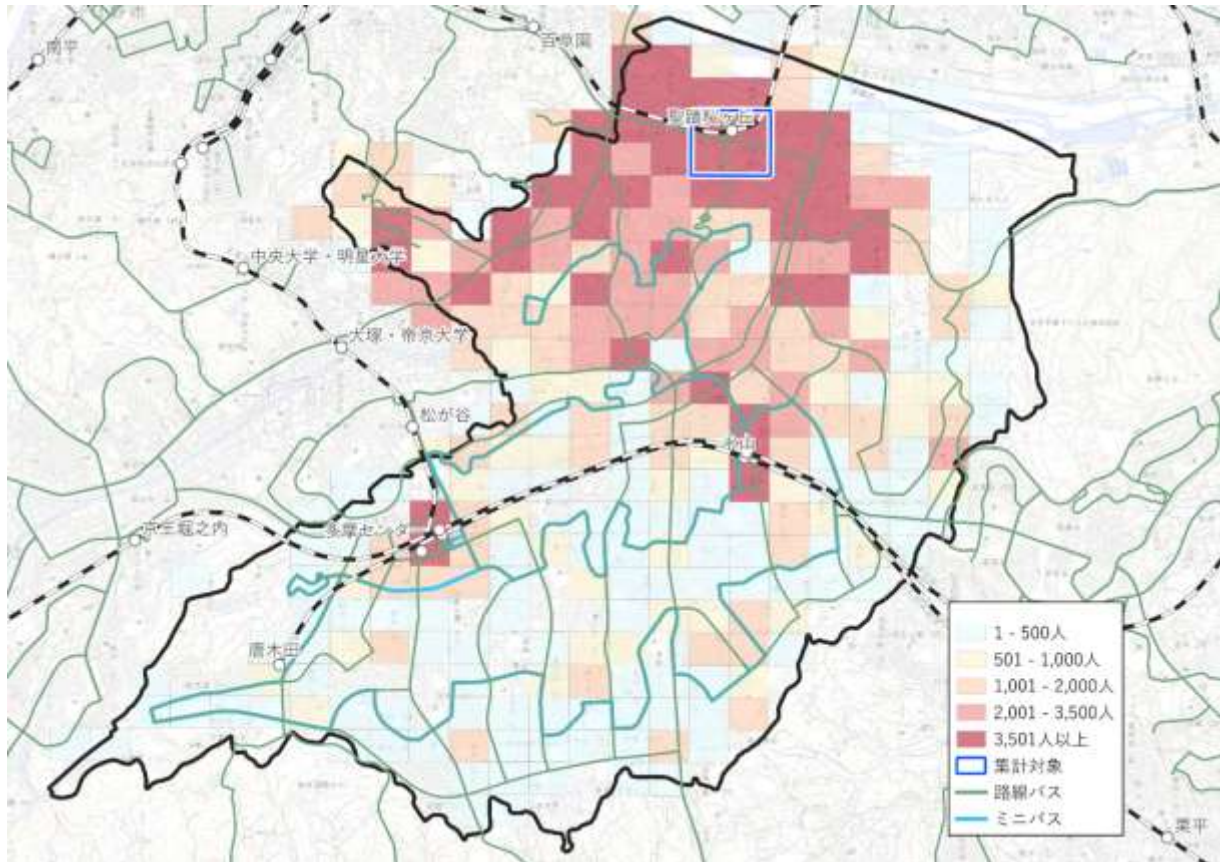


青枠内(集計対象)からの移動が多いメッシュほど、着色が濃い。
【上図の場合】
第一地域(聖蹟桜ヶ丘駅周辺)から桜が丘への移動が多い。

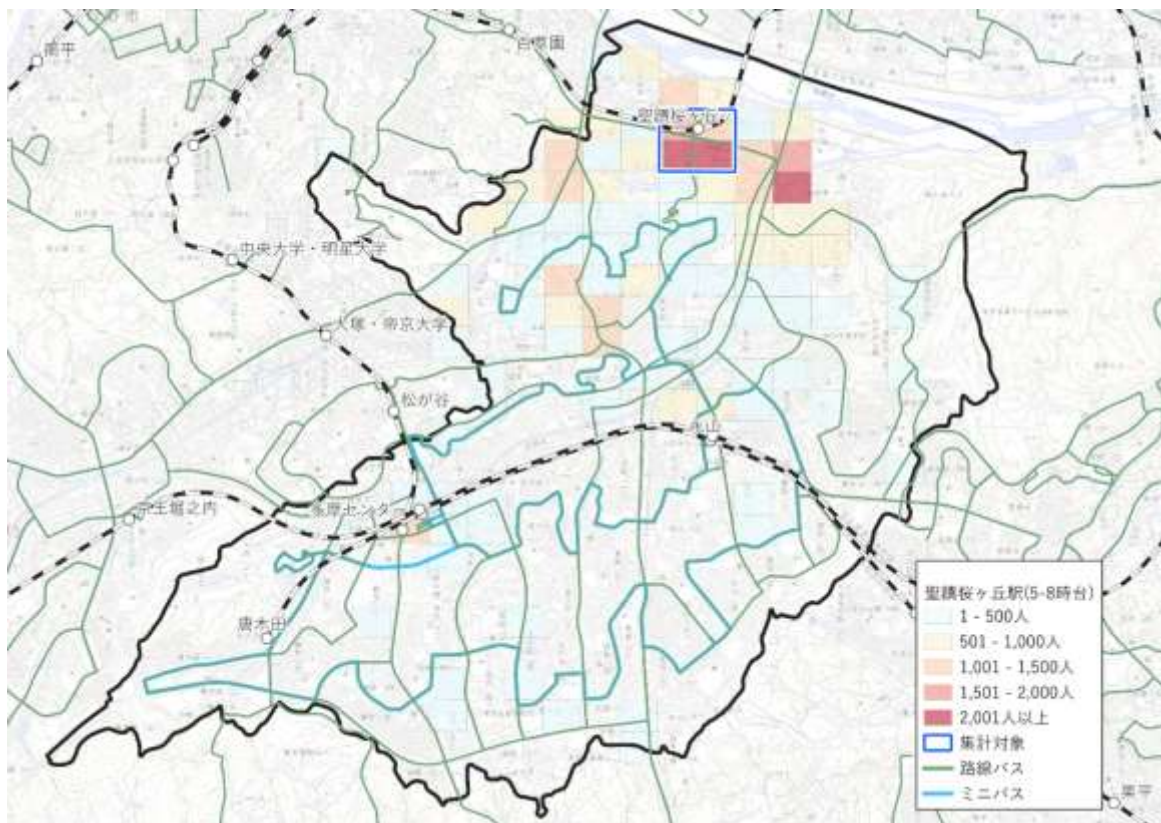
(3) 駅勢圏

(1) 聖蹟桜ヶ丘駅

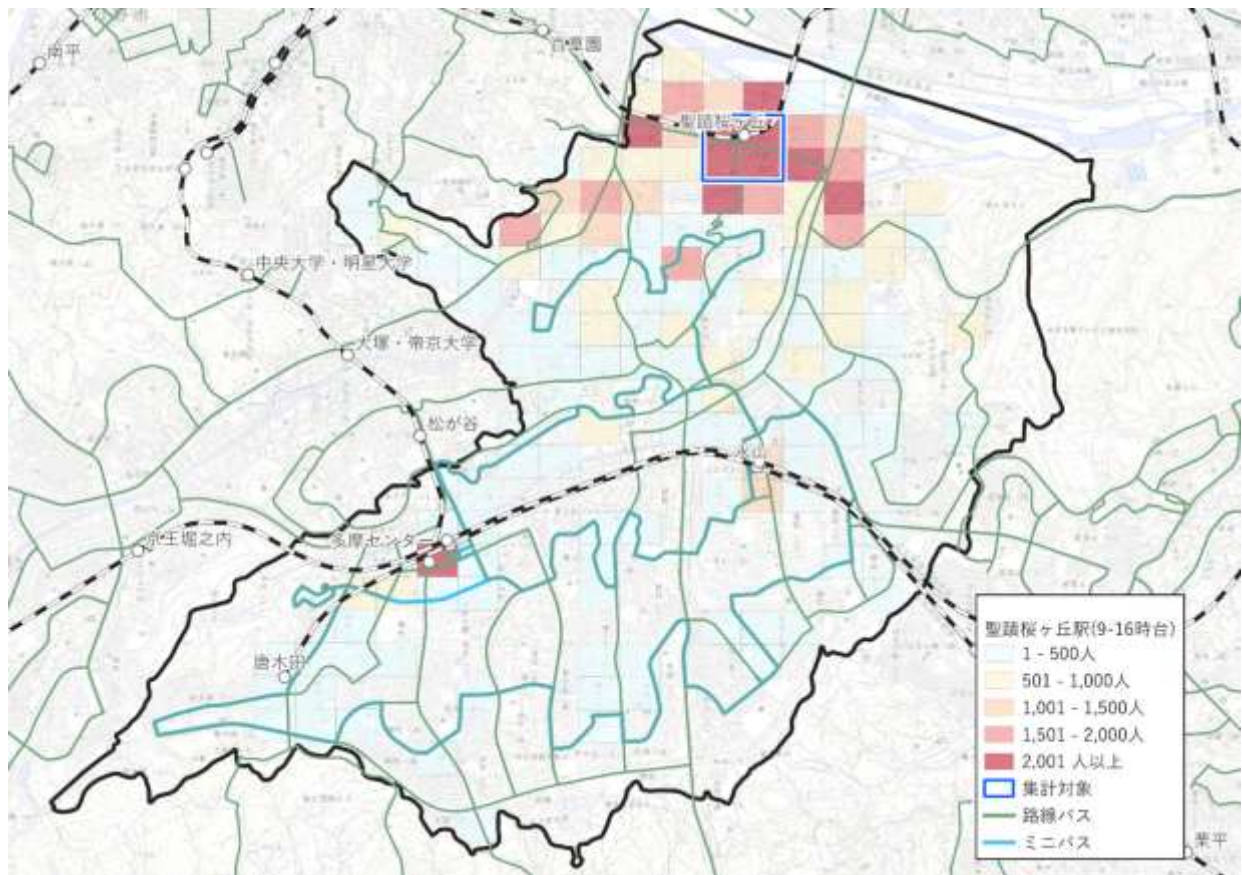
集計パターン①(平日および休日、多摩市民および市外居住者、全時間帯)



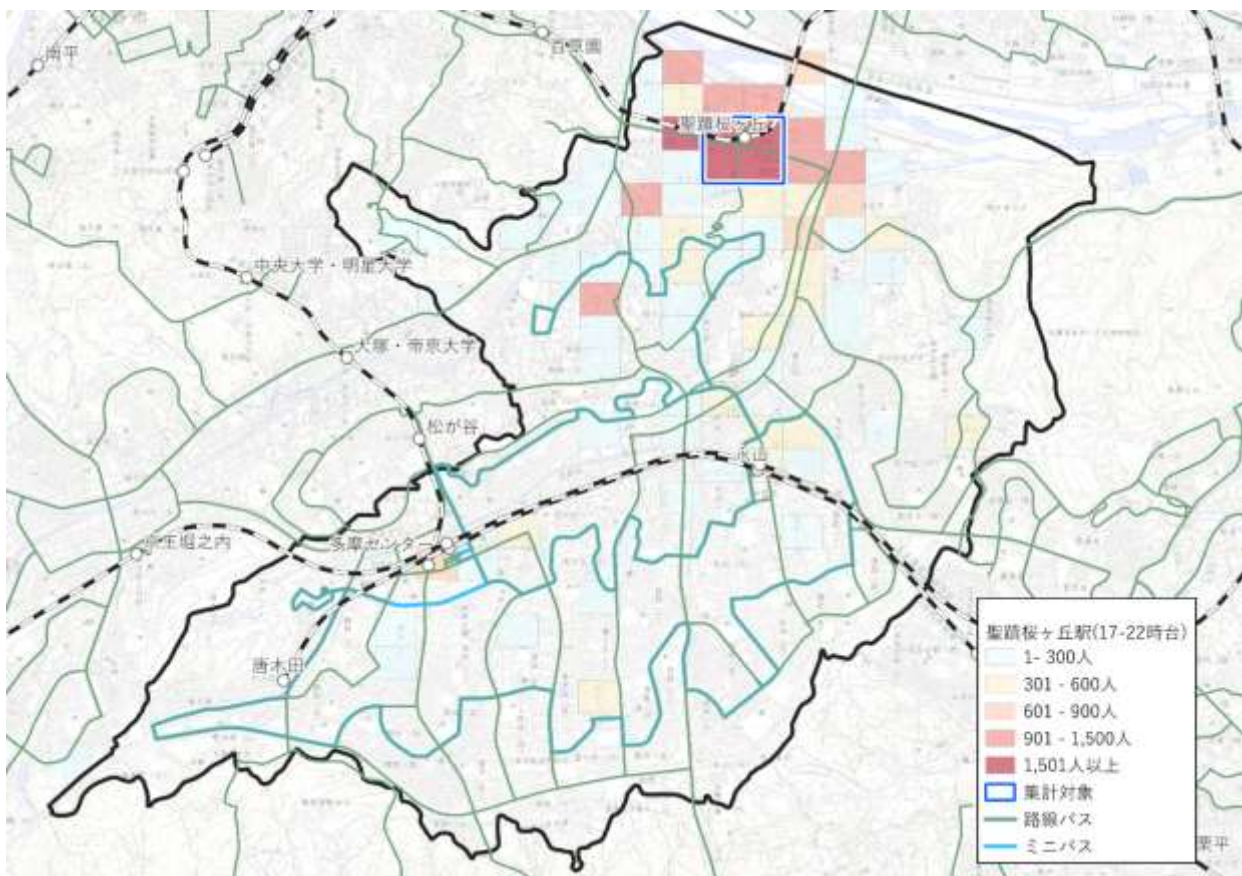
集計パターン②(平日、多摩市民、5時台～8時台)



集計パターン③(平日、多摩市民、9時台～16時台)

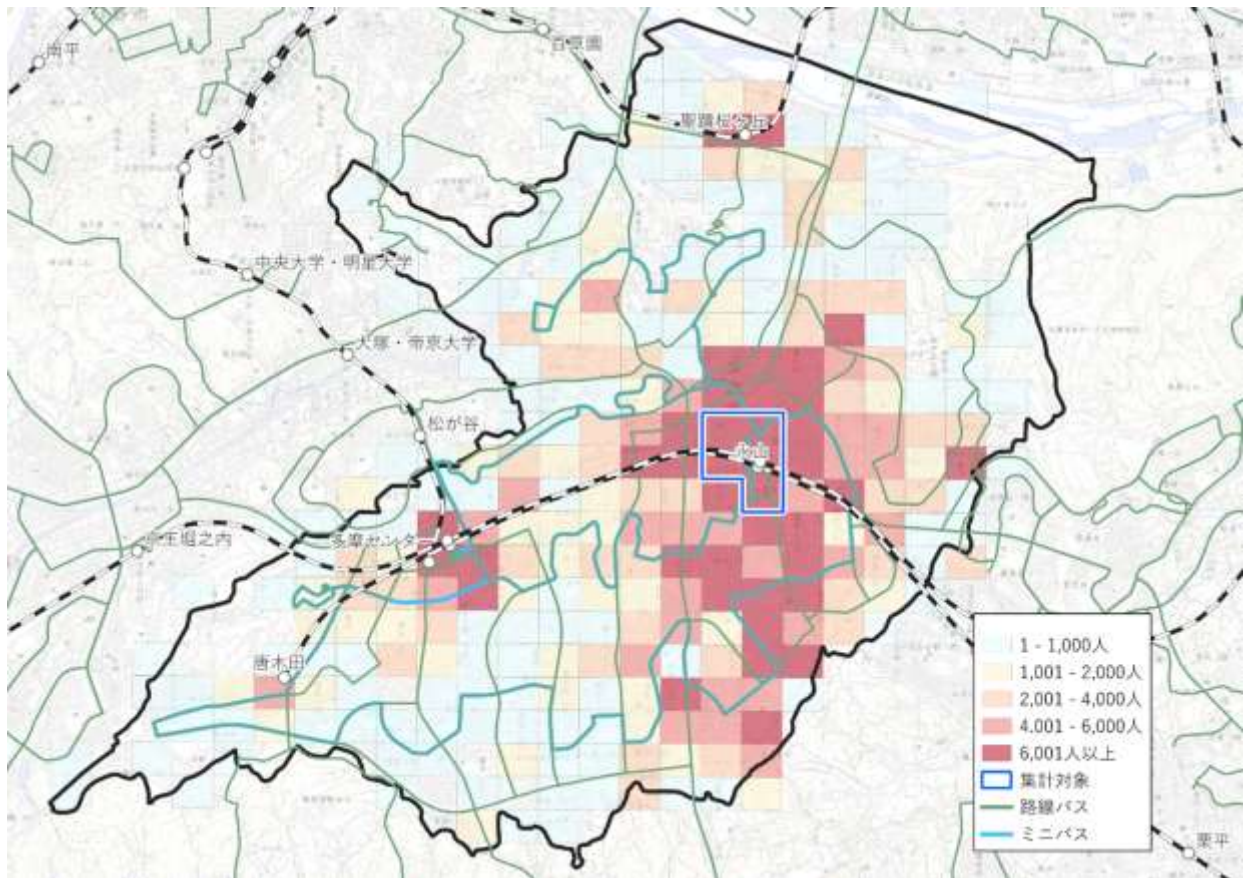


集計パターン④(平日、多摩市民、17時台～22時台)

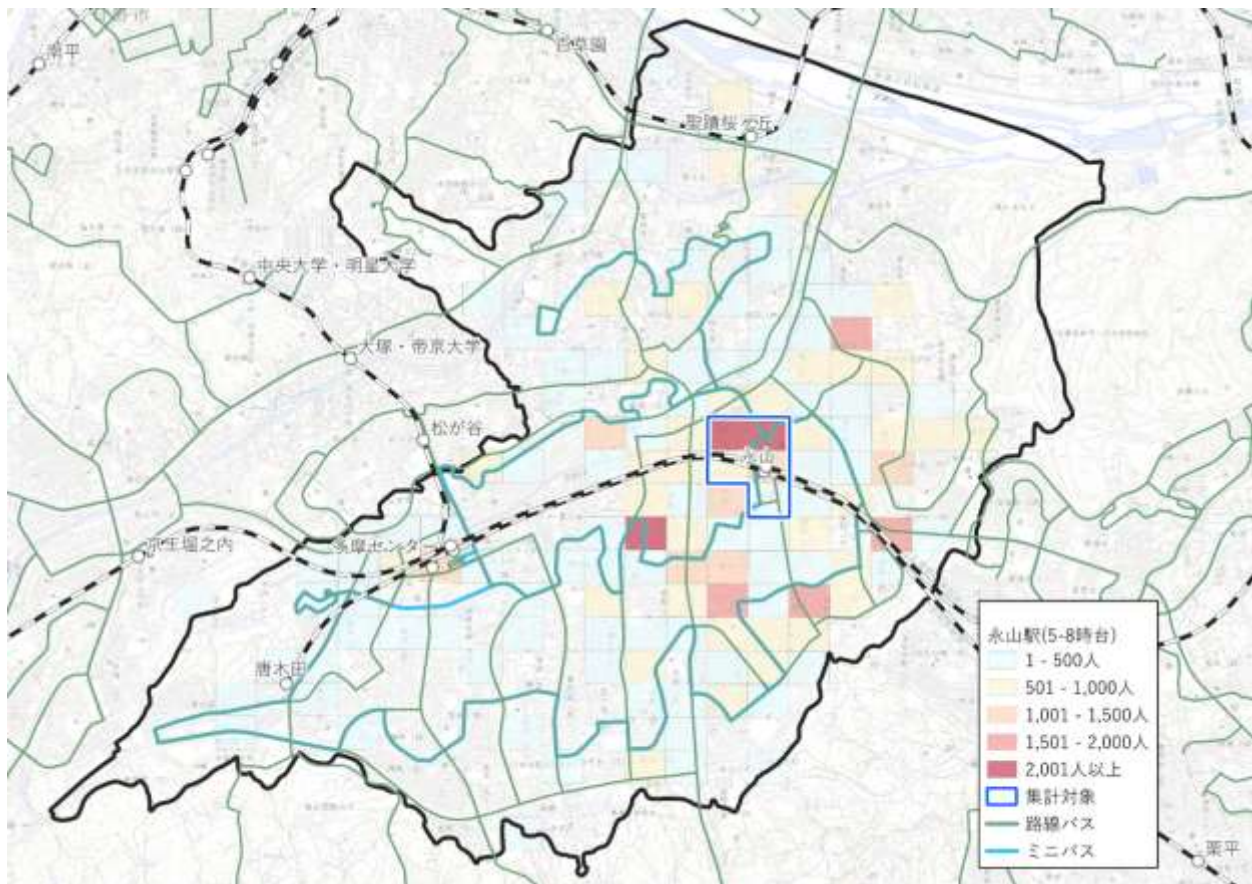


(2) 永山駅

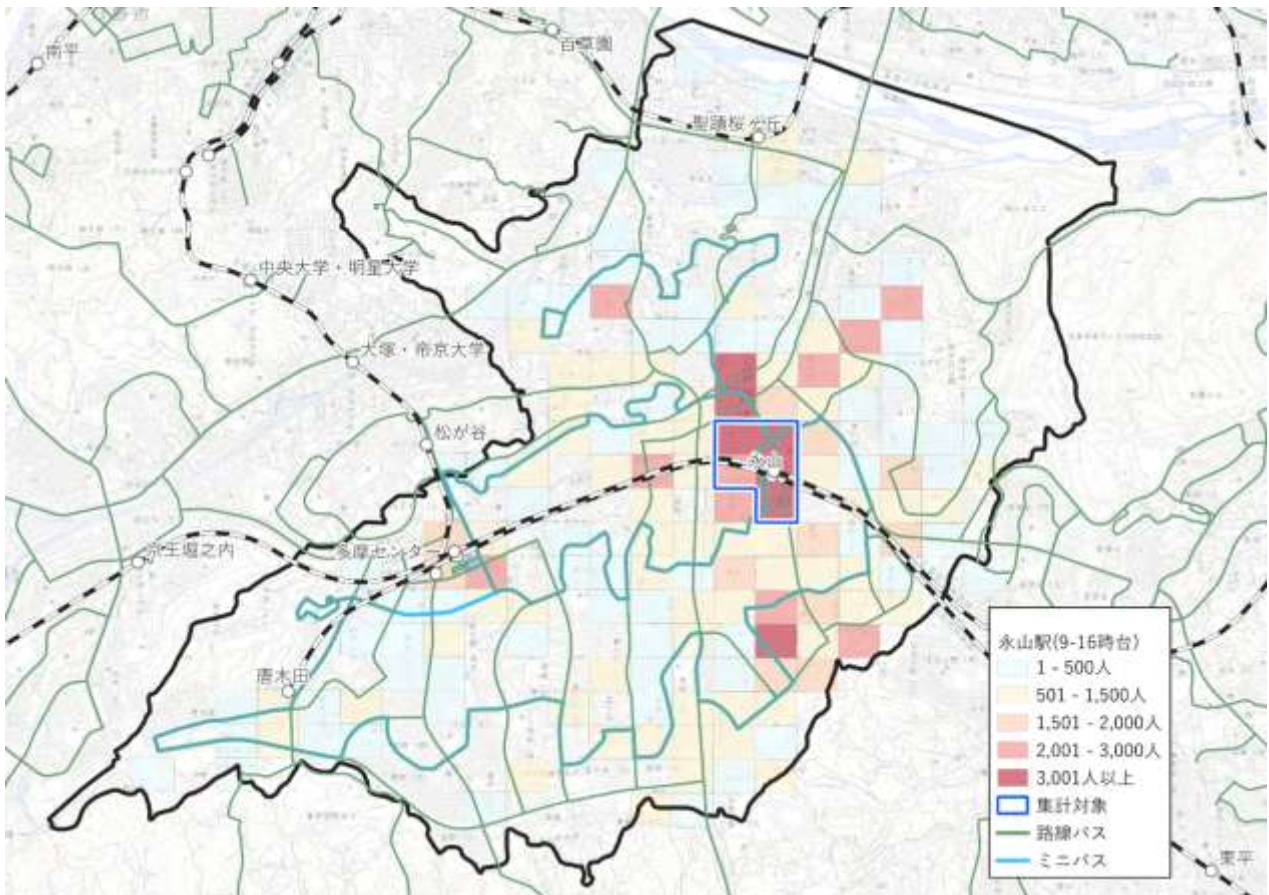
集計パターン①(平日および休日、多摩市民および市外居住者、全時間帯)



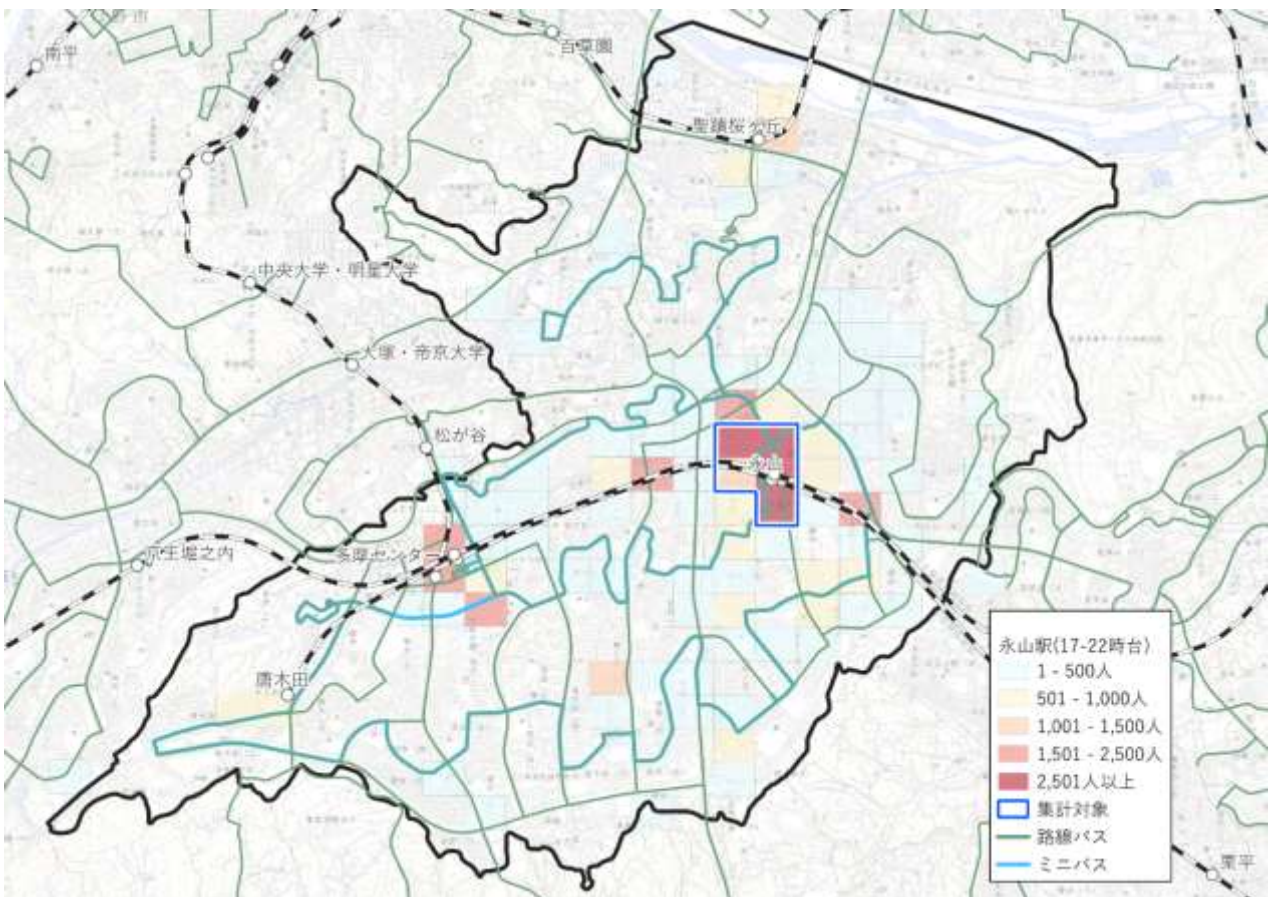
集計パターン②(平日、多摩市民、5時台~8時台)



集計パターン③(平日、多摩市民、9時台～16時台)

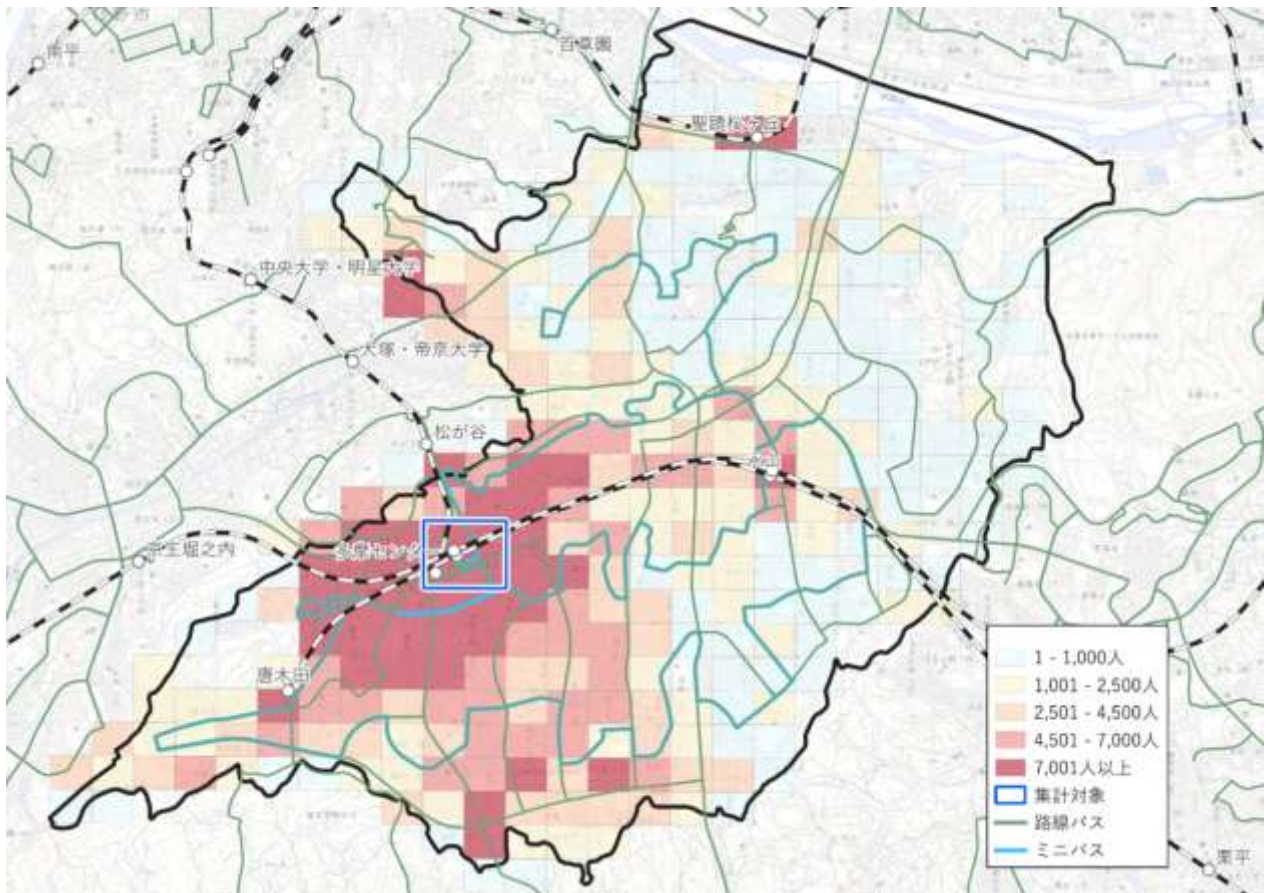


集計パターン④(平日、多摩市民、17時台～22時台)

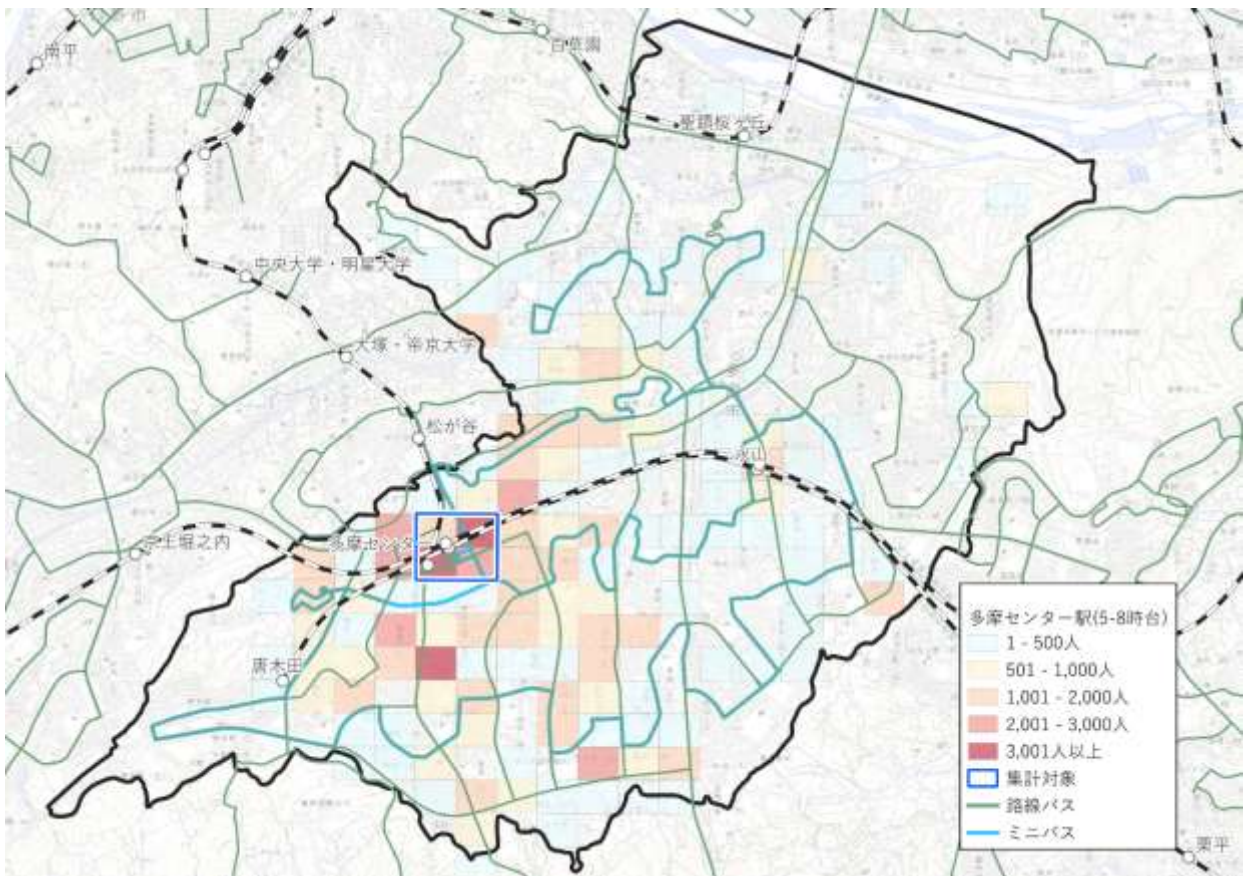


(3) 多摩センター駅

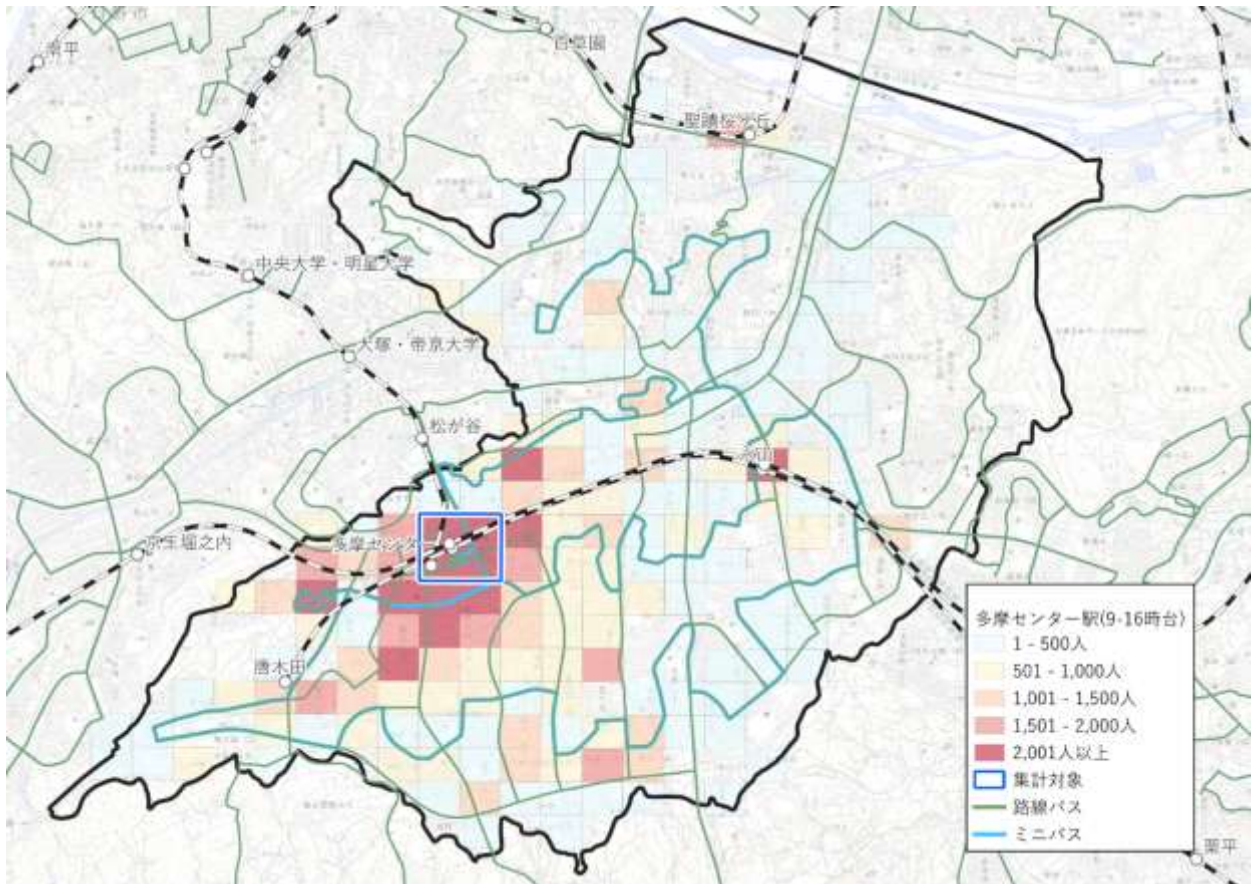
集計パターン①(平日および休日、多摩市民および市外居住者、全時間帯)



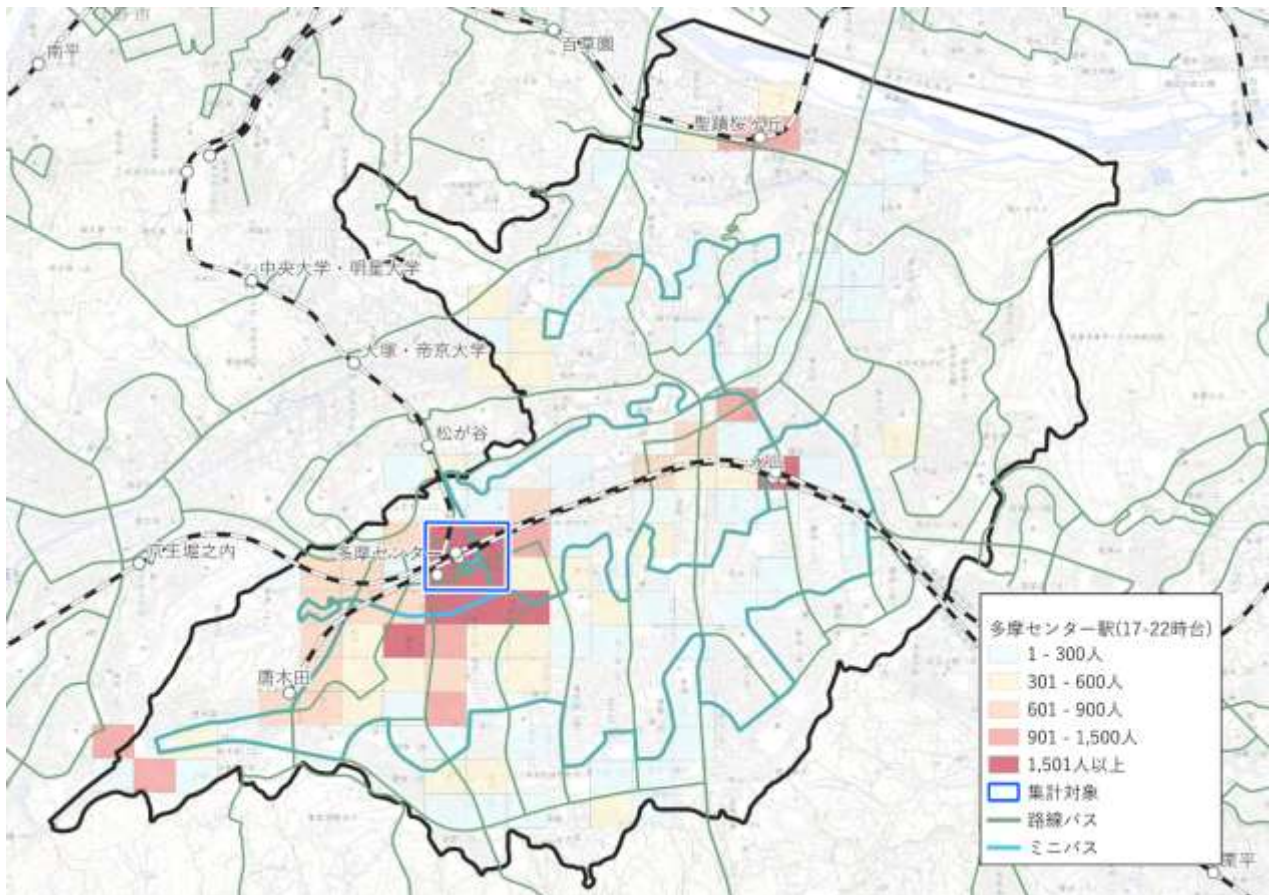
集計パターン②(平日、多摩市民、5時台～8時台)



集計パターン③(平日、多摩市民、9時台～16時台)

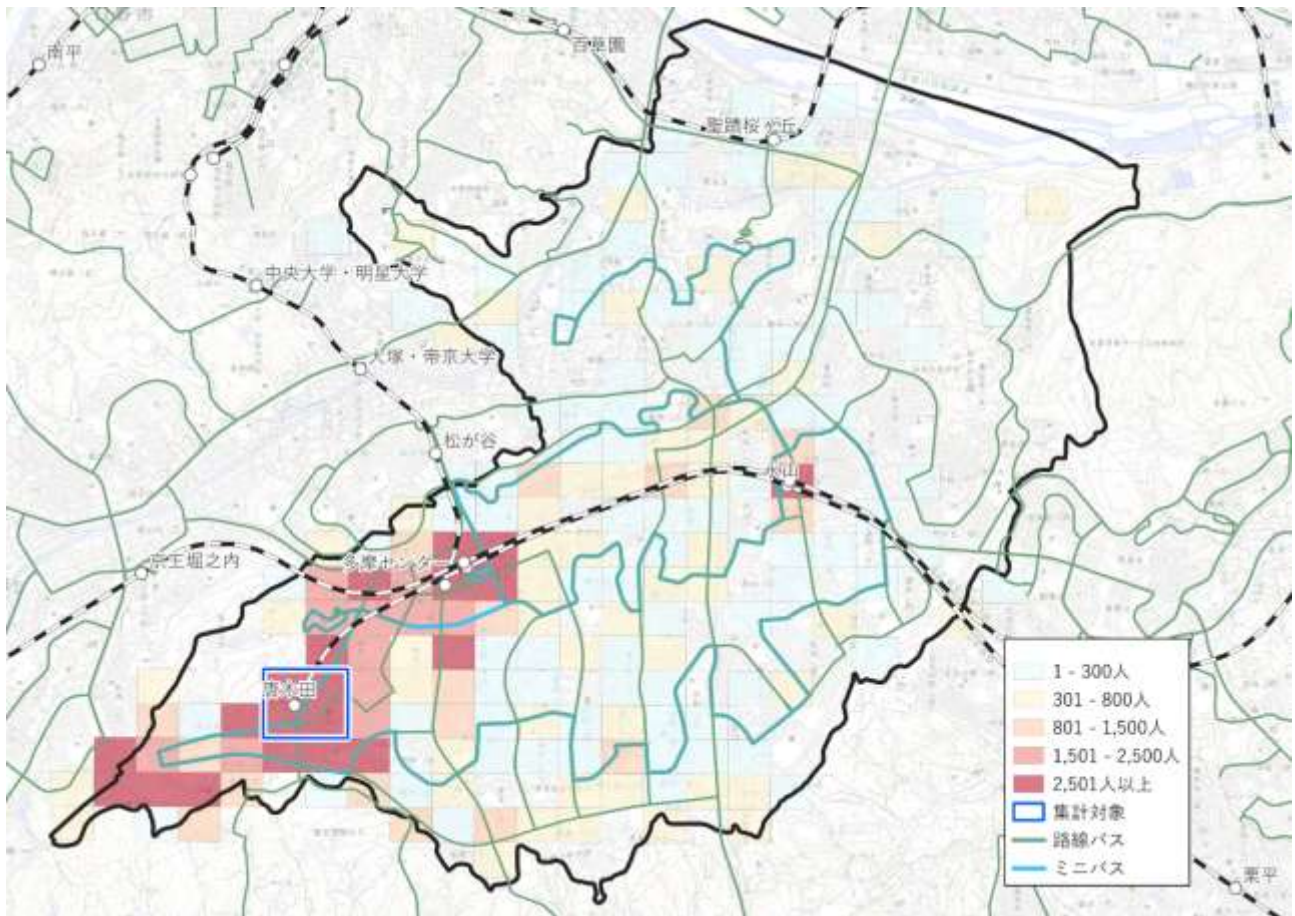


集計パターン④(平日、多摩市民、17時台～22時台)

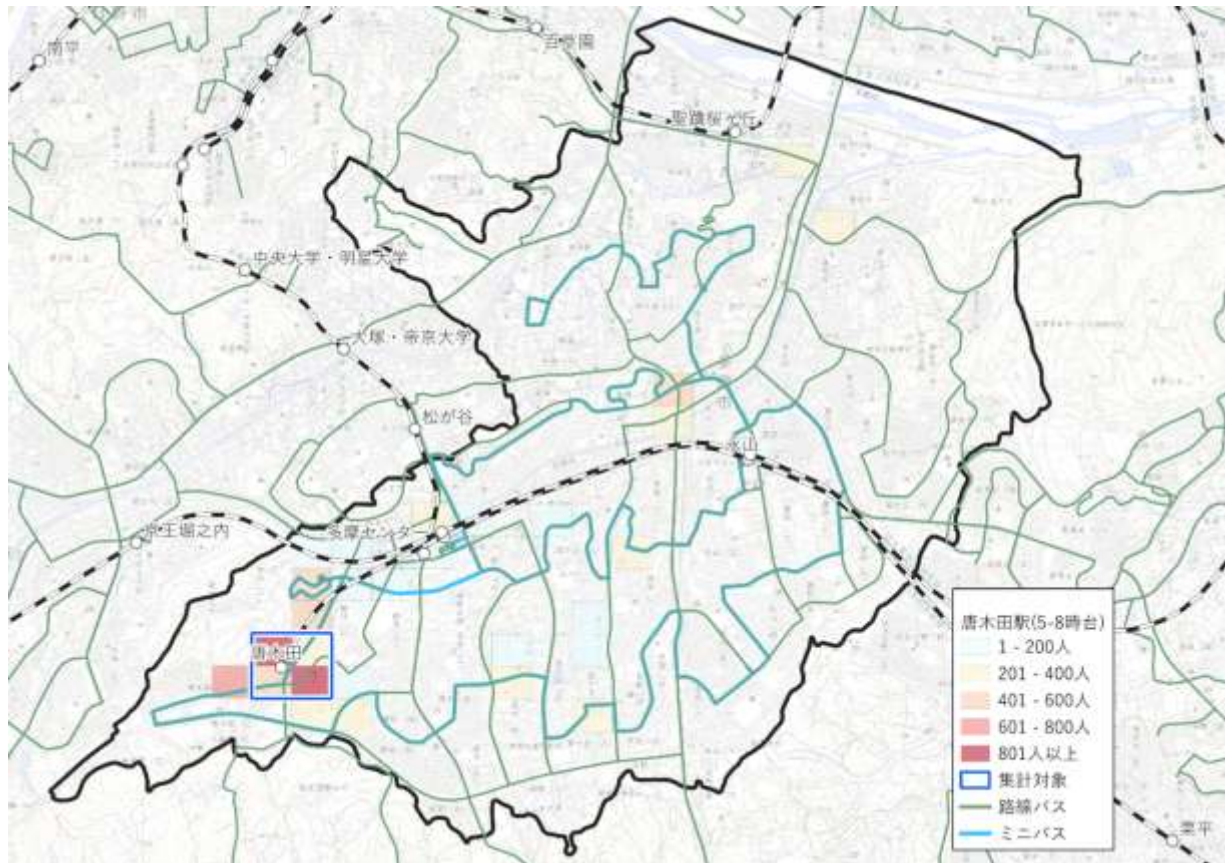


(4) 唐木田駅

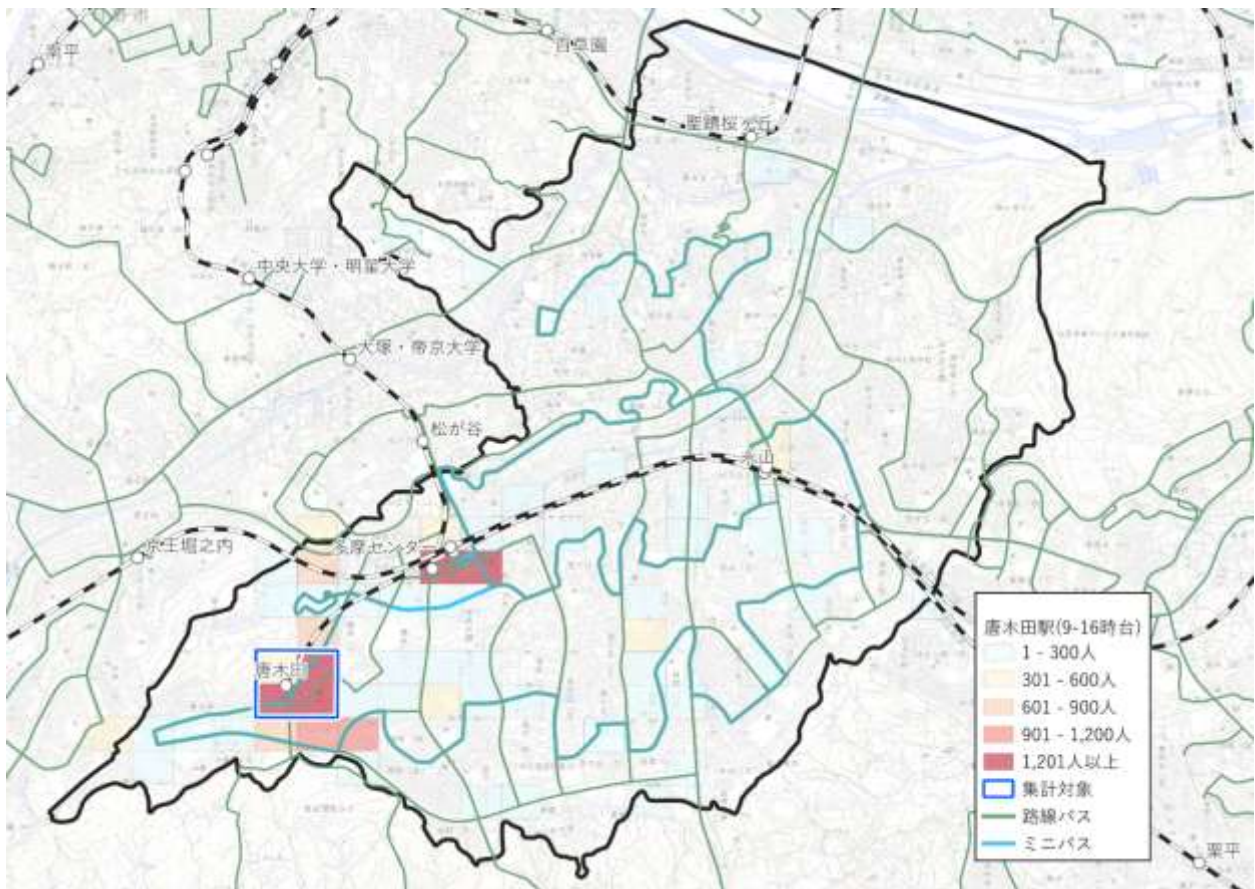
集計パターン①(平日および休日、多摩市民および市外居住者、全時間帯)



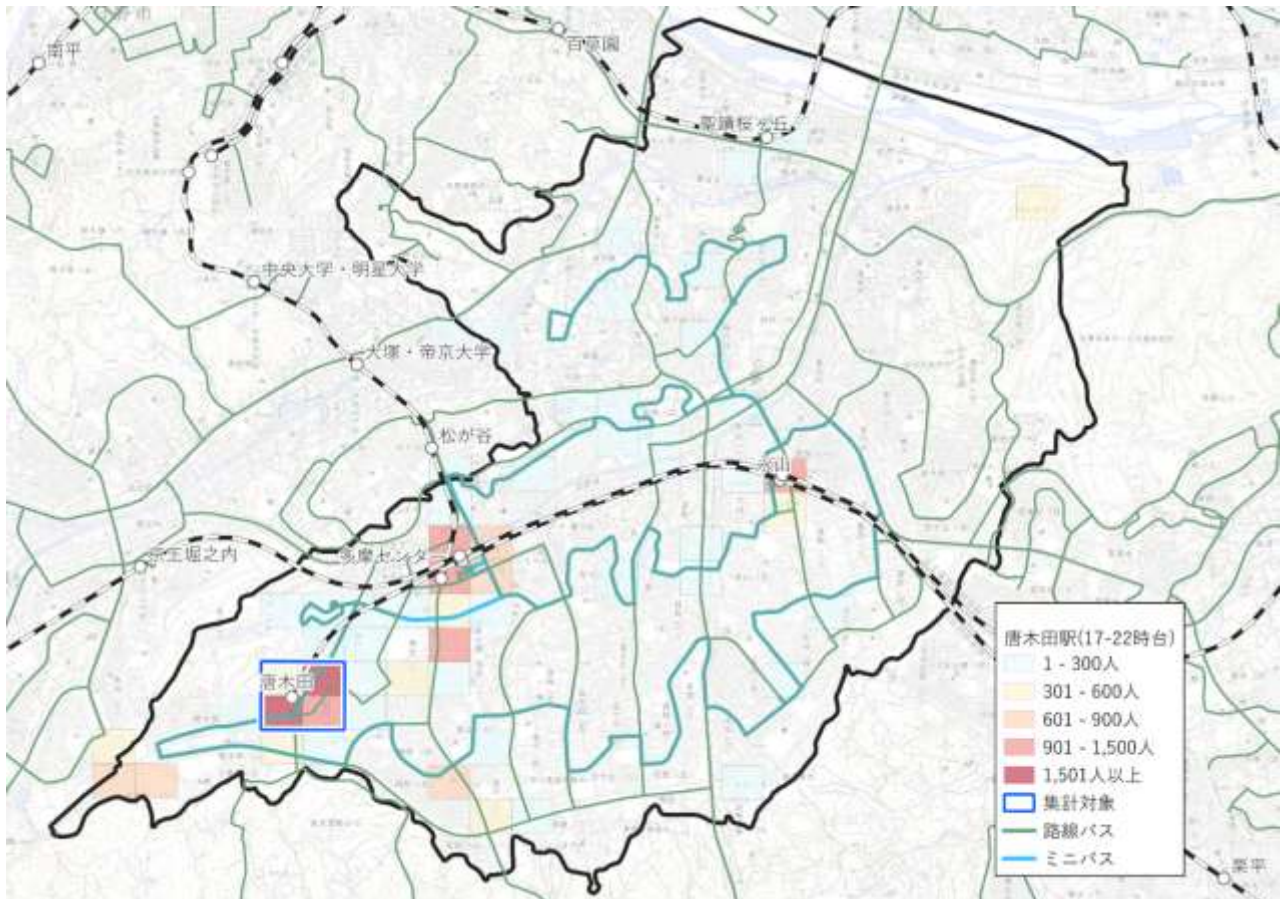
集計パターン②(平日、多摩市民、5時台～8時台)



集計パターン③(平日、多摩市民、9時台～16時台)

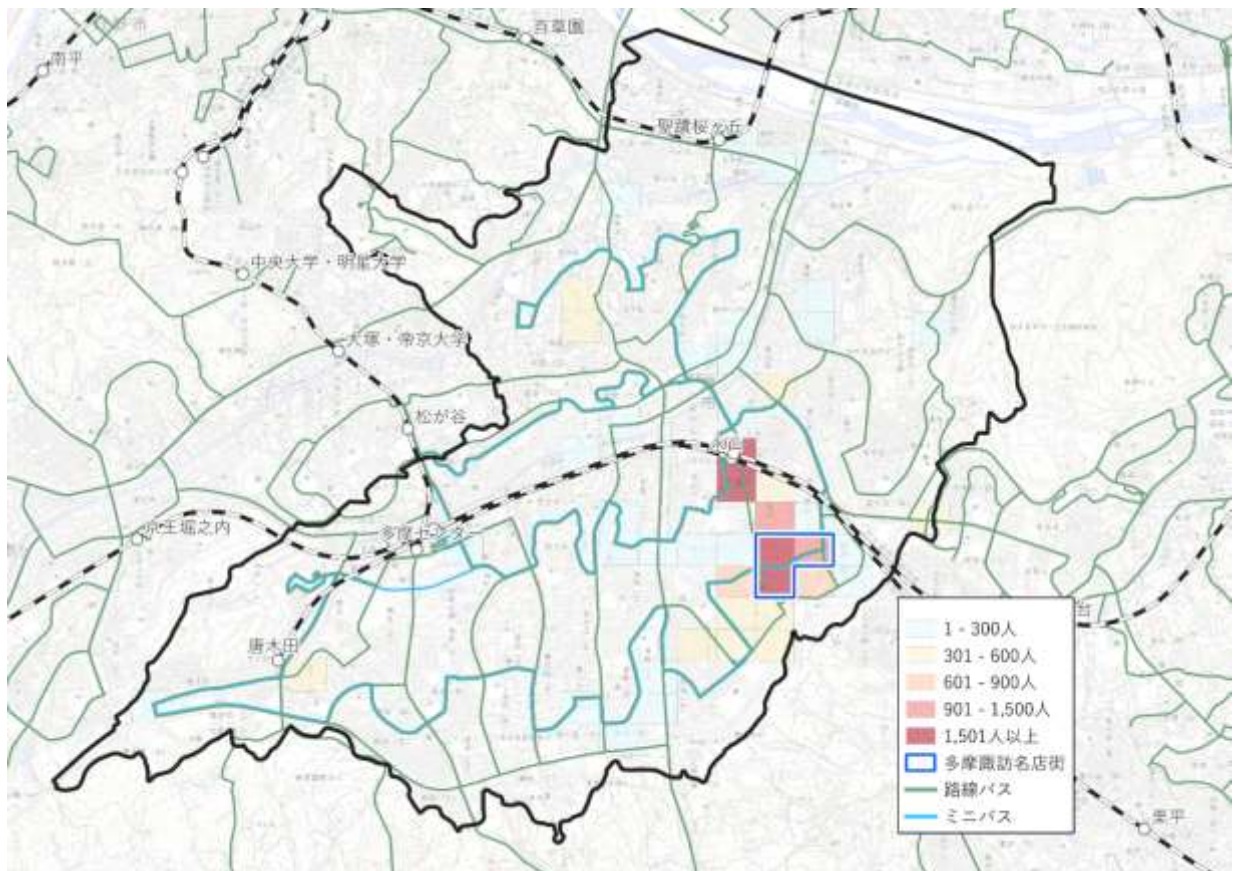


集計パターン④(平日、多摩市民、17時台～22時台)

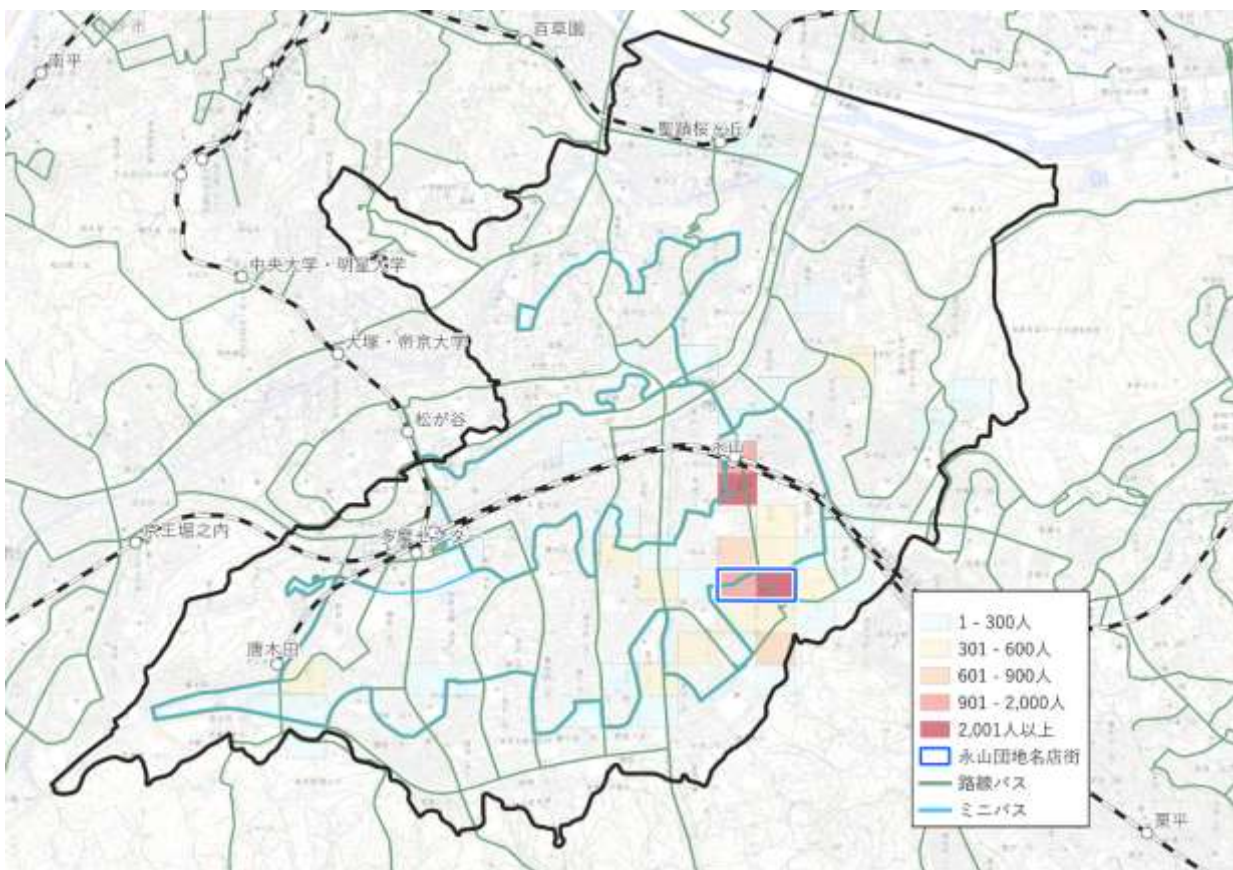


(4)近隣センターの利用圏域

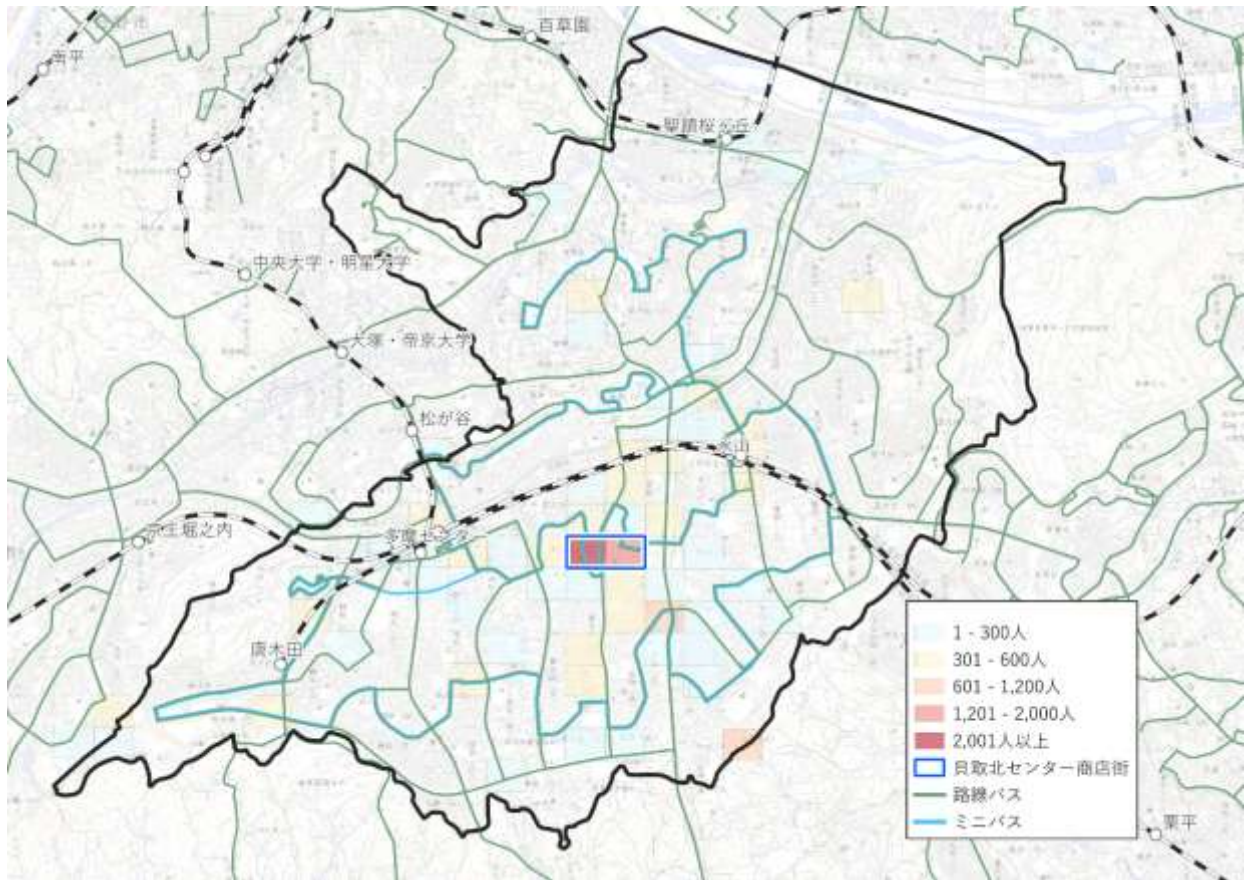
(1)多摩諏訪名店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



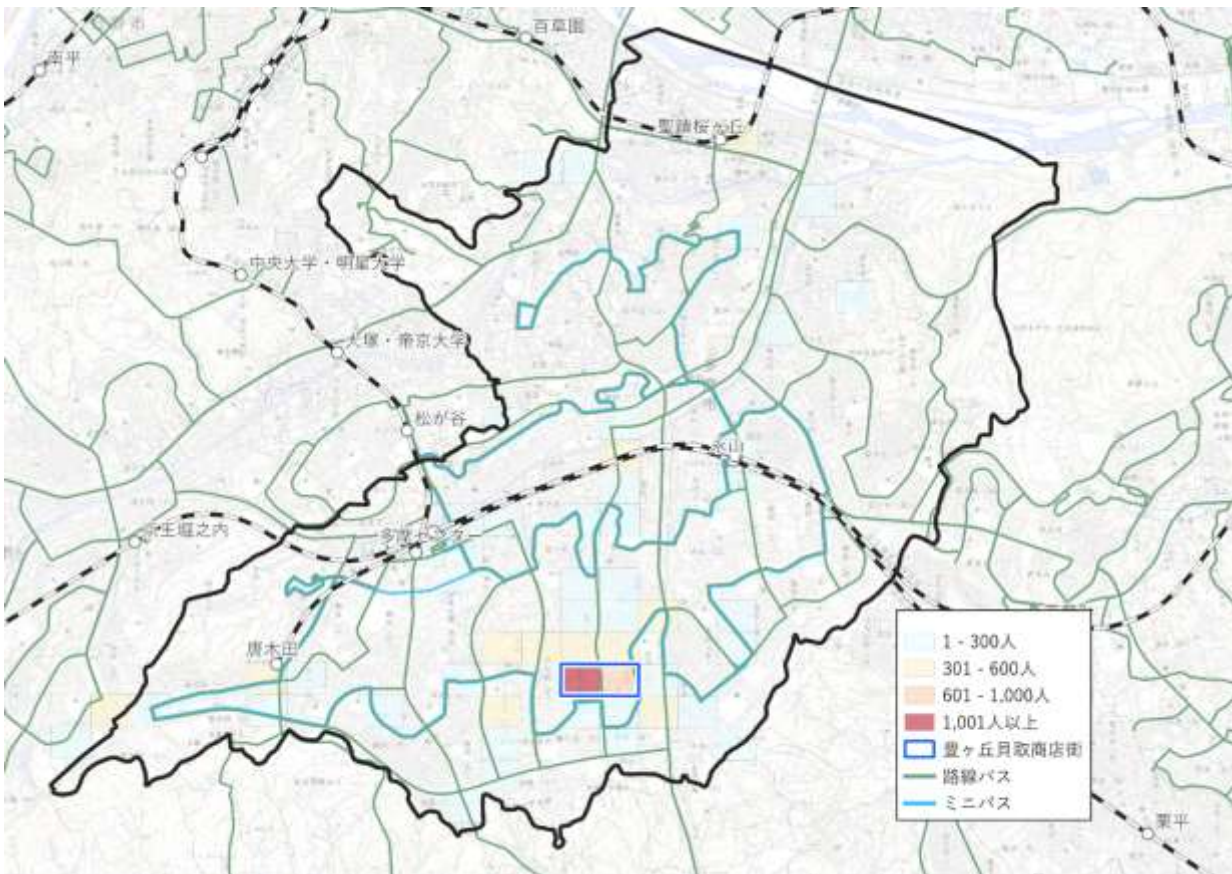
(2)永山団地名店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



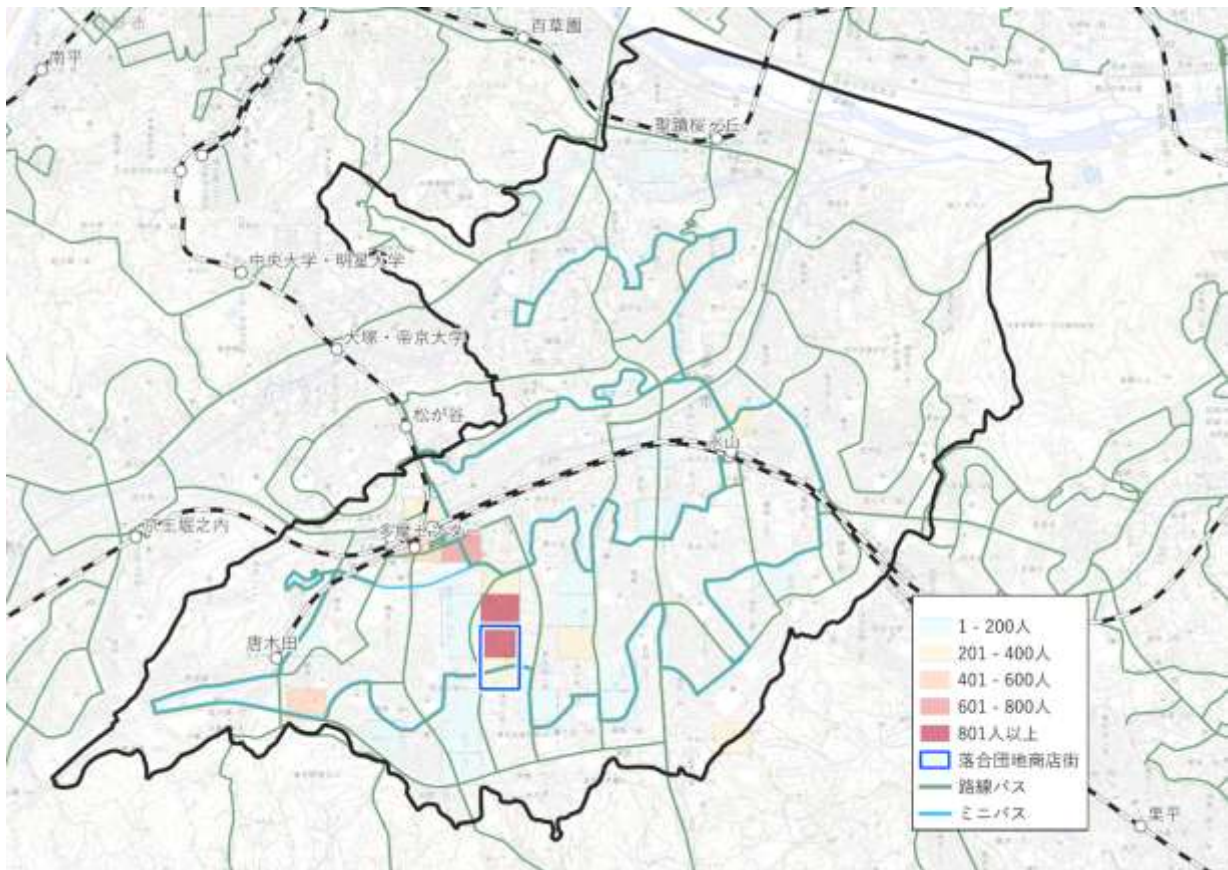
(3) 貝取北センター商店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



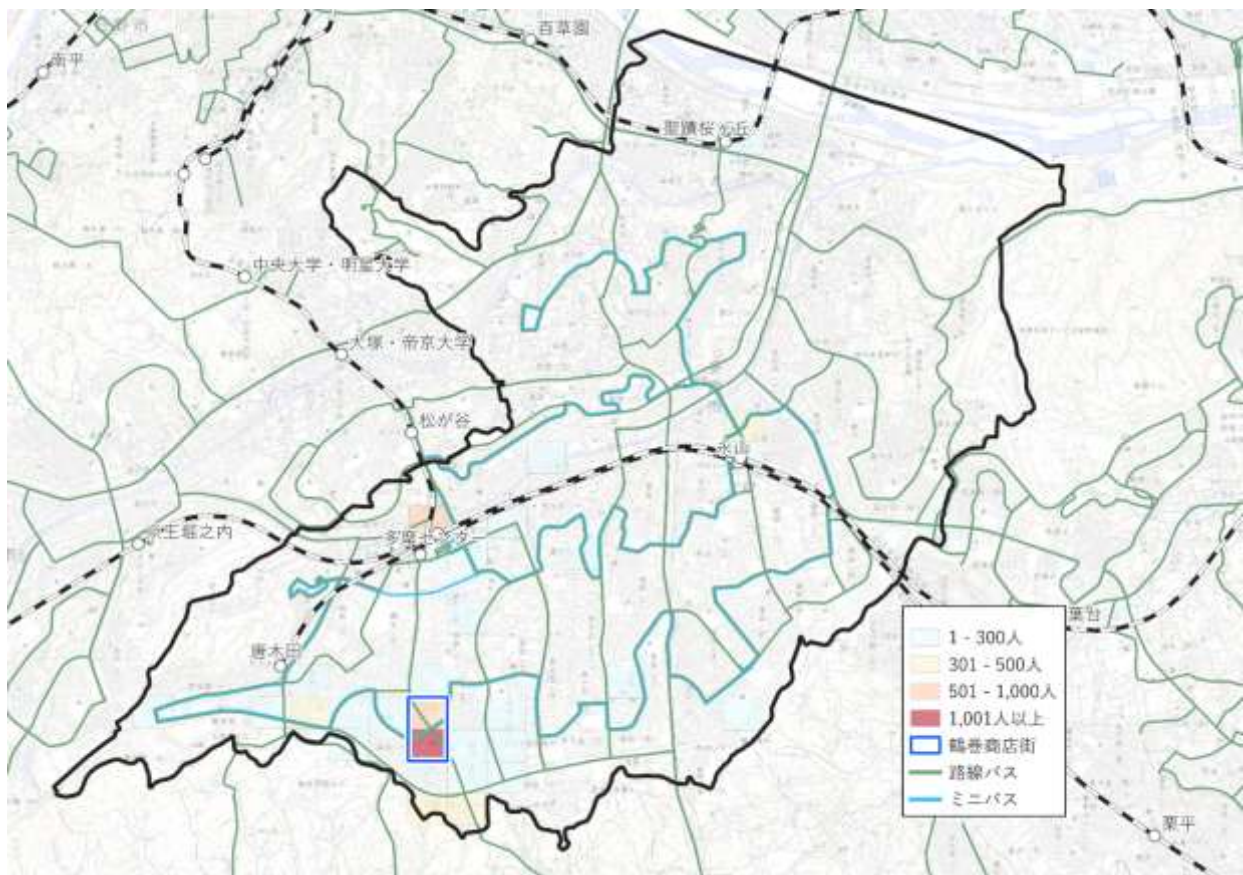
(4) 豊ヶ丘貝取商店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



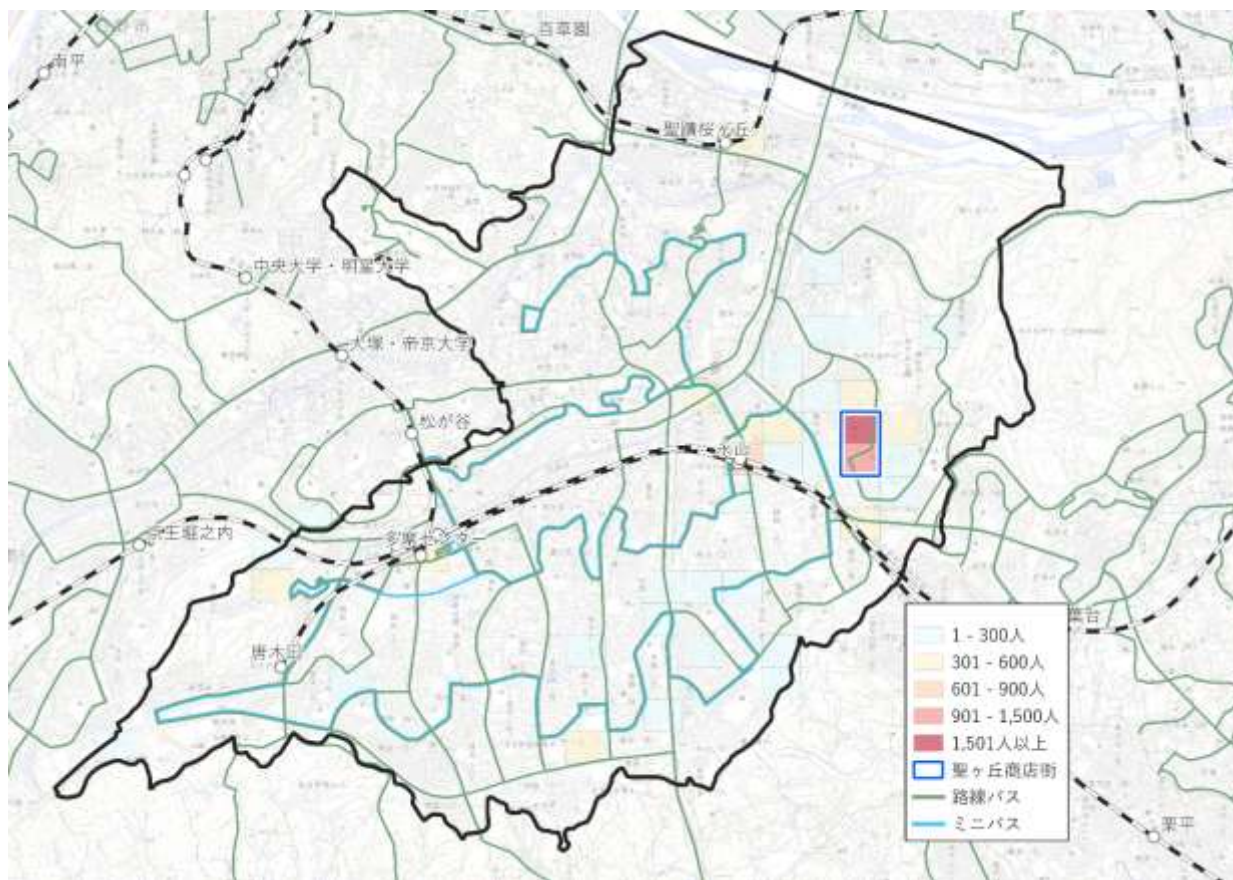
(5) 落合団地商店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



(6) 鶴巻商店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



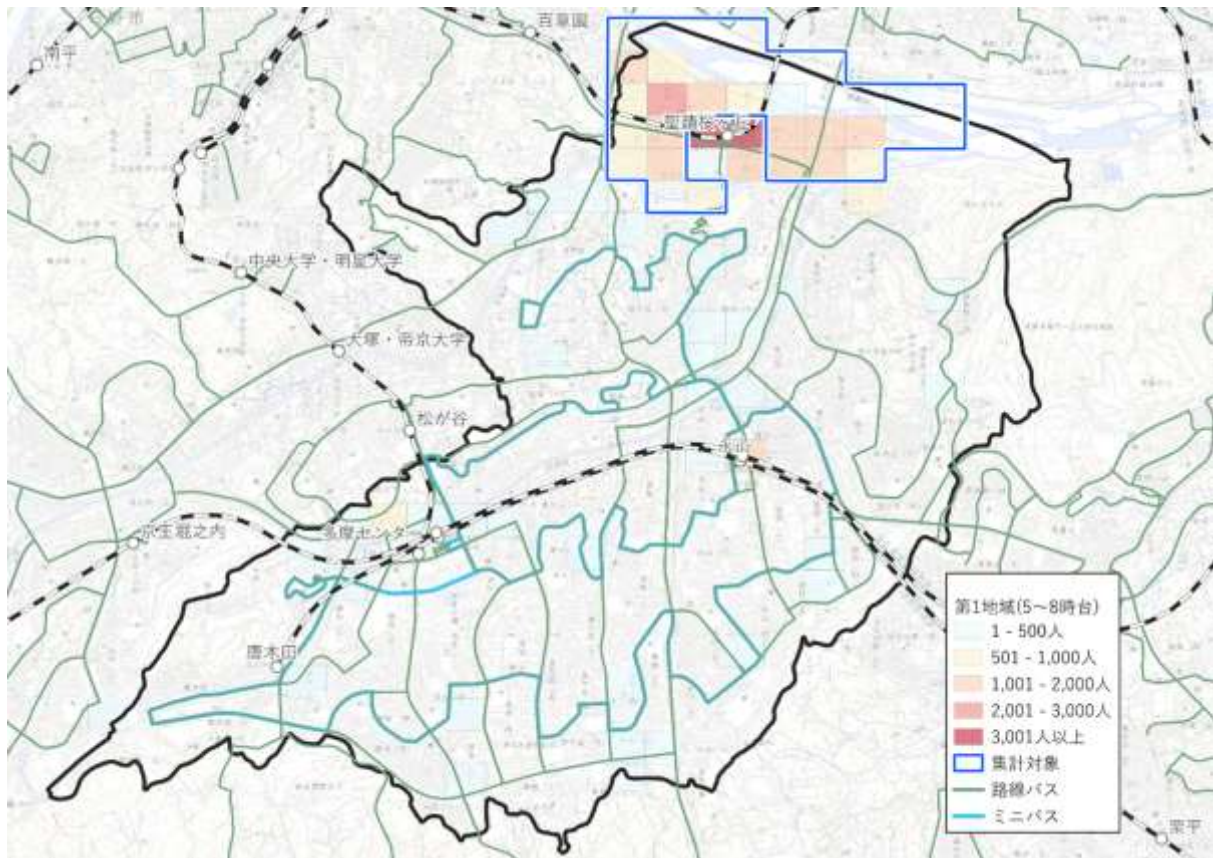
(7) 聖ヶ丘商店街(平日、多摩市民、9時台～16時台)



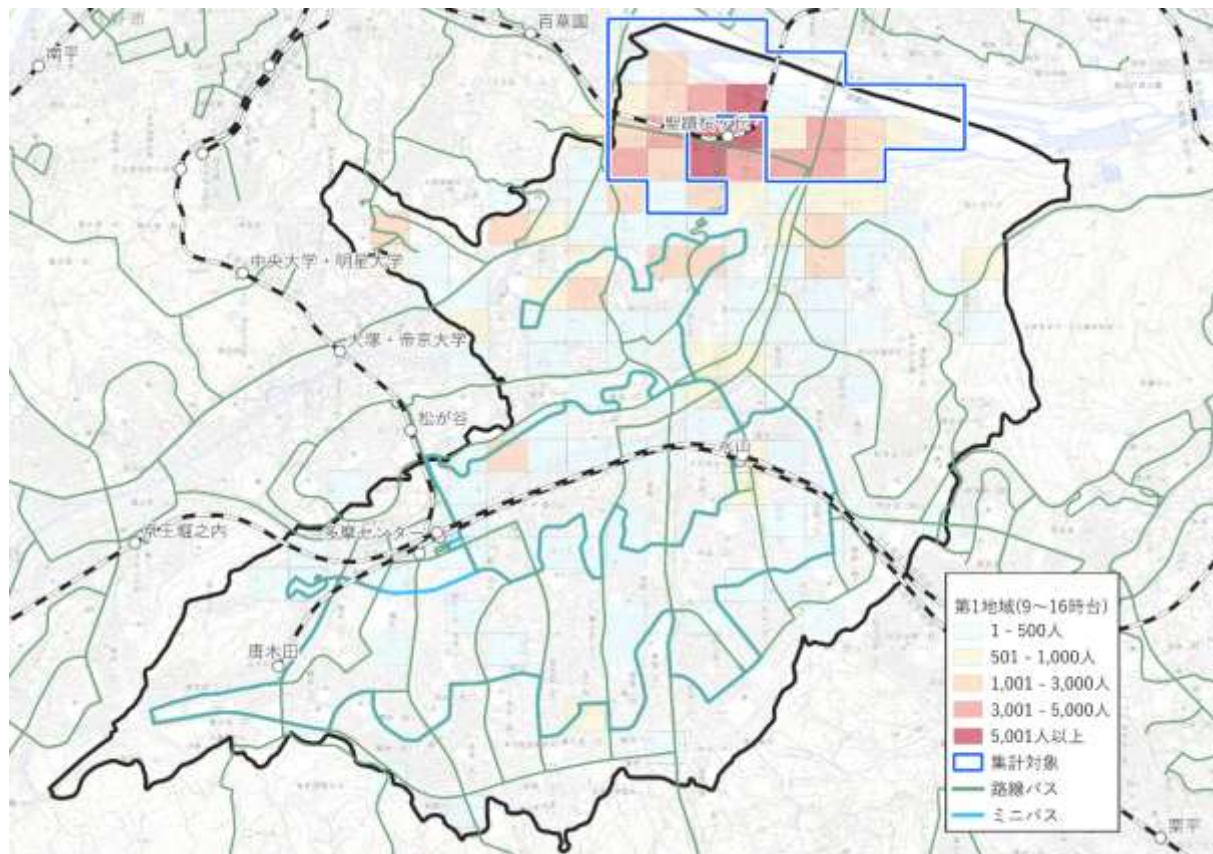
(5)地域別の外出先

(1) 第1地域(関戸、一ノ宮)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台～8時台)

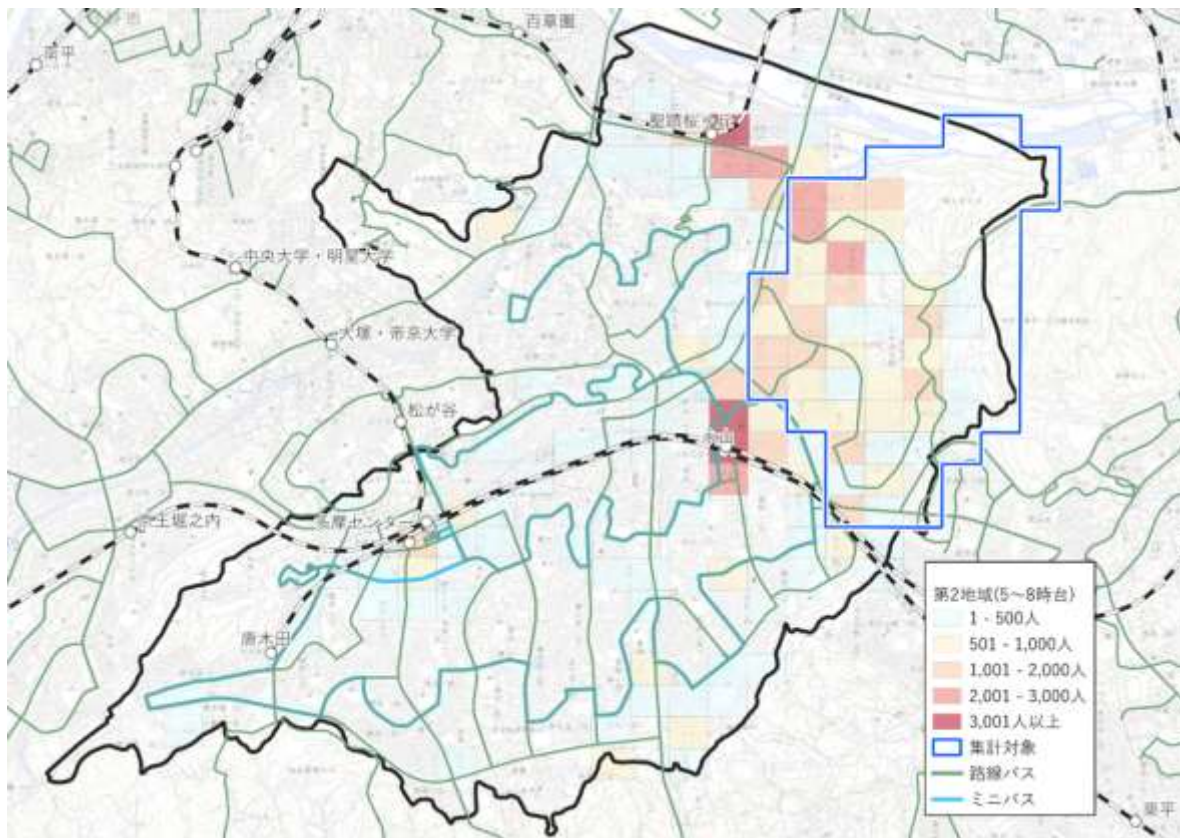


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台～16時台)

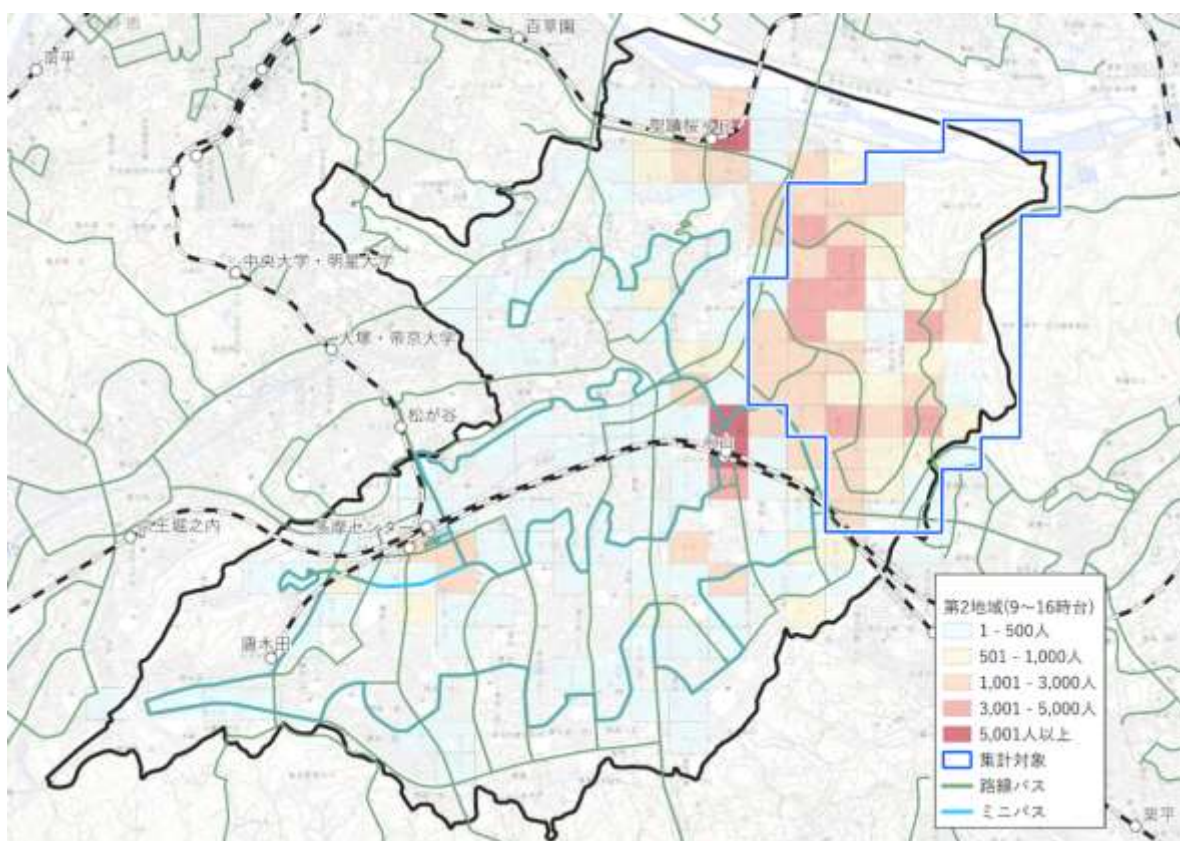


(2) 第2地域(連光寺、聖ヶ丘、馬引沢)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台～8時台)

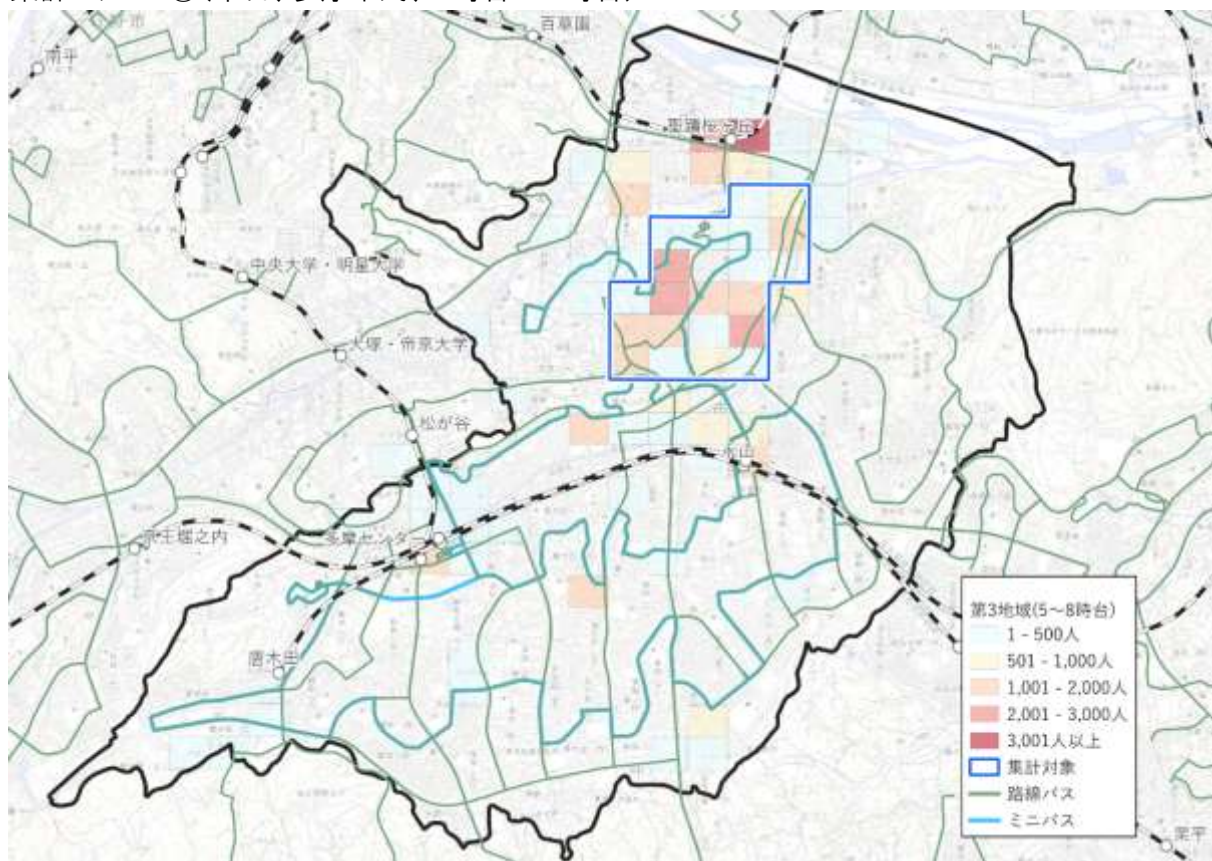


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台～16時台)

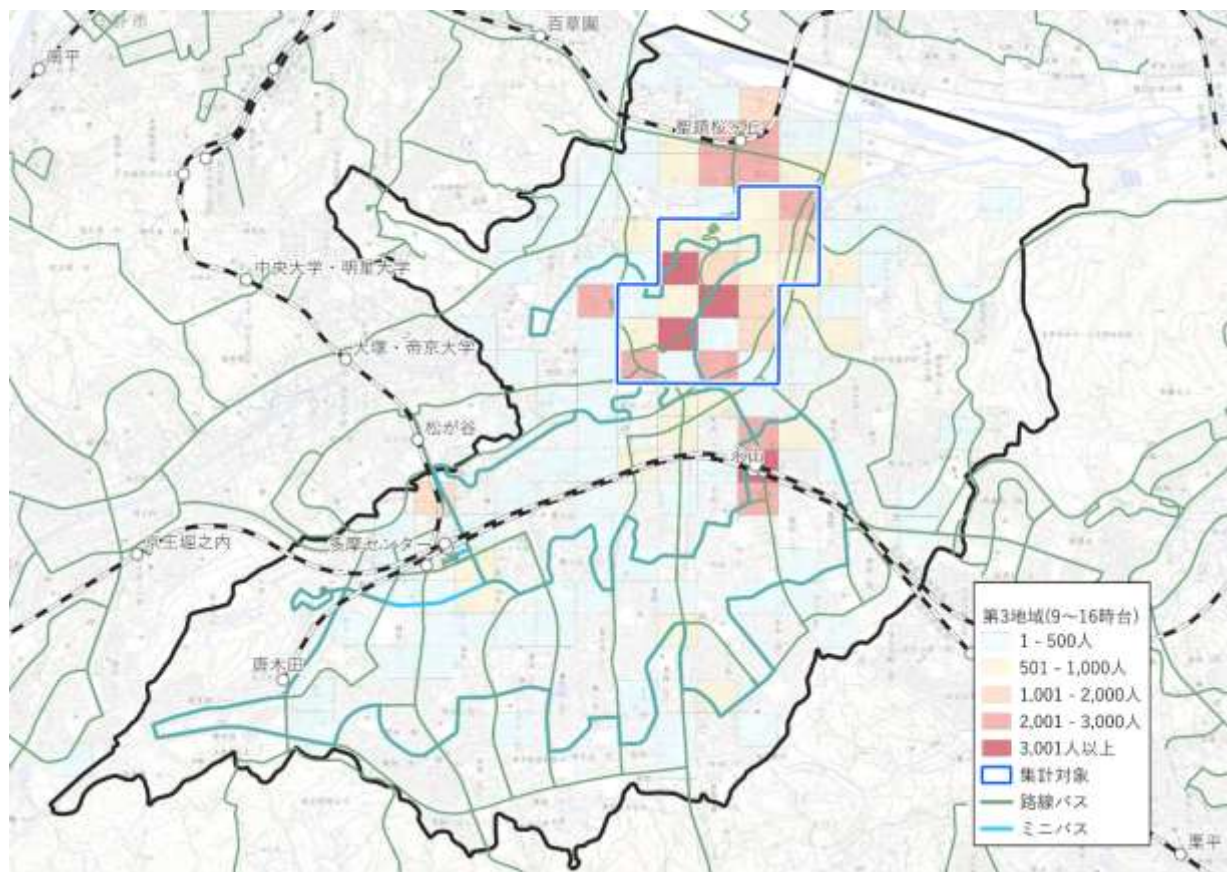


(3) 第3地域(桜ヶ丘など)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

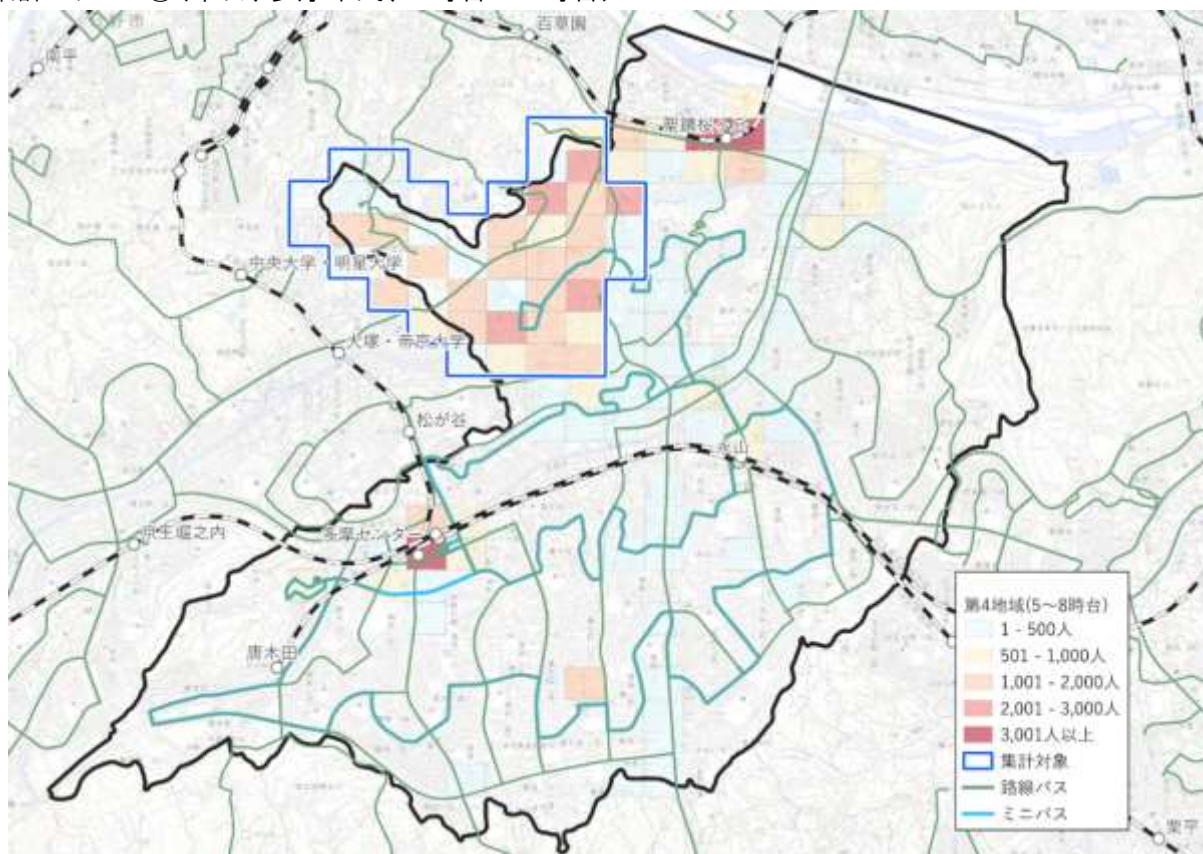


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

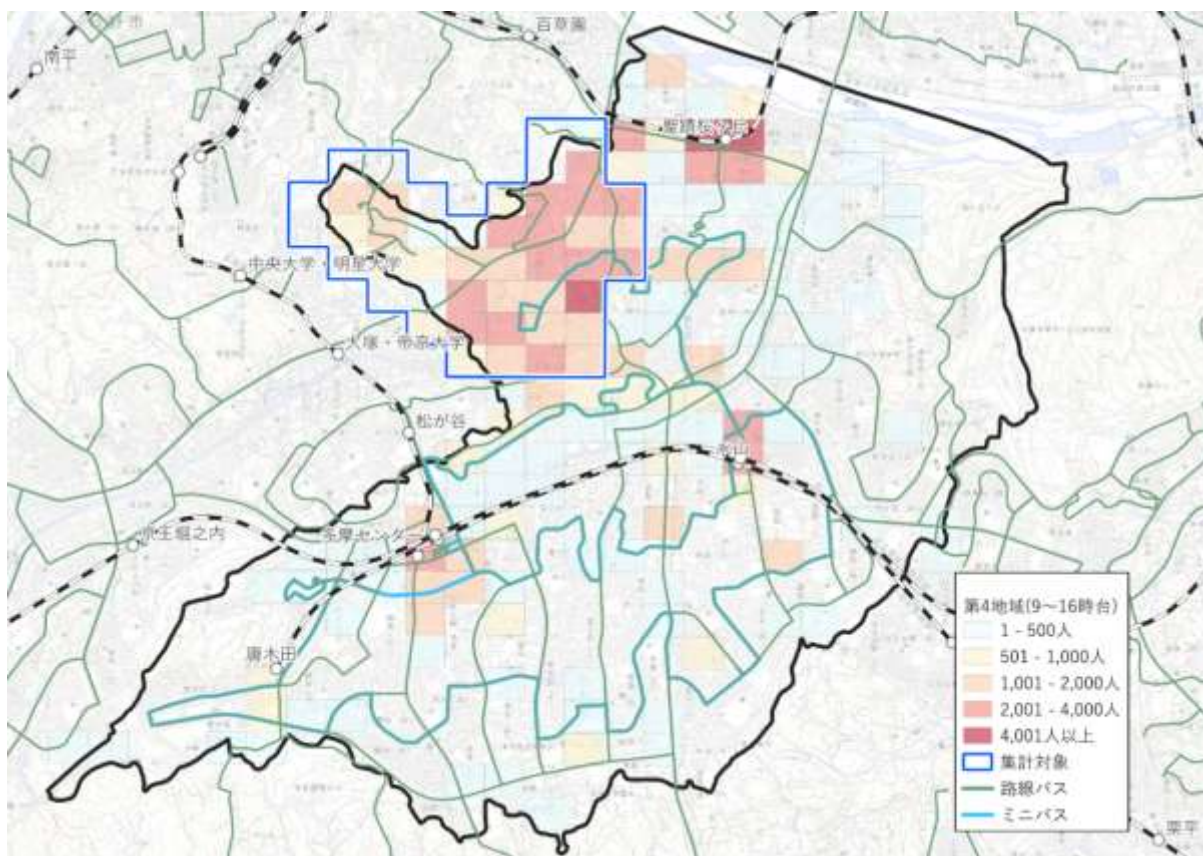


(4) 第4地域(和田、東寺方など)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

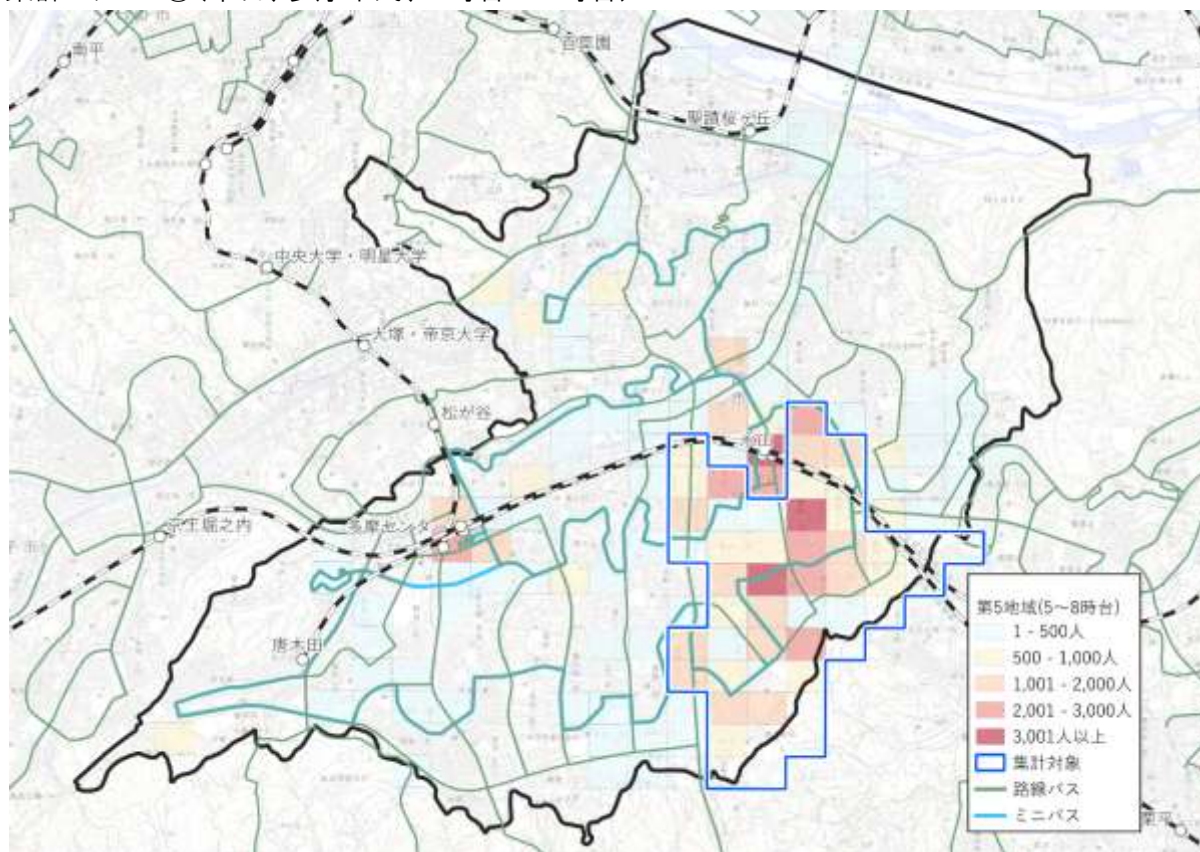


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

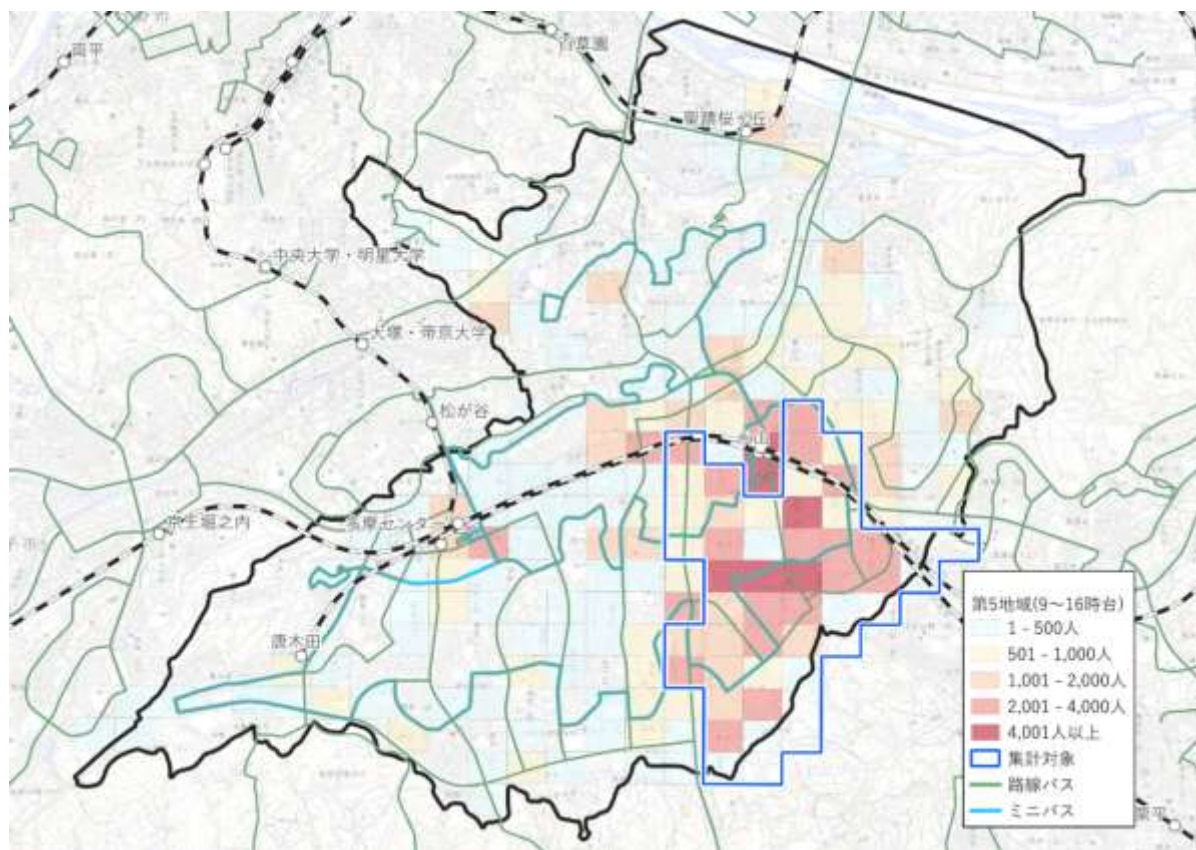


(5) 第5地域(諏訪、永山)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

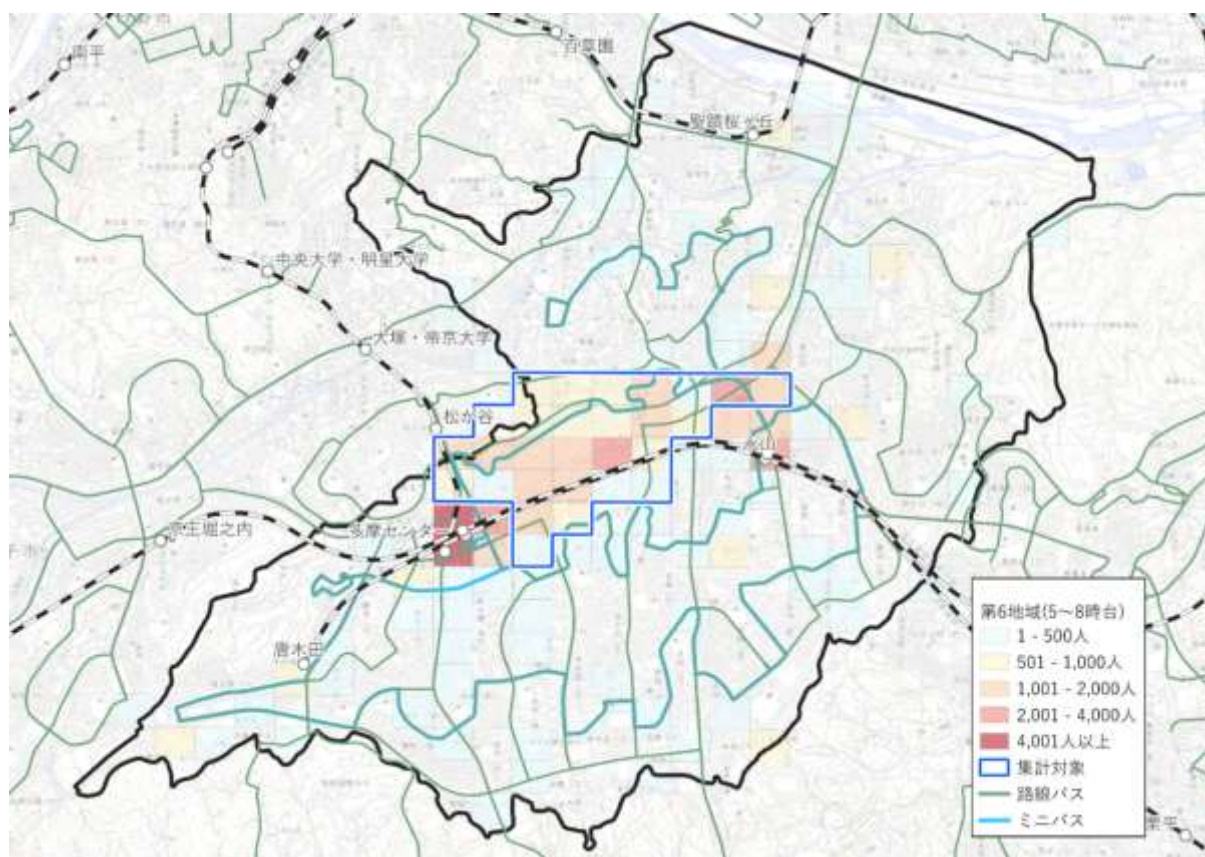


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

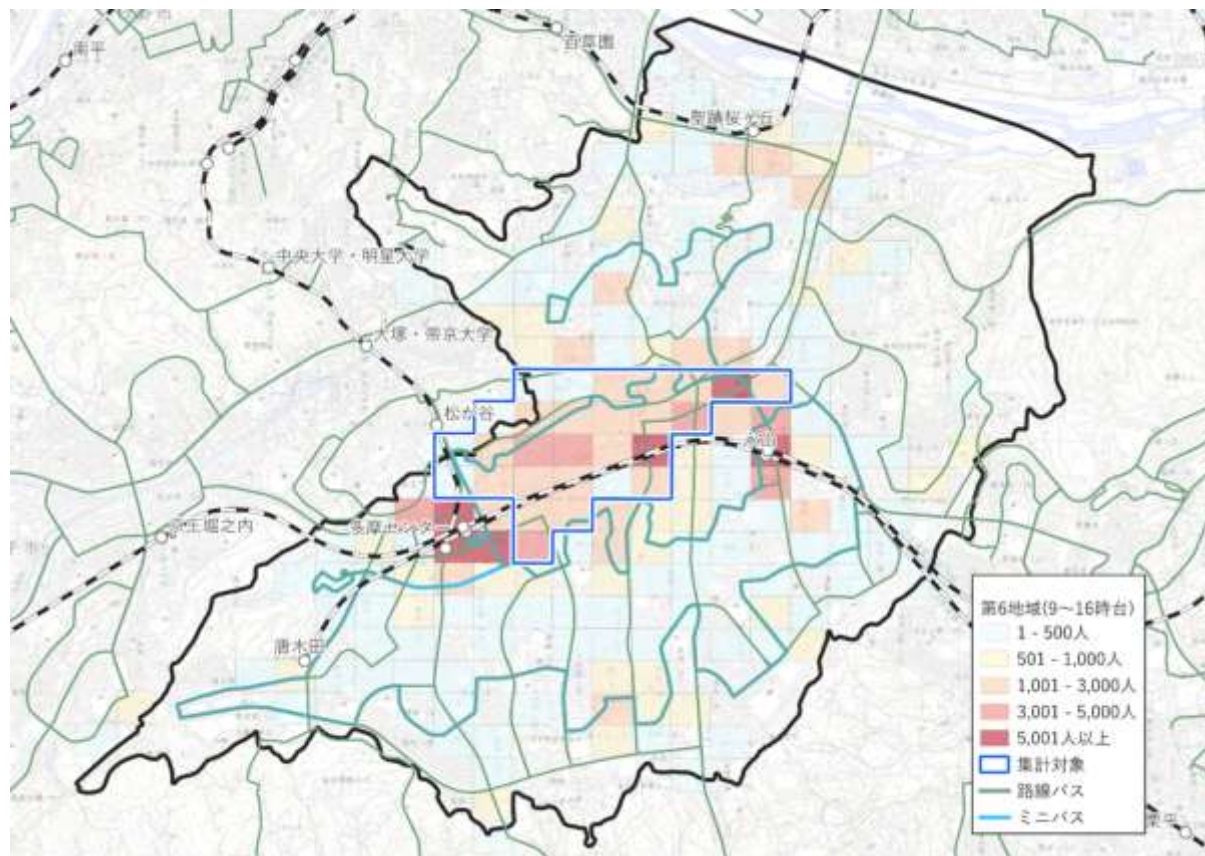


(6) 第6地域(愛宕、落合の一部、貝取の一部、豊ヶ丘の一部)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

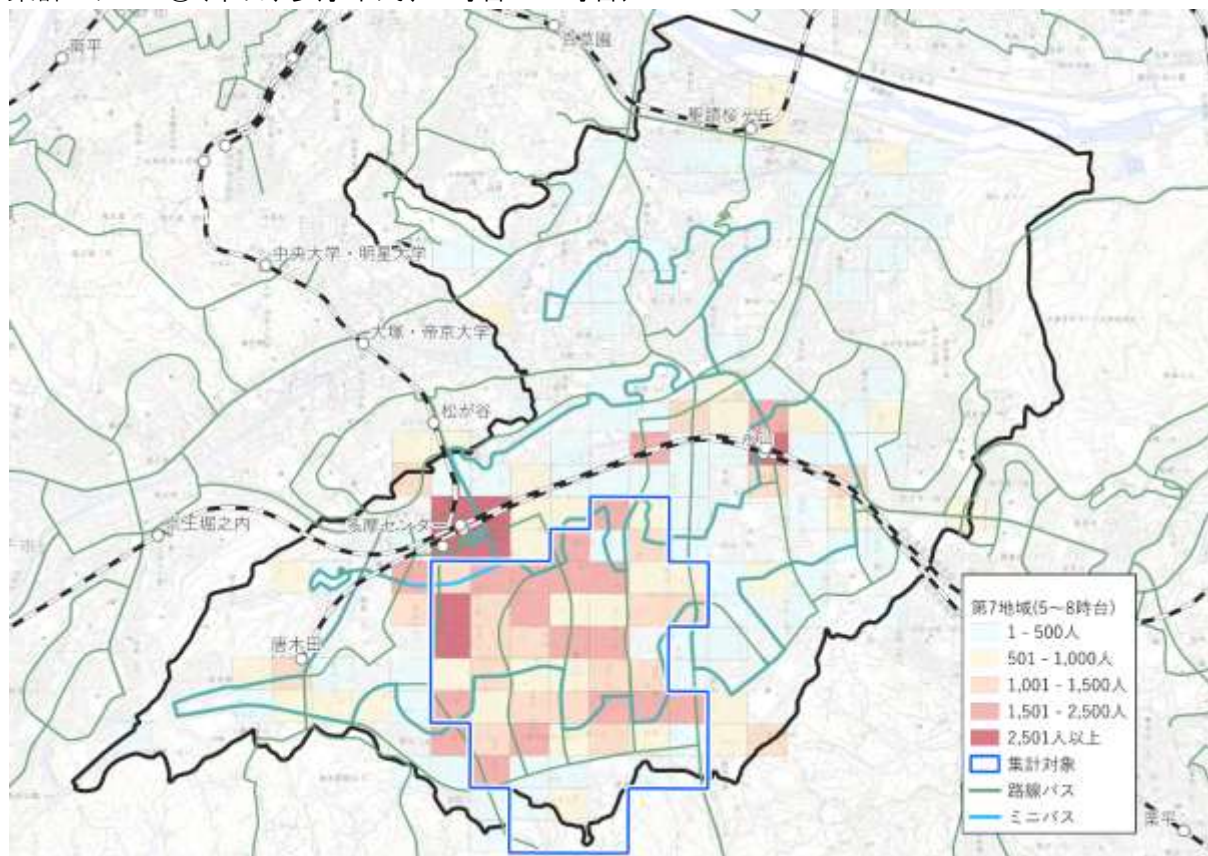


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

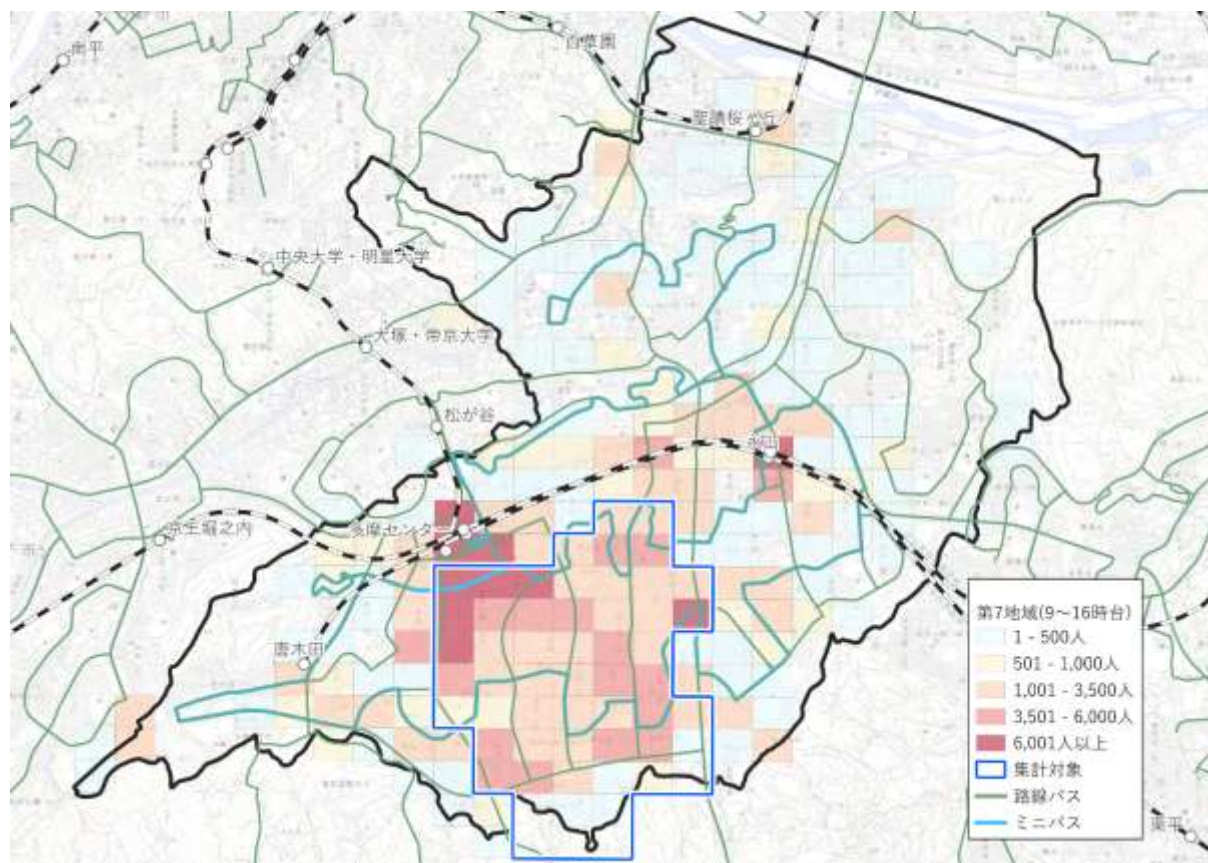


(7) 第7地域(貝取、豊ヶ丘、落合、南野)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

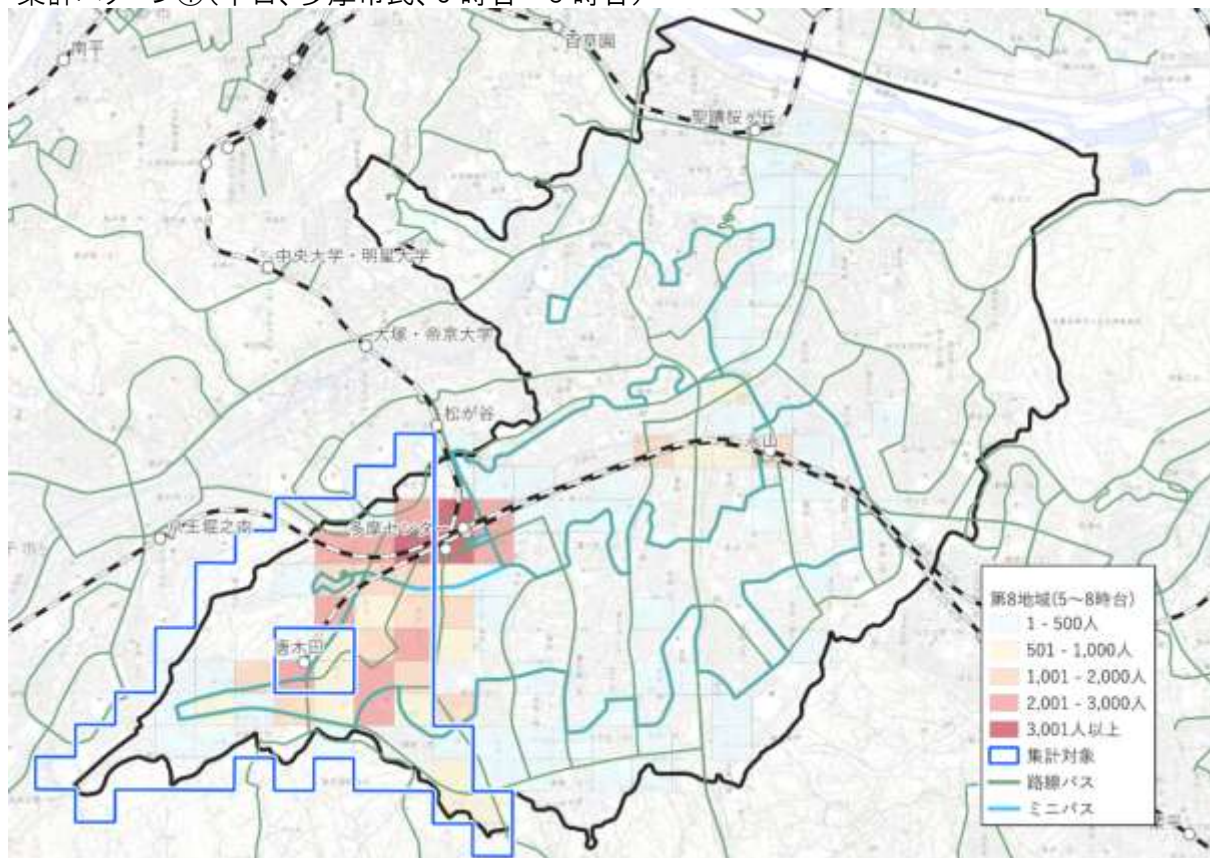


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

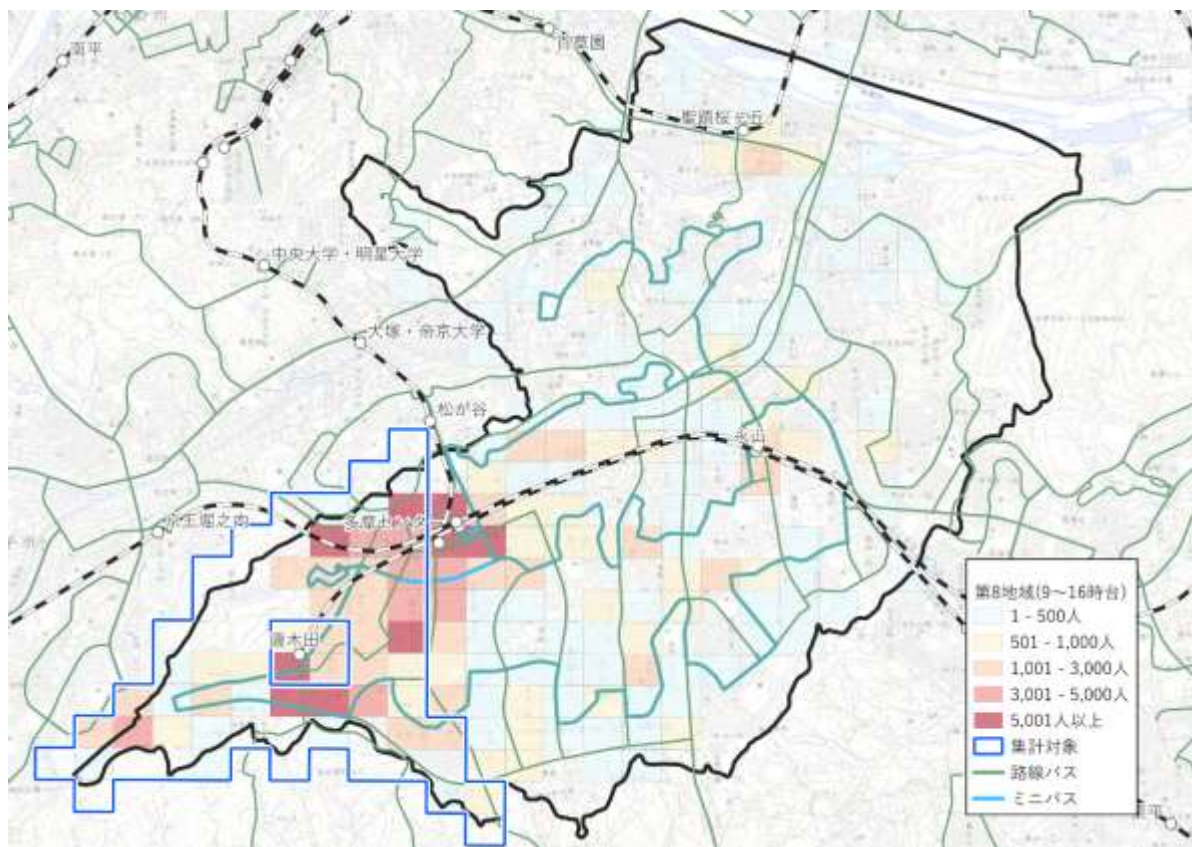


(8) 第8地域(山王下、中沢、唐木田、鶴牧)

集計パターン①(平日、多摩市民、5時台~8時台)

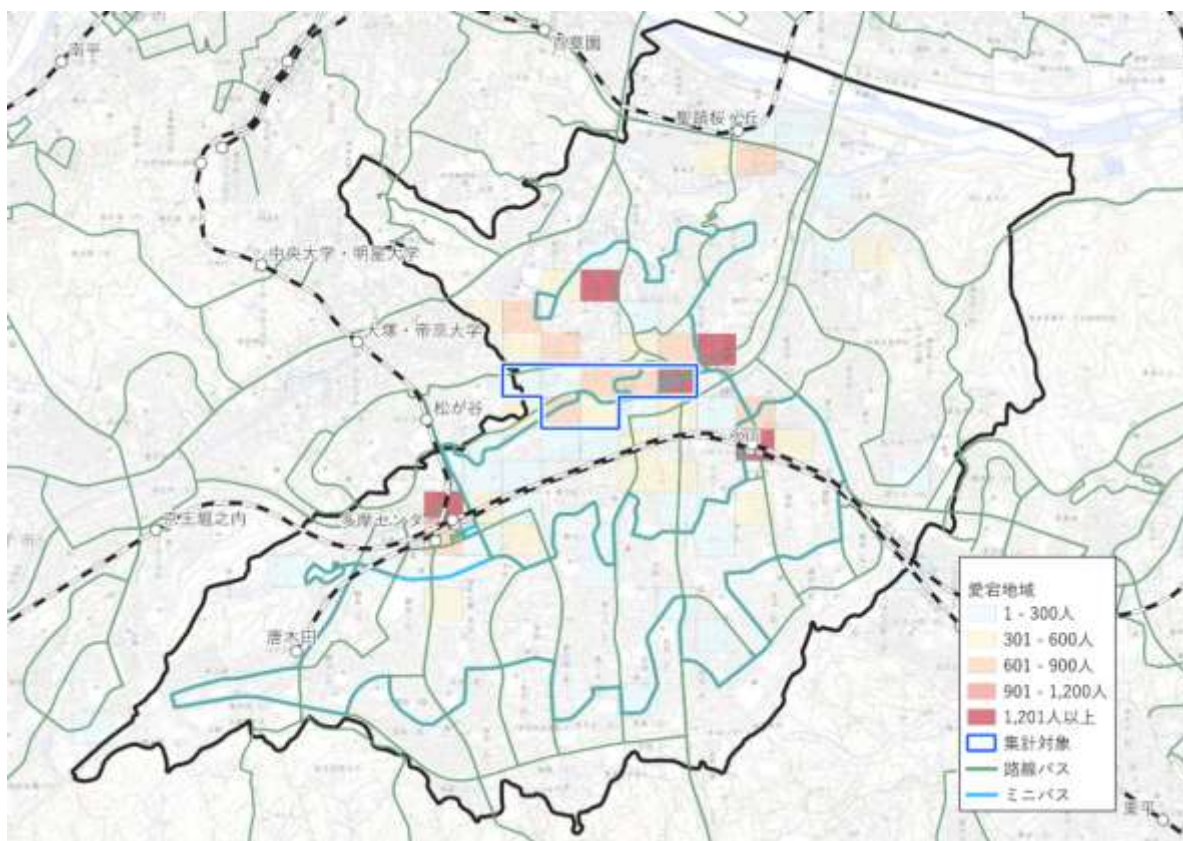


集計パターン②(平日、多摩市民、9時台~16時台)

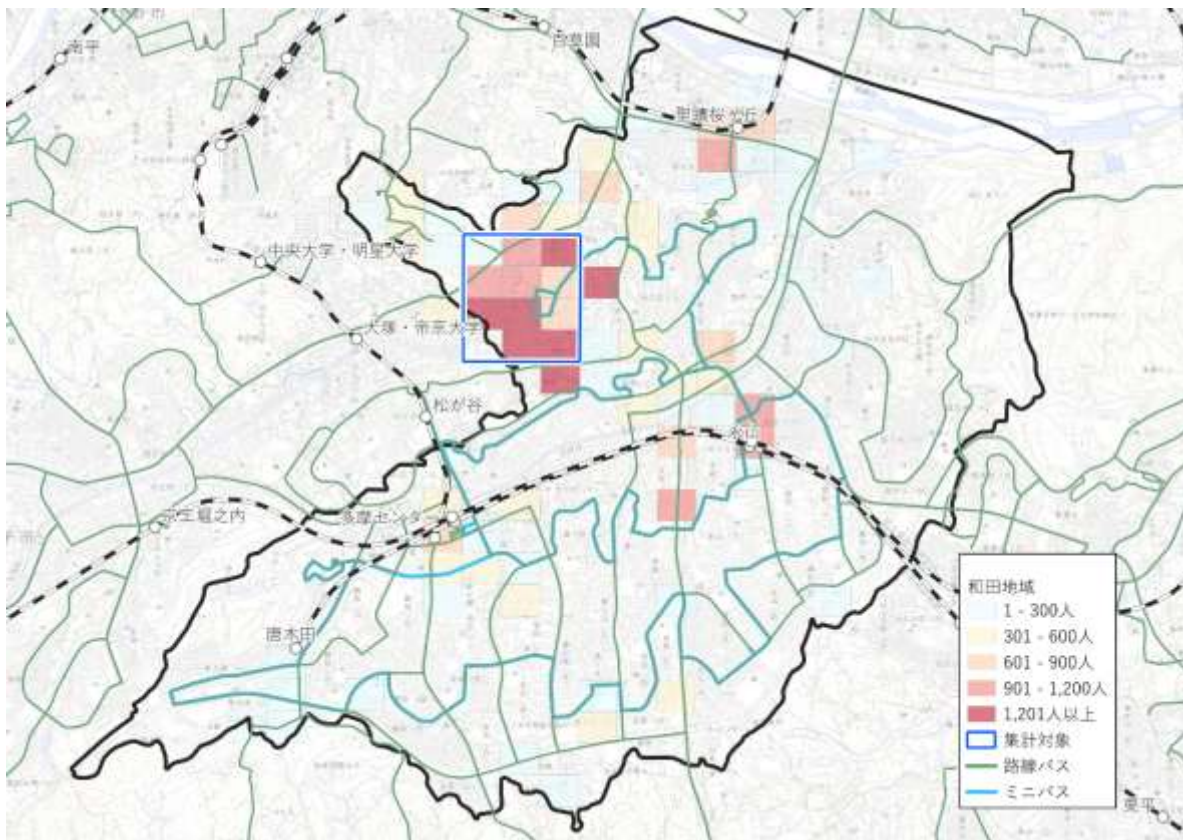


(9) 第9地域(南北線沿線地域)

愛宕地域(平日、多摩市民、9時台～16時台)



和田地域(平日、多摩市民、9時台～16時台)

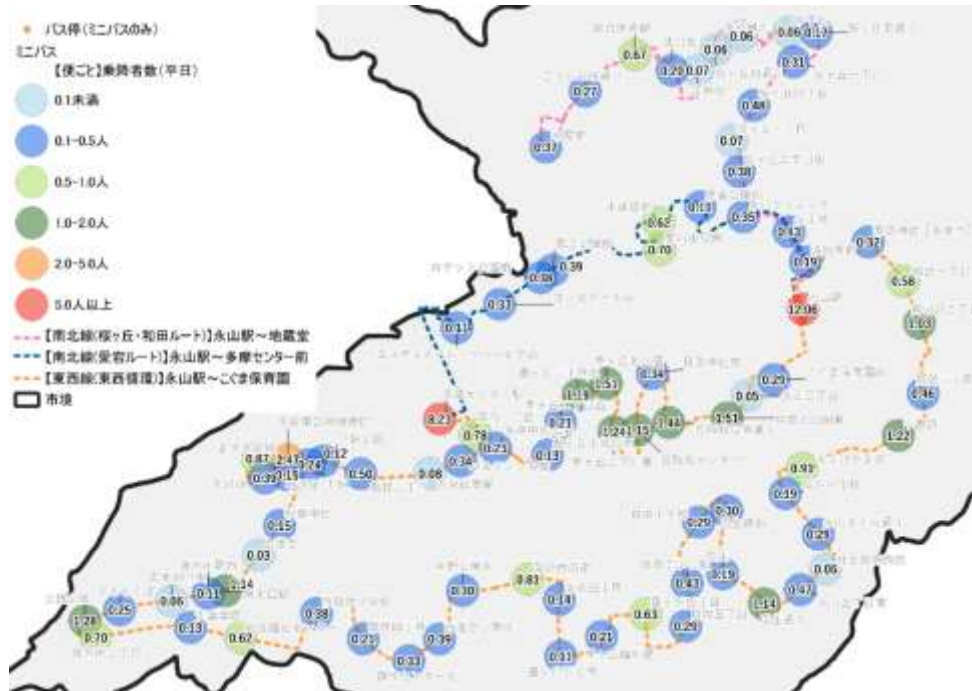


3. ミニバス IC カードデータ分析

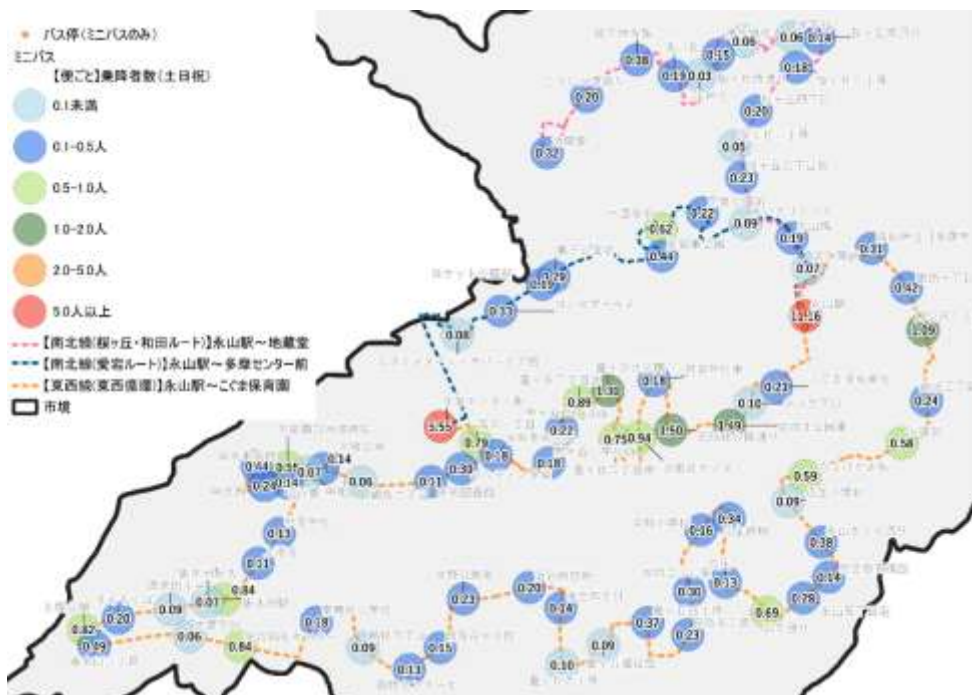
- 乗降が多い区間は、「貝取北公園東～豊ヶ丘二丁目北」「唐木田駅～総合福祉センター」「中諏訪～諏訪一丁目」である。
- 南北線は、比較的利用が少ない。東西線においては、「南鶴牧小学校～永山けやき坂」における利用が比較的少ない。
- 利用の傾向は、平日・土日祝においても概ね同様である。

(A) バス停別乗降者数(1便当たり)

＜平日＞

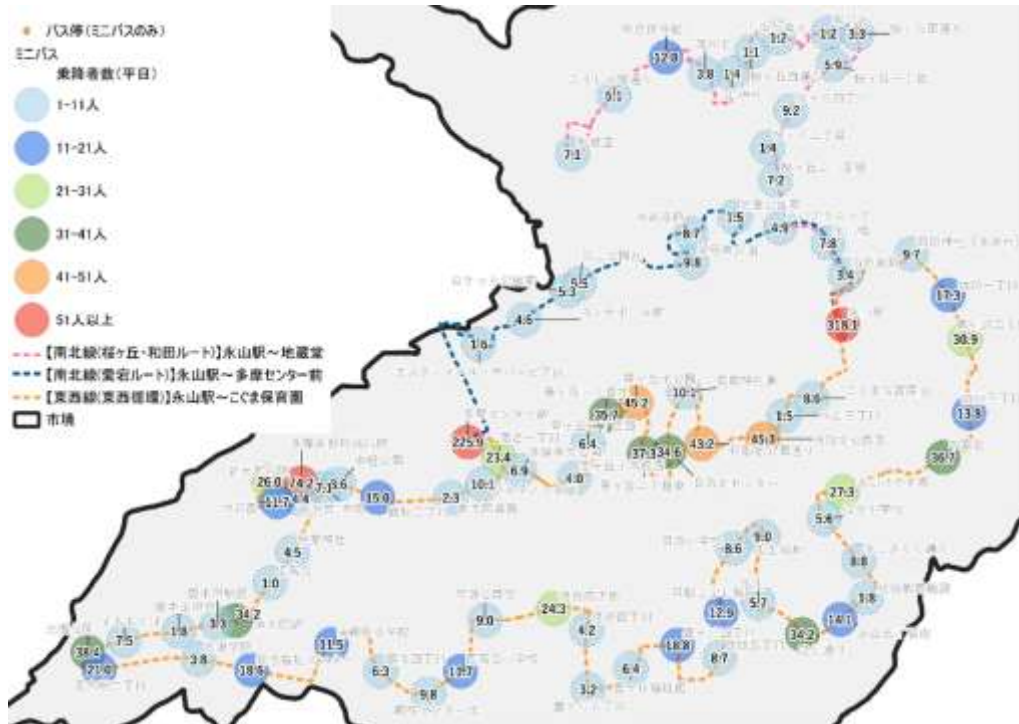


＜土日祝＞

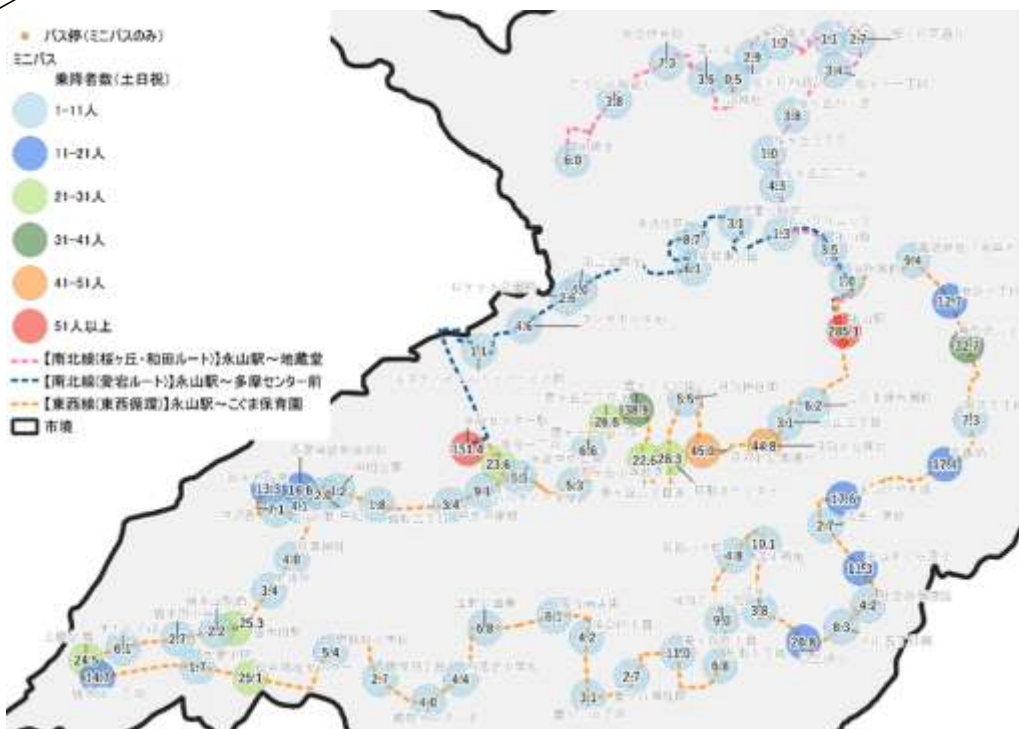


(B)バス停別乗降者数(1日当たり)

<平日>



<土日祝>

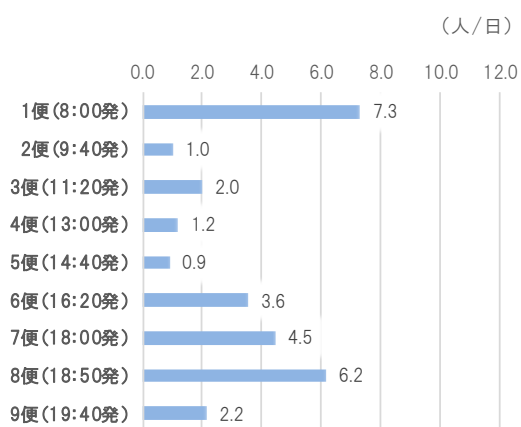


(1)南北線(桜が丘・和田ルート)

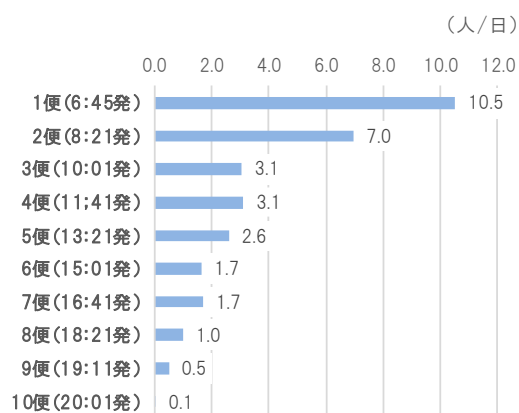
(A)時間帯別の乗降者数(1日あたり)

- 平日の地藏堂行きは、朝夕(8時頃、16時～19時頃)の利用が多く、日中(9時～15時)は利用が少ない。
- 平日の永山行きは、朝(6時～9時頃)の利用が多く、以降は利用が少ない。
- 土日の地藏堂行き・永山行きは、いずれの時間帯においても利用が少なく、朝・夜時間帯は特に利用が少ない。

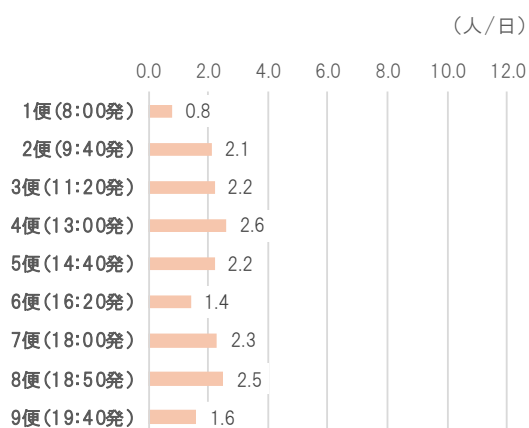
平日:永山→地藏堂



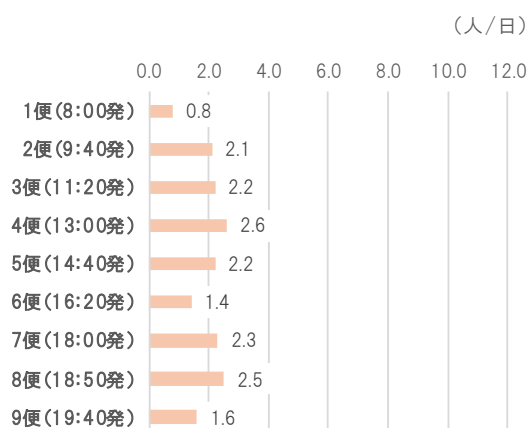
平日:地藏堂→永山



土日祝:永山→地藏堂



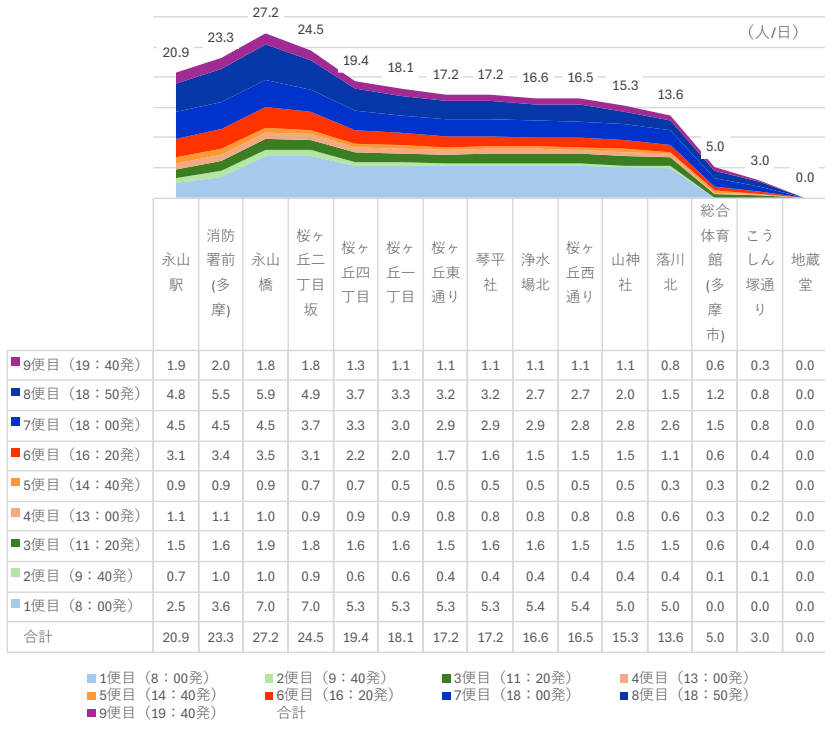
土日祝:地藏堂→永山



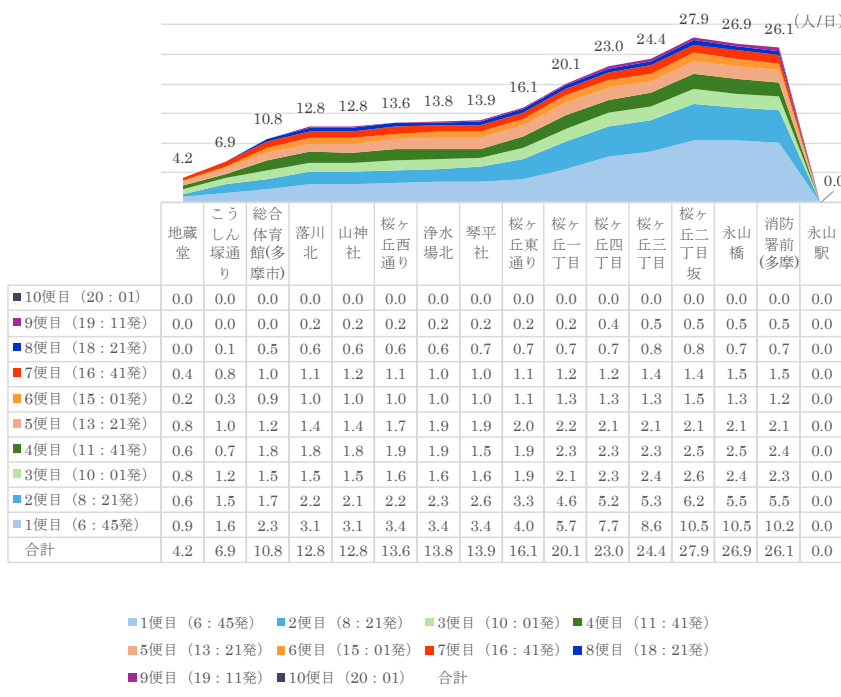
(B)利用区間(車内乗車人員)

- 平日の地蔵堂行きは、永山駅～永山橋における乗車が多く、桜ヶ丘四丁目で降車が見られ、総合体育館以降で降車する利用が多い。
- 平日の永山行きは、地蔵堂～落川北、桜ヶ丘一丁目～桜ヶ丘二丁目坂における乗車が多く、永山駅で降車する利用が多い。
- 土日祝日においても、概ね同様の傾向である。

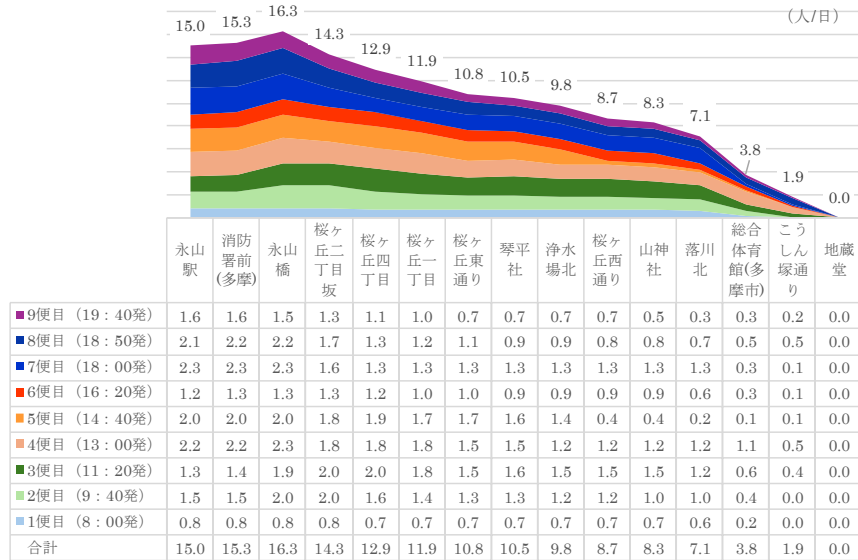
平日：永山→地蔵堂



平日：地蔵堂→永山

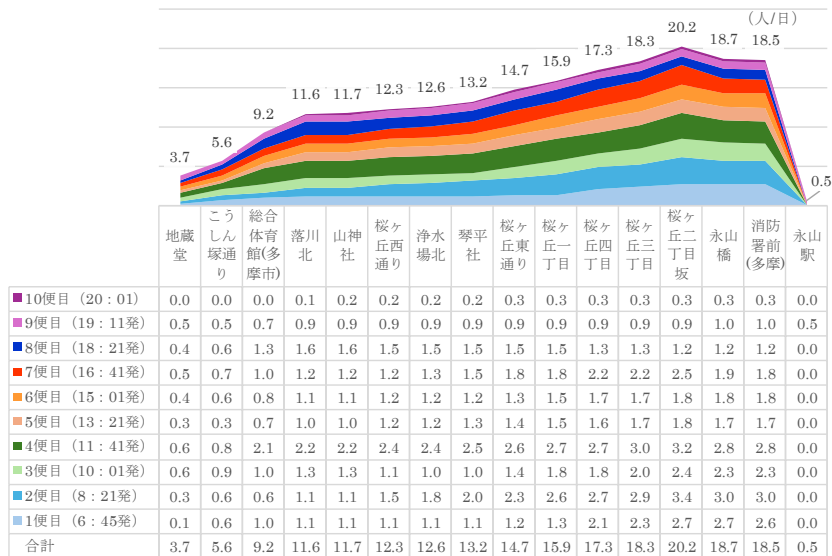


土日祝:永山→地藏堂



■ 1便目(8:00発) ■ 2便目(9:40発) ■ 3便目(11:20発) ■ 4便目(13:00発) ■ 5便目(14:40発)
■ 6便目(16:20発) ■ 7便目(18:00発) ■ 8便目(18:50発) ■ 9便目(19:40発) 合計

土日祝:地藏堂→永山



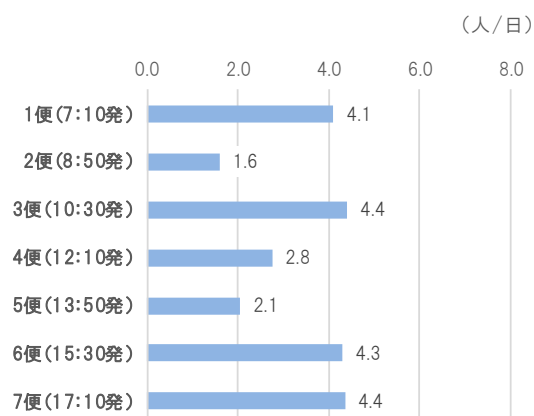
■ 1便目(6:45発) ■ 2便目(8:21発) ■ 3便目(10:01発) ■ 4便目(11:41発)
■ 5便目(13:21発) ■ 6便目(15:01発) ■ 7便目(16:41発) ■ 8便目(18:21発)
■ 9便目(19:11発) ■ 10便目(20:01) 合計

(2)南北線(愛宕ルート)

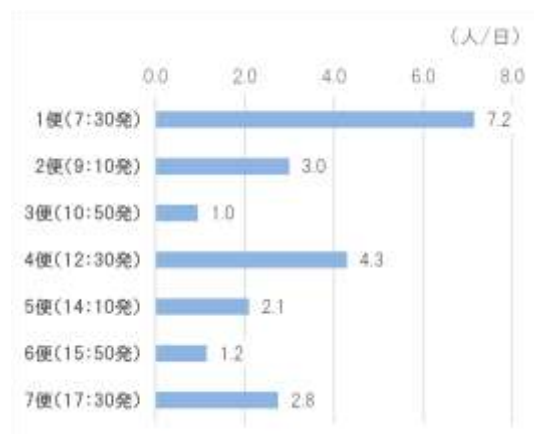
(A)時間帯別の乗降者数(1日あたり)

- 平日の多摩センター行きは、朝(7時台・10時台)、夕方(15～17時頃)の利用が多く、それ以外の時間帯は少ない。
- 平日の永山行きは、朝や昼(7時台・9時台・12時台)と夕方(17時台)の利用が多く、10時や14時～16時は利用が少ない。
- 土日祝の多摩センター行きは、いずれの時間帯も総じて利用が少ない。
- 土日祝の永山行きは、12時・17時に利用が集中しており、その他の時間帯における利用は比較的少ない。

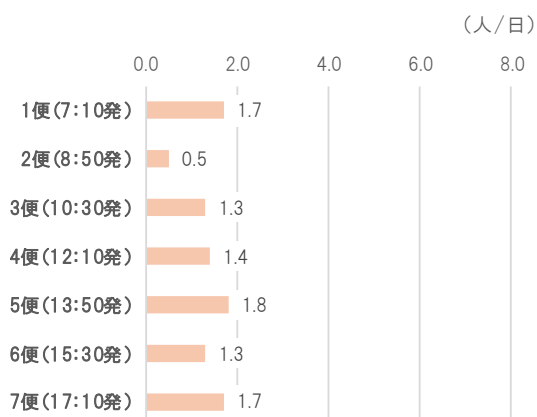
平日：永山→多摩センター



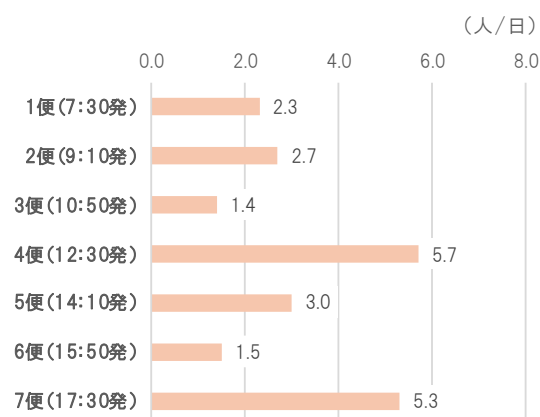
平日：多摩センター→永山



土日祝：永山→多摩センター



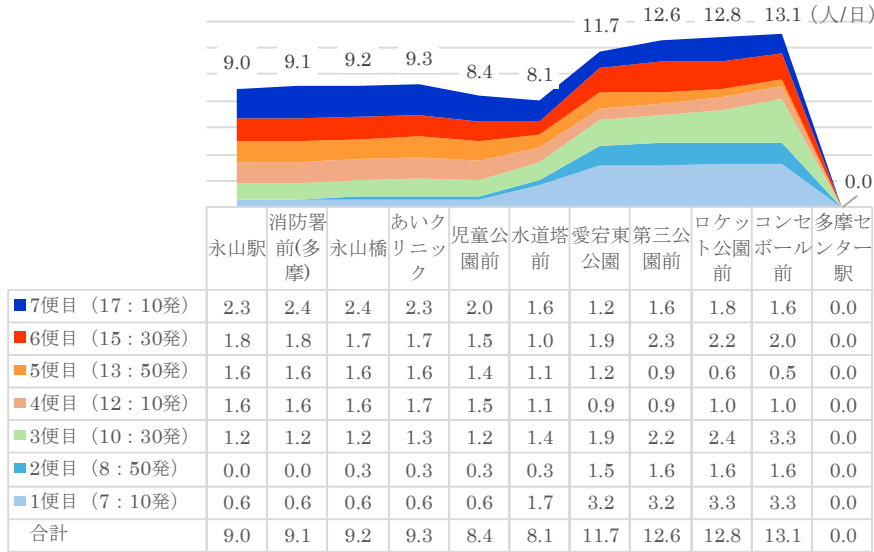
土日祝：多摩センター→永山



(B)利用区間(車内乗車人員)

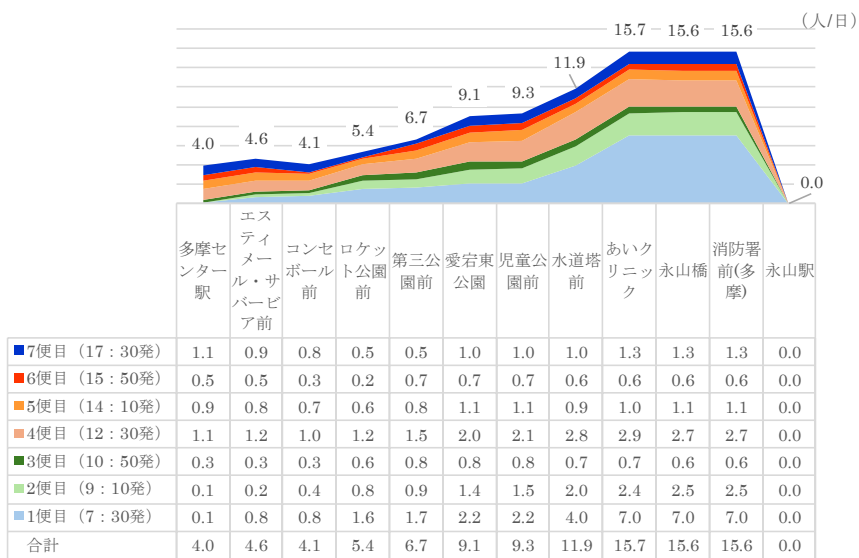
- 平日の多摩センター行きは、永山駅で乗車が集中し、愛宕東公園～ロケット公園前付近で車内人数が最大となり、多摩センター駅で降車する傾向が強い。
- 平日の永山行きは、多摩センター駅発車時は少人数だが、愛宕東公園前～あいクリニックで乗車が増え、永山駅で降車する傾向が強い。
- 土日祝もおおむね同様の動きだが、車内人数の差は平日より低く。永山行きは、児童公園前～あいクリニックにおける乗車が比較的少ない。

平日：永山→多摩センター



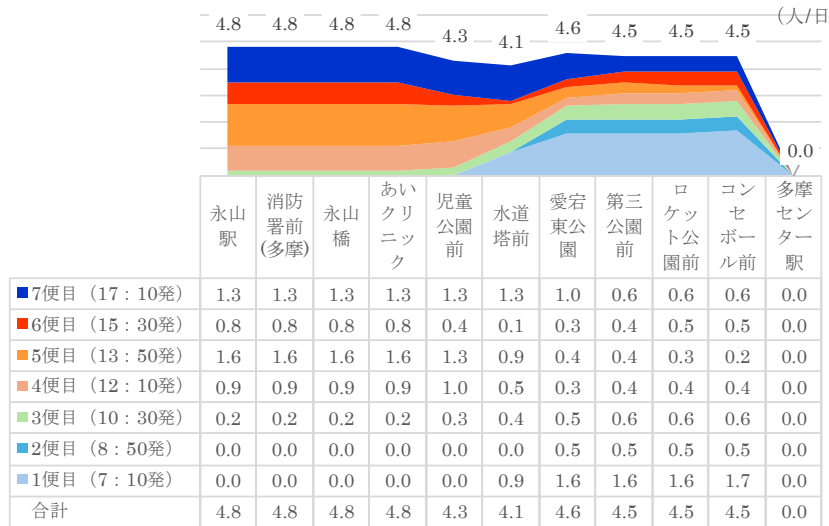
1便目 (7:10発) 2便目 (8:50発) 3便目 (10:30発) 4便目 (12:10発)
5便目 (13:50発) 6便目 (15:30発) 7便目 (17:10発) 合計

平日：多摩センター→永山



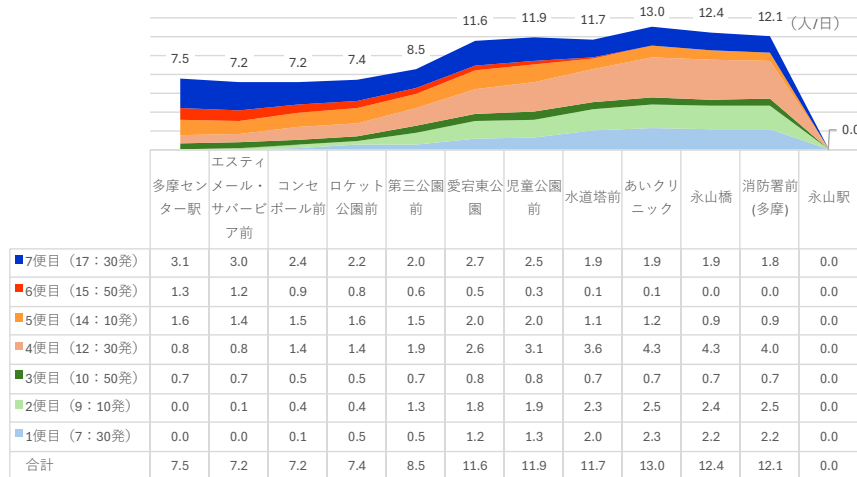
1便目 (7:30発) 2便目 (9:10発) 3便目 (10:50発)
4便目 (12:30発) 5便目 (14:10発) 6便目 (15:50発)
7便目 (17:30発) 合計

土日祝: 永山→多摩センター



■ 1便目 (7:10発)
 ■ 2便目 (8:50発)
 ■ 3便目 (10:30発)
 ■ 4便目 (12:10発)
■ 5便目 (13:50発)
 ■ 6便目 (15:30発)
 ■ 7便目 (17:10発)
 合計

土日祝: 多摩センター→永山



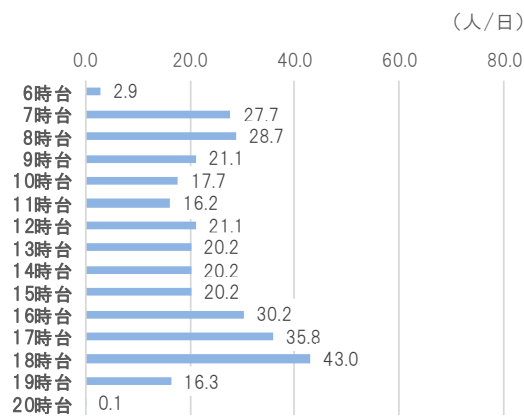
■ 1便目 (7:30発)
 ■ 2便目 (9:10発)
 ■ 3便目 (10:50発)
 ■ 4便目 (12:30発)
■ 5便目 (14:10発)
 ■ 6便目 (15:50発)
 ■ 7便目 (17:30発)
 合計

(3)東西線

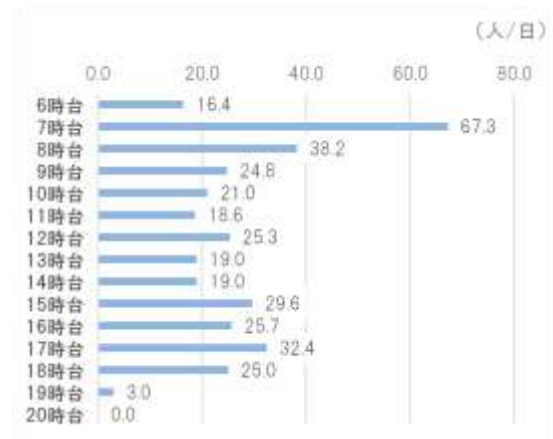
(A)時間帯別の乗降者数(1日あたり)

- 平日の右循環は、朝(7~8時頃)と夕方(16~18時頃)の利用が多く、日中(10~15時頃)は中程度、早朝・夜間は少ない。
- 平日の左循環は、朝(7~8時頃)の利用が突出して多く、以降(9~18時頃)も一定の利用が見られる。
- 土日祝日は、右・左循環ともに8時~18時の利用がやや多い一方、早朝および夜間は利用が少ない。

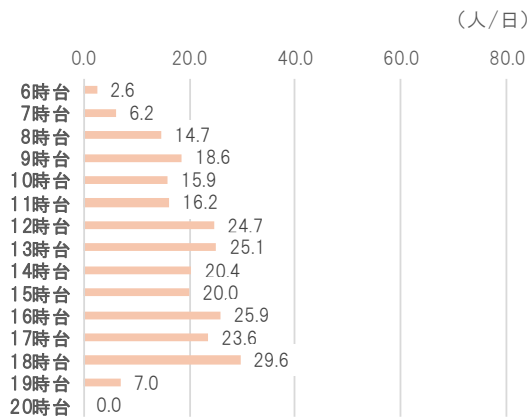
平日:右循環



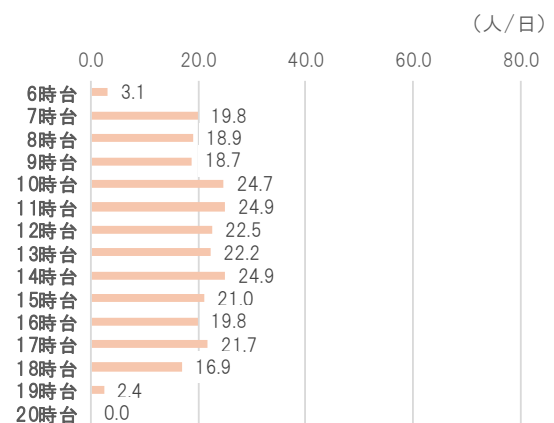
平日:左循環



土日祝:右循環



土日祝:左循環



各種調査の結果概要

1. 市民アンケート調査

(1)調査の目的

市民の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	18歳以上の市民 3,000人
調査対象地区	多摩市全域
調査方法	郵送配布、郵送・WEB回収
調査時期	令和7年3月18日(火)～3月31日(月)

調査対象・実施方法

配布枚数	3,000枚
回収数	1,117票
有効回収率	37.2%

<年齢別・地域別の回収状況>

	年齢											合計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	無回答	
全体 n=1,117	0.9%	5.0%	8.6%	10.9%	18.6%	8.1%	8.8%	11.5%	12.1%	13.9%	1.7%	100.0%
第1地域 n=89	1.1%	11.2%	19.1%	14.6%	18.0%	9.0%	10.1%	7.9%	2.2%	6.7%	0.0%	100.0%
第2地域 n=148	0.0%	4.7%	10.8%	11.5%	20.3%	10.1%	8.1%	8.1%	14.9%	11.5%	0.0%	100.0%
第3地域 n=84	0.0%	4.8%	7.1%	9.5%	13.1%	8.3%	7.1%	19.0%	14.3%	16.7%	0.0%	100.0%
第4地域 n=97	2.1%	7.2%	11.3%	11.3%	29.9%	6.2%	4.1%	10.3%	8.2%	9.3%	0.0%	100.0%
第5地域 n=183	1.6%	3.3%	4.4%	14.2%	18.6%	8.2%	8.7%	12.0%	12.0%	16.4%	0.5%	100.0%
第6地域 n=99	1.0%	5.1%	12.1%	8.1%	18.2%	6.1%	9.1%	10.1%	14.1%	15.2%	1.0%	100.0%
第7地域 n=92	1.1%	2.2%	10.9%	15.2%	14.1%	6.5%	13.0%	9.8%	7.6%	19.6%	0.0%	100.0%
第8地域 n=156	0.6%	5.8%	3.8%	7.7%	21.8%	10.3%	9.0%	14.7%	14.1%	12.2%	0.0%	100.0%

<参考：多摩市の地域別人口比率>

	年齢										合計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	
全体	14.7%	9.9%	10.2%	13.9%	15.9%	6.1%	5.3%	6.2%	7.2%	10.7%	100.0%
第1地域	13.9%	13.4%	16.0%	14.6%	14.8%	6.2%	4.5%	4.4%	4.6%	7.7%	100.0%
第2地域	16.0%	9.8%	9.7%	14.8%	16.9%	6.0%	4.7%	5.9%	6.8%	9.4%	100.0%
第3地域	15.9%	10.3%	10.7%	13.7%	14.9%	6.2%	6.0%	5.6%	6.3%	10.4%	100.0%
第4地域	17.5%	11.1%	10.4%	14.3%	16.8%	5.7%	4.4%	4.9%	5.1%	9.7%	100.0%
第5地域	13.6%	8.4%	8.8%	13.5%	16.5%	6.4%	5.2%	6.3%	7.9%	13.5%	100.0%
第6地域	13.0%	11.1%	10.7%	14.0%	16.0%	6.7%	5.6%	6.5%	6.8%	9.7%	100.0%
第7地域	12.4%	7.2%	7.1%	12.5%	15.1%	5.5%	6.3%	8.9%	11.0%	14.1%	100.0%
第8地域	16.8%	10.4%	10.6%	14.7%	15.4%	6.0%	5.3%	5.9%	6.6%	8.3%	100.0%

(3)調査報告書の見方

<グラフ・集計表の見方>

- ・図表中の「n」は設問の有効回答数を示します。
- ・図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。
- ・調査結果のグラフは、各回答の比率(%)で表示しています。
- ・各回答の比率(%)は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率(%)の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数(100%)を超える場合があります。
- ・一つに回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。

<クロス集計について>

- ・単一回答の設問に関しては、グラフの数値は5.0%未満を非表示にしています。
- ・複数回答の設問に関しては、表の数値を以下のとおり着色しています。

10%以上 20%未満:青

20%以上 30%未満:緑色

30%以上 40%未満:黄

40%以上 50%未満:オレンジ

50%以上 :赤色

<地区別クロス集計の地域区分>



地域名	町丁字名	地域名	町丁字名	地域名	町丁字名
第1地域	関戸1丁目	第4地域	和田	第7地域	貝取2丁目
	関戸2丁目		百草		貝取3丁目
	関戸3丁目		落川		貝取4丁目
	関戸4丁目		東寺方		貝取5丁目
	東寺方1丁目		東寺方3丁目		豊ヶ丘2丁目
	一ノ宮1丁目		和田(百草団地)		豊ヶ丘3丁目
	一ノ宮2丁目		和田3丁目		豊ヶ丘4丁目
	一ノ宮3丁目		諏訪1丁目		豊ヶ丘5丁目
	一ノ宮4丁目		諏訪2丁目		豊ヶ丘6丁目
第2地域	連光寺1丁目	第5地域	諏訪3丁目	第8地域	落合2丁目
	連光寺2丁目		諏訪4丁目		落合3丁目
	連光寺3丁目		諏訪5丁目		落合4丁目
	連光寺4丁目		永山1丁目		落合5丁目
	連光寺5丁目		永山2丁目		落合6丁目
	連光寺6丁目		永山3丁目		南野1丁目
	聖ヶ丘1丁目		永山4丁目		南野2丁目
	聖ヶ丘2丁目		永山5丁目		山王下1丁目
	聖ヶ丘3丁目		永山6丁目		中沢1丁目
	聖ヶ丘4丁目		乞田		中沢2丁目
聖ヶ丘5丁目	貝取1丁目	唐木田1丁目			
馬引沢1丁目	豊ヶ丘1丁目	唐木田2丁目			
馬引沢2丁目	落合1丁目	鶴牧1丁目			
第3地域	関戸5丁目	第6地域	愛宕1丁目	鶴牧2丁目	
	関戸6丁目		愛宕2丁目	鶴牧3丁目	
	貝取		愛宕3丁目	鶴牧4丁目	
	桜ヶ丘1丁目		愛宕4丁目	鶴牧5丁目	
	桜ヶ丘2丁目			鶴牧6丁目	
	桜ヶ丘3丁目			南野3丁目	
	桜ヶ丘4丁目				

(4)集計結果

生活状況全般について

【問1】新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出頻度の変化

- 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出頻度の変化では、「減った」が29.1%(325人)を占めており、高齢になるほど、その傾向が強まる。

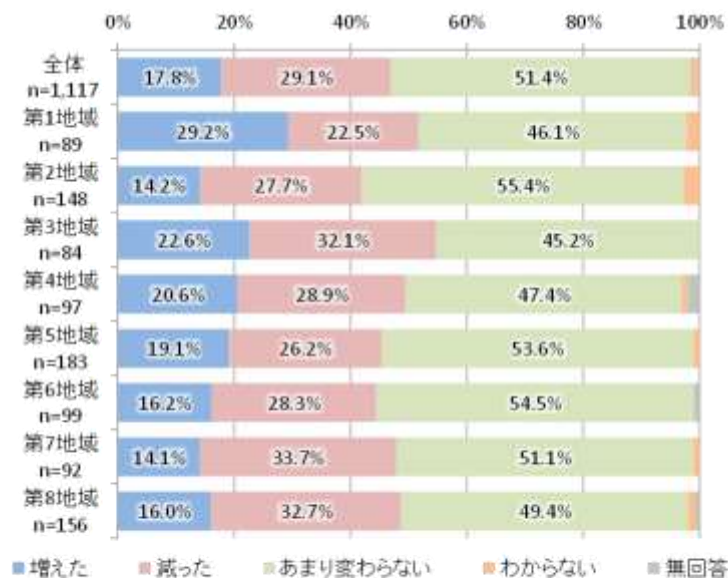


図 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出頻度の変化

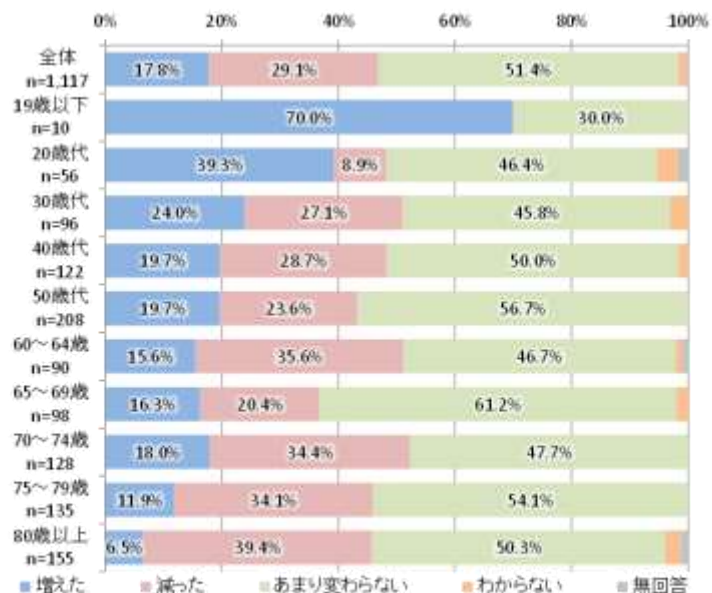


図 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出頻度の変化(年齢別)

【問2】新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出先の変化

- 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出先の変化では、「特に変化していない」が42.1%(470人)と最も高く、次いで「近所で買い物することが増えた」が30.3%(339人)と続いている。

表 新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の外出先の変化

	新型コロナウイルス感染症拡大前(約5年前)と比較した場合の、外出先の変化								
	近所で買い物することが増えた	近所で通院することが増えた	自家用車で行きやすい施設の利用が増えた	食料品や日用品のオンライン購入が増えた	在宅勤務が増えた	レジャー施設や観光地に行くことが減った	特に変化していない	無回答	合計
全体 n=1,117	30.3%	9.4%	12.9%	14.8%	11.2%	27.6%	42.1%	0.4%	148.6%
第1地域 n=89	36.0%	5.6%	16.9%	19.1%	18.0%	22.5%	34.8%	0.0%	152.8%
第2地域 n=148	28.4%	8.8%	14.9%	16.2%	10.1%	32.4%	39.9%	0.0%	150.7%
第3地域 n=84	33.3%	17.9%	16.7%	13.1%	14.3%	32.1%	36.9%	0.0%	164.3%
第4地域 n=97	34.0%	11.3%	14.4%	17.5%	11.3%	26.8%	38.1%	2.1%	155.7%
第5地域 n=183	29.0%	8.2%	9.8%	14.2%	11.5%	25.7%	46.4%	0.5%	145.4%
第6地域 n=99	25.3%	13.1%	12.1%	16.2%	10.1%	22.2%	50.5%	0.0%	149.5%
第7地域 n=92	32.6%	16.3%	8.7%	14.1%	16.3%	28.3%	38.0%	0.0%	154.3%
第8地域 n=156	27.6%	6.4%	14.1%	10.3%	10.9%	26.3%	42.9%	0.6%	139.1%

【問3】約5年後の外出頻度の変化

- 約5年後の外出頻度の変化では、「減ると思う」が25.5%(285人)を占めており、高齢になるほど、その傾向が強まる。

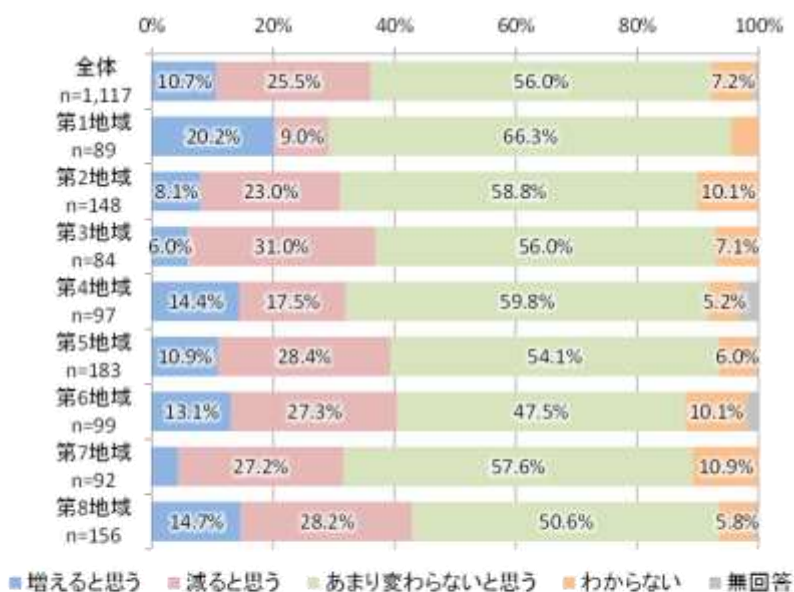


図 約5年後の外出頻度の変化

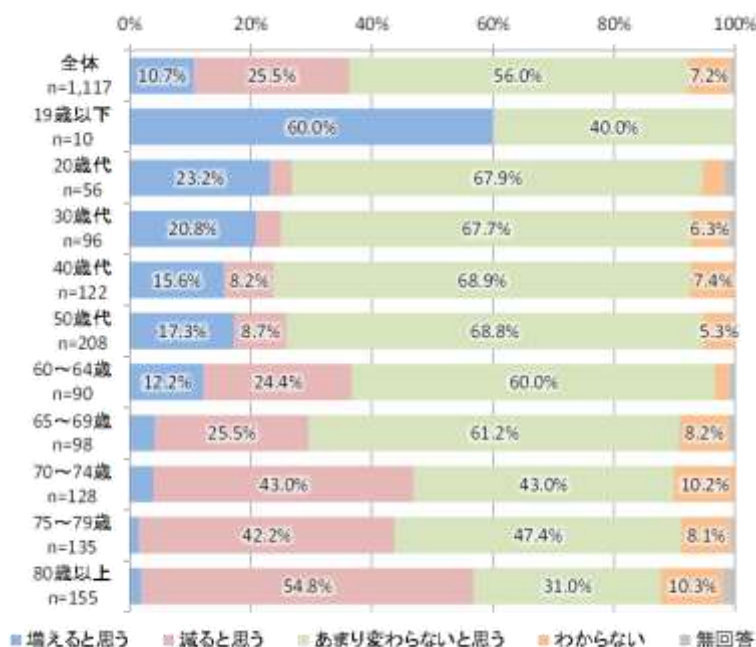


図 約5年後の外出頻度の変化(年齢別クロス)

【問4-1】日常の中で、平坦な道を連続して歩ける時間

● 日常の中で、平坦な道を連続して歩ける時間では、「30分以上 40分未満」が17.5% (196人)と最も高く、次いで「20分以上 30分未満」が6.9%(77人)と続いている。



図 日常の中で、平坦な道を連続して歩ける時間

表 日常の中で、平坦な道を連続して歩ける時間

	回答数	割合
10分未満	22	2.0%
10分以上20分未満	74	6.6%
20分以上30分未満	77	6.9%
30分以上40分未満	196	17.5%
40分以上50分未満	69	6.2%
50分以上60分未満	22	2.0%
60分以上	629	56.3%
無回答	28	2.5%
合計	1117	100.0%

【問4-2】日常の中で、高低差がある道を連続して歩ける時間

● 日常の中で、高低差がある道を連続して歩ける時間では、「60分以上」が28.6%(319人)と最も高く、次いで「30分以上 40分未満」が25.8%(288人)と続いている。



図 日常の中で、高低差がある道を連続して歩ける時間

表 日常の中で、高低差がある道を連続して歩ける時間

	回答数	割合
10分未満	57	5.1%
10分以上20分未満	204	18.3%
20分以上30分未満	129	11.5%
30分以上40分未満	288	25.8%
40分以上50分未満	76	6.8%
50分以上60分未満	10	0.9%
60分以上	319	28.6%
無回答	34	3.0%
合計	1117	100.0%

【問5-1】日常生活で最もよく行く場所

- 日常生活で最もよく行く場所では、「多摩センター駅」が 21.3%(238 人)と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘駅」が 14.9%(166 人)と続いている。

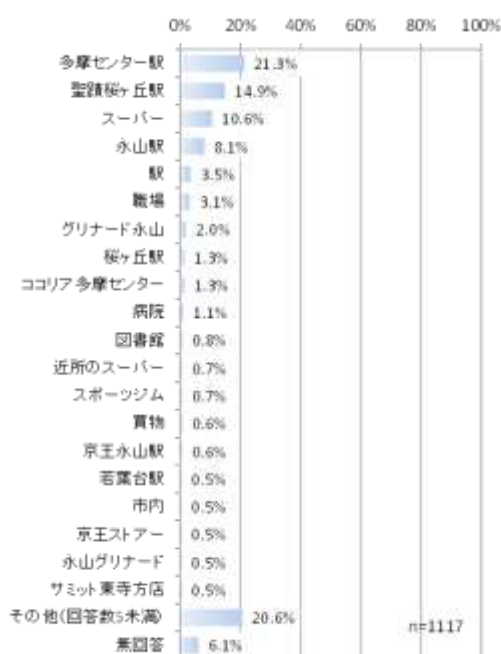


表 日常生活で最もよく行く場所

場所	回答数	割合
多摩センター駅	238	21.3%
聖蹟桜ヶ丘駅	166	14.9%
スーパー	118	10.6%
永山駅	90	8.1%
駅	39	3.5%
職場	35	3.1%
グリナード永山	22	2.0%
桜ヶ丘駅	15	1.3%
ココリア多摩センター	15	1.3%
病院	12	1.1%
図書館	9	0.8%
近所のスーパー	8	0.7%
スポーツジム	8	0.7%
買物	7	0.6%
京王永山駅	7	0.6%
茗葉台駅	6	0.5%
市内	6	0.5%
京王ストア	6	0.5%
永山グリナード	6	0.5%
サミット東寺方店	6	0.5%
その他(回答数5未満)	230	20.6%
無回答	68	6.1%
合計	1117	100.0%

図 日常生活で最もよく行く場所

【問5-2】前問の場所へ路線バスやミニバスでのアクセスのしやすさ

- 前問の場所へ路線バスやミニバスでのアクセスのしやすさでは、「路線バスやミニバスでアクセスしやすい」が 48.5%(542 人)と最も高く、次いで「わからない」が 17.8%(199 人)と続いている。

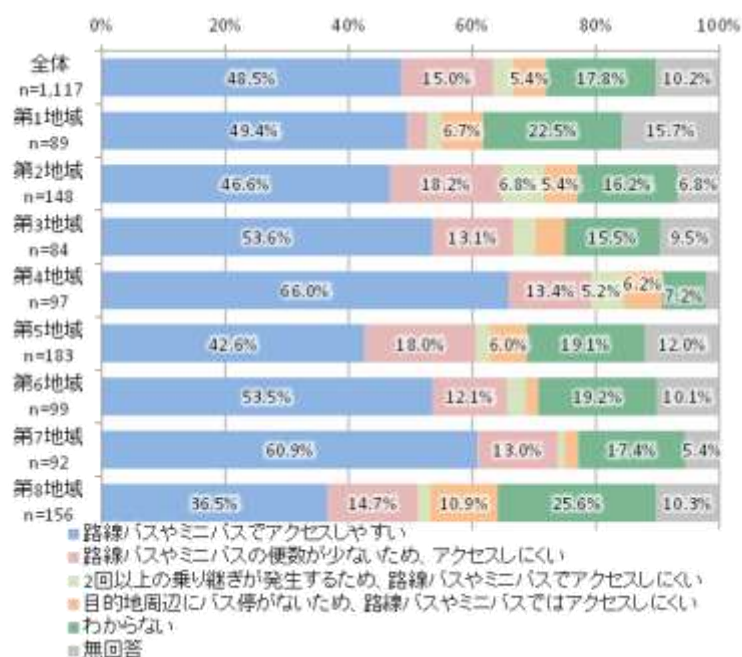


図 前問の場所へ路線バスやミニバスでのアクセスのしやすさ

【問6】路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合の行きたい場所

● 路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合の行きたい場所では、「特になし（鉄道や現在の路線バス・ミニバス等で満足に移動できるため）」が 36.9%(412 人)と最も高く、次いで「特になし（自家用車で移動できるため）」が 36.2%(404 人)と続いている。

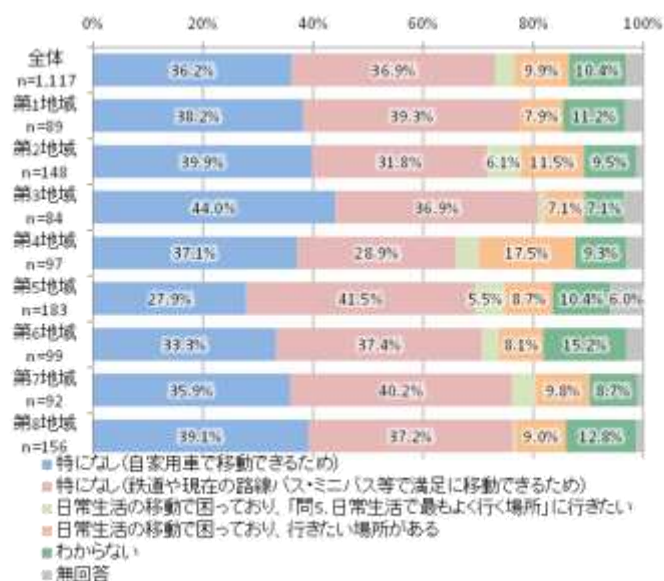


図 路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合の行きたい場所

表 路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合の行きたい場所
(施設名)

	回答数	割合
多摩市立総合体育館	10	6.4%
永山駅	9	5.8%
多摩市立中央図書館	6	3.8%
アクアブルー多摩	5	3.2%
多摩市総合福祉センター	4	2.6%
多摩センター	4	2.6%
聖蹟桜ヶ丘	4	2.6%
日本医科大学多摩永山病院	3	1.9%
稲城市立病院	3	1.9%
京王百貨店聖蹟桜ヶ丘店	3	1.9%
ぐりーんうおーく多摩	3	1.9%
多摩市立永山図書館	3	1.9%
聖蹟桜ヶ丘駅	3	1.9%
その他(回答数3未満)	91	58.3%
無回答	5	3.2%
合計	156	100.0%

普段の外出状況(食料品や日用品の買い物)について

【問7】路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合の行きたい場所

- 食料品や日用品の買い物に出かける頻度では、「週に1~2日」が37.9%(423人)と最も高く、次いで「週に3~4日」が36.1%(403人)と続いている。

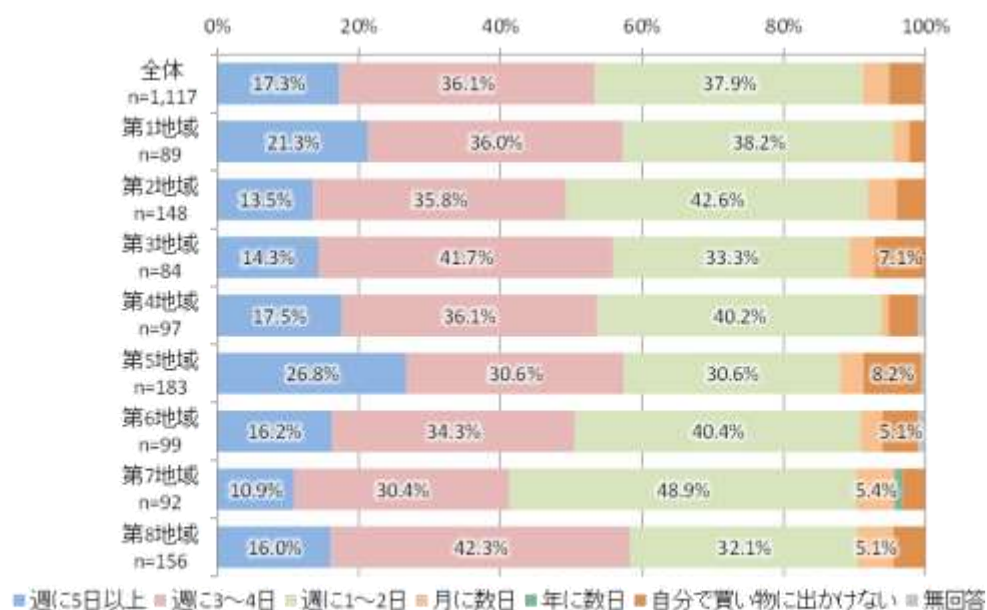


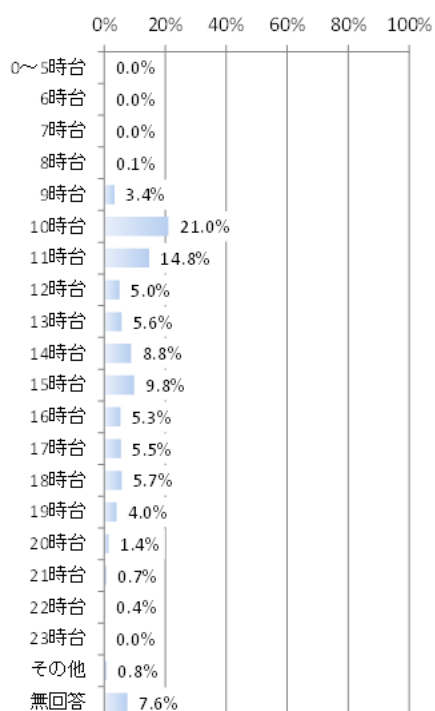
図 食料品や日用品の買い物に出かける頻度

【問8-1】食料品や日用品の買い物へ行く時間帯

※【問7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物へ行く時間帯では、「10時台」が21.0%(235人)と最も高く、次いで「11時台」が14.8%(165人)と続いている。

表 食料品や日用品の買い物へ行く時間帯



	回答数	割合
0~5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	0	0.0%
8時台	1	0.1%
9時台	38	3.4%
10時台	235	21.0%
11時台	165	14.8%
12時台	56	5.0%
13時台	63	5.6%
14時台	98	8.8%
15時台	110	9.8%
16時台	59	5.3%
17時台	61	5.5%
18時台	64	5.7%
19時台	45	4.0%
20時台	16	1.4%
21時台	8	0.7%
22時台	4	0.4%
23時台	0	0.0%
その他	9	0.8%
無回答	85	7.6%
合計	1117	100.0%

図 食料品や日用品の買い物へ行く時間帯

【問8-2】食料品や日用品の買い物から帰る時間帯

※【問 7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物から帰る時間帯では、「12 時台」が 13.2%(147 人)と最も高く、次いで「11 時台」が 10.7%(119 人)と続いている。

表 食料品や日用品の買い物から帰る時間帯

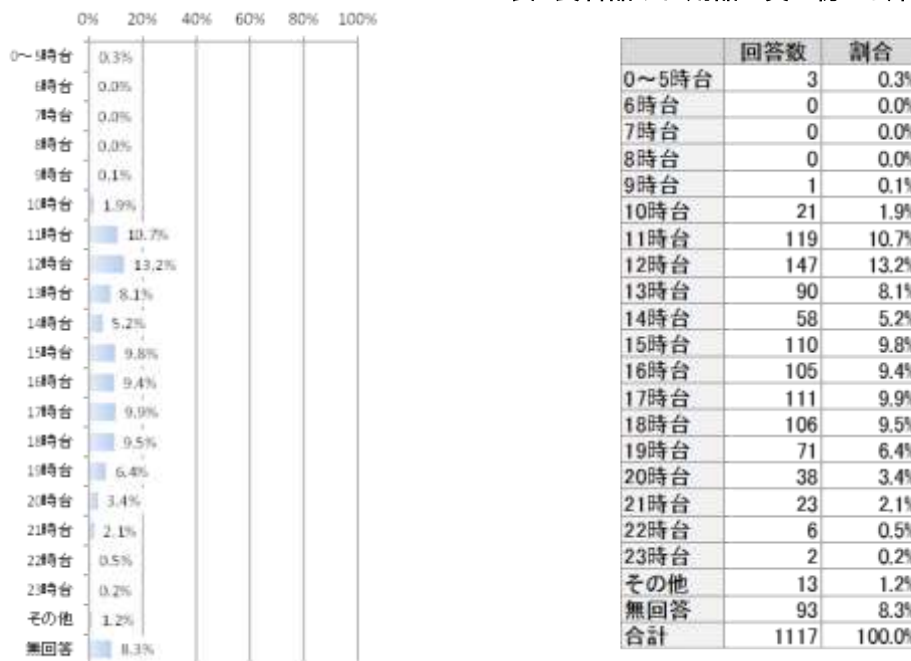


図 食料品や日用品の買い物から帰る時間帯

【問9】食料品や日用品の買い物でよく行くエリア

※【問 7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物でよく行くエリアでは、「多摩センター駅周辺」が 32.0%(340 人)と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘駅周辺」が 25.1%(266 人)と続いている。

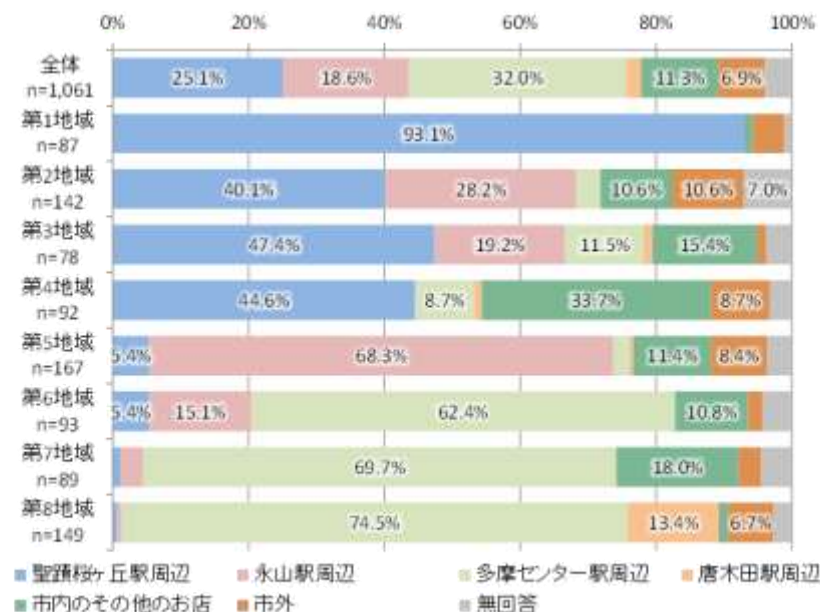


図 食料品や日用品の買い物でよく行くエリア

表 食料品や日用品の買い物でよく行くエリア(市外)

	回答数	割合
八王子市	18	23.4%
稲城市	16	20.8%
日野市	6	7.8%
府中市	6	7.8%
若葉台町	5	6.5%
町田市	4	5.2%
川崎市	4	5.2%
国立市	2	2.6%
新宿区	2	2.6%
相模原市	2	2.6%
八王子市大塚	2	2.6%
その他(回答数2未満)	9	11.7%
無回答	1	1.3%
合計	77	100.0%

【問10—1】食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗名

※【問 7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗名では、「千歳屋」が11.3%(120人)と最も高く、次いで「京王ストア」が8.2%(87人)と続いている。

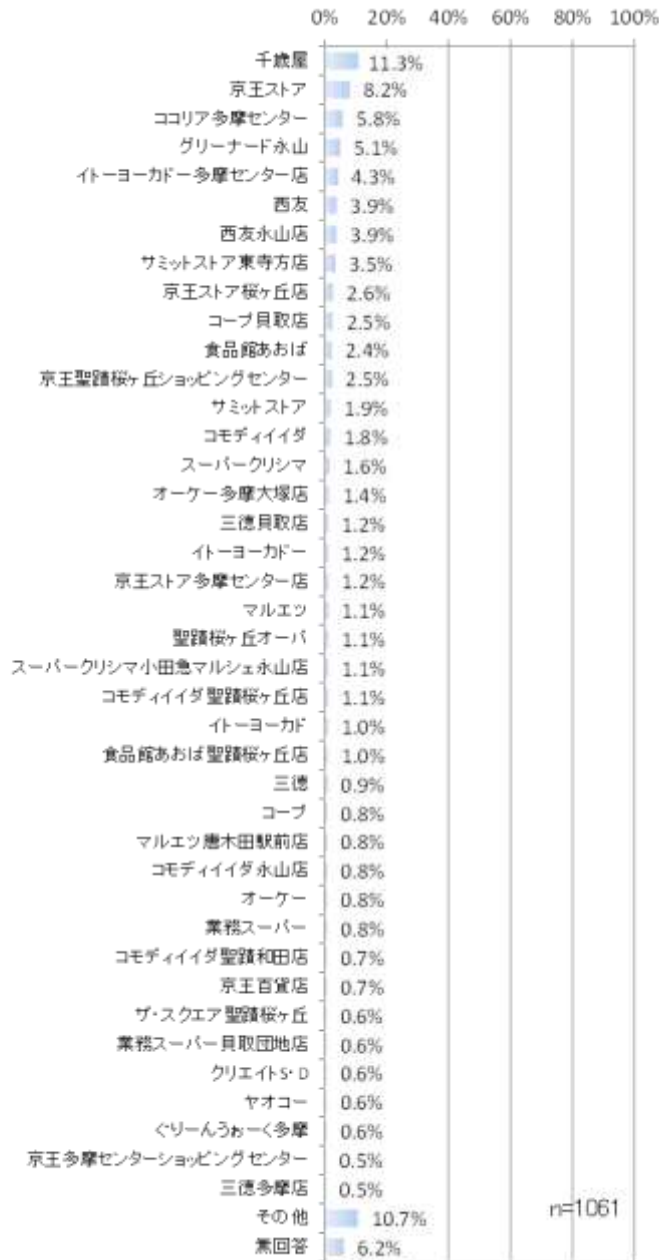


表 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗名

店舗名	回答数	割合
千歳屋	120	11.3%
京王ストア	87	8.2%
ココリア多摩センター	62	5.8%
グリーンナード永山	54	5.1%
イトーヨーカドー多摩センター店	46	4.3%
西友	41	3.9%
西友永山店	41	3.9%
サミットストア東寺方店	37	3.5%
京王ストア桜ヶ丘店	28	2.6%
コープ貝取店	27	2.5%
食品館あおば	25	2.4%
京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	26	2.5%
サミットストア	20	1.9%
コモディイイダ	19	1.8%
スーパークリシマ	17	1.6%
オーケー多摩大塚店	15	1.4%
三徳貝取店	13	1.2%
イトーヨーカドー	13	1.2%
京王ストア多摩センター店	13	1.2%
マルエツ	12	1.1%
聖蹟桜ヶ丘オーバ	12	1.1%
スーパークリシマ小田急マルシェ永山店	12	1.1%
コモディイイダ聖蹟桜ヶ丘店	12	1.1%
イトーヨーカド	11	1.0%
食品館あおば聖蹟桜ヶ丘店	11	1.0%
三徳	10	0.9%
コープ	9	0.8%
マルエツ唐木田駅前店	9	0.8%
コモディイイダ永山店	9	0.8%
オーケー	8	0.8%
業務スーパー	8	0.8%
コモディイイダ聖蹟和田店	7	0.7%
京王百貨店	7	0.7%
ザ・スクエア聖蹟桜ヶ丘	6	0.6%
業務スーパー貝取団地店	6	0.6%
クリエイトS・D	6	0.6%
ヤオコー	6	0.6%
くりーんうおーく多摩	6	0.6%
京王多摩センターショッピングセンター	5	0.5%
三徳多摩店	5	0.5%
その他	114	10.7%
無回答	66	6.2%
合計	1061	100.0%

図 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗名

【問10—2】食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間

※【問7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間では、「10分以上20分未満」が33.5%(374人)と最も高く、次いで「20分以上30分未満」が19.1%(213人)と続いている。

表 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間



	回答数	割合
10分未満	192	17.2%
10分以上20分未満	374	33.5%
20分以上30分未満	213	19.1%
30分以上40分未満	129	11.5%
40分以上50分未満	33	3.0%
50分以上60分未満	18	1.6%
60分以上	33	3.0%
無回答	125	11.2%
合計	1117	100.0%

図 食料品や日用品の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間

【問11—0】食料品や日用品の買い物に出かけるときの交通手段

※【問7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物に出かけるときの交通手段では、「徒歩」が80.9%(858人)と最も高く、次いで「路線バス」が42.2%(448人)と続いている。

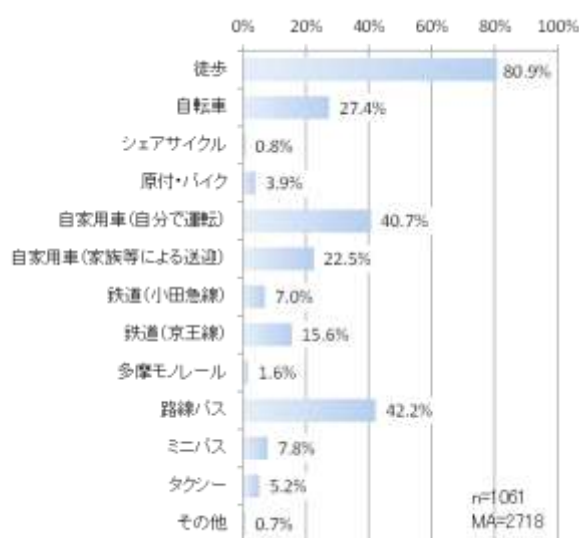


表 食料品や日用品の買い物に出かけるときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	858	80.9%
自転車	291	27.4%
シェアサイクル	8	0.8%
原付・バイク	41	3.9%
自家用車(自分で運転)	432	40.7%
自家用車(家族等による送迎)	239	22.5%
鉄道(小田急線)	74	7.0%
鉄道(京王線)	165	15.6%
多摩モノレール	17	1.6%
路線バス	448	42.2%
ミニバス	83	7.8%
タクシー	55	5.2%
その他	7	0.7%
合計	2718	256.2%

図 食料品や日用品の買い物に出かけるときの交通手段

【問11—1】食料品や日用品の買い物に出かけるときの最も多い交通手段

※【問 7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

● 食料品や日用品の買い物に出かけるときの最も多い交通手段では、「徒歩」が 39.6% (420 人)と最も高く、次いで「自家用車(自分で運転)」が 23.7%(251 人)と続いている。

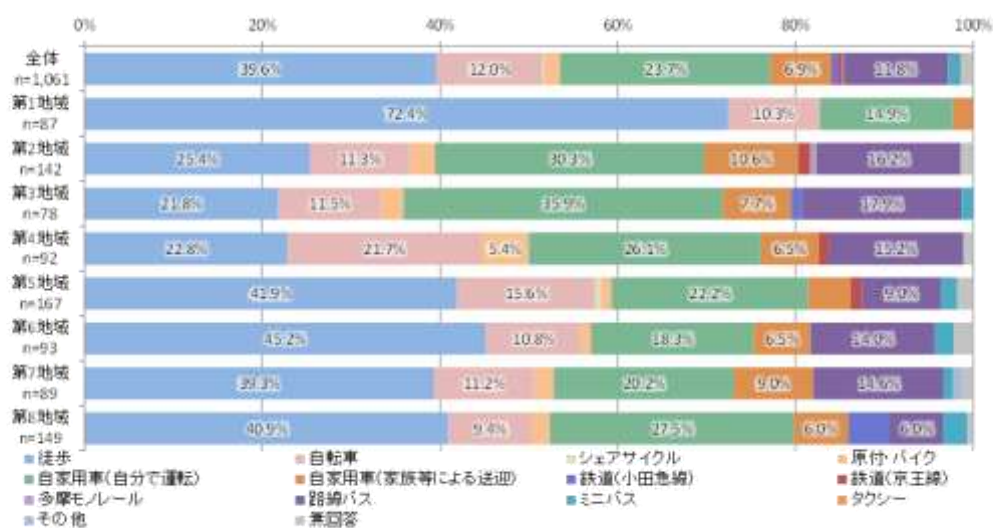


図 食料品や日用品の買い物に出かけるときの最も多い交通手段

【問11—2】食料品や日用品の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段

※【問 7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

● 食料品や日用品の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段では、「徒歩」が 25.7%(273 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 16.2%(172 人)と続いている。

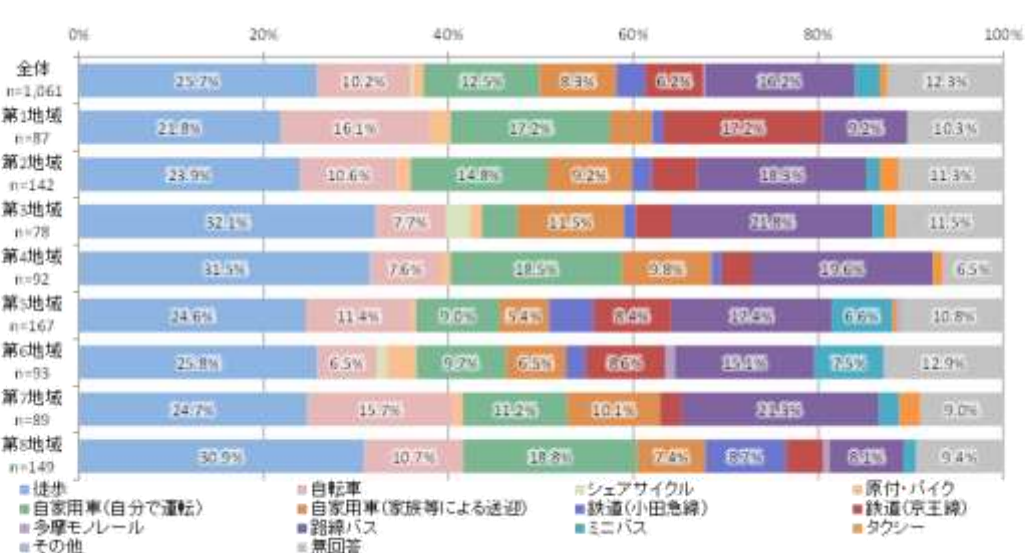


図 食料品や日用品の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段

表 食料品や日用品の買い物に出かけるときの
2番目に多い交通手段(その他回答)

	回答数	割合
車イス	1	50.0%
カーシェア	1	50.0%
合計	2	100.0%

【問11—3】食料品や日用品の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手段

※【問7】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 食料品や日用品の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手段では、「徒歩」が25.7%(273人)と最も高く、次いで「路線バス」が16.2%(172人)と続いている。

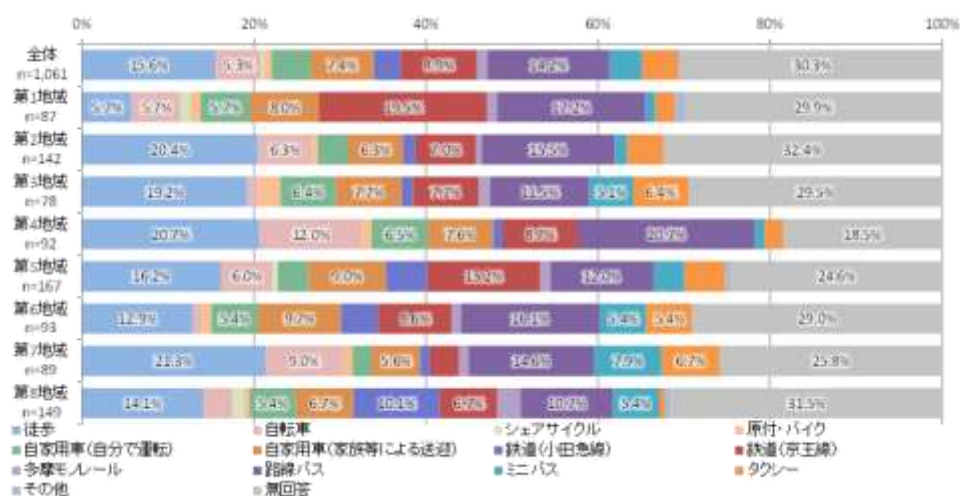


図 食料品や日用品の買い物に出かけるときの
3番目に多い交通手段

表 食料品や日用品の買い物に出かけるときの
3番目に多い交通手段(その他回答)

	回答数	割合
カーシェア	1	25.0%
無回答	3	75.0%
合計	4	100.0%

普段の外出状況(衣類や家電等の買い物)について

【問12】衣類や家電等の買い物に出かける頻度

● 衣類や家電等の買い物に出かける頻度では、「月に数日」が42.8%(478人)と最も高く、次いで「年に数日」が39.2%(438人)と続いている。

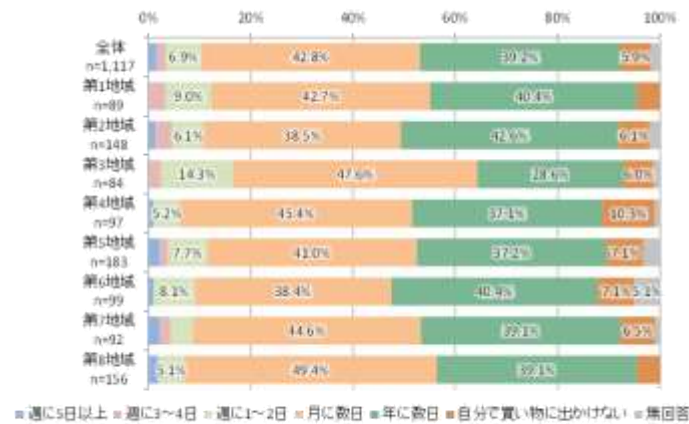


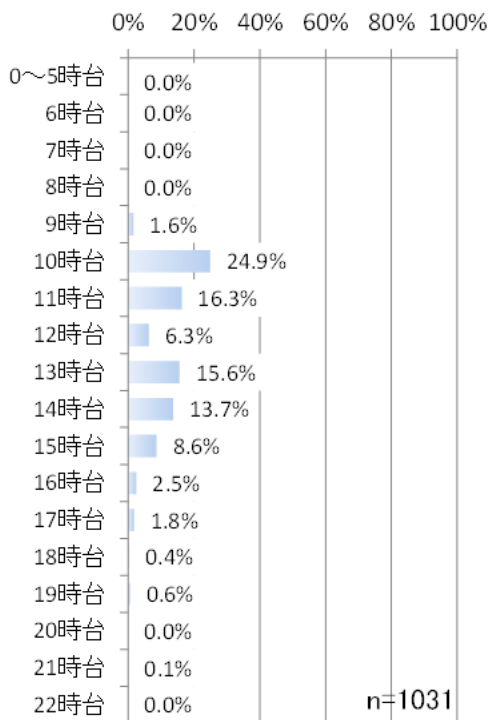
図 衣類や家電等の買い物に出かける頻度

【問13—1】衣類や家電等の買い物へ行く時間帯

※【問12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

● 衣類や家電等の買い物へ行く時間帯では、「10時台」が24.9%(257人)と最も高く、次いで「11時台」が16.3%(168人)と続いている。

表 衣類や家電等の買い物へ行く時間帯



時間帯	回答数	割合
0~5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	0	0.0%
8時台	0	0.0%
9時台	17	1.6%
10時台	257	24.9%
11時台	168	16.3%
12時台	65	6.3%
13時台	161	15.6%
14時台	141	13.7%
15時台	89	8.6%
16時台	26	2.5%
17時台	19	1.8%
18時台	4	0.4%
19時台	6	0.6%
20時台	0	0.0%
21時台	1	0.1%
22時台	0	0.0%
23時台	0	0.0%
無回答	77	7.5%
合計	1031	100.0%

図 衣類や家電等の買い物へ行く時間帯

【問13—2】衣類や家電等の買い物から帰る時間帯

※【問12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物から帰る時間帯では、「15時台」が18.3%(189人)と最も高く、次いで「16時台」が13.8%(142人)と続いている。

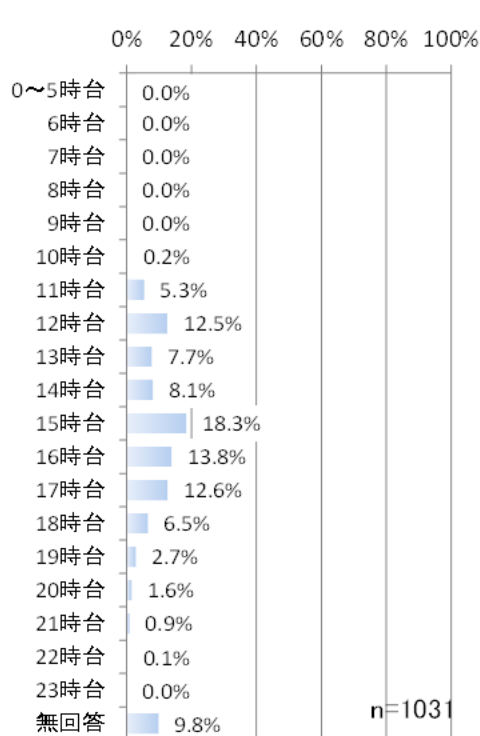


表 衣類や家電等の買い物から帰る時間帯

時間帯	回答数	割合
0~5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	0	0.0%
8時台	0	0.0%
9時台	0	0.0%
10時台	2	0.2%
11時台	55	5.3%
12時台	129	12.5%
13時台	79	7.7%
14時台	83	8.1%
15時台	189	18.3%
16時台	142	13.8%
17時台	130	12.6%
18時台	67	6.5%
19時台	28	2.7%
20時台	16	1.6%
21時台	9	0.9%
22時台	1	0.1%
23時台	0	0.0%
無回答	101	9.8%
合計	1031	100.0%

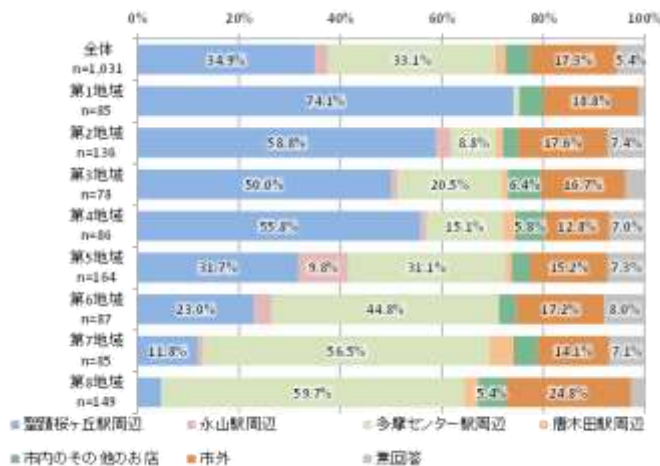
図 衣類や家電等の買い物から帰る時間帯

【問14】衣類や家電等の買い物でよく行くエリア

※【問12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物でよく行くエリアでは、「聖蹟桜ヶ丘駅周辺」が34.9%(360人)と最も高く、次いで「多摩センター駅周辺」が33.1%(341人)と続いている。

表 衣類や家電等の買い物でよく行くエリア (市外)



エリア	回答数	割合
八王子市	69	38.8%
稲城市	27	15.2%
立川市	22	12.4%
新宿区	15	8.4%
府中市	9	5.1%
渋谷区	6	3.4%
町田市	6	3.4%
川崎市麻生区	3	1.7%
日野市	2	1.1%
武蔵村山市	2	1.1%
世田谷区	2	1.1%
その他(回答数2未満)	9	5.1%
無回答	6	3.4%
合計	178	100.0%

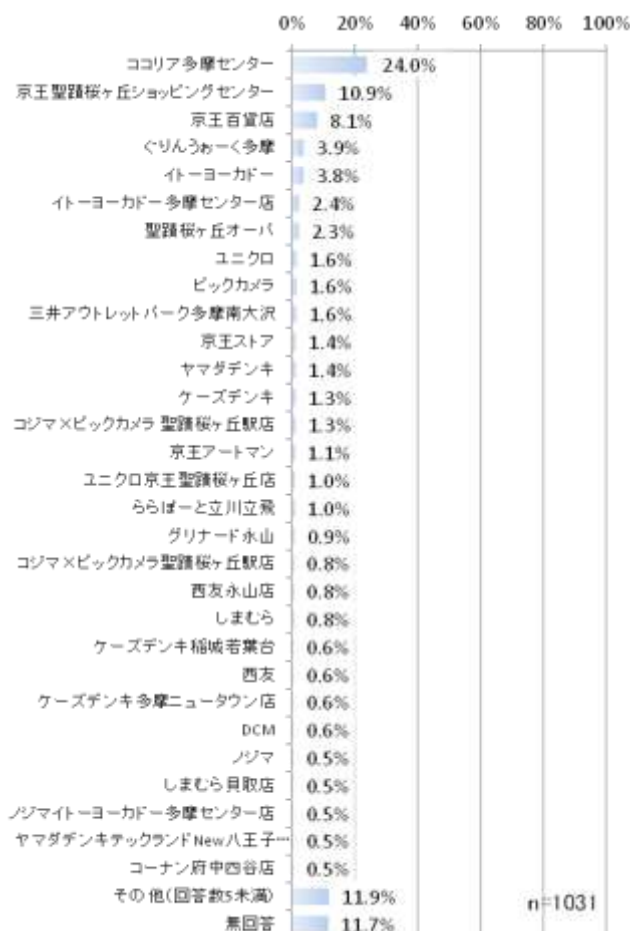
図 衣類や家電等の買い物でよく行くエリア

【問15-1】衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗名

※【問12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗名では、「ココリア多摩センター」が 24.0% (247 人)と最も高く、次いで「京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター」が 10.9%(112 人)と続いている。

表 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗名



店舗名	回答数	割合
ココリア多摩センター	247	24.0%
京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	112	10.9%
京王百貨店	84	8.1%
ぐりんうおーく多摩	40	3.9%
イトーヨーカドー	39	3.8%
イトーヨーカドー多摩センター店	25	2.4%
聖蹟桜ヶ丘オーパ	24	2.3%
ユニクロ	17	1.6%
ビックカメラ	16	1.6%
三井アウトレットパーク多摩南大沢	16	1.6%
京王ストア	14	1.4%
ヤマダデンキ	14	1.4%
ケーズデンキ	13	1.3%
コジマ×ビックカメラ 聖蹟桜ヶ丘駅店	13	1.3%
京王アートマン	11	1.1%
ユニクロ京王聖蹟桜ヶ丘店	10	1.0%
ららぽーと立川立飛	10	1.0%
グリナード永山	9	0.9%
コジマ×ビックカメラ聖蹟桜ヶ丘駅店	8	0.8%
西友永山店	8	0.8%
しまむら	8	0.8%
ケーズデンキ稲城若葉台	6	0.6%
西友	6	0.6%
ケーズデンキ多摩ニュータウン店	6	0.6%
DCM	6	0.6%
ノジマ	5	0.5%
しまむら貝取店	5	0.5%
ノジマイトーヨーカドー多摩センター店	5	0.5%
ヤマダデンキテックランドNew八王子別所店	5	0.5%
コーナン府中四谷店	5	0.5%
その他(回答数5未満)	123	11.9%
無回答	121	11.7%
合計	1031	100.0%

図 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗名

【問15-2】衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間

※【問 12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間では、「10分以上20分未満」が18.7%(193人)と最も高く、次いで「20分以上30分以上」が16.1%(166人)と続いている。

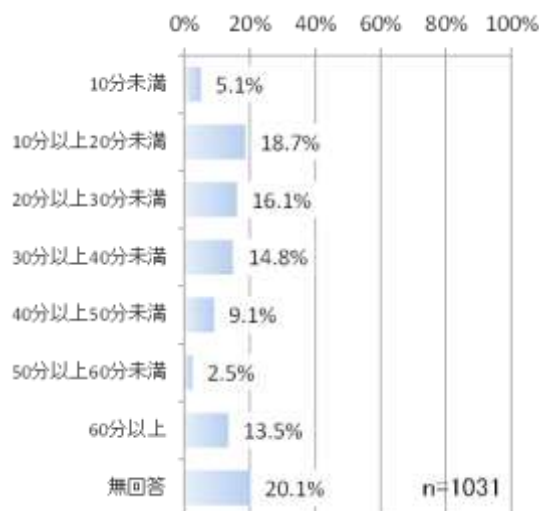


表 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間

	回答数	割合
10分未満	53	5.1%
10分以上20分未満	193	18.7%
20分以上30分未満	166	16.1%
30分以上40分未満	153	14.8%
40分以上50分未満	94	9.1%
50分以上60分未満	26	2.5%
60分以上	139	13.5%
無回答	207	20.1%
合計	1031	100.0%

図 衣類や家電等の買い物で最も利用する店舗まで徒歩を用いる場合の所要時間

【問16-0】衣類や家電等の買い物に出かけるときの交通手段

※【問 12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物に出かけるときの交通手段では、「徒歩」が55.1%(568人)と最も高く、次いで「路線バス」が43.0%(443人)と続いている。

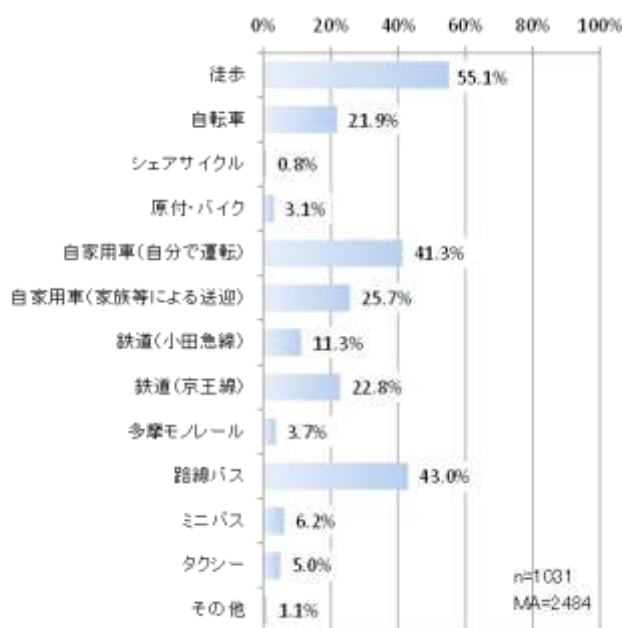


表 衣類や家電等の買い物に出かけるときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	568	55.1%
自転車	226	21.9%
シェアサイクル	8	0.8%
原付・バイク	32	3.1%
自家用車(自分で運転)	426	41.3%
自家用車(家族等による送迎)	265	25.7%
鉄道(小田急線)	116	11.3%
鉄道(京王線)	235	22.8%
多摩モノレール	38	3.7%
路線バス	443	43.0%
ミニバス	64	6.2%
タクシー	52	5.0%
その他	11	1.1%
合計	2484	240.9%

図 衣類や家電等の買い物に出かけるときの交通手段

【問16-1】衣類や家電等の買い物に出かけるときの最も多い交通手段

※【問 12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

● 衣類や家電等の買い物に出かけるときの最も多い交通手段では、「自家用車(自分で運転)」が 27.4%(283 人)と最も高く、次いで「徒歩」が 24.6%(254 人)と続いている。

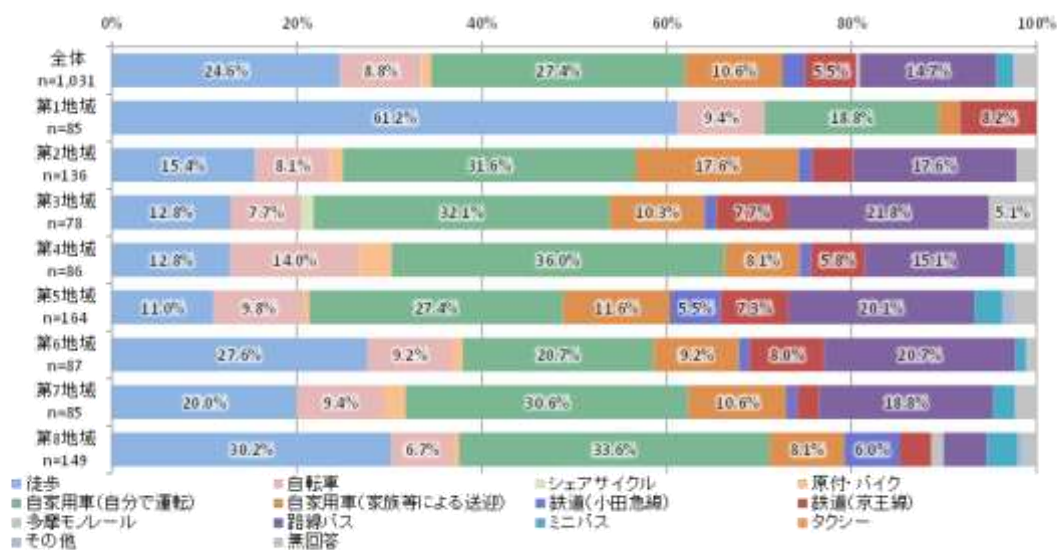


図 衣類や家電等の買い物に出かけるときの最も多い交通手段

表 衣類や家電等の買い物に出かけるときの最も多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
ネット通販	2	66.7%
BOOKOFFの送迎バス	1	33.3%
合計	3	100.0%

【問16-2】衣類や家電等の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段

※【問 12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段では、「徒歩」が 17.0% (175 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 16.1%(166 人)と続いている。

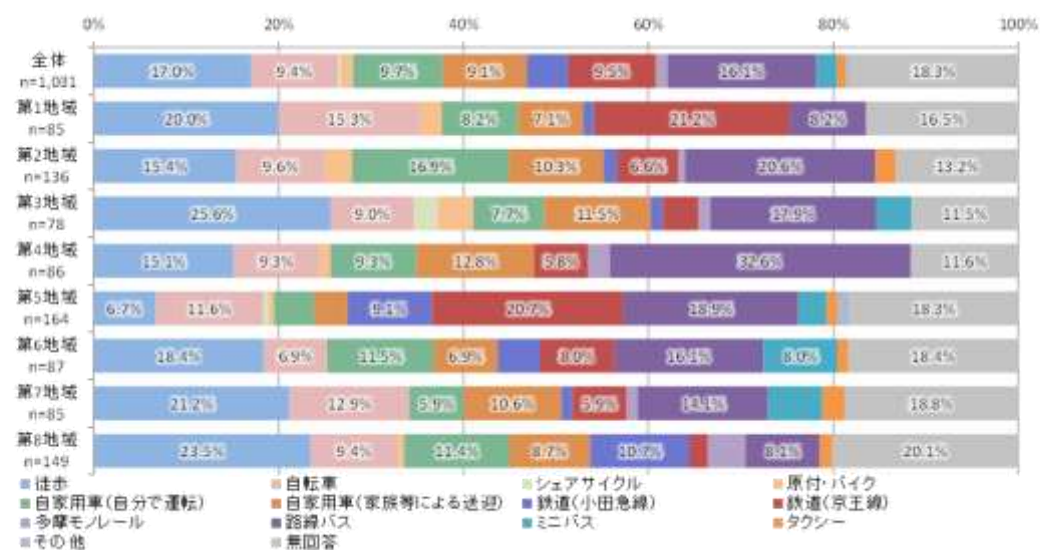


図 衣類や家電等の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段

表 衣類や家電等の買い物に出かけるときの2番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
車イス	1	33.3%
無回答	2	66.7%
合計	3	100.0%

【問16-3】衣類や家電等の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手段

※【問 12】で「自分で買い物に出かけない」以外を答えた人のみ

- 衣類や家電等の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手段では、「徒歩」が 13.5% (139 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 12.1%(125 人)と続いている。

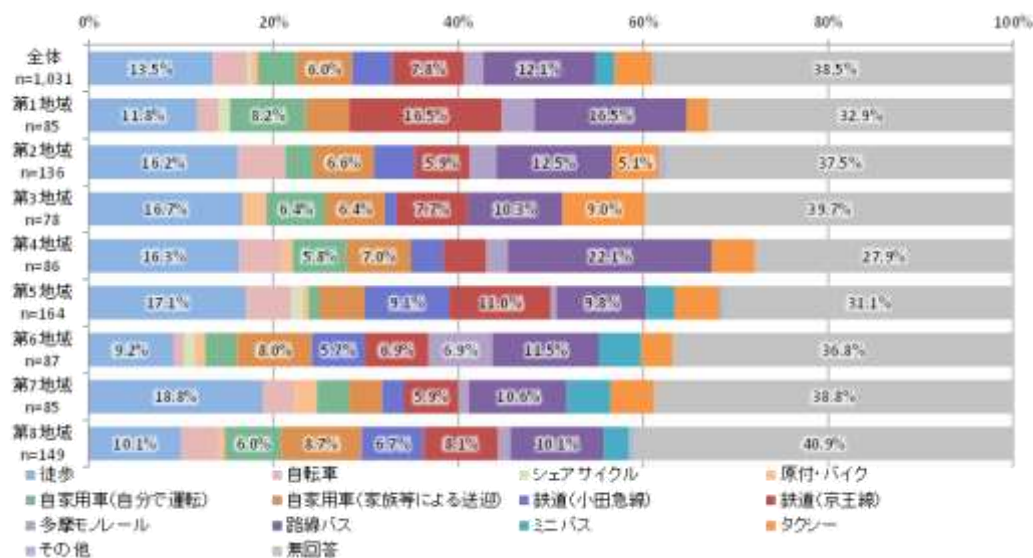


図 衣類や家電等の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手

表 衣類や家電等の買い物に出かけるときの3番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
カーシェアリング	1	20.0%
鉄道(南武線)	1	20.0%
鉄道	1	20.0%
無回答	2	40.0%
合計	5	100.0%

普段の外出状況(通院)について

【問17】通院に出かける頻度

- 通院に出かける頻度では、「月に数日」が 39.7%(443 人)と最も高く、次いで「年に数日」が 30.5%(341 人)と続いている。

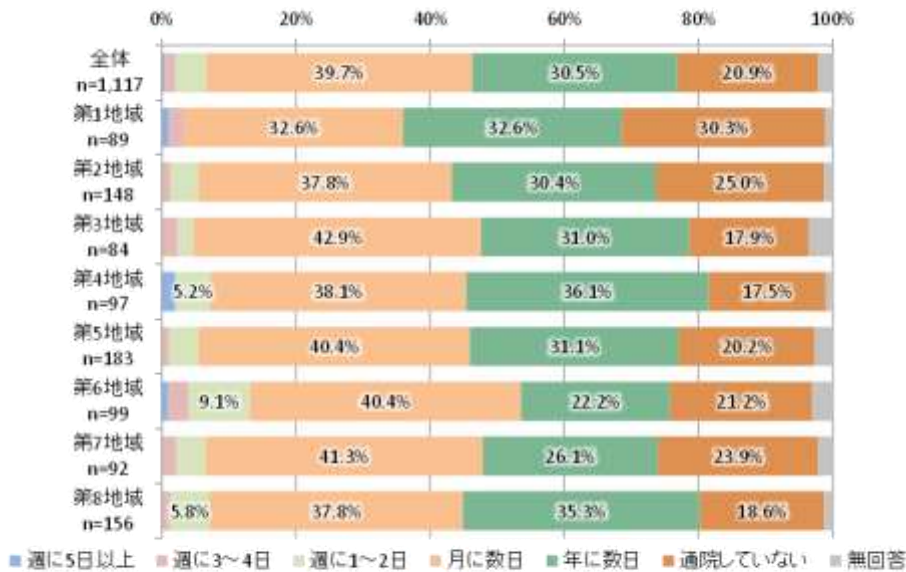


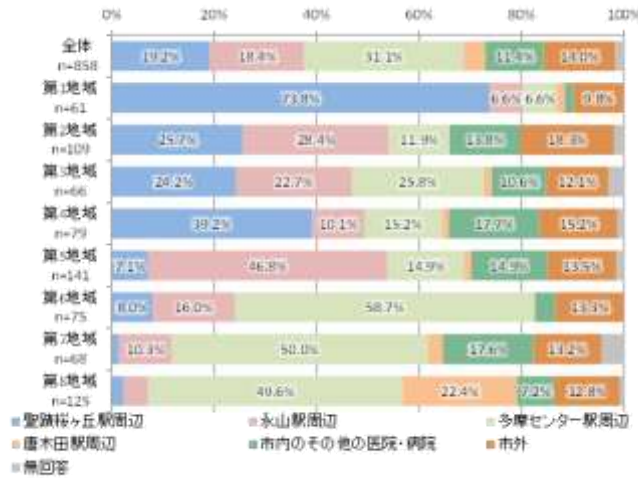
図 通院に出かける頻度

【問18】通院でよく行くエリア

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院でよく行くエリアでは、「多摩センター駅周辺」が 31.1%(267 人)と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘駅周辺」が 19.2%(165 人)と続いている。

表 通院でよく行くエリア



エリア	回答数	割合
府中市	17	14.2%
稲城市	14	11.7%
川崎市	12	10.0%
新宿区	11	9.2%
八王子市	9	7.5%
調布市	7	5.8%
日野市	6	5.0%
文京区	5	4.2%
町田市	5	4.2%
渋谷区	5	4.2%
その他(回答数5未満)	24	20.0%
無回答	5	4.2%
合計	120	100.0%

図 通院でよく行くエリア

【問19-1】通院で最も利用する医院・病院名

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

● 通院で最も利用する医院・病院名では、「田村クリニック」が 13.3%(114 人)と最も高く、次いで「多摩永山病院」が 3.5%(30 人)と続いている。



表 通院で最も利用する医院・病院名

	回答数	割合
田村クリニック	114	13.3%
多摩永山病院	30	3.5%
多摩南部地域病院	21	2.4%
めぐみクリニック	17	2.0%
みらいクリニック	15	1.7%
宮国医院	12	1.4%
多摩永山腎・内科クリニック	10	1.2%
みゆきクリニック	10	1.2%
永山整形外科	10	1.2%
聖ヶ丘病院	10	1.2%
せいせき内科	10	1.2%
井上内科クリニック	9	1.0%
山善内科クリニック	9	1.0%
からぎだ駅前クリニック	8	0.9%
多摩センター庄司整形外科	8	0.9%
多摩総合医療センター	8	0.9%
永山内科クリニック	8	0.9%
大池内科クリニック	8	0.9%
永山センター歯科	7	0.8%
石原整形外科	6	0.7%
松田医院	6	0.7%
布施川医院	6	0.7%
武井小児科	6	0.7%
平賀診療所	5	0.6%
あいクリニック	5	0.6%
あべ多摩センター内科	5	0.6%
貝取内田医院	5	0.6%
渡部整形外科	5	0.6%
山下眼科	5	0.6%
鈴木内科胃腸科	5	0.6%
みなかわ整形外科	5	0.6%
椎の木内科クリニック	5	0.6%
北澤ニュータウンクリニック	5	0.6%
たかまつ耳鼻咽喉科クリニック	5	0.6%
その他(回答数5未満)	406	47.3%
無回答	49	5.7%
合計	858	100.0%

図 通院で最も利用する医院・病院名

【問19-2】通院で最も利用する医院・病院まで徒歩を用いる場合の所要時間

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院で最も利用する医院・病院まで徒歩を用いる場合の所要時間では、「10分以上20分未満」が24.0%(206人)と最も高く、次いで「20分以上30分未満」が15.6%(134人)と続いている。



表 通院で最も利用する医院・病院まで
徒歩を用いる場合の所要時間

	回答数	割合
10分未満	103	12.0%
10分以上20分未満	206	24.0%
20分以上30分未満	134	15.6%
30分以上40分未満	103	12.0%
40分以上50分未満	52	6.1%
50分以上60分未満	17	2.0%
60分以上	81	9.4%
無回答	162	18.9%
合計	858	100.0%

図 通院で最も利用する医院・病院まで
徒歩を用いる場合の所要時間

【問20-1】通院へ行く時間帯

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院へ行く時間帯では、「10時台」が23.4%(201人)と最も高く、次いで「9時台」が22.6%(194人)と続いている。

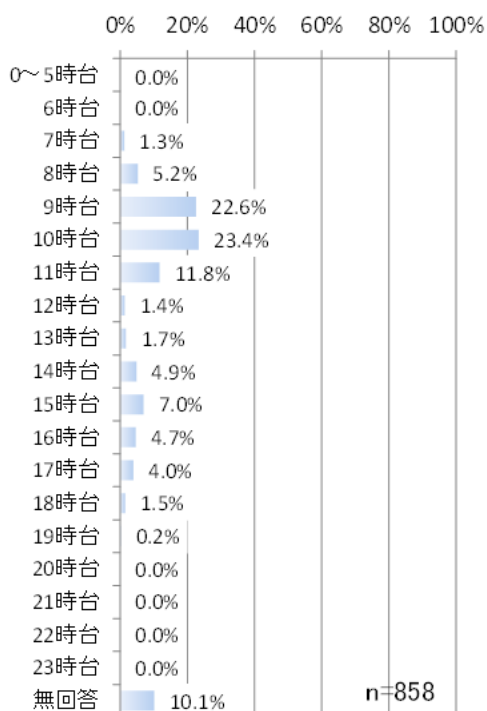


表 通院へ行く時間帯

	回答数	割合
0~5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	11	1.3%
8時台	45	5.2%
9時台	194	22.6%
10時台	201	23.4%
11時台	101	11.8%
12時台	12	1.4%
13時台	15	1.7%
14時台	42	4.9%
15時台	60	7.0%
16時台	40	4.7%
17時台	34	4.0%
18時台	13	1.5%
19時台	2	0.2%
20時台	0	0.0%
21時台	0	0.0%
22時台	0	0.0%
23時台	0	0.0%
無回答	87	10.1%
合計	858	100.0%

図 通院へ行く時間帯

【問20-2】通院から帰る時間帯

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院から帰る時間帯では、「12 時台」が 22.4%(192 人)と最も高く、次いで「11 時台」が 16.0%(137 人)と続いている。

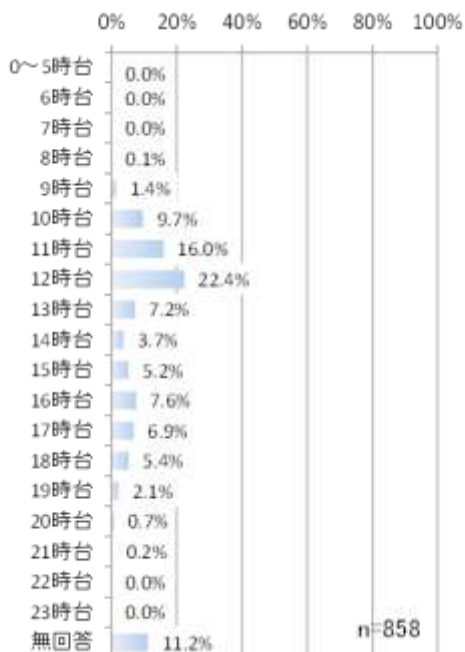


表 通院から帰る時間帯

	回答数	割合
0～5時台	0	0.0%
6時台	0	0.0%
7時台	0	0.0%
8時台	1	0.1%
9時台	12	1.4%
10時台	83	9.7%
11時台	137	16.0%
12時台	192	22.4%
13時台	62	7.2%
14時台	32	3.7%
15時台	45	5.2%
16時台	65	7.6%
17時台	59	6.9%
18時台	46	5.4%
19時台	18	2.1%
20時台	6	0.7%
21時台	2	0.2%
22時台	0	0.0%
23時台	0	0.0%
無回答	96	11.2%
その他	2	0.2%
合計	858	100.0%

図 通院から帰る時間帯

【問21-0】通院に出かけるときの交通手段

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院に出かけるときの交通手段では、「徒歩」が 66.0%(566 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 37.6%(323 人)と続いている。

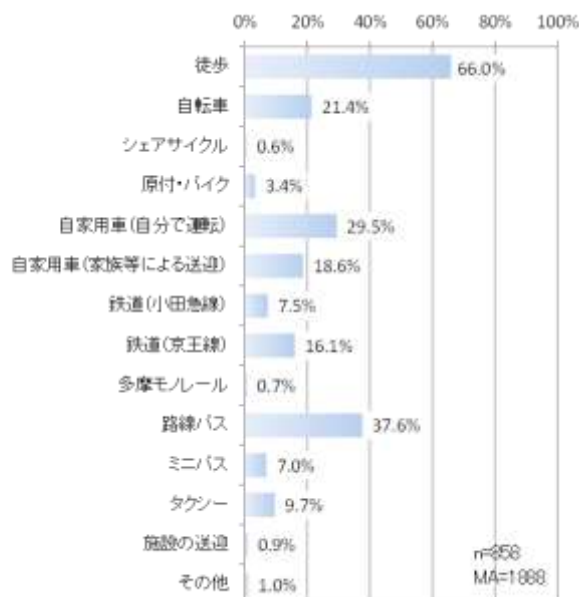


表 通院に出かけるときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	566	66.0%
自転車	184	21.4%
シェアサイクル	5	0.6%
原付・バイク	29	3.4%
自家用車(自分で運転)	253	29.5%
自家用車(家族等による送迎)	160	18.6%
鉄道(小田急線)	64	7.5%
鉄道(京王線)	138	16.1%
多摩モノレール	6	0.7%
路線バス	323	37.6%
ミニバス	60	7.0%
タクシー	83	9.7%
施設の送迎	8	0.9%
その他	9	1.0%
合計	1888	220.0%

図 通院に出かけるときの交通手段

【問21-1】通院に出かけるときの最も多い交通手段

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

● 通院に出かけるときの最も多い交通手段では、「徒歩」が 37.4%(321 人)と最も高く、次いで「自家用車(自分で運転)」が 17.0%(146 人)と続いている。

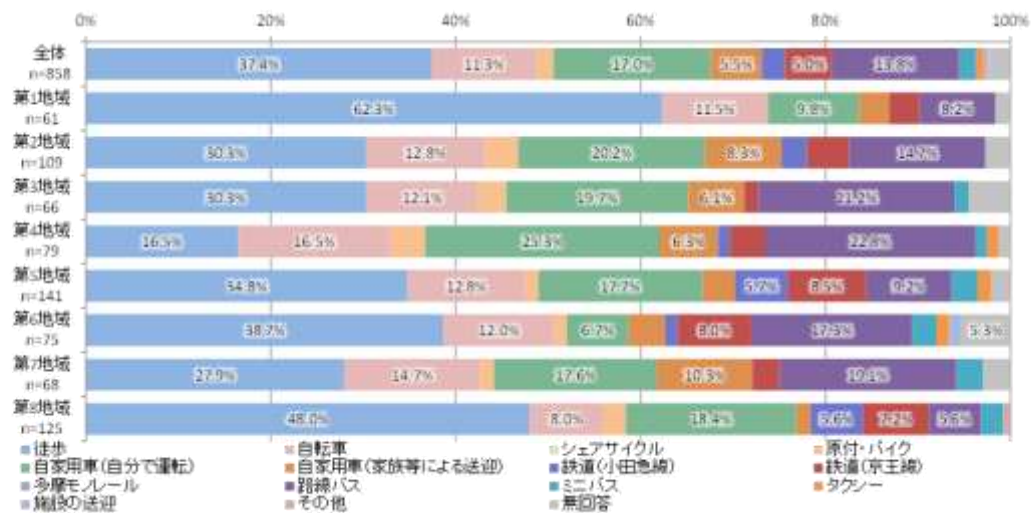


図 通院に出かけるときの最も多い交通手段

表 通院に出かけるときの最も多い交通手段 (その他の回答)

	回答数	割合
車イス	1	50.0%
無回答	1	50.0%
合計	2	100.0%

【問21-2】通院に出かけるときの2番目に多い交通手段

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院に出かけるときの2番目に多い交通手段では、「徒歩」が18.2%（156人）と最も高く、次いで「路線バス」が15.7%（135人）と続いている。

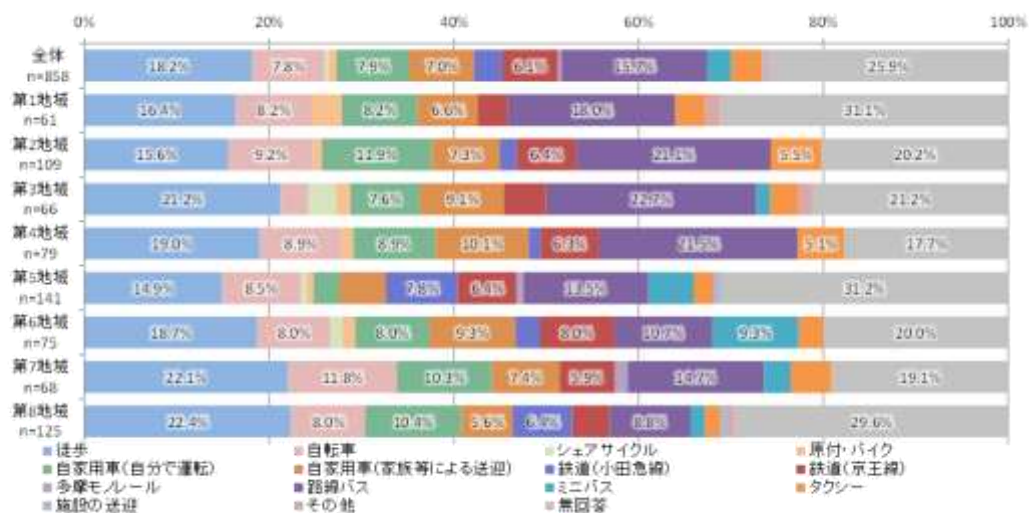


図 通院に出かけるときの2番目に多い交通手段

表 通院に出かけるときの2番目に多い交通手段
(その他の回答)

	回答数	割合
東京メトロ	1	33.3%
鉄道(横浜線)	1	33.3%
車イス	1	33.3%
合計	3	100.0%

【問21-3】通院に出かけるときの3番目に多い交通手段

※【問 17】で「通院していない」以外を答えた人のみ

- 通院に出かけるときの3番目に多い交通手段では、「徒歩」が 10.4%(89 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 8.2%(70 人)と続いている。

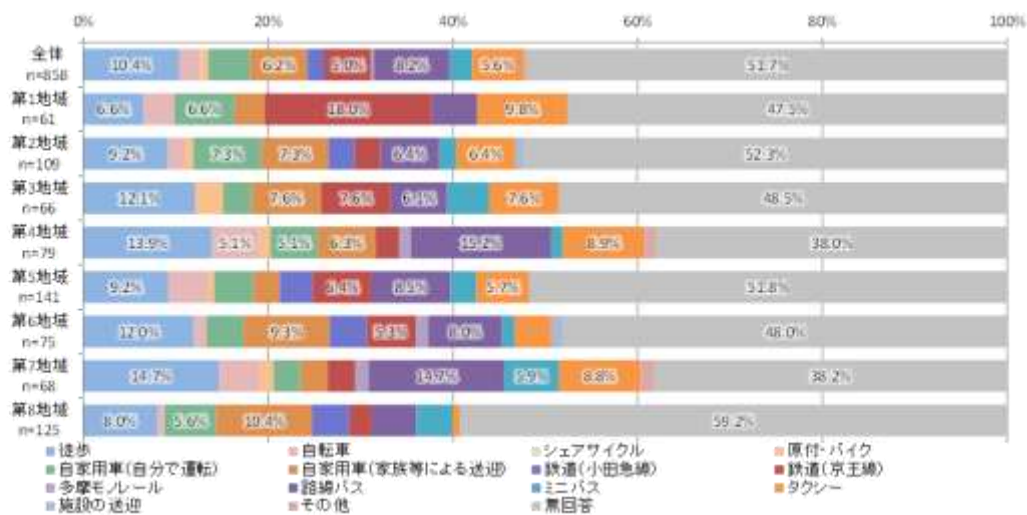


図 通院に出かけるときの3番目に多い交通手段

表 通院に出かけるときの3番目多い交通手段
(その他の回答)

	回答数	割合
鉄道	2	50.0%
鉄道(丸の内線)	1	25.0%
近隣の方の送迎	1	25.0%
合計	4	100.0%

普段の外出状況(通勤・通学)について

【問22】通勤・通学の有無

● 通勤・通学の有無では、「通勤・通学していない」が 46.5%(519 人)と最も高く、次いで「通勤」が 45.7%(510 人)と続いている。

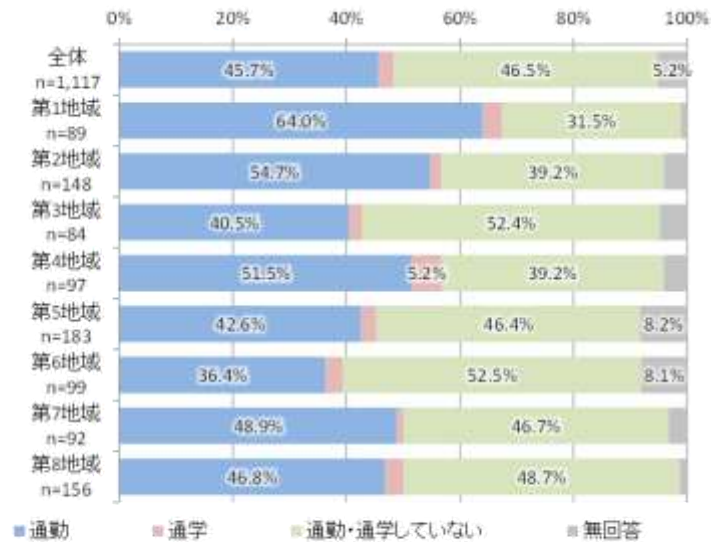


図 通勤・通学の有無

【問23】通勤・通学に出かける頻度

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

● 通勤・通学に出かける頻度では、「週に 5 日以上」が 59.1%(319 人)と最も高く、次いで「週に 3～4 日」が 28.0%(151 人)と続いている。

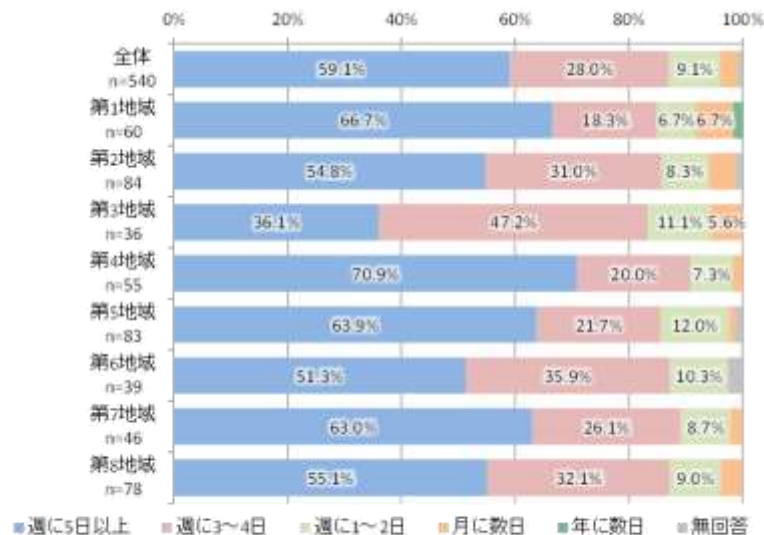


図 通勤・通学に出かける頻度

【問24】通勤・通学先

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

- 通勤・通学先では、「市外」が 68.9%(372 人)と最も高く、次いで「多摩市内」が 30.0%(162 人)と続いている。

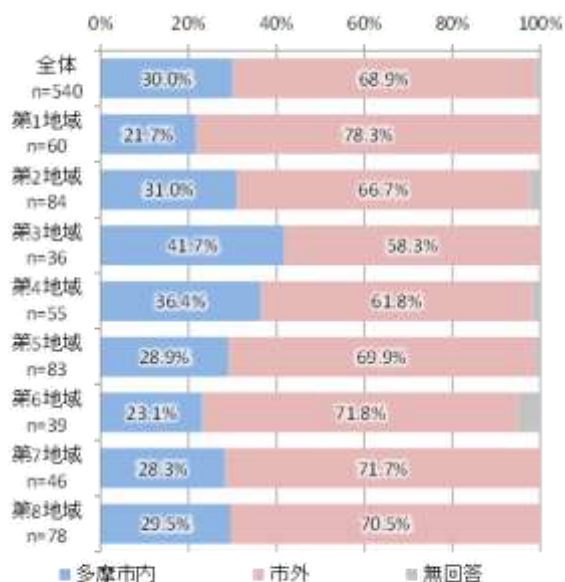


表 通勤・通学先(市外)

	回答数	割合
八王子市	41	11.0%
新宿区	34	9.1%
渋谷区	25	6.7%
千代田区	25	6.7%
調布市	22	5.9%
港区	21	5.6%
府中市	19	5.1%
中央区	16	4.3%
町田市	15	4.0%
世田谷区	15	4.0%
立川市	13	3.5%
その他(回答数10未満)	120	32.3%
無回答	6	1.6%
合計	372	100.0%

図 通勤・通学先

【問25—1】通勤・通学へ行く時間帯

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

- 通勤・通学へ行く時間帯では、「8 時台」が 30.6%(165 人)と最も高く、次いで「7 時台」が 24.4%(132 人)と続いている。

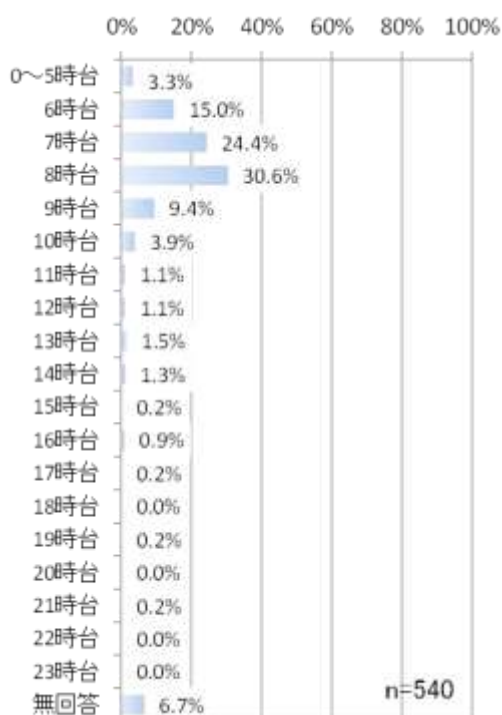


表 通勤・通学へ行く時間帯

	回答数	割合
0~5時台	18	3.3%
6時台	81	15.0%
7時台	132	24.4%
8時台	165	30.6%
9時台	51	9.4%
10時台	21	3.9%
11時台	6	1.1%
12時台	6	1.1%
13時台	8	1.5%
14時台	7	1.3%
15時台	1	0.2%
16時台	5	0.9%
17時台	1	0.2%
18時台	0	0.0%
19時台	1	0.2%
20時台	0	0.0%
21時台	1	0.2%
22時台	0	0.0%
23時台	0	0.0%
無回答	36	6.7%
合計	540	100.0%

図 通勤・通学へ行く時間帯

【問25—2】通勤・通学から帰る時間帯

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

- 通勤・通学から帰る時間帯では、「18 時台」が 19.3%(101 人)と最も高く、次いで「20 時台」が 16.2%(85 人)と続いている。

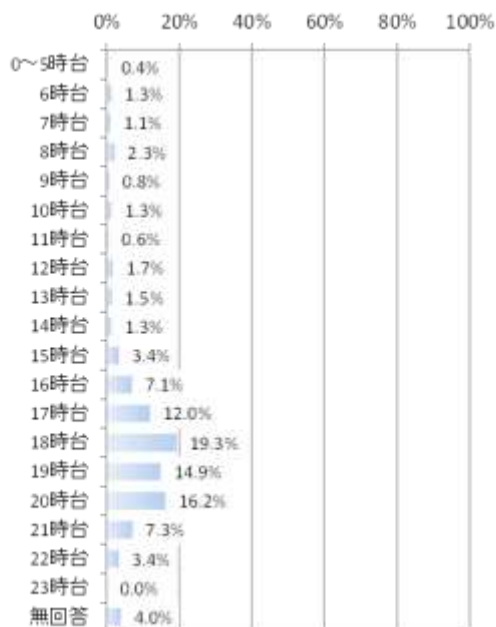


表 通勤・通学から帰る時間帯

時間帯	回答数	割合
0~5時台	2	0.4%
6時台	7	1.3%
7時台	6	1.1%
8時台	12	2.3%
9時台	4	0.8%
10時台	7	1.3%
11時台	3	0.6%
12時台	9	1.7%
13時台	8	1.5%
14時台	7	1.3%
15時台	18	3.4%
16時台	37	7.1%
17時台	63	12.0%
18時台	101	19.3%
19時台	78	14.9%
20時台	85	16.2%
21時台	38	7.3%
22時台	18	3.4%
23時台	0	0.0%
無回答	37	4.0%
合計	540	100.0%

図 通勤・通学から帰る時間帯

【問26—0】通勤・通学に出かけるときの交通手段

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

- 通勤・通学に出かけるときの交通手段では、「鉄道(京王線)」が 57.0%(308 人)と最も高く、次いで「徒歩」が 39.3%(212 人)と続いている。

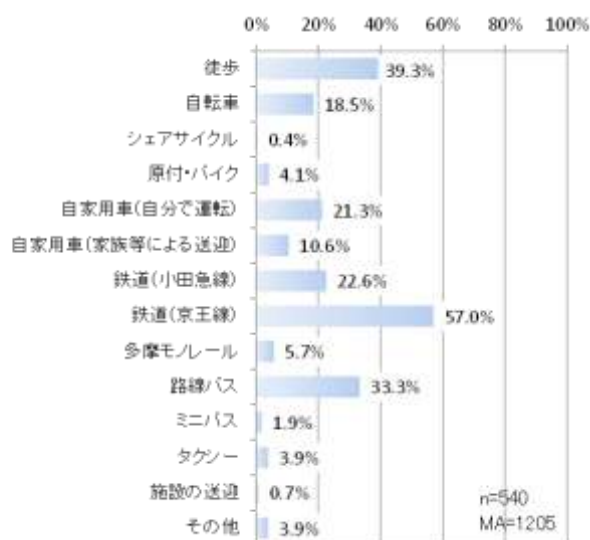


表 通勤・通学に出かけるときの交通手段

交通手段	回答数	割合
徒歩	212	39.3%
自転車	100	18.5%
シェアサイクル	2	0.4%
原付・バイク	22	4.1%
自家用車(自分で運転)	115	21.3%
自家用車(家族等による送迎)	57	10.6%
鉄道(小田急線)	122	22.6%
鉄道(京王線)	308	57.0%
多摩モノレール	31	5.7%
路線バス	180	33.3%
ミニバス	10	1.9%
タクシー	21	3.9%
施設の送迎	4	0.7%
その他	21	3.9%
合計	1205	223.1%

図 通勤・通学に出かけるときの交通手段

【問26-1】通勤・通学に出かけるときの最も多い交通手段

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

● 通勤・通学に出かけるときの最も多い交通手段では、「鉄道(京王線)」が 33.5%(181人)と最も高く、次いで「自家用車(自分で運転)」が 14.1%(76人)と続いている。

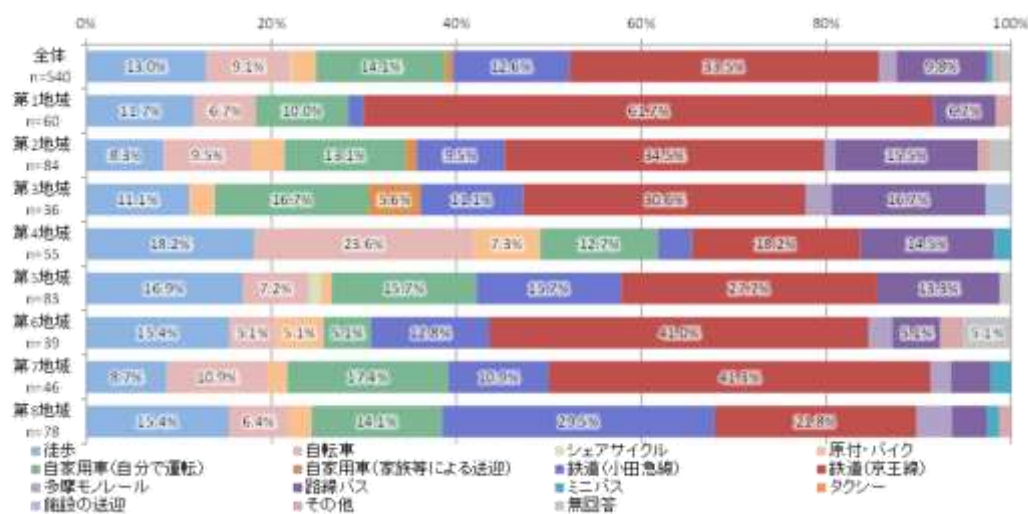


図 通勤・通学に出かけるときの最も多い交通手段

表 通勤・通学に出かけるときの最も多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道	1	25.0%
社用車	1	25.0%
鉄道(京王線～南武線)	1	25.0%
無回答	1	25.0%
合計	4	100.0%

【問26-2】通勤・通学に出かけるときの2番目に多い交通手段

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

● 通勤・通学に出かけるときの2番目に多い交通手段では、「鉄道(京王線)」が 17.8%(96人)と最も高く、次いで「徒歩」が 14.8%(80人)と続いている。

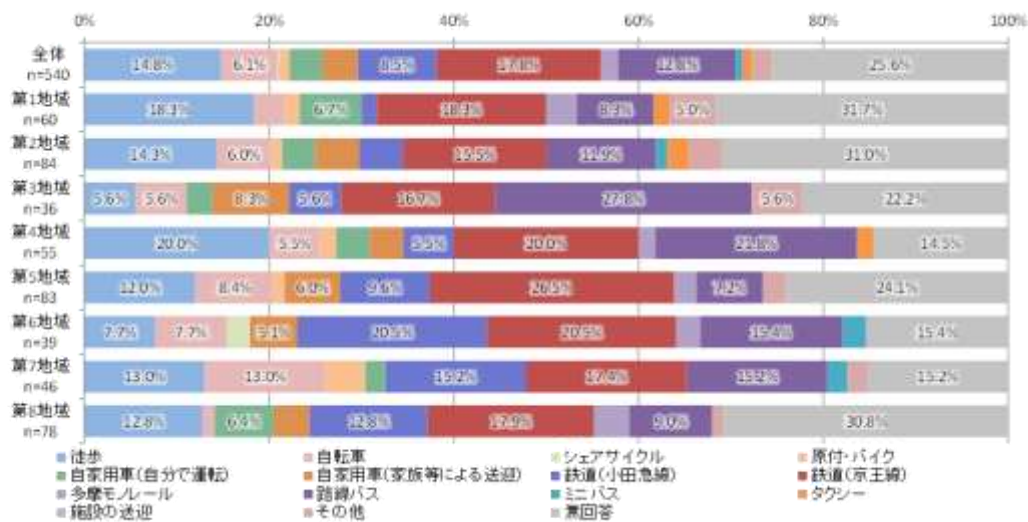


図 通勤・通学に出かけるときの2番目に多い交通手段

表 通勤・通学に出かけるときの2番目に多い交通手段
(その他回答)

	回答数	割合
鉄道(都営新宿線)	3	30.0%
鉄道	2	20.0%
鉄道(地下鉄)	1	10.0%
鉄道(有楽町線)	1	10.0%
知人の送迎	1	10.0%
鉄道(東部東上線)	1	10.0%
無回答	1	10.0%
合計	10	100.0%

【問26-3】通勤・通学に出かけるときの3番目に多い交通手段

※【問 22】で「通勤」「通学」を答えた人のみ

- 通勤・通学に出かけるときの3番目に多い交通手段では、「徒歩」が11.5%(62人)と最も高く、次いで「路線バス」が10.7%(58人)と続いている。

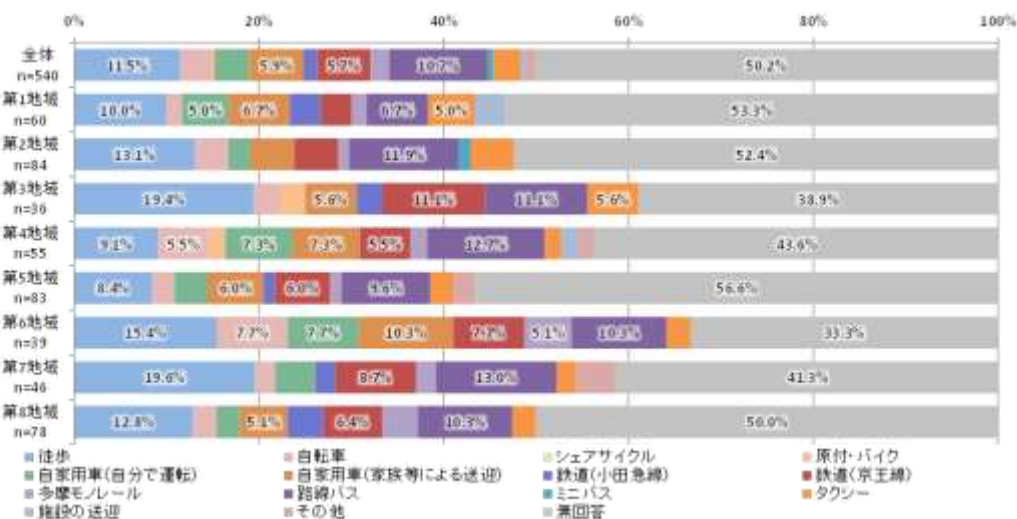


図 通勤・通学に出かけるときの3番目に多い交通手段

表 通勤・通学に出かけるときの3番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道	1	33.3%
鉄道(南武線)	1	33.3%
無回答	1	33.3%
合計	3	100.0%

普段の外出状況(その他)について

【問27】その他の用事で出かける頻度

- その他の用事で出かける頻度では、「週に 1～2 日」が 39.9%(446 人)と最も高く、次いで「週に 3～4 日」が 17.8%(199 人)と続いている。

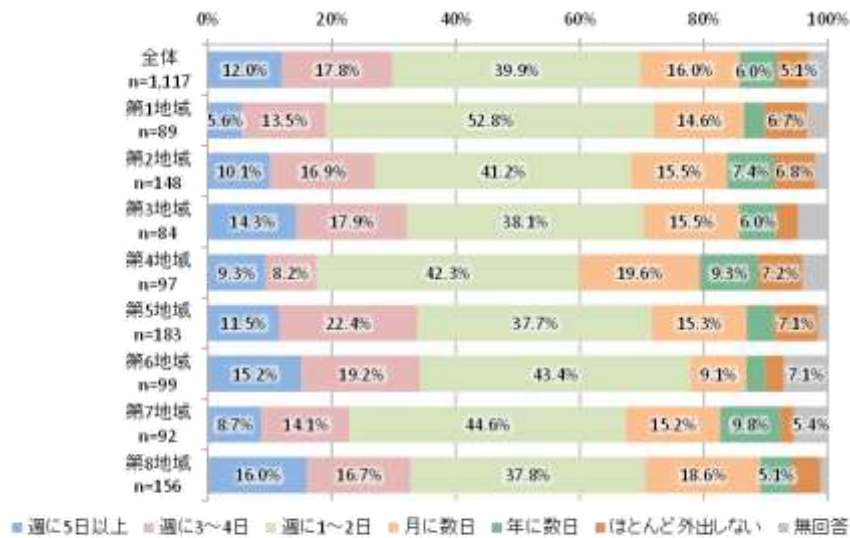


図 その他の用事で出かける頻度

【問28】その他の用事で最も多い外出先

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

- その他の用事で最も多い外出先では、「飲食店」が 24.6%(252 人)と最も高く、次いで「スポーツ施設」が 11.9%(122 人)と続いている。

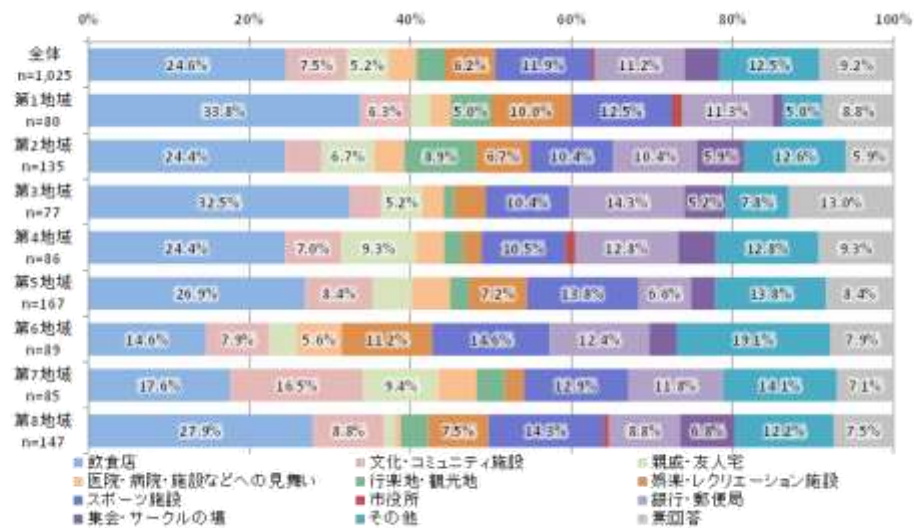


図 その他の用事で最も多い外出先

表 その他の用事で最も多い外出先
(その他回答)

	回答数	割合
買い物	12	9.4%
散歩	8	6.3%
公園	8	6.3%
スーパー	8	6.3%
ウォーキング	7	5.5%
仕事	5	3.9%
図書館	5	3.9%
習い事	5	3.9%
実家	3	2.3%
その他(回答数3未満)	35	27.3%
無回答	32	25.0%
合計	128	100.0%

【問29-1】その他の用事で最も利用する施設名

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

● その他の用事で最も利用する施設名では、「コリア多摩センター」が3.7%(38人)と最も高く、次いで「京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター」が2.8%(29人)と続いている。



表 その他の用事で最も利用する施設名

施設名	回答数	割合
コリア多摩センター	38	3.7%
京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	29	2.8%
グリナート永山	18	1.8%
多摩市立総合体育館	13	1.3%
京王百貨店	13	1.3%
アクアブルー多摩	12	1.2%
三菱UFJ銀行	11	1.1%
三井住友銀行永山支店	10	1.0%
みずほ銀行	10	1.0%
ベルブ永山	11	1.1%
永山図書館	9	0.9%
多摩郵便局	9	0.9%
多摩中央図書館	9	0.9%
三井住友銀行	8	0.8%
多摩貝取郵便局	8	0.8%
二幸産業・NSP 健幸福社プラザ	8	0.8%
聖蹟桜ヶ丘オーバ	8	0.8%
京王ストア	8	0.8%
多摩市立中央図書館	7	0.7%
多摩センター駅周辺	7	0.7%
イオンシネマ多摩センター	7	0.7%
図書館	7	0.7%
スポーツクラブNAS永山	6	0.6%
みずほ銀行多摩支店	6	0.6%
銀行	6	0.6%
三菱UFJ銀行多摩センター支店	6	0.6%
ザ・スクエア聖蹟桜ヶ丘	6	0.6%
実家	5	0.5%
マグレブ	5	0.5%
聖蹟桜ヶ丘郵便局	5	0.5%
家族・親戚・友人の家	5	0.5%
多摩市立図書館	5	0.5%
郵便局	5	0.5%
その他(回答数5未満)	459	44.8%
無回答	246	24.0%
合計	1025	100.0%

図 その他の用事で最も利用する施設名

【問29-2】その他の用事で最も利用する施設まで徒歩を用いる場合の所要時間

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

- その他の用事で最も利用する施設まで徒歩を用いる場合の所要時間では、「10分以上20分未満」が21.1%(168人)と最も高く、次いで「20分以上30分未満」が15.2%(121人)と続いている。

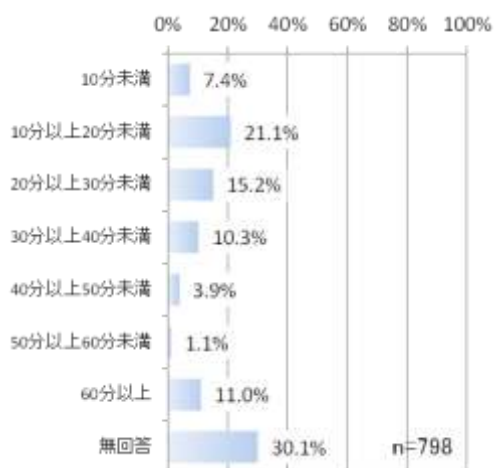


表 その他の用事で最も利用する施設まで徒歩を用いる場合の所要時間

	回答数	割合
10分未満	59	7.4%
10分以上20分未満	168	21.1%
20分以上30分未満	121	15.2%
30分以上40分未満	82	10.3%
40分以上50分未満	31	3.9%
50分以上60分未満	9	1.1%
60分以上	88	11.0%
無回答	240	30.1%
合計	798	100.0%

図 その他の用事で最も利用する施設まで徒歩を用いる場合の所要時間

【問30-1】その他の用事へ行く時間帯

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

- その他の用事へ行く時間帯では、「10時台」が17.7%(181人)と最も高く、次いで「11時台」が13.9%(142人)と続いている。

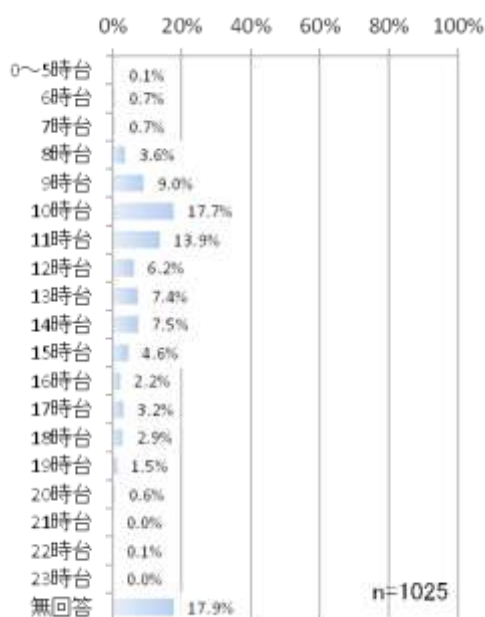


表 その他の用事へ行く時間帯

	回答数	割合
0~5時台	4	0.1%
6時台	7	0.7%
7時台	7	0.7%
8時台	37	3.6%
9時台	92	9.0%
10時台	181	17.7%
11時台	142	13.9%
12時台	64	6.2%
13時台	76	7.4%
14時台	77	7.5%
15時台	47	4.6%
16時台	23	2.2%
17時台	33	3.2%
18時台	30	2.9%
19時台	15	1.5%
20時台	6	0.6%
21時台	0	0.0%
22時台	1	0.1%
23時台	0	0.0%
無回答	183	17.9%
合計	1025	100.0%

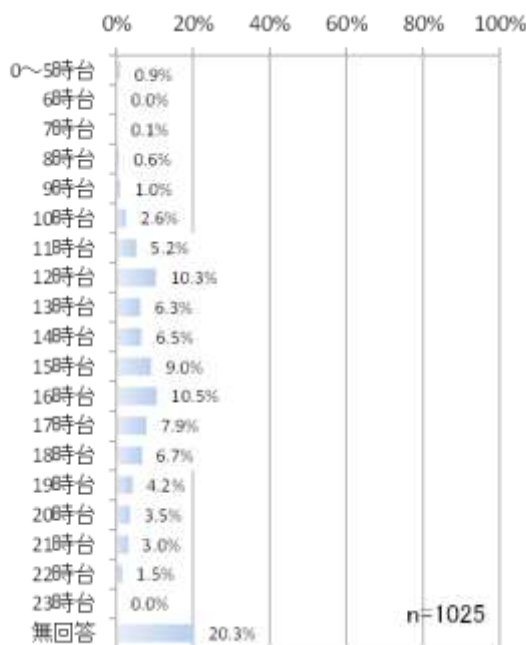
図 その他の用事へ行く時間帯

【問30-2】その他の用事から帰る時間帯

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

- その他の用事から帰る時間帯では、「16 時台」が 10.5%(107 人)と最も高く、次いで「12 時台」が 10.3%(105 人)と続いている。

表 その他の用事から帰る時間



	回答数	割合
0~5時台	9	0.9%
6時台	0	0.0%
7時台	1	0.1%
8時台	6	0.6%
9時台	10	1.0%
10時台	26	2.6%
11時台	53	5.2%
12時台	105	10.3%
13時台	64	6.3%
14時台	66	6.5%
15時台	92	9.0%
16時台	107	10.5%
17時台	80	7.9%
18時台	68	6.7%
19時台	43	4.2%
20時台	36	3.5%
21時台	31	3.0%
22時台	15	1.5%
23時台	0	0.0%
無回答	213	20.3%
合計	1025	100.0%

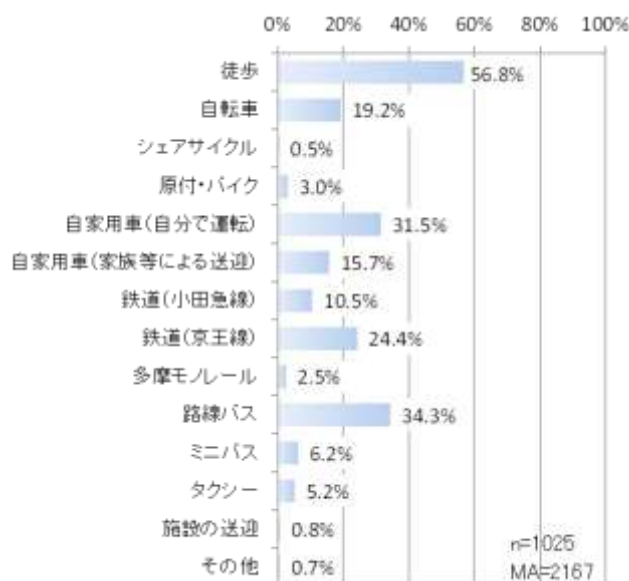
図 その他の用事から帰る時間

【問31-0】その他の用事に出かけるときの交通手段

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

- その他の用事に出かけるときの交通手段では、「徒歩」が 56.8%(582 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 34.3%(352 人)と続いている。

表 その他の用事に出かけるときの交通手段



	回答数	割合
徒歩	582	56.8%
自転車	197	19.2%
シェアサイクル	5	0.5%
原付・バイク	31	3.0%
自家用車(自分で運転)	323	31.5%
自家用車(家族等による送迎)	161	15.7%
鉄道(小田急線)	108	10.5%
鉄道(京王線)	250	24.4%
多摩モノレール	26	2.5%
路線バス	352	34.3%
ミニバス	64	6.2%
タクシー	53	5.2%
施設の送迎	8	0.8%
その他	7	0.7%
合計	2167	211.4%

図 その他の用事に出かけるときの交通手段

【問31-1】その他の用事に出かけるときの最も多い交通手段

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

● その他の用事に出かけるときの最も多い交通手段では、「徒歩」が31.4%(322人)と最も高く、次いで「自家用車(自分で運転)」が19.9%(204人)と続いている。

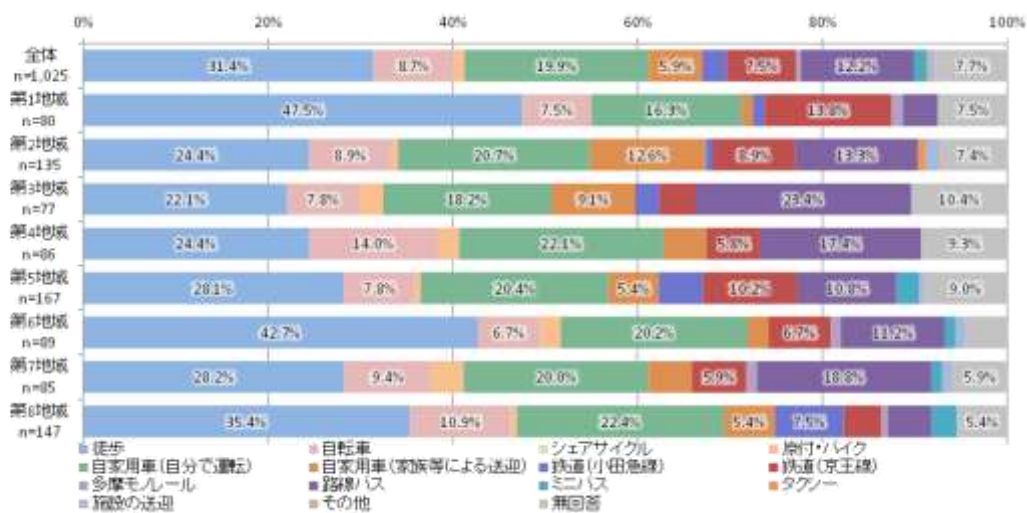


図 その他の用事に出かけるときの最も多い交通手段

表 その他の用事に出かけるときの最も多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
カーシェア	1	100.0%
合計	1	100.0%

【問31-2】その他の用事に出かけるときの2番目に多い交通手段

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

● その他の用事に出かけるときの2番目に多い交通手段では、「徒歩」が 14.7%(151 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 12.9%(132 人)と続いている。

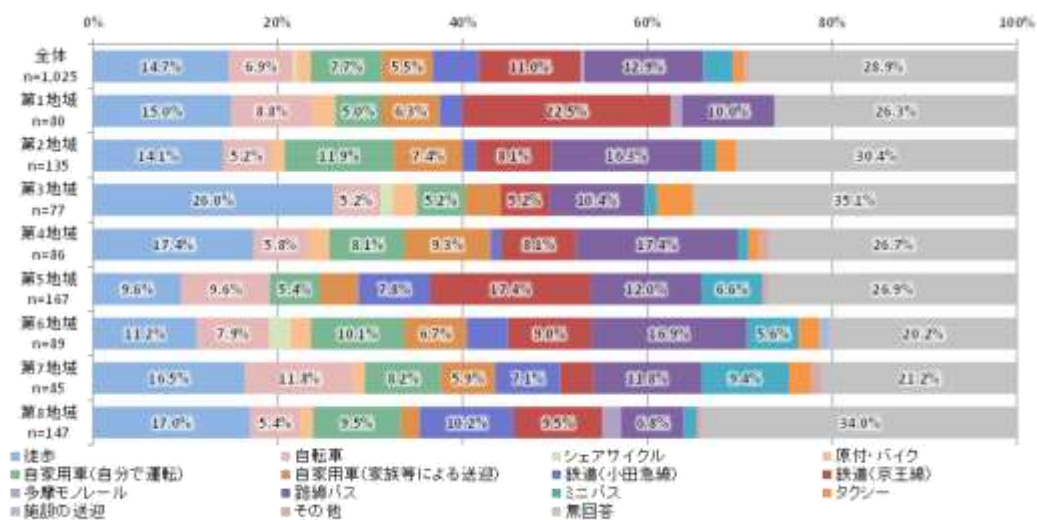


図 その他の用事に出かけるときの2番目に多い交通手段

表 その他の用事に出かけるときの2番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道	3	75.0%
無回答	1	25.0%
合計	4	100.0%

【問31－3】その他の用事に出かけるときの3番目に多い交通手段

※【問 27】で「ほとんど外出しない」以外を答えた人のみ

● その他の用事に出かけるときの3番目に多い交通手段では、「徒歩」が 10.6%(109 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 9.3%(95 人)と続いている。

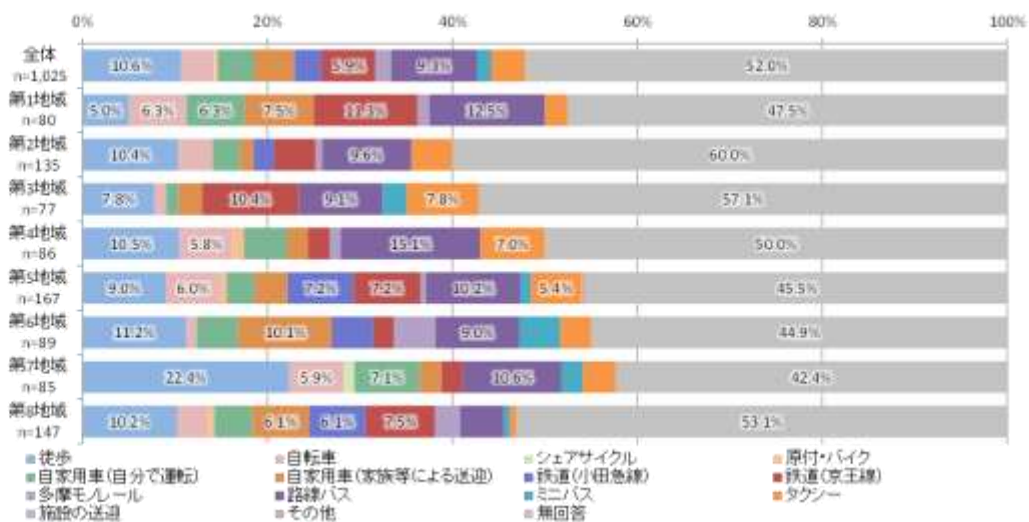


図 その他の用事に出かけるときの3番目に多い交通手段

表 その他の用事に出かけるときの3番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
無回答	1	100.0%
合計	1	100.0%

普段の公共交通の利用について

【問32】鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバスのいずれかの利用頻度

- 鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバスのいずれかの利用頻度では、「よくある(週に1回以上)」が40.6%(454人)と最も高く、次いで「たまにある(月に数日程度)」が26.4%(295人)と続いている。

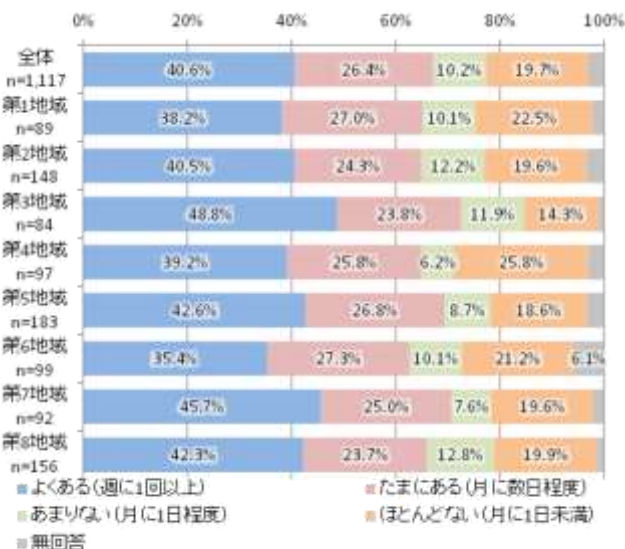


図 鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバスのいずれかの利用頻度

【問33】定時定路線型の公共交通(鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバス)をほとんど利用しない方が考える、利用しやすくなるために必要な改善点

※【問32】で「あまりない(月に1日程度)」「ほとんどない(月に1日未満)」を答えた人のみ

- 定時定路線型の公共交通(鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバス)をほとんど利用しない方が考える、利用しやすくなるために必要な改善点では、「運賃が安くなること(回数券やフリーパス等を含む)」が28.1%(94人)と最も高く、次いで「どのような改善がされても利用することはない」が19.5%(65人)と続いている。

表 定時定路線型の公共交通(鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバス)をほとんど利用しない方が考える、利用しやすくなるために必要な改善点

	定時定路線型の公共交通(鉄道や多摩モノレール、路線バス、ミニバス)をほとんど利用しない方が考える、利用しやすくなるために必要な改善点											無回答	合計
	運賃が安くなること(回数券やフリーパス等を含む)	朝時間帯の運行本数が増えること	日中時間帯の運行本数が増えること	夜時間帯の運行本数が増えること	自宅近くで乗車できること	バス停近くに駐輪場があること	駅近くに駐車場があること	公共交通同士の乗り継ぎがしやすくなること	車内混雑が緩和されること	その他	どのような改善がされても利用することはない		
全体 (n=334)	28.1%	6.3%	13.9%	5.4%	18.9%	2.4%	2.4%	8.7%	7.5%	7.2%	19.5%	16.8%	136.8%
第1地域 (n=29)	20.7%	3.4%	0.0%	3.4%	10.3%	3.4%	0.0%	3.4%	24.1%	13.8%	20.7%	20.7%	124.1%
第2地域 (n=47)	36.2%	4.3%	17.0%	6.4%	29.8%	2.1%	2.1%	10.6%	4.3%	2.1%	17.0%	17.0%	148.9%
第3地域 (n=22)	18.2%	13.6%	18.2%	9.1%	13.6%	4.5%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	27.3%	18.2%	140.9%
第4地域 (n=31)	32.3%	19.4%	6.5%	6.5%	25.8%	6.5%	3.2%	9.7%	12.9%	6.5%	6.5%	12.9%	148.4%
第5地域 (n=50)	20.0%	4.0%	8.0%	4.0%	18.0%	2.0%	8.0%	8.0%	6.0%	8.0%	28.0%	16.0%	130.0%
第6地域 (n=31)	38.7%	3.2%	16.1%	0.0%	29.0%	0.0%	3.2%	9.7%	6.5%	6.5%	16.1%	12.9%	141.9%
第7地域 (n=25)	32.0%	0.0%	8.0%	16.0%	12.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.0%	4.0%	12.0%	28.0%	128.0%
第8地域 (n=51)	27.5%	2.0%	23.5%	3.9%	15.7%	0.0%	0.0%	9.8%	9.8%	7.8%	17.6%	17.6%	135.3%

【問34】前問における改善点が解消された場合の、公共交通を利用する目的

※【問 33】で「どのような改善がされても利用することはない」以外を答えた人のみ

- 前問における改善点が解消された場合の、公共交通を利用する目的では、「買い物(日用品)」が 23.9%(51 人)と最も高く、次いで「レジャー」が 15.5%(33 人)と続いている。

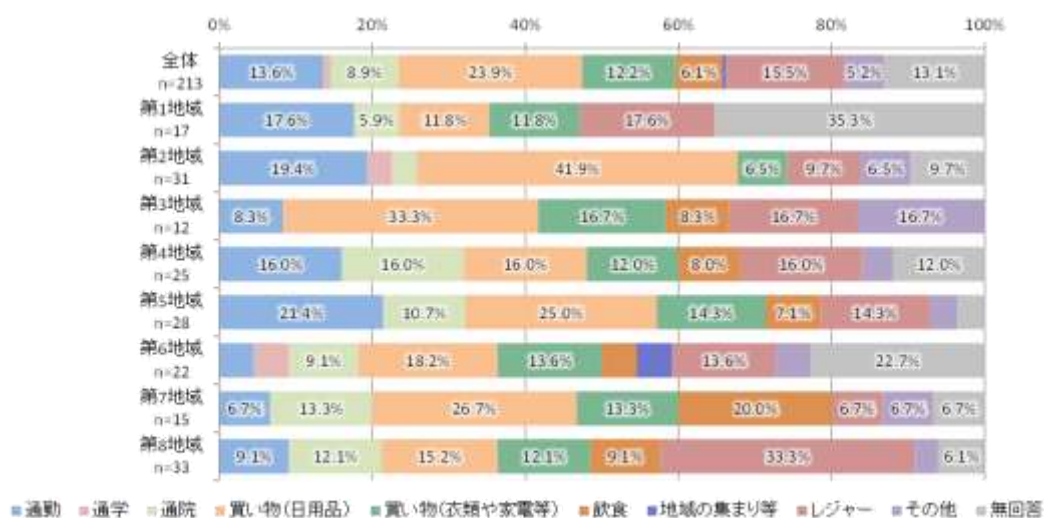


図 前問における改善点が解消された場合の、公共交通を利用する目的

表 前問における改善点が解消された場合の、公共交通を利用する目的
(その他回答)

	回答数	割合
遊び	3	21.4%
その他(回答数2未満)	5	35.7%
無回答	6	42.9%
合計	14	100.0%

鉄道・多摩モノレールの利用について

【問35】鉄道や多摩モノレールの利用頻度

● 鉄道や多摩モノレールの利用頻度では、「月に数日」が 25.1%(280 人)と最も高く、次いで「年に数日」が 19.6%(219 人)と続いている。

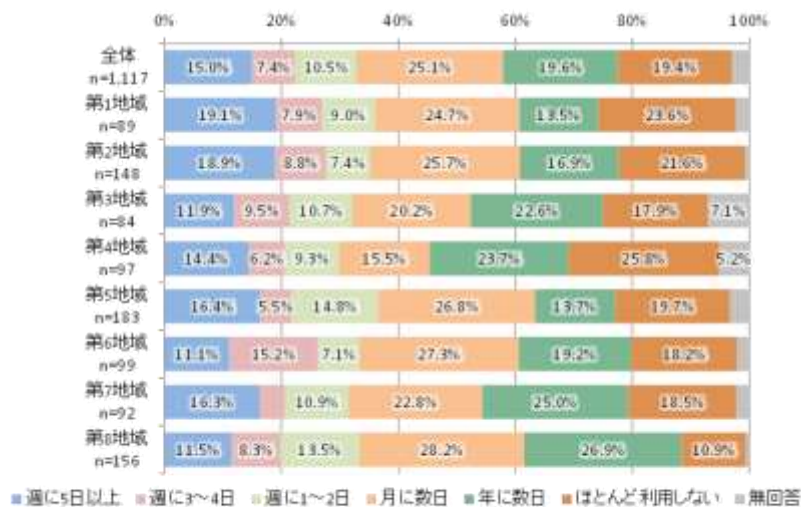


図 鉄道や多摩モノレールの利用頻度

【問36】自宅から向かい最も利用する鉄道駅名や多摩モノレール駅名

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 自宅から向かい最も利用する鉄道駅名や多摩モノレール駅名では、「多摩センター駅」が 33.3%(288 人)と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘駅」が 28.4%(246 人)と続いている。

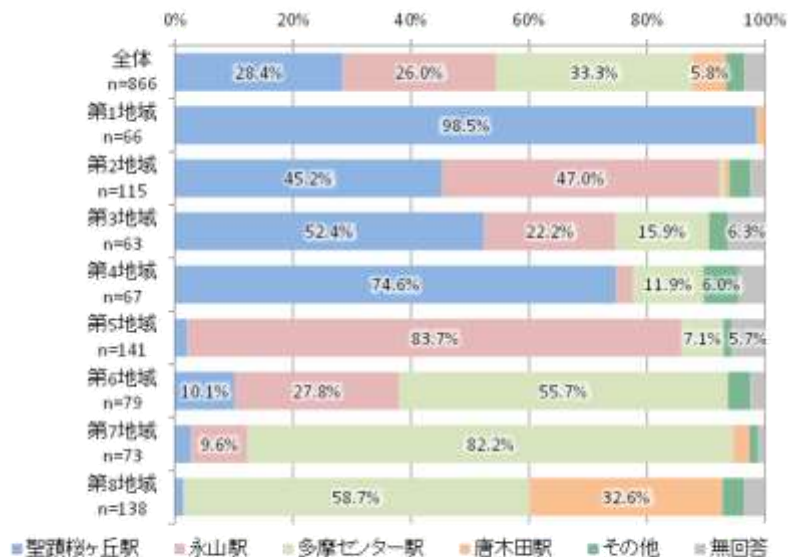


図 自宅から向かい最も利用する鉄道駅名や多摩モノレール駅名

表 自宅から向かい最も利用する鉄道駅名や多摩モノレール駅名
(その他回答)

	回答数	割合
高幡不動駅	3	10.7%
若葉台駅	3	10.7%
新宿駅	2	7.1%
松ヶ谷駅	2	7.1%
府中駅	2	7.1%
無回答	16	57.1%
合計	28	100.0%

【問37—0】自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの交通手段

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの交通手段では、「徒歩」が 89.0%(771 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 49.1%(425 人)と続いている。

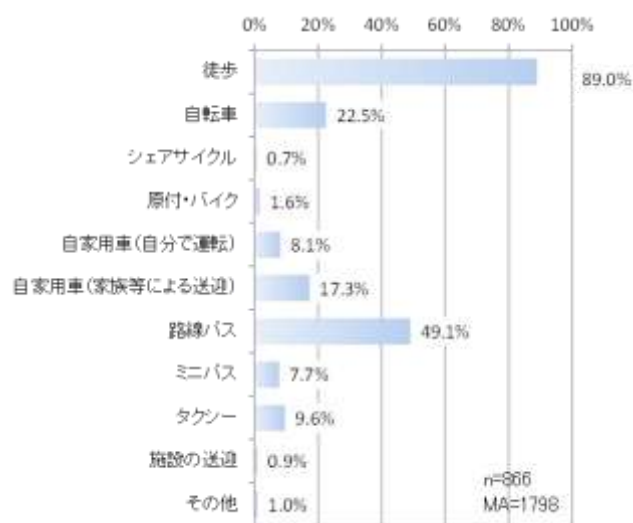


表 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで
向かうときの交通手段

	回答数	割合
徒歩	771	89.0%
自転車	195	22.5%
シェアサイクル	6	0.7%
原付・バイク	14	1.6%
自家用車(自分で運転)	70	8.1%
自家用車(家族等による送迎)	150	17.3%
路線バス	425	49.1%
ミニバス	67	7.7%
タクシー	83	9.6%
施設の送迎	8	0.9%
その他	9	1.0%
合計	1798	207.6%

図 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで
向かうときの交通手段

【問37-1】自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの最も多い交通手段

※【問35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの最も多い交通手段では、「徒歩」が54.7%(474人)と最も高く、次いで「路線バス」が21.9%(190人)と続いている。

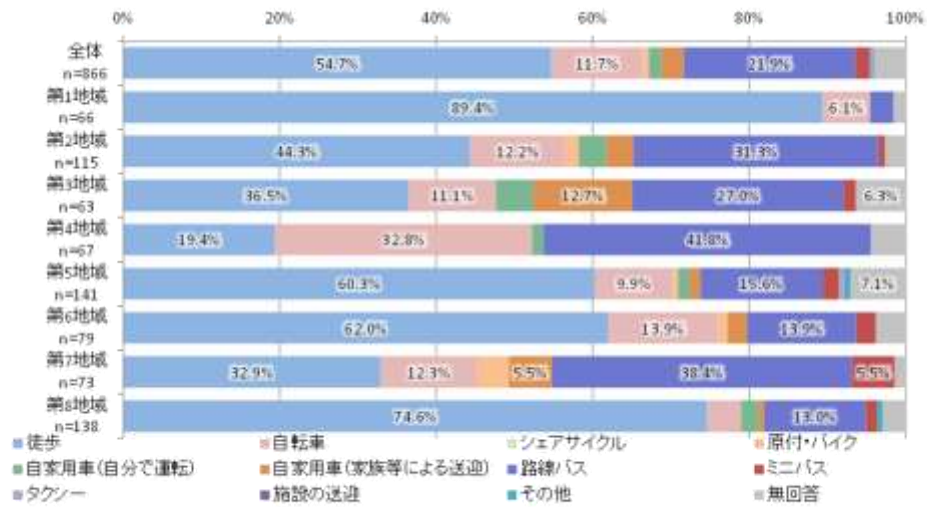


図 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの最も多い交通手段

表 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの最も多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道(小田急線)	2	66.7%
鉄道(京王線)	1	33.3%
合計	3	100.0%

【問37-2】自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの2番目に多い交通手段

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの2番目に多い交通手段では、「徒歩」が 21.8%(189 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 19.5%(169 人)と続いている。

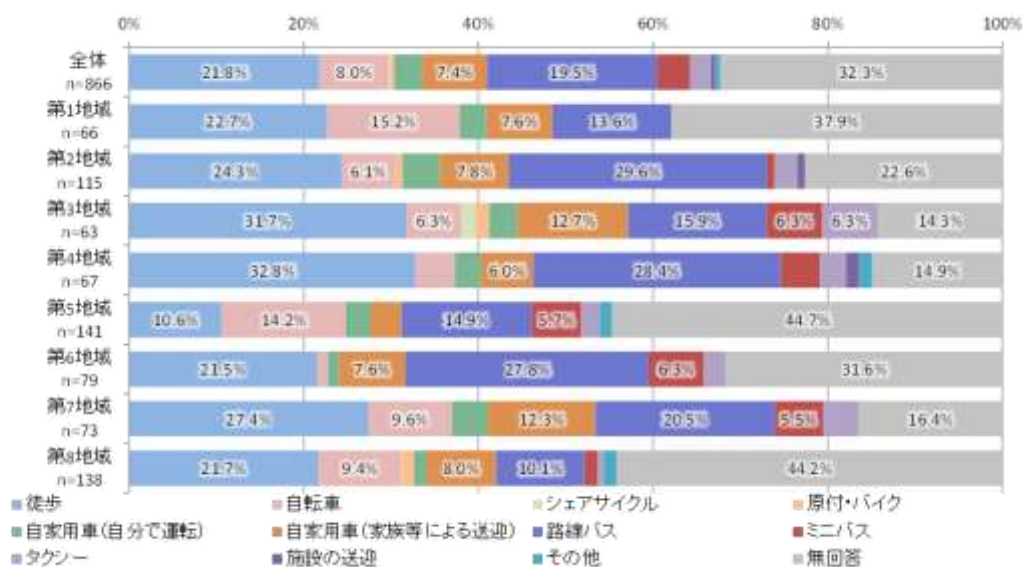


図 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの2番目に多い交通手段

表 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの2番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道(小田急線)	2	33.3%
鉄道(多摩モノレール)	1	16.7%
鉄道(京王線)	1	16.7%
無回答	2	33.3%
合計	6	100.0%

【問37-3】自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの3番目に多い交通手段

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの 3 番目に多い交通手段では、「徒歩」が 12.5%(108 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 7.6%(66 人)と続いている。

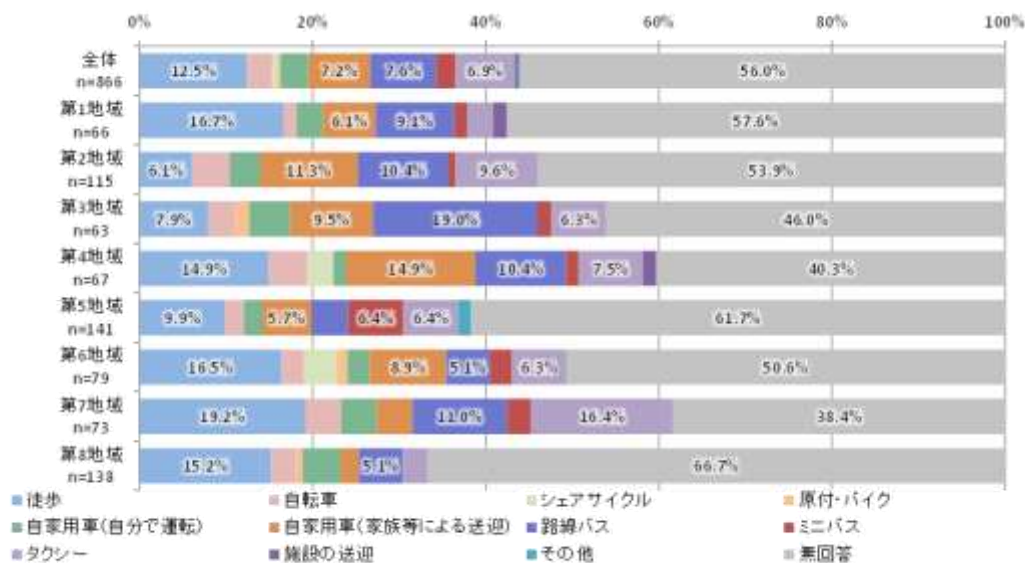


図 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの3番目に多い交通手段

表 自宅から鉄道、多摩モノレール駅まで向かうときの3番目に多い交通手段 (その他回答)

	回答数	割合
鉄道	1	50.0%
無回答	1	50.0%
合計	2	100.0%

【問38-1】最も利用する鉄道や多摩モノレールの最終目的地

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 最も利用する鉄道や多摩モノレールの最終目的地では、「多摩市外」が 76.8%(665 人)と最も高く、次いで「多摩市内」が 13.3%(115 人)と続いている。

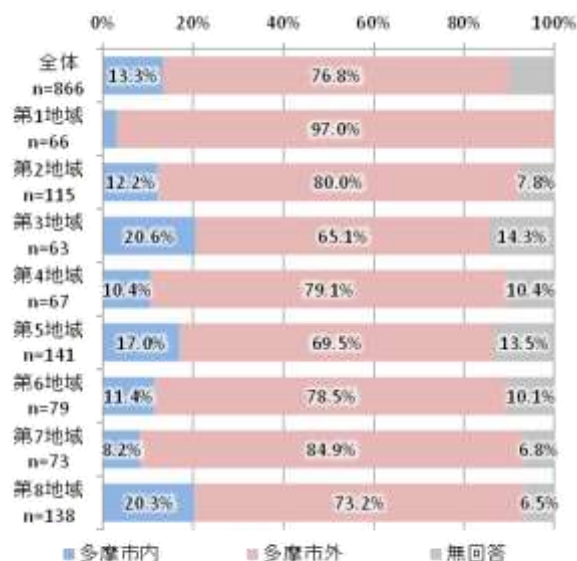


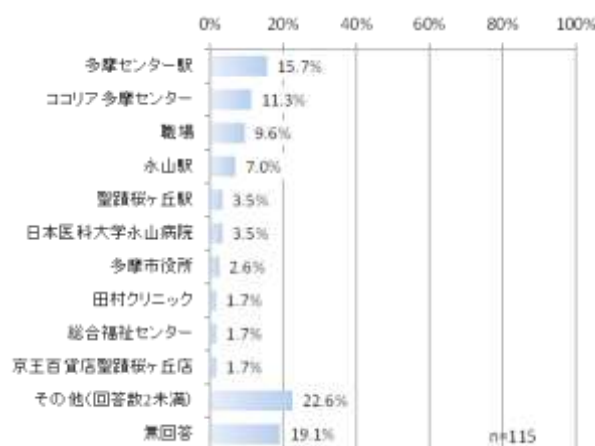
図 最も利用する鉄道や多摩モノレールの最終目的地

【問38-2】前問における最終目的地の施設名または地域名(多摩市内)

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 前問における最終目的地の施設名または地域名(多摩市内)では、「多摩センター駅」が 15.7%(18 人)と最も高く、次いで「ココリア多摩センター」が 11.3%(13 人)と続いている。

表 前問における最終目的地の施設名または地域名 (多摩市内)



	回答数	割合
多摩センター駅	18	15.7%
ココリア多摩センター	13	11.3%
職場	11	9.6%
永山駅	8	7.0%
聖蹟桜ヶ丘駅	4	3.5%
日本医科大学永山病院	4	3.5%
多摩市役所	3	2.6%
田村クリニック	2	1.7%
総合福祉センター	2	1.7%
京王百貨店聖蹟桜ヶ丘店	2	1.7%
その他(回答数2未満)	26	22.6%
無回答	22	19.1%
合計	115	100.0%

図 前問における最終目的地の施設名または地域名 (多摩市内)

【問38-3】前問における最終目的地の施設名または地域名(多摩市外)

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 前問における最終目的地の施設名または地域名(多摩市外)では、「新宿区」が 19.1% (127 人)と最も高く、次いで「立川市」が 15.0%(100 人)と続いている。

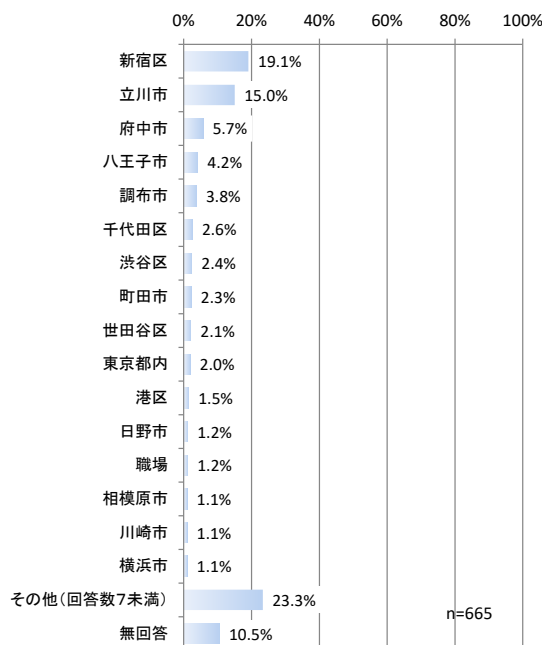


表 前問における最終目的地の施設名または地域名 (多摩市外)

	回答数	割合
新宿区	127	19.1%
立川市	100	15.0%
府中市	38	5.7%
八王子市	28	4.2%
調布市	25	3.8%
千代田区	17	2.6%
渋谷区	16	2.4%
町田市	15	2.3%
世田谷区	14	2.1%
東京都内	13	2.0%
港区	10	1.5%
日野市	8	1.2%
職場	8	1.2%
相模原市	7	1.1%
川崎市	7	1.1%
横浜市	7	1.1%
その他(回答数7未満)	155	23.3%
無回答	70	10.5%
合計	665	100.0%

図 前問における最終目的地の施設名または地域名 (多摩市外)

【問39】鉄道や多摩モノレールを利用する目的

※【問 35】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 鉄道や多摩モノレールを利用する目的では、「通勤」が 32.3%(280 人)と最も高く、次いで「買い物(衣類や家電等)」が 31.2%(270 人)と続いている。

表 鉄道や多摩モノレールを利用する目的

	鉄道や多摩モノレールを利用する目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=866	32.3%	2.5%	13.4%	21.9%	31.2%	25.9%	1.8%	26.9%	17.3%	5.8%	179.1%
第1地域 n=66	48.5%	4.5%	10.6%	24.2%	40.9%	30.3%	3.0%	31.8%	9.1%	0.0%	203.0%
第2地域 n=115	41.7%	1.7%	16.5%	27.0%	24.3%	24.3%	2.6%	22.6%	18.3%	3.5%	182.6%
第3地域 n=63	27.0%	3.2%	9.5%	17.5%	20.6%	22.2%	1.6%	36.5%	19.0%	9.5%	166.7%
第4地域 n=67	37.3%	4.5%	4.5%	17.9%	34.3%	31.3%	0.0%	31.3%	17.9%	6.0%	185.1%
第5地域 n=141	30.5%	2.8%	17.7%	22.7%	38.3%	27.0%	1.4%	26.2%	14.2%	8.5%	189.4%
第6地域 n=79	26.6%	0.0%	19.0%	21.5%	30.4%	29.1%	0.0%	17.7%	26.6%	6.3%	177.2%
第7地域 n=73	32.9%	2.7%	9.6%	23.3%	35.6%	20.5%	2.7%	27.4%	15.1%	4.1%	174.0%
第8地域 n=138	27.5%	1.4%	15.9%	21.0%	29.0%	28.3%	1.4%	26.1%	11.6%	5.1%	167.4%

表 鉄道や多摩モノレールを利用する目的

	回答数	割合
実家への訪問	20	13.2%
習い事	16	10.5%
仕事	15	9.9%
友人・親戚宅の訪問	10	6.6%
遊び	6	3.9%
墓参り	6	3.9%
美容院	5	3.3%
外食	5	3.3%
趣味	4	2.6%
お見舞い	4	2.6%
ボランティア	3	2.0%
その他(回答数3未満)	50	32.9%
無回答	8	5.3%
合計	152	100.0%

路線バスの利用について

【問40】路線バスの利用頻度

● 路線バスの利用頻度では、「ほとんど利用しない」が 30.7%(343 人)と最も高く、次いで「月に数日」が 20.9%(234 人)と続いている。

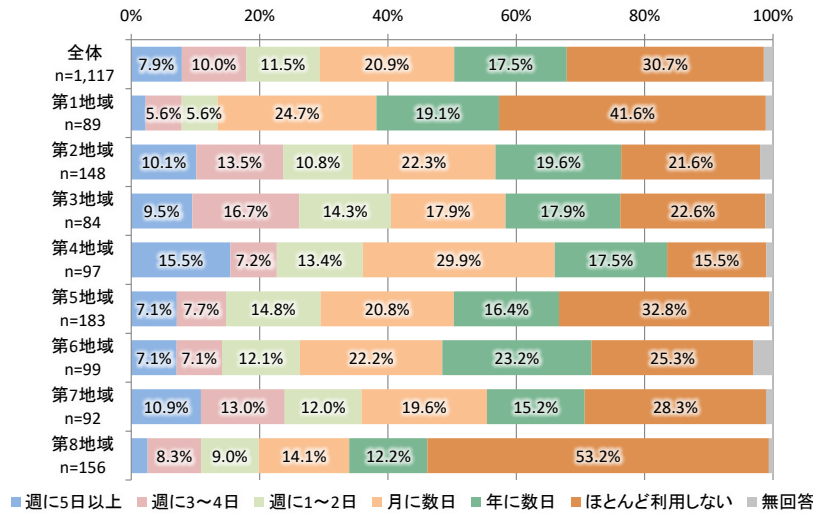


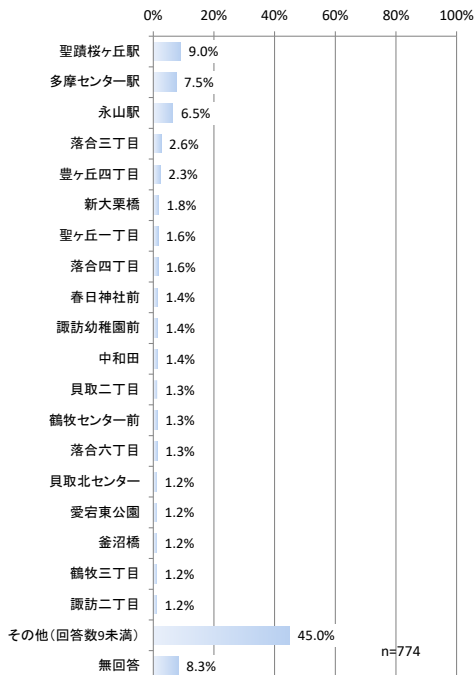
図 路線バスの利用頻度

【問41-1】最も利用する路線バス区間の乗車バス停名

※【問40】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 最も利用する路線バス区間の乗車バス停名は下記のとおり。

表 最も利用する路線バス区間の乗車バス停名



乗車バス停名	回答数	割合
聖蹟桜ヶ丘駅	70	9.0%
多摩センター駅	58	7.5%
永山駅	50	6.5%
落合三丁目	20	2.6%
豊ヶ丘四丁目	18	2.3%
新大栗橋	14	1.8%
聖ヶ丘一丁目	12	1.6%
落合四丁目	12	1.6%
春日神社前	11	1.4%
諏訪幼稚園前	11	1.4%
中和田	11	1.4%
貝取二丁目	10	1.3%
鶴牧センター前	10	1.3%
落合六丁目	10	1.3%
貝取北センター	9	1.2%
愛宕東公園	9	1.2%
釜沼橋	9	1.2%
鶴牧三丁目	9	1.2%
諏訪二丁目	9	1.2%
その他(回答数9未満)	348	45.0%
無回答	64	8.3%
合計	774	100.0%

図 最も利用する路線バス区間の乗車バス停名

【問41-2】最も利用する路線バス区間の降車バス停名

※【問 40】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 最も利用する路線バス区間の降車バス停名は下記のとおり。

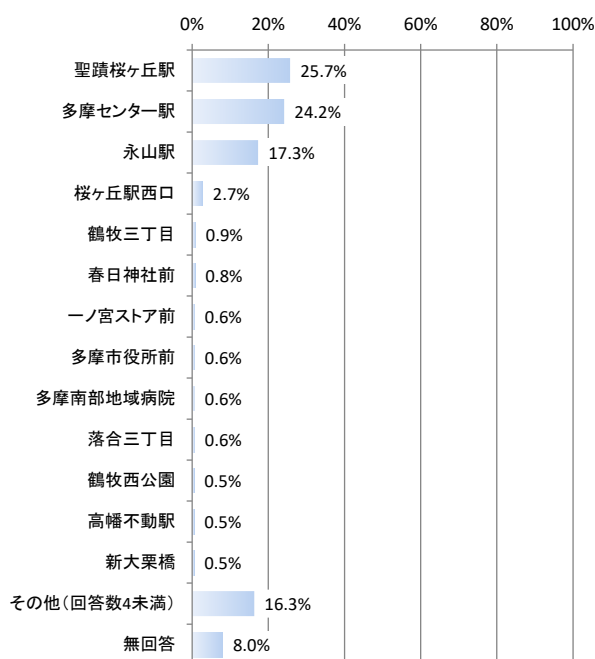


表 最も利用する路線バス区間の降車バス停名

降車バス停名	回答数	割合
聖蹟桜ヶ丘駅	199	25.7%
多摩センター駅	187	24.2%
永山駅	134	17.3%
桜ヶ丘駅西口	21	2.7%
鶴牧三丁目	7	0.9%
春日神社前	6	0.8%
一ノ宮ストア前	5	0.6%
多摩市役所前	5	0.6%
多摩南部地域病院	5	0.6%
落合三丁目	5	0.6%
鶴牧西公園	4	0.5%
高幡不動駅	4	0.5%
新大栗橋	4	0.5%
その他(回答数4未満)	126	16.3%
無回答	62	8.0%
合計	774	100.0%

図 最も利用する路線バス区間の降車バス停名

【問42】路線バスを利用する目的

※【問 40】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 路線バスを利用する目的では、「買い物(日用品)」が 43.4%(329 人)と最も高く、次いで「買い物(衣類や家電等)」が 30.7%(233 人)と続いている。

表 路線バスを利用する目的

	路線バスを利用する目的										
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	合計
全体 n=758	24.5%	1.2%	22.8%	43.4%	30.7%	20.4%	4.6%	18.3%	15.0%	2.8%	183.9%
第1地域 n=51	31.4%	2.0%	11.8%	21.6%	19.8%	13.7%	7.8%	17.6%	21.6%	2.0%	149.0%
第2地域 n=113	34.5%	1.8%	26.5%	50.4%	29.2%	23.0%	2.7%	23.0%	15.0%	0.9%	207.1%
第3地域 n=64	18.8%	1.6%	21.9%	51.6%	32.8%	15.6%	1.6%	21.9%	15.6%	3.1%	184.4%
第4地域 n=81	40.7%	4.9%	21.0%	33.3%	29.6%	23.5%	3.7%	11.1%	12.3%	1.2%	181.5%
第5地域 n=122	18.9%	0.0%	22.1%	45.1%	43.4%	23.8%	4.9%	18.9%	13.1%	3.3%	193.4%
第6地域 n=71	16.9%	0.0%	25.4%	40.8%	28.2%	14.1%	4.2%	14.1%	12.7%	4.2%	160.6%
第7地域 n=65	32.3%	1.5%	26.2%	49.2%	35.4%	21.5%	4.6%	21.5%	7.7%	1.5%	201.5%
第8地域 n=72	18.1%	0.0%	20.8%	43.1%	27.8%	18.1%	8.3%	15.3%	16.7%	2.8%	170.8%

表 路線バスを利用する目的

	回答数	割合
仕事	8	7.0%
実家への訪問	8	7.0%
習い事	7	6.1%
ジム	5	4.4%
外食	5	4.4%
送迎	5	4.4%
図書館	4	3.5%
美容院	3	2.6%
帰宅	3	2.6%
友人・親戚宅の訪問	3	2.6%
お見舞い	3	2.6%
その他(回答数3未満)	50	43.9%
無回答	10	8.8%
合計	114	100.0%

【問43-1】最も利用する市内の駅前バス停名

※【問 40】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 最も利用する市内の駅前バス停名では、「聖蹟桜ヶ丘駅」が 34.8%(264 人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が 33.5%(254 人)と続いている。

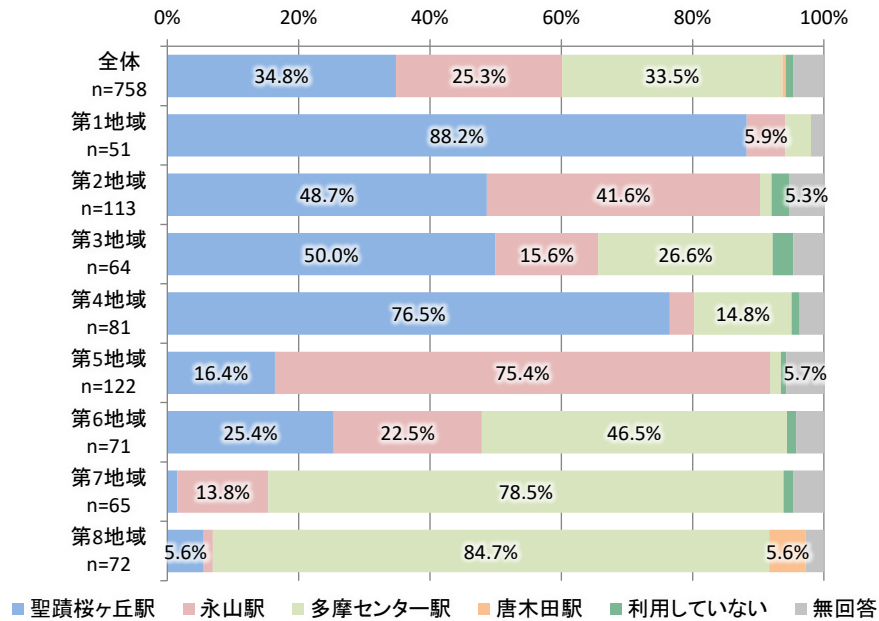


図 最も利用する市内の駅前バス停名

【問43-2】前問のバス停について考えられる改善点

※【問 40】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 前問のバス停について考えられる改善点では、「特に改善を希望する点はない」が 33.8% (243 人)と最も高く、次いで「座ることができる場所を増やしてほしい」が 19.9% (143 人)と続いている。

表 前問のバス停について考えられる改善点

	前問のバス停について考えられる改善点										
	座ることができる場所を増やしてほしい	雨風をしのげる待合スペースを増やしてほしい	駅改札からバス乗り場までの案内を分かりやすくしてほしい	バスの発車時刻・乗り場番号が分かるようにしてほしい	バリアフリー対応をしてほしい	トイレやゴミ箱、売店などの施設を充実させてほしい	街灯や照明を増やすなど、夜間の安全性を高めてほしい	その他	特に改善を希望する点はない	無回答	合計
全体 n=714	20.0%	19.3%	4.9%	16.7%	4.9%	5.2%	9.9%	12.3%	34.0%	5.6%	132.9%
第1地域 n=50	12.0%	18.0%	10.0%	34.0%	4.0%	10.0%	6.0%	6.0%	26.0%	6.0%	132.0%
第2地域 n=104	27.9%	14.4%	2.9%	26.9%	5.8%	3.8%	11.5%	10.6%	27.9%	1.0%	132.7%
第3地域 n=59	20.3%	25.4%	3.4%	13.6%	5.1%	1.7%	3.4%	20.3%	35.6%	6.8%	135.6%
第4地域 n=77	15.6%	10.4%	10.4%	15.6%	5.2%	2.6%	13.0%	14.3%	35.1%	5.2%	127.3%
第5地域 n=114	18.4%	28.1%	6.1%	14.0%	3.5%	3.5%	12.3%	9.6%	31.6%	7.0%	134.2%
第6地域 n=67	19.4%	22.4%	6.0%	6.0%	0.0%	4.5%	7.5%	17.9%	37.3%	9.0%	129.9%
第7地域 n=61	18.0%	24.6%	1.6%	16.4%	4.9%	8.2%	13.1%	9.8%	32.8%	4.9%	134.4%
第8地域 n=70	20.0%	15.7%	1.4%	15.7%	8.6%	7.1%	14.3%	7.1%	40.0%	4.3%	134.3%

表 前問のバス停について考えられる改善点
(駅別クロス)

	前問のバス停について考えられる改善点										
	座ることができる場所を増やしてほしい	雨風をしのげる待合スペースを増やしてほしい	駅改札からバス乗り場までの案内を分かりやすくしてほしい	バスの発車時刻・乗り場番号が分かるようにしてほしい	バリアフリー対応をしてほしい	トイレやゴミ箱、売店などの施設を充実させてほしい	街灯や照明を増やすなど、夜間の安全性を高めてほしい	その他	特に改善を希望する点はない	無回答	合計
全体 n=714	20.0%	19.3%	4.9%	16.7%	4.9%	5.2%	9.9%	12.3%	34.0%	5.6%	132.9%
聖蹟桜ヶ丘駅 n=264	17.8%	12.1%	6.4%	23.5%	4.9%	5.3%	8.0%	13.6%	33.7%	6.8%	132.2%
永山駅 n=192	21.9%	31.8%	4.7%	15.6%	2.1%	2.1%	10.4%	9.9%	30.7%	4.2%	133.3%
多摩センター駅 n=254	20.9%	16.9%	3.5%	10.2%	7.1%	7.5%	11.8%	13.0%	37.0%	5.1%	133.1%
唐木田駅 n=4	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	150.0%

【問44-1】路線バス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準(1 乗車における金額)

- 路線バス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準(1 乗車における金額)では、「100 円以上 200 円未満」が 22.1%(247 人)と最も高く、次いで「200 円以上 300 円未満」が 16.9%(189 人)と続いている。

表 路線バス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における金額)

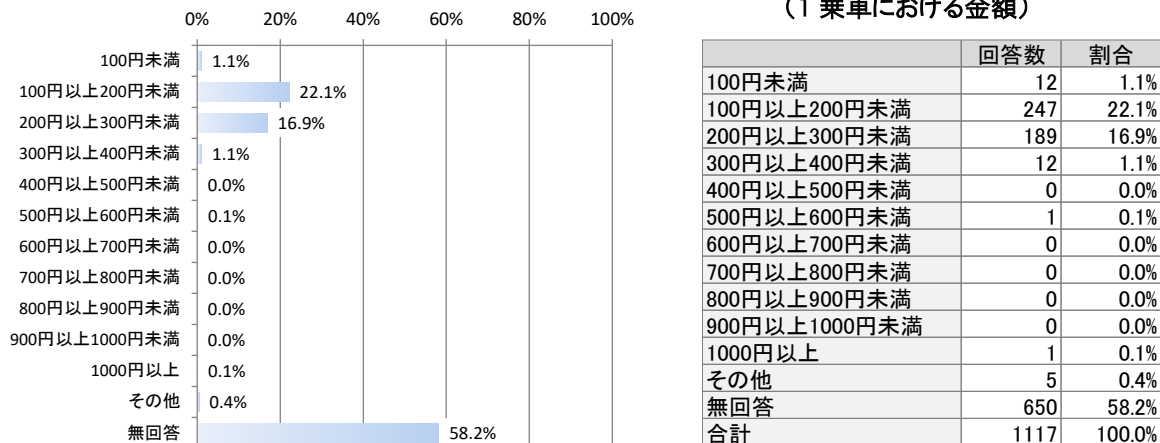


図 路線バス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における金額)

【問44-2】路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 乗車における便数)

- 路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 時間における便数)では、「6 便」が 16.0%(179 人)と最も高く、次いで「4 便」が 12.9%(144 人)と続いている。

表 路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における便数)

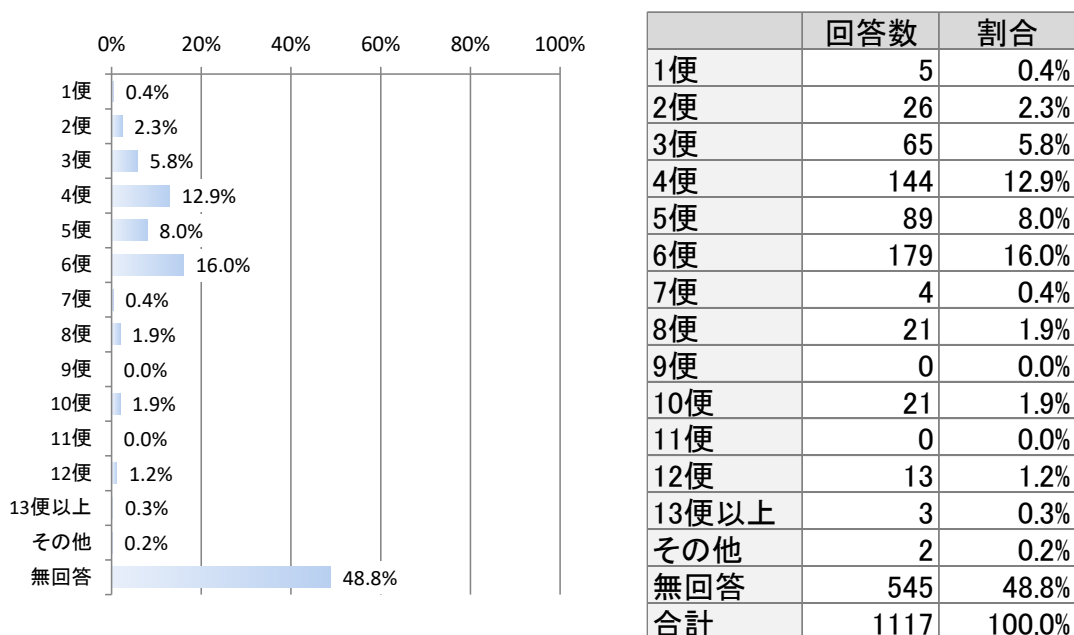


図 路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における便数)

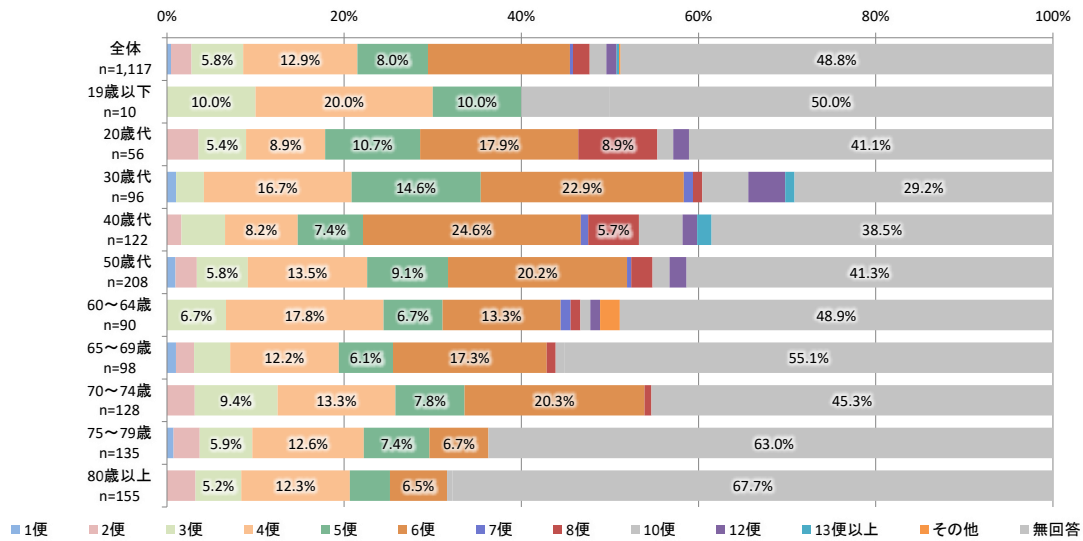


図 路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1乗車における便数)
(年齢別クロス)

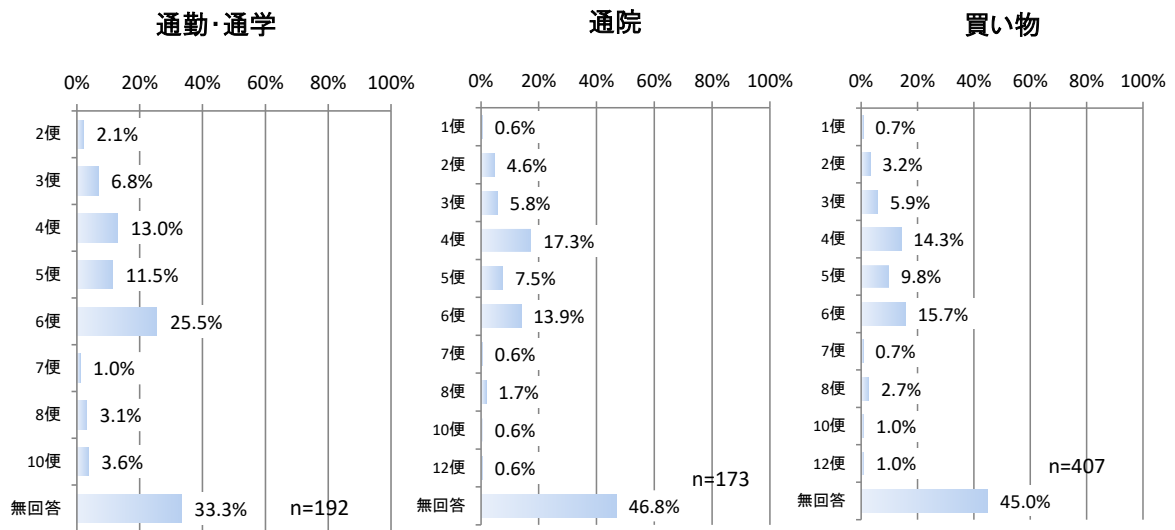
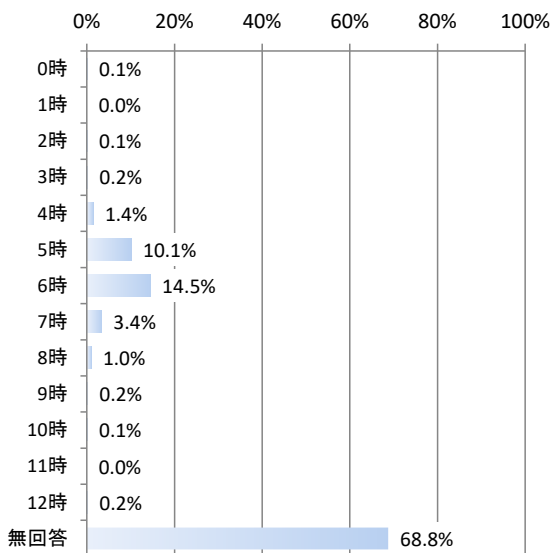


図 路線バス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1乗車における便数)
(【問42】外出目的)

【問44-3】路線バス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)

● 路線バス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)では、「6時」が14.5%(162人)と最も高く、次いで「5時」が10.1%(113人)と続いている。

表 路線バス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)



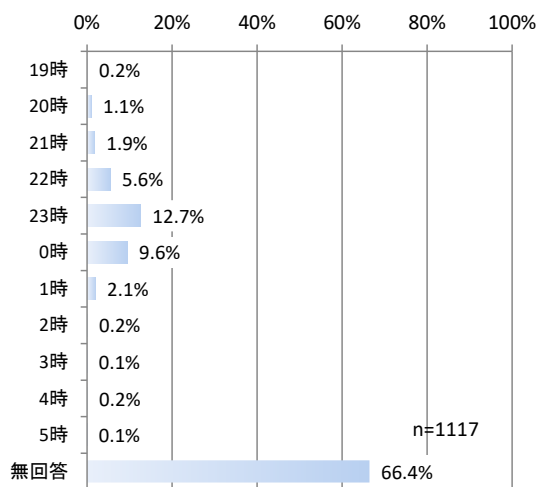
	回答数	割合
0時	1	0.1%
1時	0	0.0%
2時	1	0.1%
3時	2	0.2%
4時	16	1.4%
5時	113	10.1%
6時	162	14.5%
7時	38	3.4%
8時	11	1.0%
9時	2	0.2%
10時	1	0.1%
11時	0	0.0%
12時	2	0.2%
無回答	768	68.8%
合計	1117	100.0%

図 路線バス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)

【問44-4】路線バス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)

● 路線バス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)では、「23時」が12.7%(142人)と最も高く、次いで「0時」が9.6%(107人)と続いている。

表 路線バス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)



	回答数	割合
19時	2	0.2%
20時	12	1.1%
21時	21	1.9%
22時	62	5.6%
23時	142	12.7%
0時	107	9.6%
1時	23	2.1%
2時	2	0.2%
3時	1	0.1%
4時	2	0.2%
5時	1	0.1%
無回答	742	66.4%
合計	1117	100.0%

図 路線バス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)

【問44－5】路線バス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

- 路線バス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])では、「100m以上 200m以下」が 9.2%(103 人)と最も高く、次いで「100m以下」が 8.1%(90 人)と続いている。

表 路線バス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

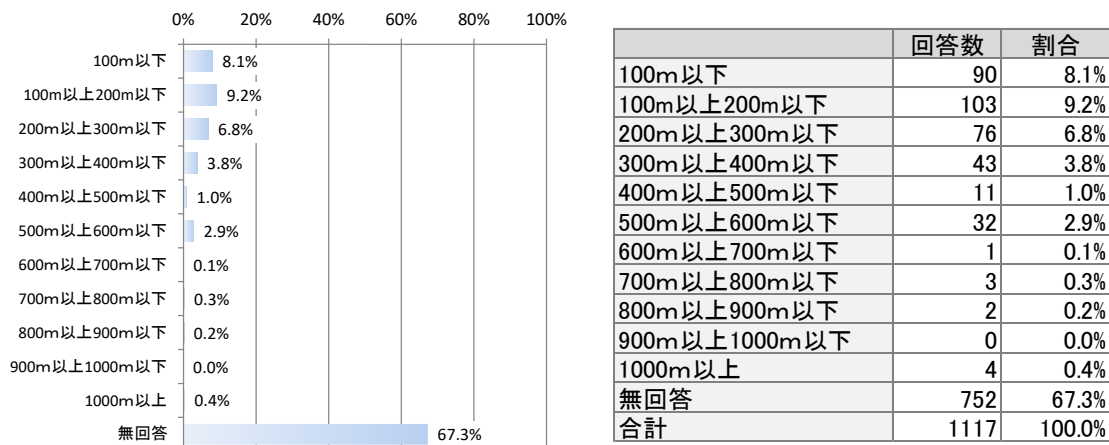


図 路線バス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

【問44－6】路線バスを今よりも利用するために最も重視する内容

- 路線バスを今よりも利用するために最も重視する内容では、「運行本数が多いこと」が 26.9%(301 人)と最も高く、次いで「運賃が安いこと」が 16.3%(182 人)と続いている。

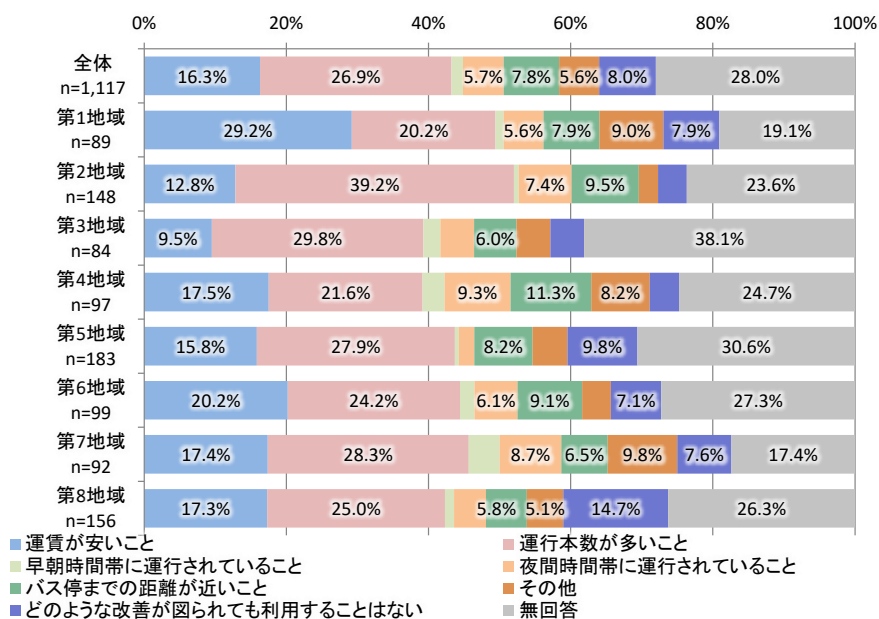


図 路線バスを今よりも利用するために最も重視する内容

【問45】前問の回答通りにサービス水準が改善された場合のバスの利用頻度

※【問 44-6】で「どのような改善が図られても利用することはない」を答えた人のみ

- 前問の回答通りにサービス水準が改善された場合のバスの利用頻度では、「月に数日」が 25.3%(181 人)と最も高く、次いで「週に 1～2 日」が 24.1%(172 人)と続いている。

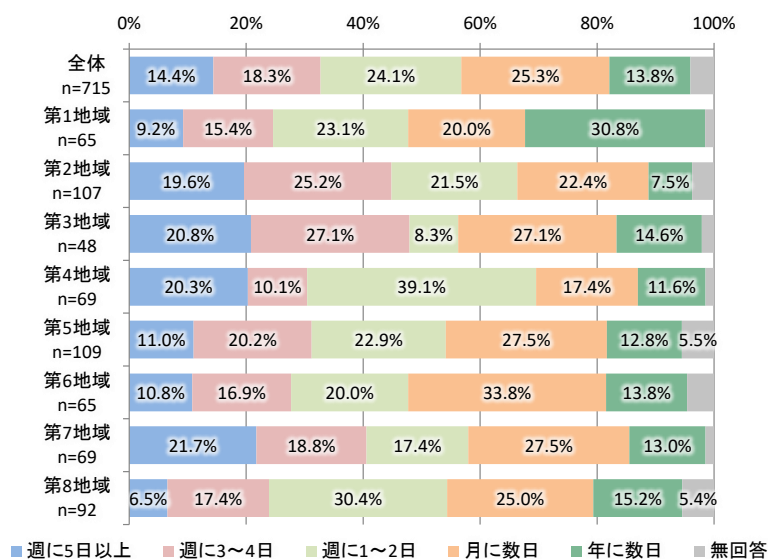


図 前問の回答通りにサービス水準が改善された場合のバスの利用頻度

【問46-1】新たに運行してほしいバス路線

- バス路線として、新たに運行してほしい区間、経由地は次のとおり。

表 新たに運行してほしい区間(上位 10)

運行区間	件数	経由地
多摩センター駅 ⇄ 永山駅	17	愛宕地区(4件) ニュータウン通り(2件) など
聖蹟桜ヶ丘駅 ⇄ 永山駅	13	一ノ宮地区(2件)、和田地区(2件)、 桜ヶ丘地区(2件) など
聖蹟桜ヶ丘駅 ⇄ 多摩センター駅	9	ニュータウン通り(3件)、 永山駅(2件) など
多摩センター駅 ⇄ 町田駅	6	多摩車庫前(1件)
永山駅 ⇄ 永山駅	5	多摩中央病院(1件)、 春日神社(1件)、落川(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅 ⇄ 府中駅	5	分倍河原駅(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅 ⇄ 立川駅	4	国立駅(1件)
聖蹟桜ヶ丘駅 ⇄ 若葉台駅	4	府中駅(1件)
永山駅 ⇄ 愛宕神社	4	—
永山駅 ⇄ 中和田	4	多摩市役所(1件)
永山駅 ⇄ 府中駅	4	—

ミニバスの利用について

【問47】ミニバスの利用頻度

- ミニバスの利用頻度では、「ほとんど利用しない」が 74.8%(835 人)と最も高く、次いで「年に数日」が 8.0%(89 人)と続いている。

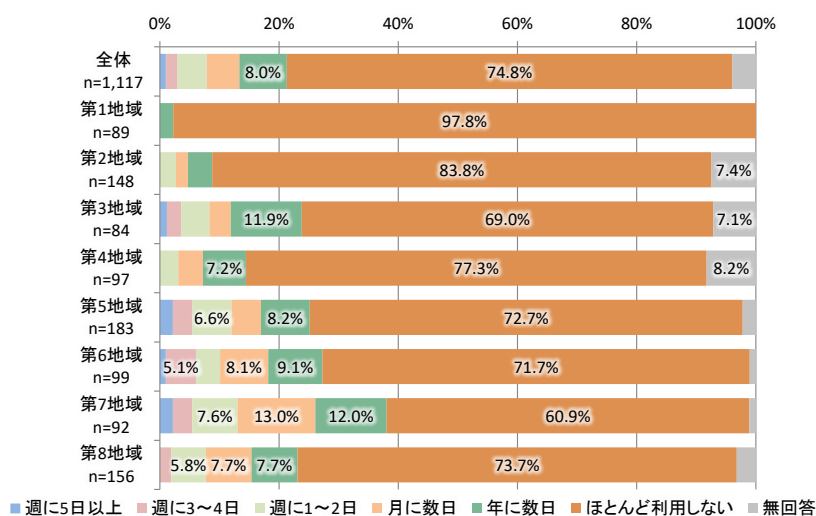


図 ミニバスの利用頻度

【問48-1】最も利用するミニバスのルート名

※【問 47】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 最も利用するミニバスのルート名では、「東西線」が 70.2%(167 人)と最も高く、次いで「南北線(桜ヶ丘・和田ルート)」が 9.7%(23 人)と続いている。

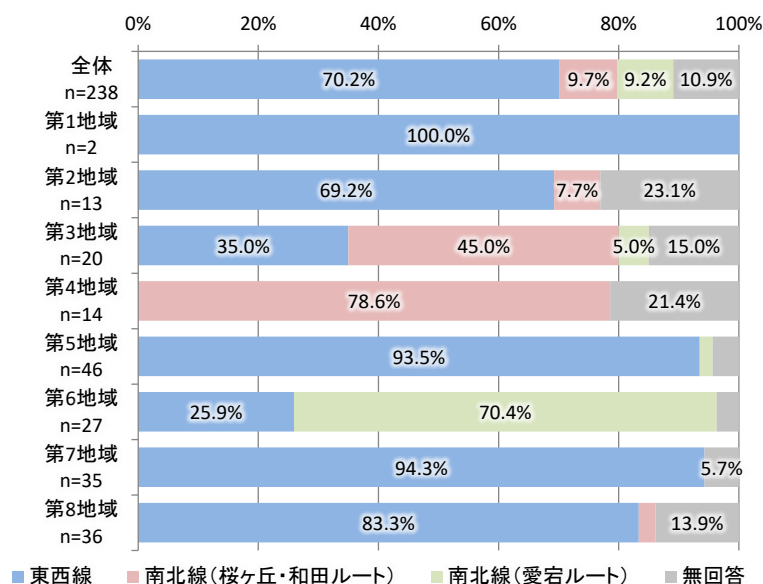


図 最も利用するミニバスのルート名

【問48-2】最も利用するミニバスの乗車バス停名

※【問 47】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 最も利用するミニバスの乗車バス停名では、「永山駅」が10.6(30人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が4.3%(12人)と続いている。

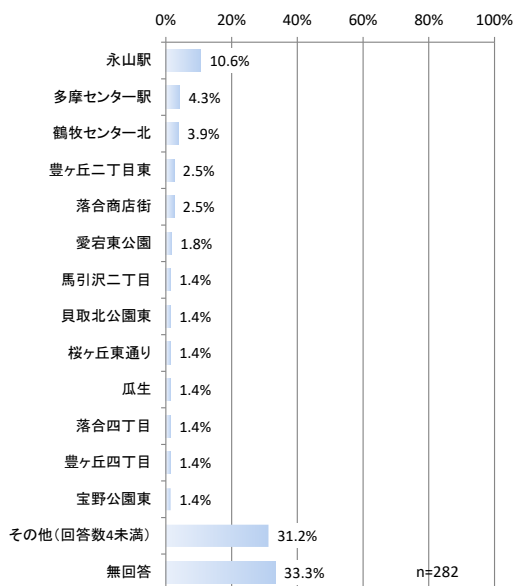


表 最も利用するミニバスの乗車バス停名

	回答数	割合
永山駅	30	10.6%
多摩センター駅	12	4.3%
鶴牧センター北	11	3.9%
豊ヶ丘二丁目東	7	2.5%
落合商店街	7	2.5%
愛宕東公園	5	1.8%
馬引沢二丁目	4	1.4%
貝取北公園東	4	1.4%
桜ヶ丘東通り	4	1.4%
瓜生	4	1.4%
落合四丁目	4	1.4%
豊ヶ丘四丁目	4	1.4%
宝野公園東	4	1.4%
その他(回答数4未満)	88	31.2%
無回答	94	33.3%
合計	282	100.0%

図 最も利用するミニバスの乗車バス停名

【問48-3】最も利用するミニバスの降車バス停名

※【問 47】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 最も利用するミニバスの降車バス停名では、「永山駅」が17.0%(48人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が9.9%(28人)と続いている。

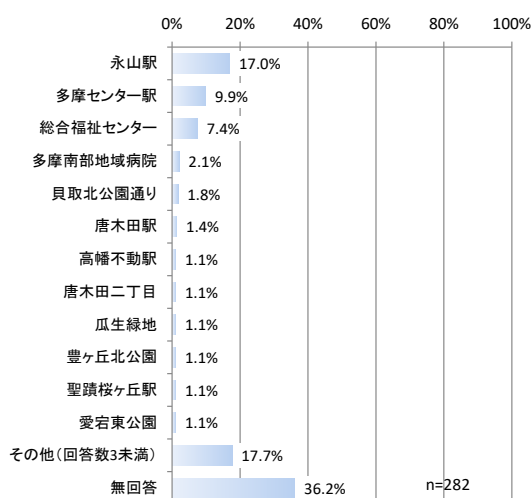


表 最も利用するミニバスの降車バス停名

	回答数	割合
永山駅	48	17.0%
多摩センター駅	28	9.9%
総合福祉センター	21	7.4%
多摩南部地域病院	6	2.1%
貝取北公園通り	5	1.8%
唐木田駅	4	1.4%
高幡不動駅	3	1.1%
唐木田二丁目	3	1.1%
瓜生緑地	3	1.1%
豊ヶ丘北公園	3	1.1%
聖蹟桜ヶ丘駅	3	1.1%
愛宕東公園	3	1.1%
その他(回答数3未満)	50	17.7%
無回答	102	36.2%
合計	282	100.0%

図 最も利用するミニバスの降車バス停名

【問49】普段のミニバスを利用する目的

※【問 47】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 普段のミニバスを利用する目的では、「買い物(日用品)」が 46.6%(111 人)と最も高く、次いで「通院」が 25.6%(61 人)と続いている。

表 普段のミニバスを利用する目的

	普段のミニバスを利用する目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=238	10.9%	0.8%	25.6%	46.6%	19.7%	13.0%	8.8%	14.7%	21.0%	2.9%	164.3%
第1地域 n=2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	200.0%
第2地域 n=13	23.1%	0.0%	23.1%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	23.1%	0.0%	123.1%
第3地域 n=20	15.0%	0.0%	10.0%	50.0%	15.0%	15.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	130.0%
第4地域 n=14	21.4%	7.1%	35.7%	21.4%	0.0%	14.3%	7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	150.0%
第5地域 n=46	15.2%	0.0%	21.7%	50.0%	32.6%	23.9%	8.7%	10.9%	21.7%	0.0%	184.8%
第6地域 n=27	3.7%	0.0%	40.7%	66.7%	7.4%	3.7%	0.0%	7.4%	33.3%	3.7%	166.7%
第7地域 n=35	11.4%	0.0%	31.4%	45.7%	17.1%	5.7%	14.3%	20.0%	14.3%	0.0%	160.0%
第8地域 n=36	2.8%	2.8%	22.2%	47.2%	22.2%	16.7%	13.9%	8.3%	19.4%	5.6%	161.1%

表 普段のミニバスを利用する目的(その他回答)

	回答数	割合
図書館	5	10.0%
習い事	5	10.0%
サークル	4	8.0%
スポーツクラブ	4	8.0%
友人・親戚宅の訪問	3	6.0%
送迎	2	4.0%
荷物が重い時に利用	2	4.0%
無回答	7	14.0%
その他(回答数2未満)	18	36.0%
合計	50	100.0%

【問50-1】ミニバス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準(1 乗車における金額)

● ミニバス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準(1 乗車における金額)では、「100 円以上 200 円未満」が 19.7%(220 人)と最も高く、次いで「200 円以上 300 円未満」が 8.9%(99 人)と続いている。

表 ミニバス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における金額)

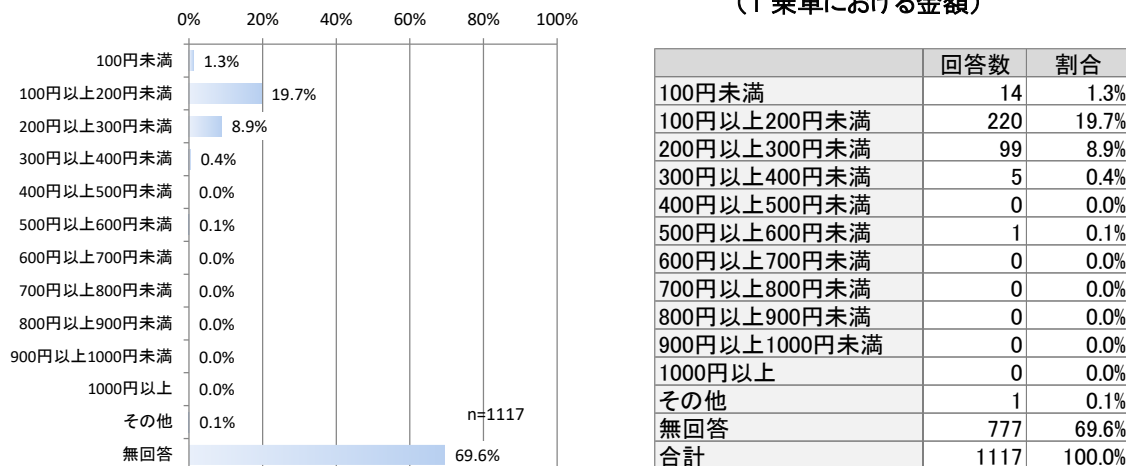


図 ミニバス利用で、「運賃の安さ」における理想的なサービス水準
(1 乗車における金額)

【問50-2】ミニバス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 時間における便数)

● ミニバス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 時間における便数)では、「4 便」が 10.4%(116 人)と最も高く、次いで「3 便」が 8.7%(97 人)と続いている。

表 ミニバス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 時間における便数)

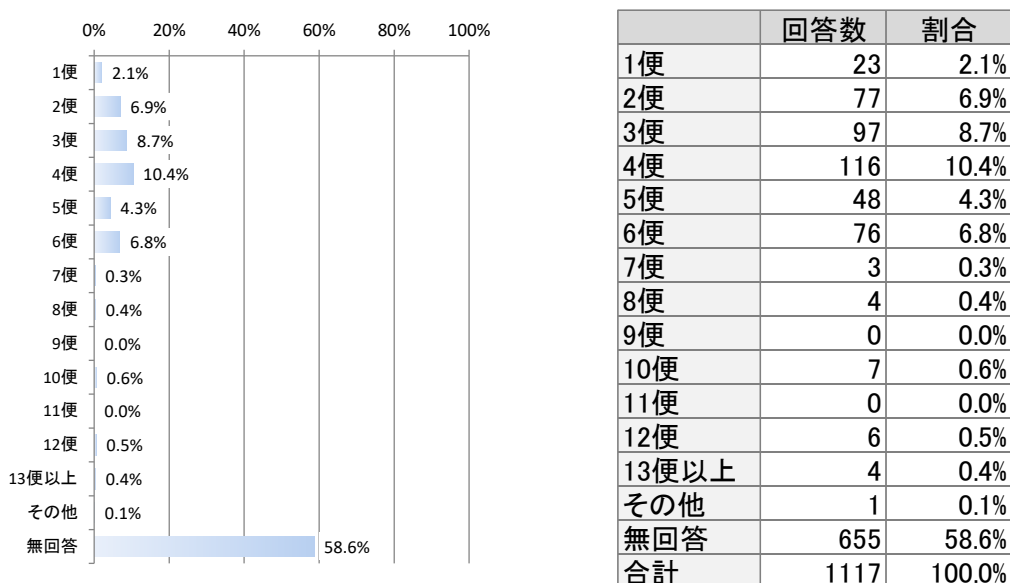
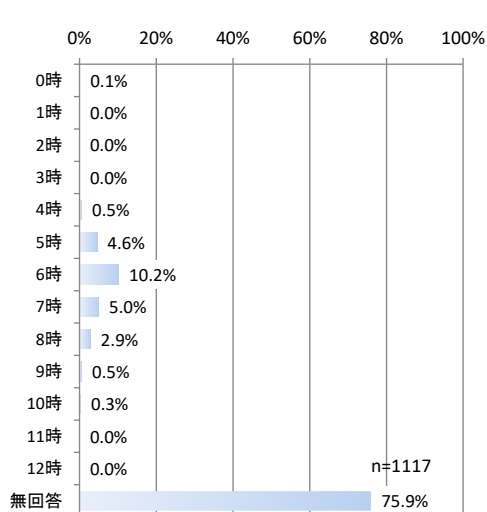


図 ミニバス利用で、「運行本数の多さ」における理想的なサービス水準(1 時間における便数)

【問50-3】ミニバス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)

● ミニバス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)では、「6時」が10.2%(114人)と最も高く、次いで「7時」が5.0%(56人)と続いている。

表 ミニバス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)



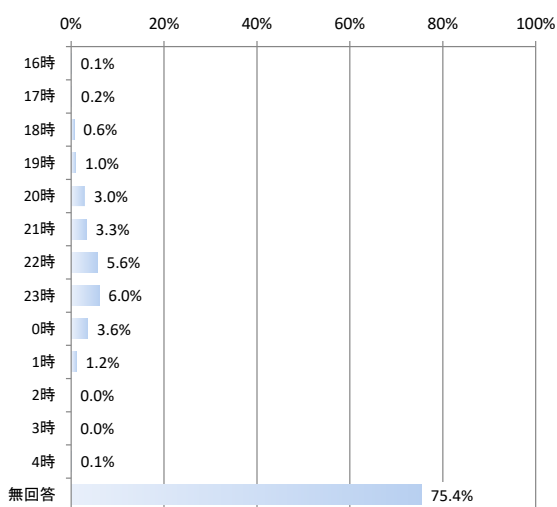
	回答数	割合
0時	1	0.1%
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	6	0.5%
5時	51	4.6%
6時	114	10.2%
7時	56	5.0%
8時	32	2.9%
9時	6	0.5%
10時	3	0.3%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
無回答	848	75.9%
合計	1117	100.0%

図 ミニバス利用で、「早朝時間帯の運行」における理想的なサービス水準(始発の時間帯)

【問50-4】ミニバス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)

● ミニバス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)では、「23時」が6.0%(67人)と最も高く、次いで「22時」が5.6%(63人)と続いている。

表 ミニバス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)



	回答数	割合
16時	1	0.1%
17時	2	0.2%
18時	7	0.6%
19時	11	1.0%
20時	33	3.0%
21時	37	3.3%
22時	63	5.6%
23時	67	6.0%
0時	40	3.6%
1時	13	1.2%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	1	0.1%
無回答	842	75.4%
合計	1117	100.0%

図 ミニバス利用で、「夜間時間帯の運行」における理想的なサービス水準(終着の時間帯)

【問50-5】ミニバス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

- ミニバス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])では、「100m以上 200m以下」が 10.2%(114 人)と最も高く、次いで「100m以下」が 6.9%(77 人)と続いている。

表 ミニバス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

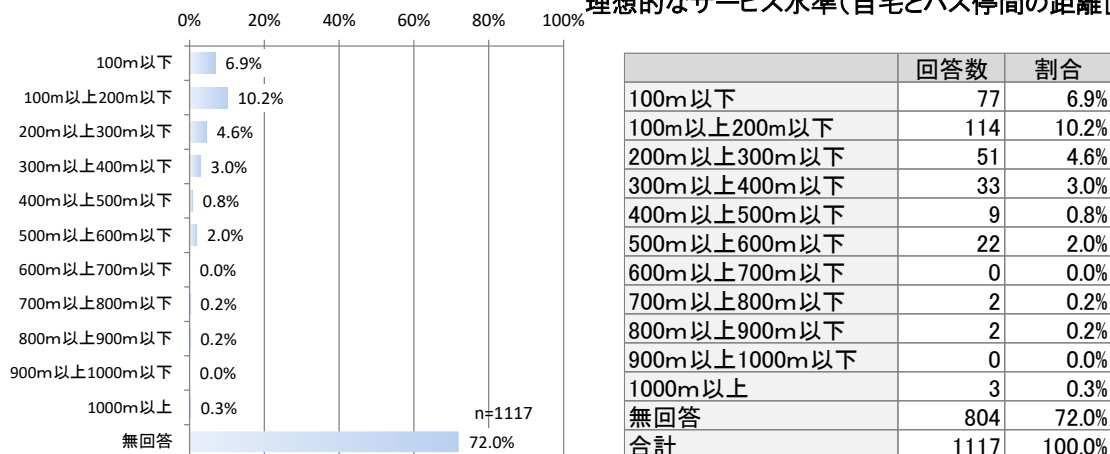


図 ミニバス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])

【問50-6】ミニバスを今よりも利用するために最も重視する内容

- ミニバス利用で、「バス停までの距離の近さ」における理想的なサービス水準(自宅とバス停間の距離[m])では、「100m以上 200m以下」が 10.2%(114 人)と最も高く、次いで「100m以下」が 6.9%(77 人)と続いている。

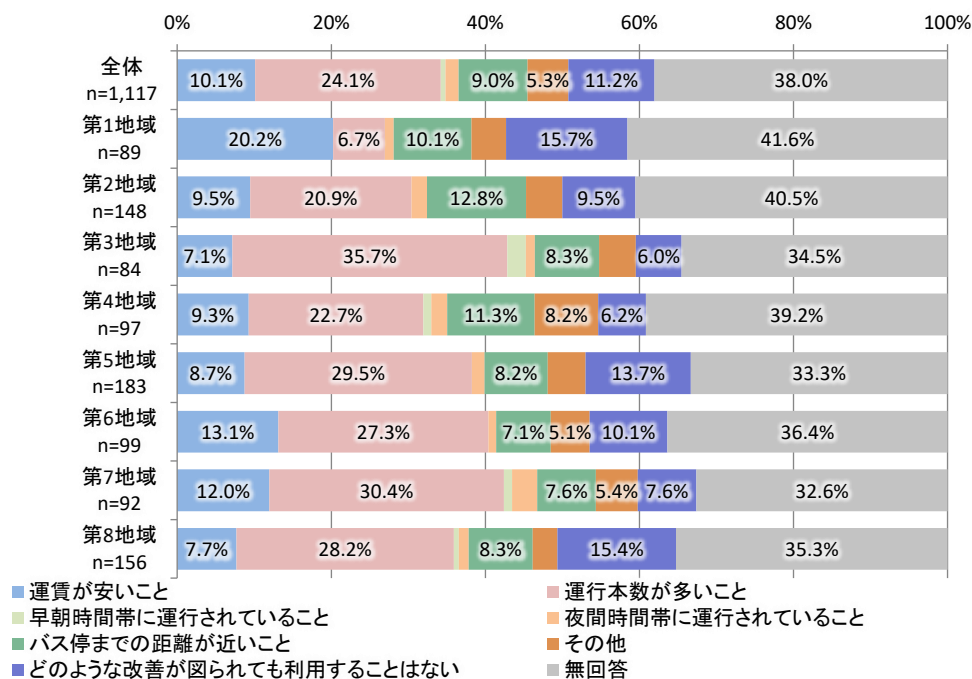


図 ミニバスを今よりも利用するために最も重視する内容

多摩市でのタクシー利用について

【問51】市内を運行するタクシーの利用頻度

● 市内を運行するタクシーの利用頻度では、「ほとんど利用しない」が 59.1%(660 人)と最も高く、次いで「年に数日」が 26.9%(301 人)と続いている。

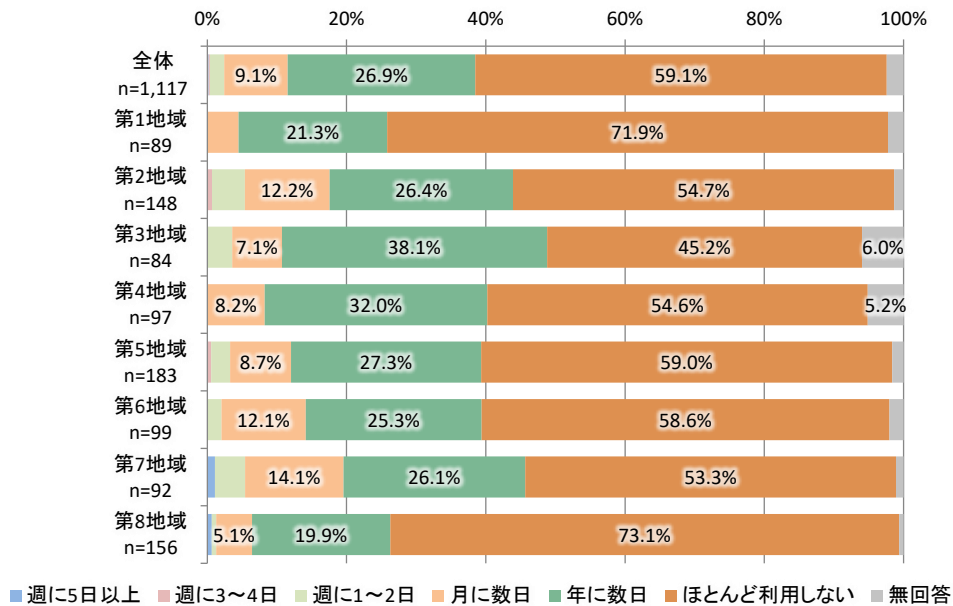


図 市内を運行するタクシーの利用頻度

【問52】市内を運行するタクシーの利用手段

※【問 51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 市内を運行するタクシーの利用手段では、「駅前等のタクシー乗り場」が 70.2%(302 人)と最も高く、次いで「電話でタクシーを呼ぶ」が 38.6%(166 人)と続いている。

表 市内を運行するタクシーの利用手段

	市内を運行するタクシーの利用手段						合計
	駅前等のタクシー乗り場	走っているタクシーを拾う	電話でタクシーを呼ぶ	スマートフォンの配車アプリ	その他	無回答	
全体 (n=430)	70.2%	3.0%	38.6%	18.1%	0.9%	1.4%	132.3%
第1地域 (n=23)	73.9%	4.3%	26.1%	26.1%	0.0%	0.0%	130.4%
第2地域 (n=65)	72.3%	3.1%	36.9%	21.5%	0.0%	3.1%	136.9%
第3地域 (n=41)	70.7%	9.8%	36.6%	9.8%	0.0%	0.0%	126.8%
第4地域 (n=39)	64.1%	0.0%	43.6%	28.2%	0.0%	0.0%	135.9%
第5地域 (n=72)	77.8%	4.2%	45.8%	15.3%	1.4%	0.0%	144.4%
第6地域 (n=39)	59.0%	2.6%	41.0%	23.1%	5.1%	0.0%	130.8%
第7地域 (n=42)	64.3%	0.0%	40.5%	23.8%	0.0%	2.4%	131.0%
第8地域 (n=41)	75.6%	0.0%	24.4%	14.6%	2.4%	0.0%	117.1%

【問53】市内を運行するタクシーの利用目的

※【問 51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 市内を運行するタクシーの利用目的では、「通院」が 30.5%(131 人)と最も高く、次いで「レジャー」が 17.7%(76 人)と続いている。

表 市内を運行するタクシーの利用目的

	市内を運行するタクシーの利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=430	11.9%	0.9%	30.5%	12.6%	7.9%	15.1%	3.7%	17.7%	26.7%	2.6%	129.5%
第1地域 n=23	21.7%	4.3%	17.4%	4.3%	0.0%	21.7%	4.3%	17.4%	17.4%	4.3%	113.0%
第2地域 n=65	16.9%	0.0%	29.2%	13.8%	6.2%	21.5%	4.6%	20.0%	20.0%	1.5%	133.8%
第3地域 n=41	2.4%	0.0%	19.5%	12.2%	7.3%	14.6%	9.8%	22.0%	31.7%	2.4%	122.0%
第4地域 n=39	7.7%	0.0%	35.9%	7.7%	7.7%	25.6%	5.1%	10.3%	33.3%	0.0%	133.3%
第5地域 n=72	12.5%	0.0%	33.3%	15.3%	6.9%	9.7%	4.2%	12.5%	31.9%	2.8%	129.2%
第6地域 n=39	12.8%	0.0%	33.3%	12.8%	10.3%	5.1%	2.6%	17.9%	28.2%	2.6%	125.6%
第7地域 n=42	11.9%	0.0%	31.0%	14.3%	9.5%	19.0%	0.0%	21.4%	28.6%	0.0%	135.7%
第8地域 n=41	12.2%	4.9%	34.1%	7.3%	2.4%	17.1%	0.0%	22.0%	26.8%	2.4%	129.3%

表 市内を運行するタクシーの利用目的
(その他回答)

	回答数	割合
帰宅時	19	16.4%
終バス運行後	12	10.3%
旅行の際	8	6.9%
送迎	8	6.9%
荷物が重たいとき	8	6.9%
夜遅いとき	8	6.9%
天候が悪い日	7	6.0%
友人・親戚宅の訪問	2	1.7%
早朝リムジンバス乗車時	2	1.7%
緊急性の高いとき	2	1.7%
公共交通機関が利用しづらいとき	2	1.7%
その他(回答数2未満)	25	21.6%
無回答	13	11.2%
合計	116	100.0%

【問54】市内を運行するタクシーを最も利用する場面

※【問 51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 市内を運行するタクシーを最も利用する場面では、「荒天時」が 20.5%(88 人)と最も高く、次いで「急いでいるとき」が 15.6%(67 人)と続いている。

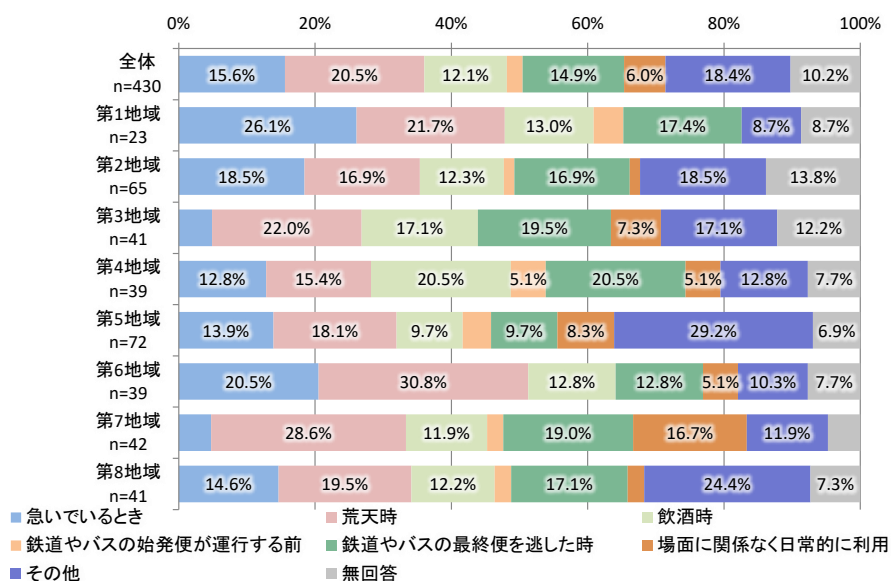


図 市内を運行するタクシーを最も利用する場面

表 市内を運行するタクシーを最も利用する場面

	回答数	割合
荷物が重たいとき	22	27.5%
体調が悪いとき	9	11.3%
疲れているとき	5	6.3%
通院	4	5.0%
旅行の帰り	2	2.5%
レジャー帰り	2	2.5%
旅行の行き帰り	2	2.5%
帰りが遅くなったとき	2	2.5%
その他(回答数2未満)	30	37.5%
無回答	2	2.5%
合計	80	100.0%

【問55-1】市内を運行するタクシーを最も利用する乗車場所

※【問51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 市内を運行するタクシーを最も利用する乗車場所では、「自宅」が34.7%(149人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が20.5%(88人)と続いている。

表 市内を運行するタクシーを最も利用する乗車場所

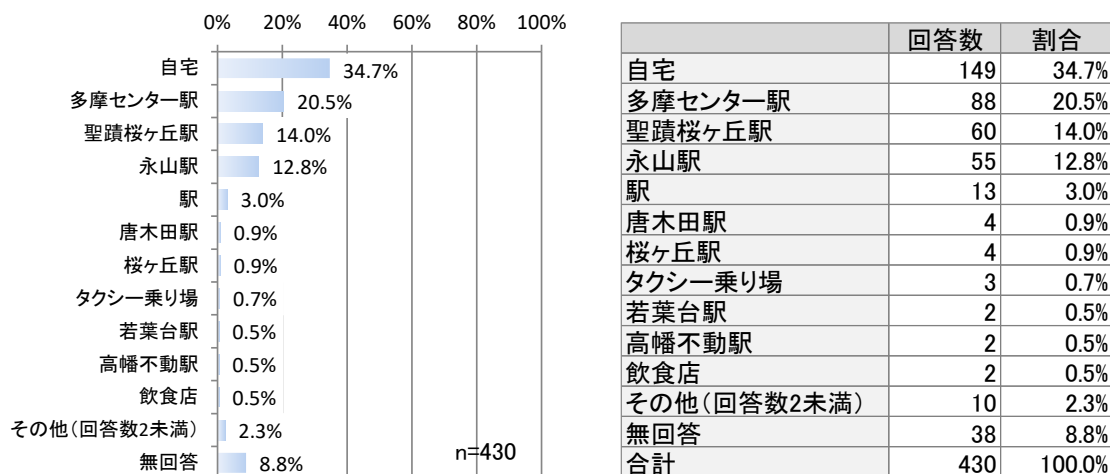


図 市内を運行するタクシーを最も利用する乗車場所

【問55-2】市内を運行するタクシーを最も利用する降車場所

※【問51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 市内を運行するタクシーを最も利用する降車場所では、「自宅」が44.4%(191人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が6.3%(27人)と続いている。

表 市内を運行するタクシーを最も利用する降車場所

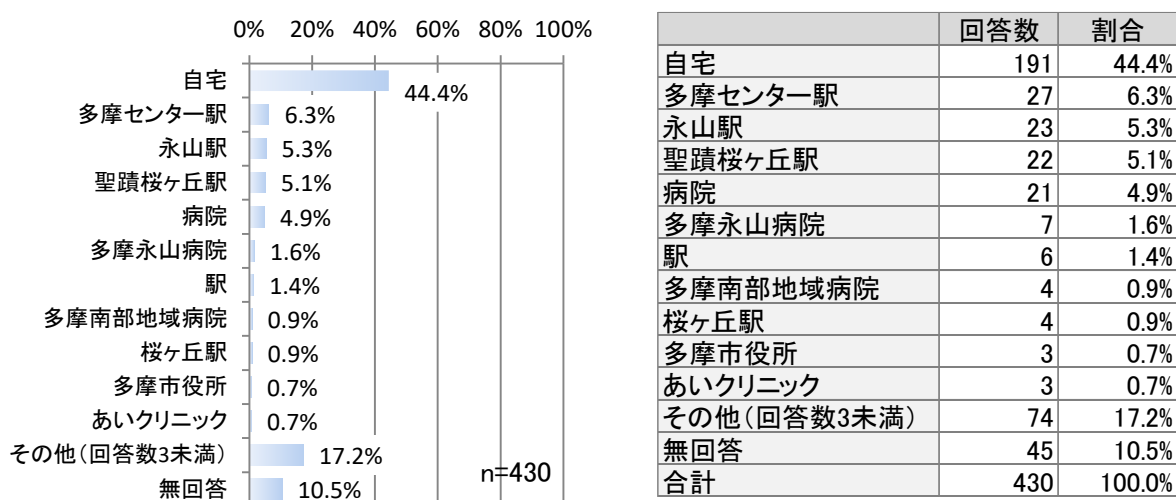


図 市内を運行するタクシーを最も利用する降車場所

【問56】タクシー利用に関する困りごと

※【問 51】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- タクシー利用に関する考えられる困りごとでは、「運賃が高い」が41.2%(177人)と最も高く、次いで「特に困りごとはない」が28.6%(123人)と続いている。

表 タクシー利用に関する困りごと

	タクシー利用に関する考えられる困りごと									
	朝時間帯につかまらない	昼間につかまらない	夕方につかまらない	夜間時間帯につかまらない	予約するのが手間	運賃が高い	その他	特に困りごとはない	無回答	合計
全体 n=430	6.3%	2.3%	3.3%	16.0%	7.0%	41.2%	9.8%	28.6%	5.1%	119.5%
第1地域 n=23	8.7%	0.0%	8.7%	4.3%	8.7%	52.2%	4.3%	26.1%	4.3%	117.4%
第2地域 n=65	9.2%	3.1%	4.6%	26.2%	3.1%	41.5%	16.9%	18.5%	4.6%	127.7%
第3地域 n=41	4.9%	2.4%	0.0%	26.8%	7.3%	34.1%	0.0%	41.5%	0.0%	117.1%
第4地域 n=39	10.3%	2.6%	2.6%	23.1%	7.7%	61.5%	5.1%	17.9%	2.6%	133.3%
第5地域 n=72	8.3%	1.4%	1.4%	16.7%	11.1%	41.7%	13.9%	29.2%	5.6%	129.2%
第6地域 n=39	5.1%	5.1%	0.0%	5.1%	10.3%	41.0%	7.7%	30.8%	10.3%	115.4%
第7地域 n=42	7.1%	4.8%	11.9%	14.3%	7.1%	31.0%	9.5%	33.3%	0.0%	119.0%
第8地域 n=41	2.4%	0.0%	0.0%	14.6%	2.4%	41.5%	12.2%	26.8%	9.8%	109.8%

【問57-1】前問におけるタクシーがつかまらない時間

※【問 56】で「朝時間帯につかまらない」、「昼間につかまらない」、「夕方につかまらない」、「夜間時間帯につかまらない」のいずれかを答えた人のみ

- 前問におけるタクシーがつかまらない時間では、「23時頃」が20.2%(20人)と最も高く、次いで「24時頃」が8.1%(8人)と続いている。

表 前問におけるタクシーがつかまらない時間

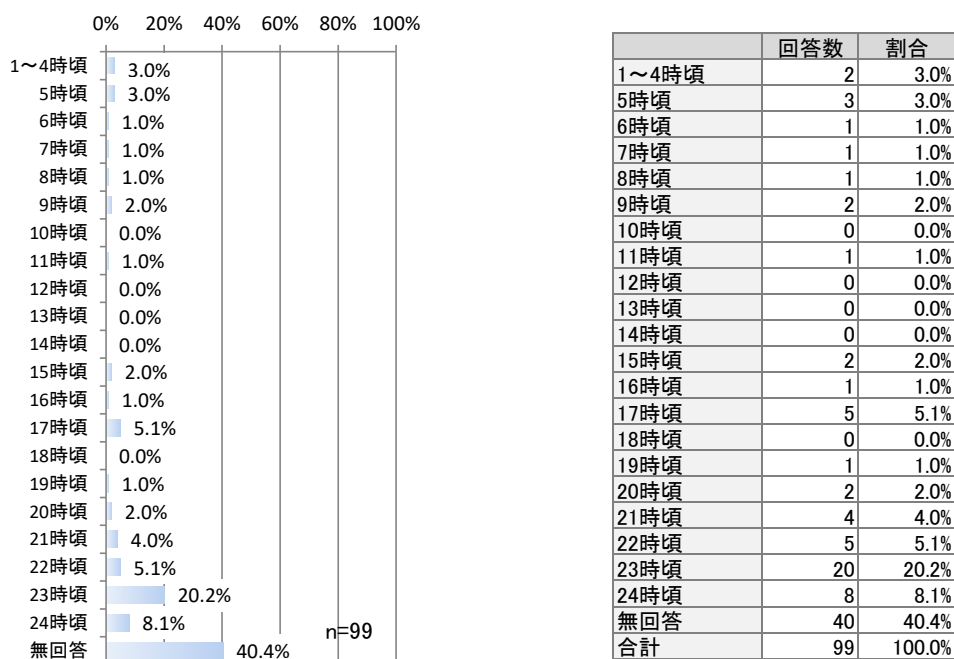


図 前問におけるタクシーがつかまらない時間

【問57-2】前問におけるタクシーがつかまらない場所

※【問56】で「朝時間帯につかまらない」、「昼間につかまらない」、「夕方につかまらない」、「夜間時間帯につかまらない」のいずれかを答えた人のみ

- 前問におけるタクシーがつかまらない場所では、「聖蹟桜ヶ丘駅」が 25.3%(25 人)と最も高く、次いで「永山駅」が 21.2%(21 人)と続いている。

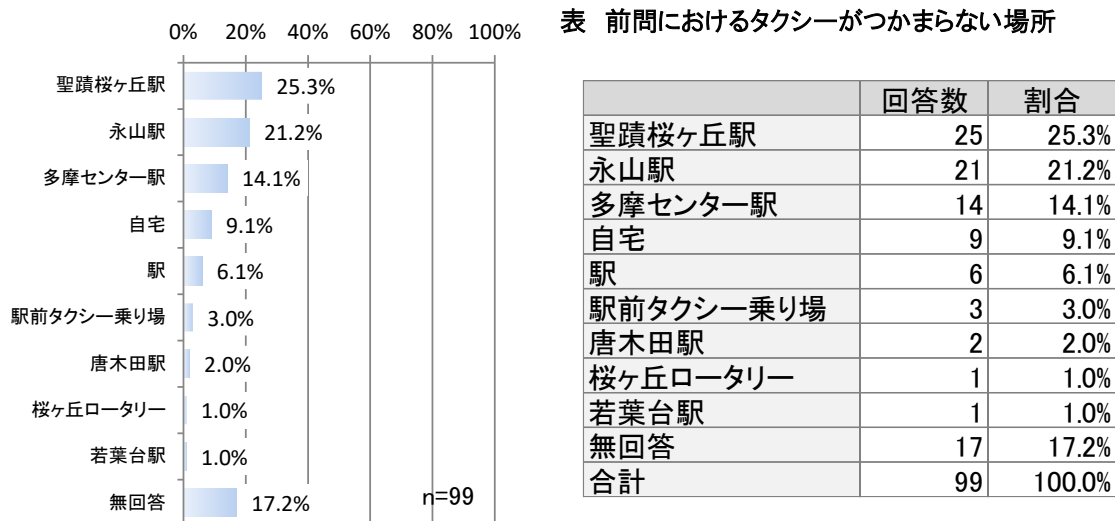


図 前問におけるタクシーがつかまらない場所

【問58】子育て世帯や高齢者(75歳以上)を対象にしたタクシー券配布が行われた場合の利用意向

- 子育て世帯や高齢者(75歳以上)を対象にしたタクシー券配布が行われた場合の利用意向では、「機会があれば利用すると思う」が 37.6%(420 人)と最も高く、次いで「積極的に利用すると思う」が 24.2%(270 人)と続いている。

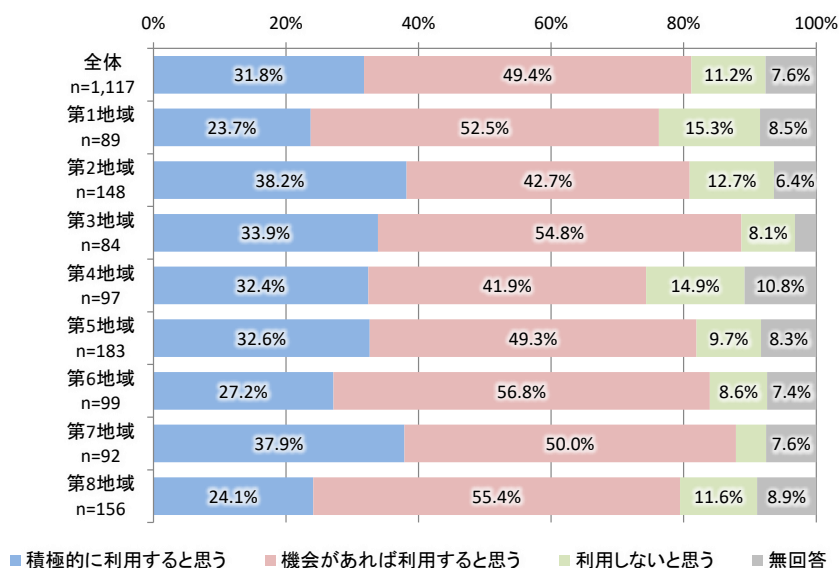


図 子育て世帯や高齢者(75歳以上)を対象にしたタクシー券配布が行われた場合の利用意向

公共交通全般について

【問59】1 回のお出かけで、複数の公共交通サービスを乗り継ぐ頻度

- 1 回のお出かけで、複数の公共交通サービスを乗り継ぐ頻度では、「ほとんどない(月に1日未満)」が 37.6%(420 人)と最も高く、次いで「たまにある(月に数日程度)」が 25.2%(282 人)と続いている。

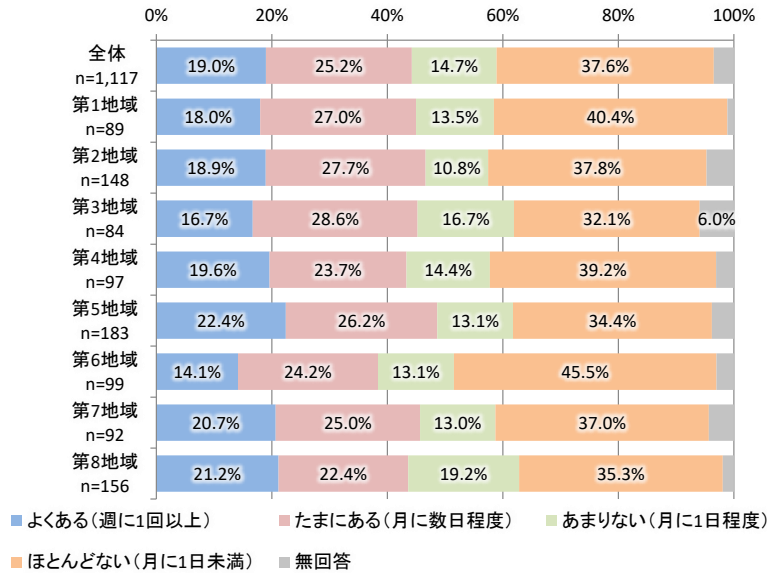


図 1 回のお出かけで、複数の公共交通サービスを乗り継ぐ頻度

【問60-1】公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の最も重視する内容

- 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の最も重視する内容では、「早く目的地に到着できること」が 51.5%(339 人)と最も高く、次いで「運賃が高くないこと」が 15.0%(99 人)と続いている。

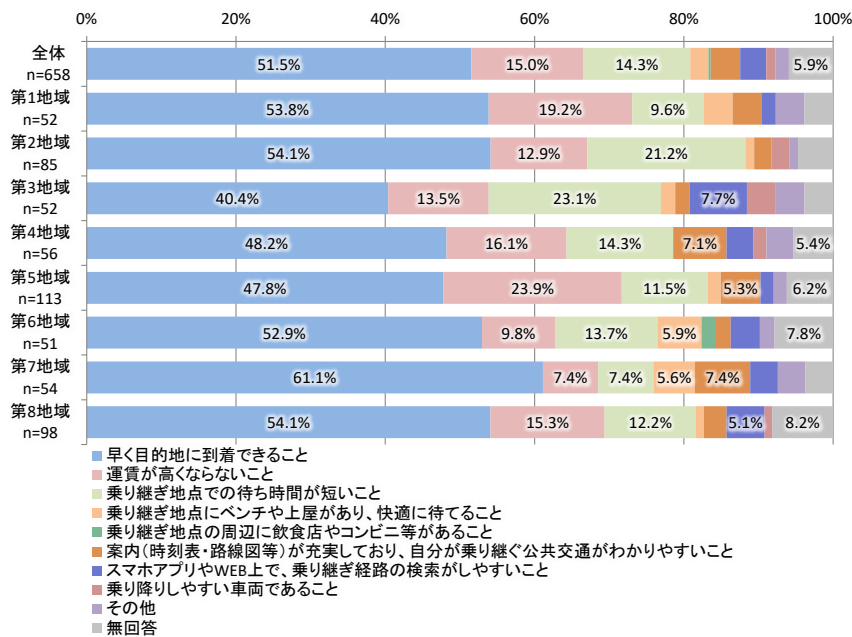


図 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の最も重視する内容

表 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の最も重視する内容
(その他回答)

	回答数	割合
座れること	3	25.0%
混雑していないこと	1	8.3%
バス、電車両方使用しないと目的のところにいけないので	1	8.3%
病院に行くため	1	8.3%
本数が多いこと	1	8.3%
乗り継ぎの楽さ(エレベーター有る、段差がない、乗り換え距離が短い等)	1	8.3%
ベビーカーでの乗り継ぎのしやすさ	1	8.3%
乗り継ぎ回数が少ないこと	1	8.3%
無回答	2	16.7%
合計	12	100.0%

【問60-2】公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の2番目に重視する内容

※【問59】で「ほとんどない(月に1日未満)」以外を答えた人のみ

- 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の2番目に重視する内容では、「運賃が高くなること」が26.0%(171人)と最も高く、次いで「乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと」が24.8%(163人)と続いている。

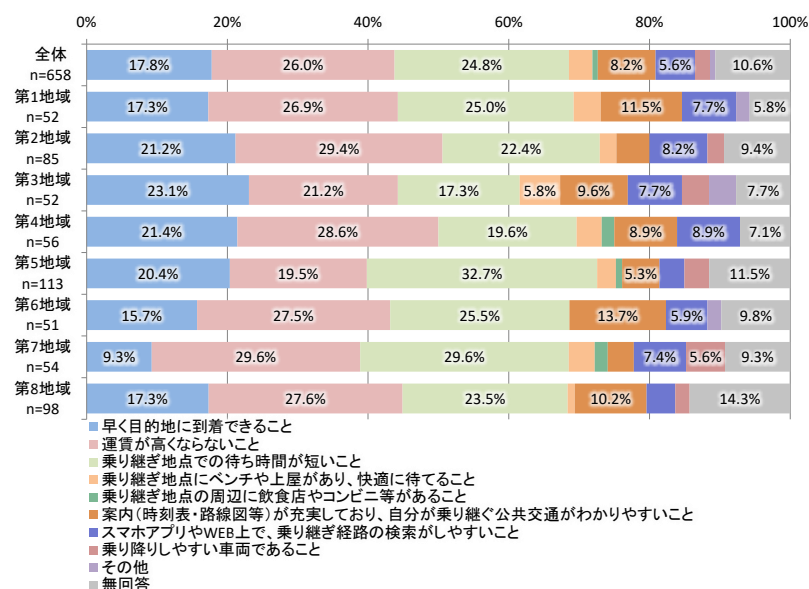


図 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の2番目に重視する内容

表 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の2番目に重視する内容
(その他回答)

	回答数	割合
子連れでも他人に迷惑がかからないようにできること	1	20.0%
ベビーカーで移動しやすいこと	1	20.0%
乗り換えの回数が少ないこと	1	20.0%
ベビーカー利用時は段差の有無、子供と歩くときは道の広さ	1	20.0%
無回答	1	20.0%
合計数	5	100.0%

【問60-3】公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の3番目に重視する内容

※【問 59】で「ほとんどない(月に1日未満)」以外を答えた人のみ

- 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の3番目に重視する内容では、「乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと」が 21.6%(142 人)と最も高く、次いで「運賃が高くないこと」が 14.3%(94 人)と続いている。

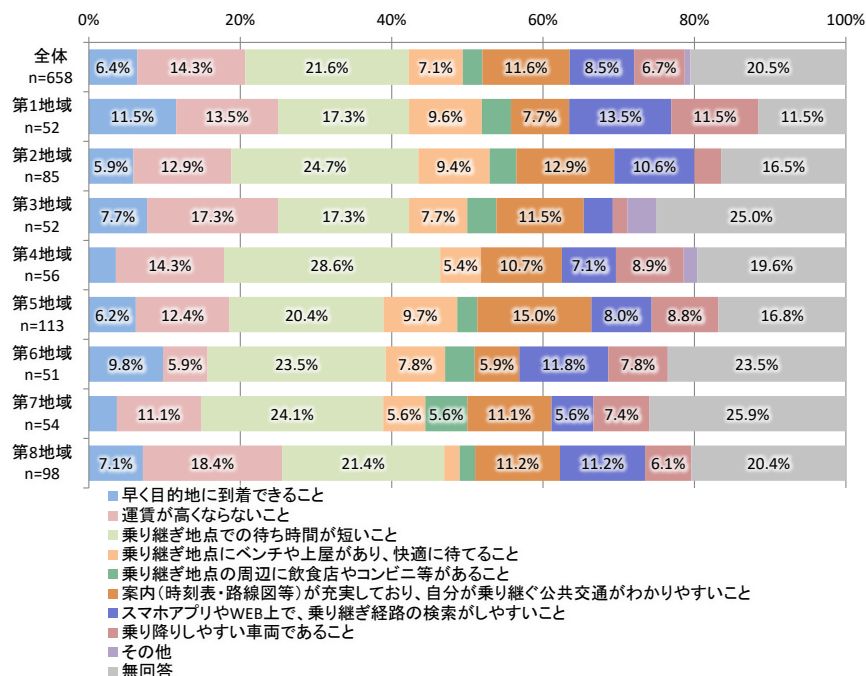


図 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の3番目に重視する内容

表 公共交通を乗り継いで利用しなければいけない場合の3番目に重視する内容
(その他回答)

	回答数	割合
トイレがある	1	20.0%
遅くなっても路線バスが程良くあること	1	20.0%
乗り継ぎ地点で階段が少ないこと(エレベーター、エスカレーターがあること)	1	20.0%
通勤時間ではない時間を選ぶ	1	20.0%
無回答	1	20.0%
合計	5	100.0%

【問61】公共交通機関の運行状況や遅延情報を確認する手段

- 公共交通機関の運行状況や遅延情報を確認する手段では、「乗り換え検索アプリ」が41.5%(464人)と最も高く、次いで「バス停や駅で確認する」が25.3%(283人)と続いている。

表 公共交通機関の運行状況や遅延情報を確認する手段

	公共交通機関の運行状況や遅延情報を確認する手段												
	京王アプリ	小田急アプリ	神奈中モバイル	タクシー配車アプリ	地図アプリ	乗り換え検索アプリ	交通事業者の公式ホームページ	交通事業者の公式SNS	駅員や運転士等に関する	バス停や駅で確認する	その他	無回答	合計
全体 n=1,117	24.9%	7.2%	0.7%	3.0%	9.3%	41.5%	12.9%	5.7%	7.3%	25.3%	7.6%	8.9%	154.3%
第1地域 n=89	38.2%	0.0%	1.1%	0.0%	10.1%	43.8%	11.2%	5.6%	4.5%	21.3%	7.9%	4.5%	148.3%
第2地域 n=148	31.8%	5.4%	0.0%	4.7%	8.1%	51.4%	12.2%	6.1%	6.1%	21.6%	4.1%	8.8%	160.1%
第3地域 n=84	32.1%	2.4%	0.0%	0.0%	8.3%	35.7%	19.0%	7.1%	8.3%	27.4%	9.5%	7.1%	157.1%
第4地域 n=97	35.1%	1.0%	1.0%	3.1%	7.2%	40.2%	8.2%	2.1%	9.3%	29.9%	8.2%	10.3%	155.7%
第5地域 n=183	18.6%	9.3%	1.1%	4.4%	10.9%	39.3%	12.6%	6.6%	8.2%	25.1%	6.6%	10.9%	153.6%
第6地域 n=99	24.2%	10.1%	0.0%	5.1%	9.1%	40.4%	17.2%	5.1%	2.0%	26.3%	5.1%	13.1%	157.6%
第7地域 n=92	27.2%	7.6%	1.1%	5.4%	10.9%	34.8%	15.2%	7.6%	7.6%	27.2%	10.9%	8.7%	164.1%
第8地域 n=156	20.5%	18.6%	0.0%	1.9%	11.5%	50.0%	11.5%	5.8%	7.7%	16.7%	7.1%	6.4%	157.7%

表 公共交通機関の運行状況や遅延情報を確認する手段

(その他回答)

	回答数	割合
テレビ	25	29.4%
Yahoo!JAPAN	11	12.9%
確認しない	9	10.6%
X(旧twitter)	5	5.9%
ラジオ	2	2.4%
電話	2	2.4%
SNS	2	2.4%
スマートNews	2	2.4%
使わない	2	2.4%
JRアプリ	2	2.4%
その他(回答数2未満)	17	20.0%
無回答	6	7.1%
合計	85	100.0%

【問62-1】市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用意向

● 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用意向では、「利用したい」が46.4%(518人)と最も高く、次いで「利用しないと思う」が24.6%(275人)と続いている。

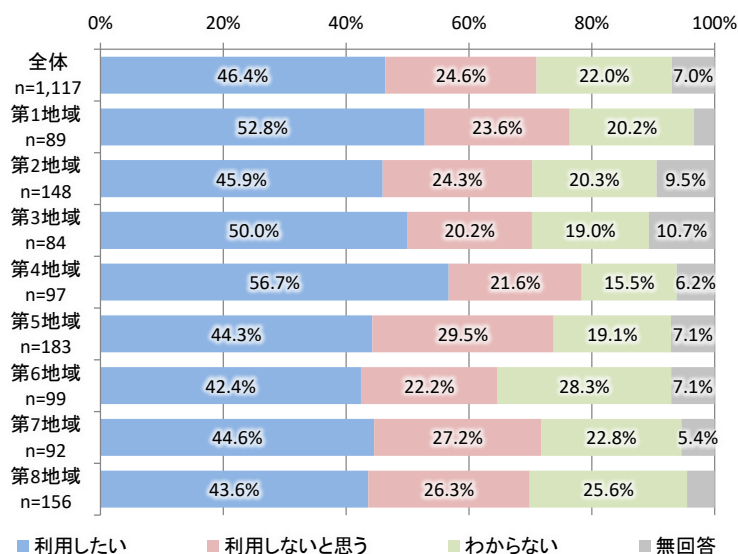


図 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用意向

【問62-2】市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的

※【問62-1】で「利用したい」を答えた人のみ

● 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的では、「外出する予定を作って出かけたがたい」が43.2%(224人)と最も高く、次いで「路線バスで行ける場所を探して利用したい」が43.1%(223人)と続いている。

表 市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的

	市内の路線バスやミニバスを1日間無料で利用できる場合の利用目的						
	普段から路線バスやミニバスで行っている場所に行きたい	普段は車でやっている場所に行きたい	路線バスで行ける場所を探して利用したい	外出する予定を作って出かけたがたい	その他	無回答	合計
全体 (n=518)	26.1%	22.0%	43.1%	43.2%	1.7%	2.1%	138.2%
第1地域 (n=47)	21.3%	12.8%	44.7%	53.2%	4.3%	0.0%	136.2%
第2地域 (n=68)	33.8%	25.0%	29.4%	42.6%	1.5%	2.9%	135.3%
第3地域 (n=42)	26.2%	26.2%	50.0%	33.3%	0.0%	4.8%	140.5%
第4地域 (n=55)	30.9%	25.5%	43.6%	36.4%	0.0%	1.8%	138.2%
第5地域 (n=81)	24.7%	17.3%	46.9%	48.1%	0.0%	2.5%	139.5%
第6地域 (n=42)	31.0%	21.4%	47.6%	35.7%	0.0%	0.0%	135.7%
第7地域 (n=41)	39.0%	26.8%	58.5%	43.9%	4.9%	0.0%	173.2%
第8地域 (n=68)	13.2%	17.6%	42.6%	41.2%	2.9%	5.9%	123.5%

自転車の利用について

【問63】自転車の利用頻度

● 自転車の利用頻度では、「ほとんど利用しない」が62.8%(702人)と最も高く、次いで「週に5日以上」が9.1%(102人)と続いている。

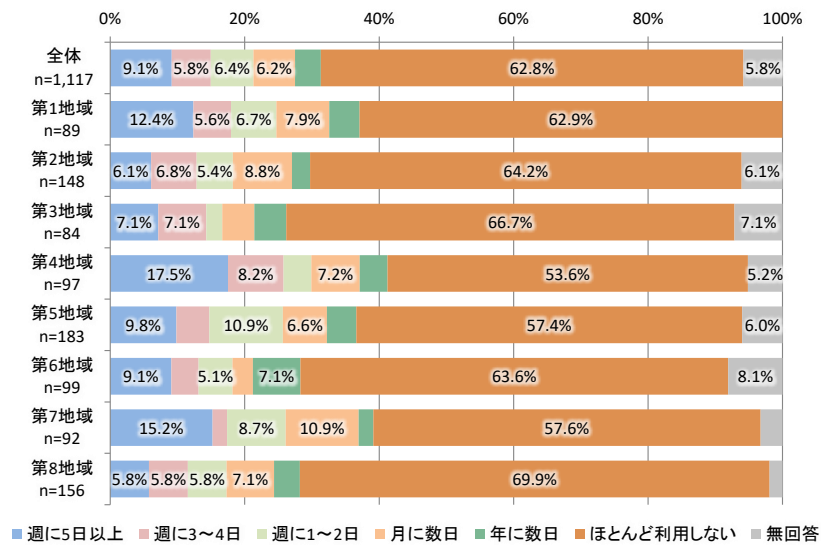


図 自転車の利用頻度

【問64】自転車の利用目的

※【問63】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 自転車の利用目的では、「買い物(日用品)」が70.0%(245人)と最も高く、次いで「通勤」が30.0%(105人)と続いている。

表 自転車の利用目的

	自転車の利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物(日用品)	買い物(衣類や家電等)	飲食	地域の集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 (n=350)	30.0%	2.0%	24.6%	70.0%	29.1%	16.3%	7.4%	20.3%	12.9%	0.6%	213.1%
第1地域 (n=33)	24.2%	0.0%	24.2%	69.7%	30.3%	27.3%	18.2%	15.2%	12.1%	0.0%	221.2%
第2地域 (n=44)	38.6%	0.0%	22.7%	75.0%	27.3%	20.5%	6.8%	27.3%	9.1%	0.0%	227.3%
第3地域 (n=22)	27.3%	0.0%	18.2%	72.7%	13.6%	4.5%	4.5%	18.2%	4.5%	0.0%	163.6%
第4地域 (n=40)	40.0%	10.0%	27.5%	70.0%	35.0%	17.5%	2.5%	20.0%	7.5%	0.0%	230.0%
第5地域 (n=67)	23.9%	1.5%	34.3%	67.2%	35.8%	20.9%	7.5%	22.4%	14.9%	0.0%	228.4%
第6地域 (n=28)	28.6%	0.0%	21.4%	67.9%	35.7%	21.4%	7.1%	17.9%	17.9%	0.0%	217.9%
第7地域 (n=36)	33.3%	0.0%	30.6%	75.0%	30.6%	16.7%	11.1%	16.7%	19.4%	0.0%	233.3%
第8地域 (n=44)	25.0%	2.3%	20.5%	65.9%	25.0%	6.8%	4.5%	15.9%	11.4%	4.5%	181.8%

【問65】自転車利用に関する困りごと

※【問 63】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自転車利用に関する考えられる困りごとでは、「駅周辺の駐輪場の数(スペース)が少なく、止められない」が 37.1%(130 人)と最も高く、次いで「歩道を走る際、歩行者との接触が不安」が 36.0%(126 人)と続いている。

表 自転車利用に関する困りごと

	自転車利用に関する考えられる困りごと											合計
	駅周辺の駐輪場の数(スペース)が少なく、止められない	駅周辺以外の駐輪場の数(スペース)が少なく、止められない	車道が狭く、自家用車との距離が近くて怖い	歩道を走る際、歩行者との接触が不安	段差や路面の状態が悪く、走行しにくい	上り坂が多く、体力的に厳しい	自転車専用レーンが不足している	夜間の街灯が少なく、暗い	その他	特に困りごとはない	無回答	
全体 n=350	37.1%	14.3%	33.4%	36.0%	22.6%	29.7%	29.7%	16.9%	6.9%	15.4%	1.7%	243.7%
第1地域 n=33	42.4%	18.2%	30.3%	48.5%	15.2%	12.1%	27.3%	6.1%	12.1%	18.2%	0.0%	230.3%
第2地域 n=44	29.5%	9.1%	50.0%	43.2%	31.8%	29.5%	34.1%	27.3%	11.4%	15.9%	2.3%	284.1%
第3地域 n=22	31.8%	18.2%	31.8%	36.4%	13.6%	22.7%	27.3%	4.5%	0.0%	9.1%	0.0%	195.5%
第4地域 n=40	35.0%	15.0%	52.5%	35.0%	27.5%	35.0%	35.0%	17.5%	10.0%	10.0%	0.0%	272.5%
第5地域 n=67	41.8%	14.9%	23.9%	32.8%	17.9%	31.3%	29.9%	20.9%	6.0%	17.9%	0.0%	237.3%
第6地域 n=28	46.4%	14.3%	35.7%	46.4%	21.4%	32.1%	32.1%	14.3%	7.1%	10.7%	0.0%	260.7%
第7地域 n=36	33.3%	16.7%	19.4%	36.1%	27.8%	30.6%	27.8%	19.4%	5.6%	19.4%	0.0%	236.1%
第8地域 n=44	36.4%	9.1%	27.3%	29.5%	20.5%	36.4%	22.7%	6.8%	0.0%	15.9%	9.1%	213.6%

回答者の属性

【問66-1】性別

● 性別では、「女性」が 52.2%(583 人)と最も高く、次いで「男性」が 43.7%(488 人)と続いている。

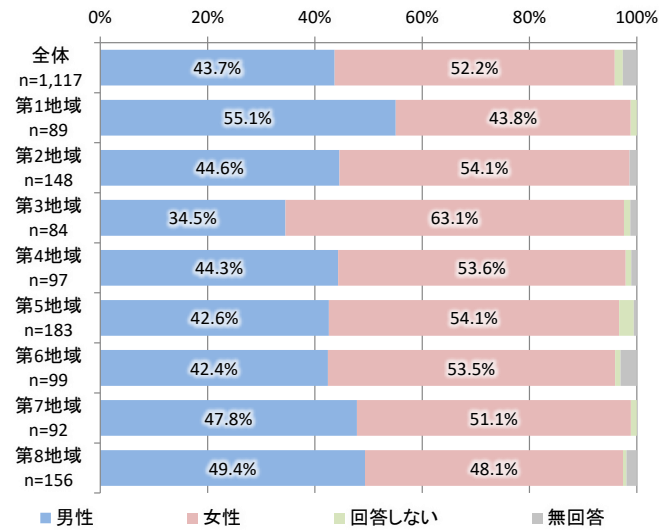


図 性別

【問66-2】年齢

● 年齢では、「50 歳代」が 18.6%(208 人)と最も高く、次いで「80 歳以上」が 13.9%(155 人)と続いている。

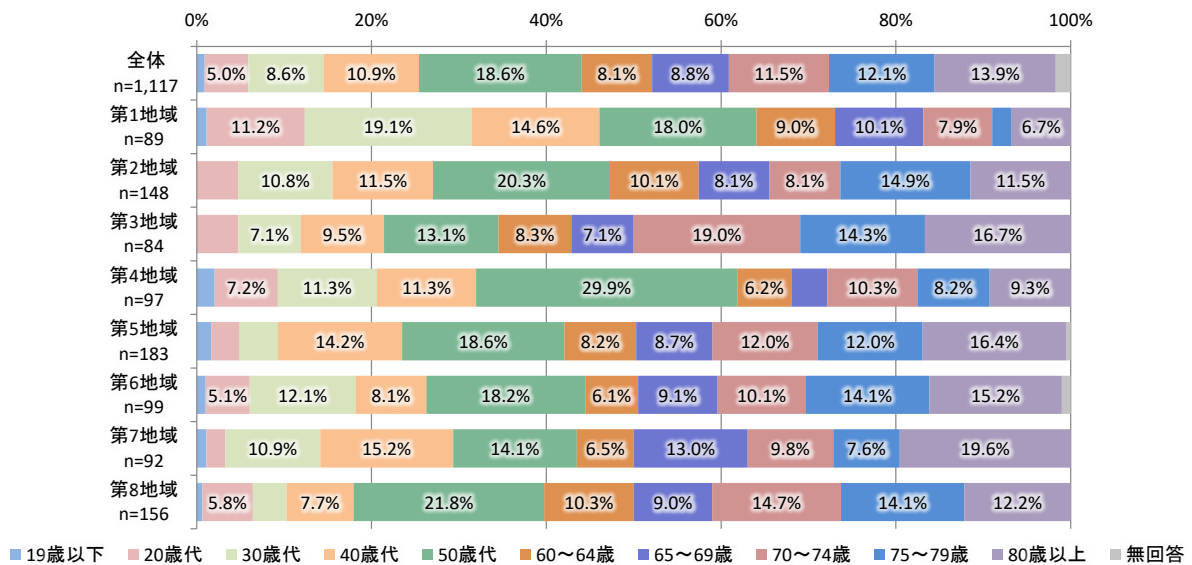


図 年齢

【問66-3】居住地

- 居住地は、下表の通りとなっている。

表 居住地

		回答数	割合			回答数	割合
第一地域	一ノ宮(丁目無回答)	23	25.8%	第六地域	愛宕(丁目無回答)	30	30.3%
	関戸4丁目	15	16.9%		乞田	17	17.2%
	一ノ宮4丁目	10	11.2%		貝取1丁目	11	11.1%
	関戸1丁目	10	11.2%		愛宕4丁目	11	11.1%
	関戸2丁目	8	9.0%		落合1丁目	10	10.1%
	一ノ宮1丁目	8	9.0%		豊ヶ丘1丁目	10	10.1%
	一ノ宮2丁目	6	6.7%		愛宕2丁目	8	8.1%
	東寺方1丁目	6	6.7%		愛宕3丁目	1	1.0%
	関戸3丁目	2	2.2%		愛宕1丁目	1	1.0%
	一ノ宮3丁目	1	1.1%		合計	99	100.0%
第二地域	合計	89	100.0%	第七地域	豊ヶ丘2丁目	15	16.3%
	聖ヶ丘(丁目無回答)	26	17.6%		落合3丁目	12	13.0%
	連光寺(丁目無回答)	26	17.6%		貝取2丁目	11	12.0%
	連光寺1丁目	18	12.2%		落合2丁目	10	10.9%
	馬引沢1丁目	11	7.4%		落合5丁目	8	8.7%
	連光寺2丁目	10	6.8%		豊ヶ丘5丁目	6	6.5%
	馬引沢(丁目無回答)	10	6.8%		落合6丁目	5	5.4%
	聖ヶ丘1丁目	8	5.4%		落合4丁目	5	5.4%
	聖ヶ丘3丁目	7	4.7%		豊ヶ丘3丁目	4	4.3%
	馬引沢2丁目	7	4.7%		貝取4丁目	4	4.3%
	聖ヶ丘2丁目	7	4.7%		南野2丁目	3	3.3%
	聖ヶ丘4丁目	6	4.1%		豊ヶ丘4丁目	3	3.3%
	連光寺3丁目	5	3.4%		豊ヶ丘6丁目	2	2.2%
	連光寺6丁目	3	2.0%		貝取3丁目	2	2.2%
	連光寺5丁目	2	1.4%		貝取(丁目無回答)	1	1.1%
連光寺4丁目	1	0.7%	貝取5丁目	1	1.1%		
聖ヶ丘5丁目	1	0.7%	合計	92	100.0%		
第三地域	合計	148	100.0%	第八地域	鶴牧(丁目無回答)	47	30.1%
	貝取	30	35.7%		鶴牧3丁目	17	10.9%
	桜ヶ丘(丁目無回答)	21	25.0%		唐木田(丁目無回答)	15	9.6%
	桜ヶ丘1丁目	9	10.7%		鶴牧1丁目	14	9.0%
	桜ヶ丘4丁目	6	7.1%		中沢(丁目無回答)	11	7.1%
	関戸6丁目	5	6.0%		唐木田1丁目	10	6.4%
	桜ヶ丘3丁目	5	6.0%		中沢2丁目	8	5.1%
	関戸5丁目	5	6.0%		鶴牧6丁目	7	4.5%
	桜ヶ丘2丁目	3	3.6%		鶴牧2丁目	5	3.2%
合計	84	100.0%	鶴牧5丁目	5	3.2%		
第四地域	和田	60	61.9%	山王下1丁目	4	2.6%	
	東寺方(丁目無回答)	16	16.5%	中沢1丁目	4	2.6%	
	落川	9	9.3%	南野3丁目	3	1.9%	
	百草	8	8.2%	鶴牧4丁目	2	1.3%	
	和田3丁目	2	2.1%	山王下(丁目無回答)	2	1.3%	
	東寺方2丁目	1	1.0%	唐木田6丁目	1	0.6%	
	落川3丁目	1	1.0%	唐木田3丁目	1	0.6%	
	合計	97	100.0%	合計	156	100.0%	
第五地域	永山(丁目無回答)	62	33.9%				
	諏訪(丁目無回答)	39	21.3%				
	諏訪1丁目	13	7.1%				
	永山2丁目	12	6.6%				
	永山3丁目	12	6.6%				
	諏訪2丁目	10	5.5%				
	永山5丁目	10	5.5%				
	永山6丁目	5	2.7%				
	永山1丁目	5	2.7%				
	永山4丁目	5	2.7%				
	諏訪3丁目	4	2.2%				
	諏訪4丁目	4	2.2%				
	諏訪5丁目	2	1.1%				
合計	183	100.0%					

【問66-4】職業

● 職業では、「無職(年金生活含む)」が 30.8%(344 人)と最も高く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が 30.3%(339 人)と続いている。

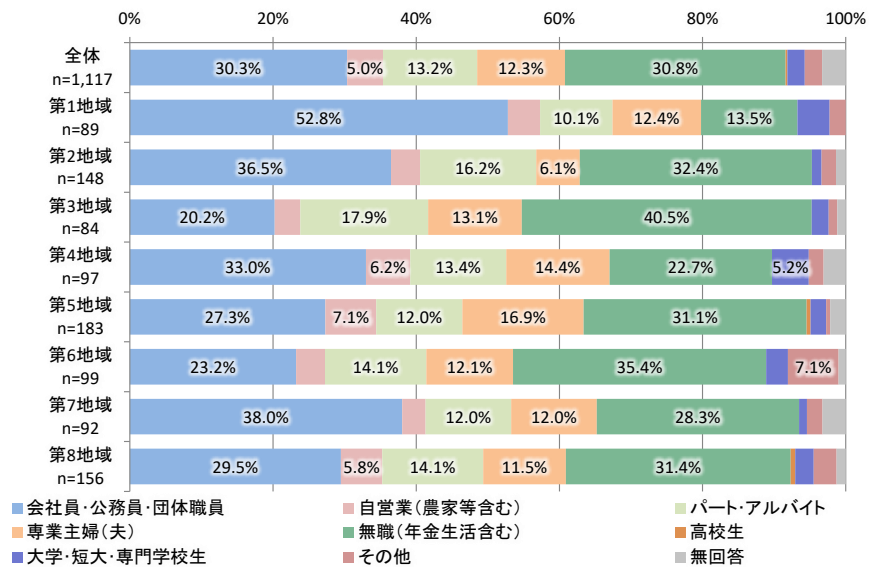


図 職業

表 職業(その他回答)

	回答数	割合
福祉作業	2	9.5%
育休中	2	9.5%
その他(回答数2未満)	8	38.1%
無回答	9	42.9%
合計	21	100.0%

【問66-5】世帯人数

- 世帯人数では、「2人」が38.4%(429人)と最も高く、次いで「3人以上」が38.3%(428人)と続いている。

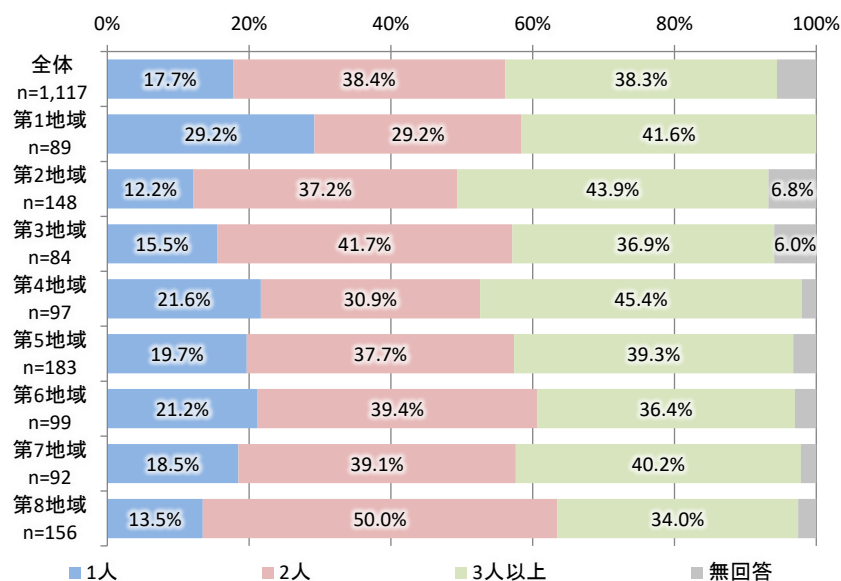


図 世帯人数

【問66-6】スマートフォンの利用頻度

- スマートフォンの利用頻度では、「日常的に利用している」が80.7%(901人)と最も高く、次いで「スマートフォンを持っていない」が7.6%(85人)と続いている。

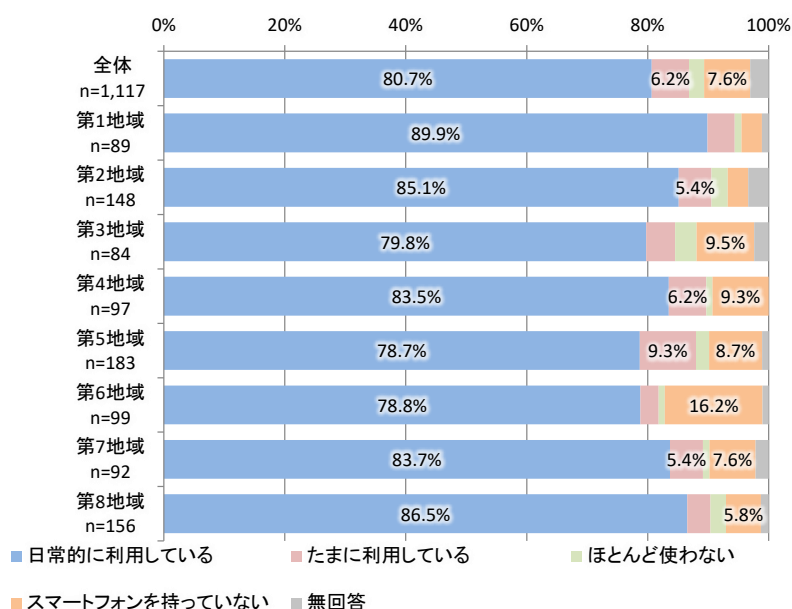


図 スマートフォンの利用頻度

【問67-1】運転免許の保有状況

● 運転免許の保有状況では、「持っている」が 65.9%(736 人)と最も高く、次いで「もともと持っていない(失効等含む)」が 19.3%(216 人)と続いている。

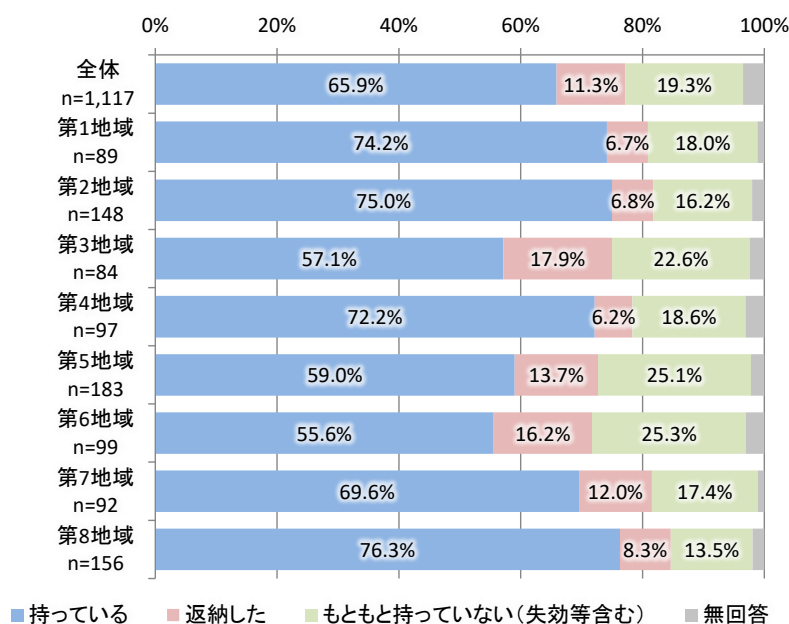


図 運転免許の保有状況

【問67-2】普段の運転頻度

※【問67-1】で「持っている」を答えた人のみ

● 普段の運転頻度では、「ほとんど運転しない」が 24.7%(182 人)と最も高く、次いで「週に1~2日」が 22.1%(163 人)と続いている。

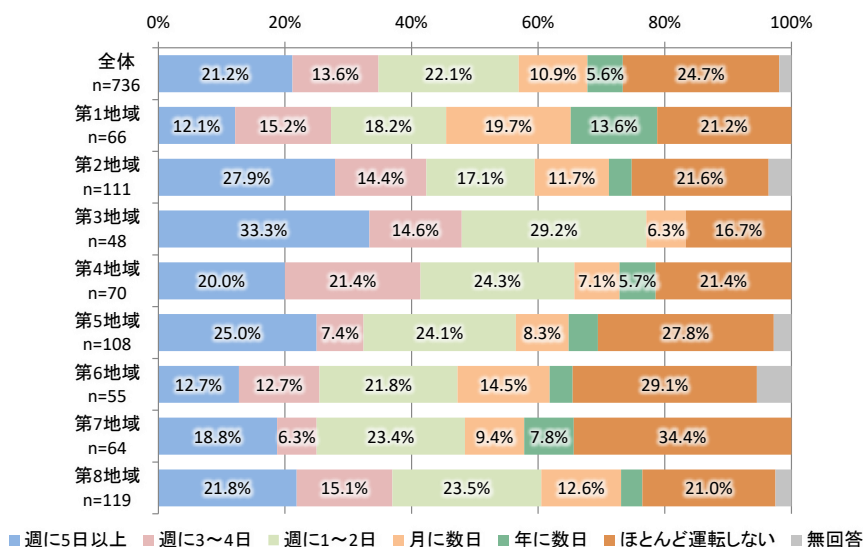


図 普段の運転頻度

【問67-3】運転免許の返納意向

※【問 67-1】で「持っている」を答えた人のみ

- 運転免許の返納意向では、「不自由なく運転できるため、今のところ返納は考えていない」が74.7%(550人)と最も高く、次いで「運転に不安があるが、移動が不便になるため、今のところ返納は考えていない」が11.4%(84人)と続いている。

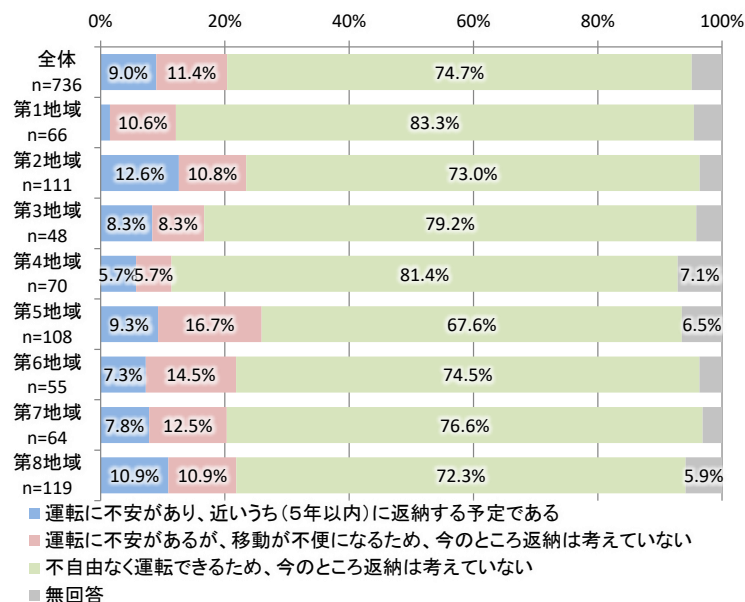


図 運転免許の返納意向

【問68】あなたが自由に使える車両の有無

- あなたが自由に使える車両の有無では、「持っていない」が30.9%(345人)と最も高く、次いで「自家用車(家族と共用)」が29.5%(330人)と続いている。

表 あなたが自由に使える車両の有無

	あなたが自由に使える車両の有無						合計
	自家用車 (ほぼ自分 専用)	自家用車 (家族と共 用)	バイク・原 付	自転車	持ってい ない	無回答	
全体 n=1,117	25.5%	29.5%	4.3%	16.0%	30.9%	4.7%	110.9%
第1地域 n=89	27.0%	23.6%	4.5%	16.9%	37.1%	0.0%	109.0%
第2地域 n=148	24.3%	37.2%	5.4%	12.8%	27.0%	2.0%	108.8%
第3地域 n=84	23.8%	35.7%	6.0%	19.0%	28.6%	3.6%	116.7%
第4地域 n=97	26.8%	35.1%	8.2%	20.6%	22.7%	5.2%	118.6%
第5地域 n=183	23.0%	24.0%	2.2%	20.8%	33.3%	5.5%	108.7%
第6地域 n=99	20.2%	27.3%	5.1%	17.2%	40.4%	5.1%	115.2%
第7地域 n=92	27.2%	25.0%	6.5%	16.3%	31.5%	3.3%	109.8%
第8地域 n=156	34.6%	32.1%	3.2%	12.2%	23.7%	2.6%	108.3%

【問69】買い物や公共交通利用時の主な支払方法

- 買い物や公共交通利用時の主な支払方法では、「現金」が 57.0%(637 人)と最も高く、次いで「クレジットカード等」が 44.8%(500 人)と続いている。

表 買い物や公共交通利用時の主な支払方法

	買い物や公共交通利用時の主な支払方法					合計
	現金	クレジットカード等	交通系ICカード (Suica、PASMO等)	その他電子マネー (PayPay、nanaco等スマホ決済含む)	無回答	
全体 n=1,117	57.0%	44.8%	42.0%	33.3%	6.2%	183.3%
第1地域 n=89	44.9%	50.6%	36.0%	39.3%	13.5%	184.3%
第2地域 n=148	56.1%	45.9%	43.9%	35.8%	6.1%	187.8%
第3地域 n=84	63.1%	39.3%	41.7%	33.3%	2.4%	179.8%
第4地域 n=97	67.0%	39.2%	38.1%	32.0%	4.1%	180.4%
第5地域 n=183	61.2%	47.5%	47.0%	31.7%	2.7%	190.2%
第6地域 n=99	60.6%	38.4%	42.4%	40.4%	4.0%	185.9%
第7地域 n=92	53.3%	46.7%	34.8%	34.8%	7.6%	177.2%
第8地域 n=156	55.1%	53.2%	42.3%	34.0%	5.8%	190.4%

【問70】多摩市の市政情報の把握で利用する手段

- 多摩市の市政情報の把握で利用する手段では、「たま広報」が 78.9%(881 人)と最も高く、次いで「多摩市役所ホームページ」が 20.9%(233 人)と続いている。

表 多摩市の市政情報の把握で利用する手段

	多摩市の市政情報の把握で利用する手段												合計
	たま広報	多摩市役所ホームページ	多摩市公式LINE	多摩市メール配信サービス	CATV(多摩テレビ)	多摩市公式Instagram	多摩市公式X(旧:Twitter)	市役所等の掲示板	地域の回覧板	その他	何も利用していない	無回答	
全体 n=1,117	78.9%	20.9%	5.5%	3.6%	2.5%	0.4%	1.6%	2.1%	11.9%	2.0%	12.4%	3.0%	144.6%
第1地域 n=89	68.5%	15.7%	3.4%	3.4%	0.0%	1.1%	1.1%	4.5%	9.0%	2.2%	21.3%	1.1%	131.5%
第2地域 n=148	77.0%	22.3%	8.1%	4.7%	2.0%	0.7%	2.7%	0.7%	9.5%	1.4%	12.2%	4.7%	145.9%
第3地域 n=84	76.2%	27.4%	7.1%	3.6%	4.8%	1.2%	3.6%	2.4%	19.0%	1.2%	14.3%	2.4%	163.1%
第4地域 n=97	73.2%	17.5%	9.3%	8.2%	3.1%	0.0%	0.0%	1.0%	13.4%	1.0%	21.6%	2.1%	150.5%
第5地域 n=183	78.1%	17.5%	4.9%	3.3%	2.7%	0.0%	1.6%	1.6%	9.3%	0.5%	9.8%	3.3%	132.8%
第6地域 n=99	82.8%	23.2%	4.0%	2.0%	1.0%	0.0%	2.0%	3.0%	11.1%	5.1%	9.1%	3.0%	146.5%
第7地域 n=92	81.5%	29.3%	6.5%	3.3%	3.3%	0.0%	2.2%	1.1%	12.0%	3.3%	8.7%	3.3%	154.3%
第8地域 n=156	79.5%	25.0%	4.5%	3.8%	2.6%	0.0%	1.3%	1.9%	12.8%	0.6%	14.7%	2.6%	149.4%

【多摩市】日常の外出や公共交通に関するアンケート

日頃から市政運営に対しまして、ご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

現在、多摩市では、鉄道、多摩モノレール、路線バス、ミニバス、タクシーにより公共交通サービスが運行されています。一方、全国的に人口減少及び少子高齢化が進行しており、本市においても、高齢者等の日常生活の移動手段の確保等が重要な課題となっております。また、これらの公共交通事業者を取り巻く環境は、深刻な乗務員不足等により非常に厳しい状況となっております。

このような社会情勢の中、今後も持続的かつ安定的に移動手段の確保を図っていくために、皆様の外出（買い物、通院、通勤・通学、その他）の実態や公共交通の利用状況を把握することが重要であることから、本調査を実施いたします。

調査結果は「次期多摩市交通マスタープラン」の検討に利用させていただきます。お忙しい中、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨・目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本調査については、(株)ケー・シー・エスに業務委託をして実施しております。

令和7年3月 多摩市役所 道路交通課 交通係

～ご記入にあたって～

1. このアンケート調査は、多摩市にお住まいの18歳以上の方3,000人を対象としています。
なお、本調査は、住民基本台帳により無作為抽出させていただいた対象の方に送付させていただいています。
2. この調査票は、あて名のご本人がご回答ください。ご本人による記入が困難な場合は、ご家族の方等がご本人の考え等を聞いて、代理で記入してください。
3. ご回答いただきました内容は、統計的な分析にのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。また、お名前をご記入いただく必要もありませんので、回答者が特定されることもありません。
4. 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れていただき、令和7年3月31日（月）までに郵便ポストに投函してください。
5. オンラインでの回答をご希望の方は、スマートフォンで右記の二次元コードを読み取るか、下記のURLからアンケートにアクセスしてください。

<https://forms.office.com/r/QM7iRer94j>



※ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】多摩市 道路交通課 交通係 042-338-6826（直通）

【調査事業者】株式会社ケー・シー・エス 03-6240-0597（直通）

1. 生活状況全般についてお聞きします。

問1.新型コロナウイルス感染症の拡大前(約5年前)と比較した場合の、外出頻度の変化を教えてください。(1つに○)

- ① 増えた ② 減った ③ あまり変わらない ④ わからない

問2.新型コロナウイルス感染症の拡大前(約5年前)と比較した場合の、外出先の変化を教えてください。(複数回答可)

- ① 近所で買い物することが増えた ② 近所で通院することが増えた ③ 自家用車で行きやすい施設の利用が増えた
④ 食料品や日用品のオンライン購入が増えた ⑤ 在宅勤務が増えた ⑥ レジャー施設や観光地に行くことが減った
⑦ 特に変化していない

問3.約5年後の外出頻度について当てはまるものを教えてください。(1つに○)

- ① 増えると思う ② 減ると思う ③ あまり変わらないと思う ④ わからない

問4.普段の移動において、平坦な道を連続して歩ける時間は何分ぐらいですか。

また、高低差がある道を連続して歩ける時間は何分ぐらいですか。それぞれ教えてください。

ア. 平坦な道を連続して歩ける時間 ⇒ 徒歩 () 分程度

イ. 高低差がある道を連続して歩ける時間 ⇒ 徒歩 () 分程度

問5.日常生活で最もよく行く場所を教えてください。

また、その場所までの路線バスやミニバスでのアクセスしやすさを教えてください。(1つに○)

日常生活で最もよく行く場所(※) ()

※市内または周辺自治体の範囲でよく行く場所をご記入ください。

上記の場所への路線バスやミニバスでのアクセスしやすさ(しにくさ)について

- ① 路線バスやミニバスでアクセスしやすい
② 路線バスやミニバスの便数が少ないため、アクセスしにくい
③ 2回以上の乗り継ぎが発生するため、路線バスやミニバスでアクセスしにくい
④ 目的地周辺にバス停がないため、路線バスやミニバスではアクセスしにくい
⑤ わからない

問6.路線バスやミニバス等が今より便利に利用できる場合、行きたい場所がありますか。(1つに○) ある場合、具体的な施設名を教えてください。

- ① 特になし(自家用車で移動できるため)
② 特になし(鉄道や現在の路線バス・ミニバス等で満足に移動できるため)
③ 日常生活の移動で困っており、「問5. 日常生活で最もよく行く場所」に行きたい
④ 日常生活の移動で困っており、行きたい場所がある
⇒ (施設名:)
⑤ わからない

2. 普段の外出状況(食料品や日用品の買い物)についてお聞きします。

問7. 食料品や日用品の買い物に出かける頻度を教えてください。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ 自分で買い物に出かけない →問12へ

問8. 普段、食料品や日用品の買い物に出かける時間帯は大体何時台ですか。

最も頻度の高い時間帯をそれぞれ教えてください。

※例えば「午後3時」の場合、「15時」のように、24時間単位でご記入ください。

行き：大体 _____ 時台	帰り：大体 _____ 時台
----------------	----------------

問9. 普段、食料品や日用品の買い物でよく行くエリアを教えてください。(1つに○)

- ① 聖蹟桜ヶ丘駅周辺 ② 永山駅周辺 ③ 多摩センター駅周辺
 ④ 唐木田駅周辺 ⑤ 市内のその他のお店 ⑥ 市外 (_____ 市・区・町・村)

問10. 普段、食料品や日用品の買い物で、最もよく利用する店舗を1つ教えてください。(1つだけ記入)また、自宅からその店舗までを徒歩で行った場合の所要時間を教えてください。

※例えば「ココリア多摩センター」のように、なるべく正式名称でご記入ください。

(具体的な施設名を記入： _____)
⇒【自宅からその店舗までの所要時間】 徒歩 _____ 分程度

問11. 普段、食料品や日用品の買い物に出かけるときの交通手段について、1～3番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。(それぞれに該当番号を記入)

1. 徒歩	2. 自転車	3. シェアサイクル	4. 原付・バイク		
5. 自家用車 (自分で運転)	6. 自家用車 (家族等による送迎)				
7. 鉄道 (小田急線)	8. 鉄道 (京王線)	9. 多摩モノレール	10. 路線バス		
11. ミニバス	12. タクシー	13. その他 (_____)			
1番目に多い交通手段	記入欄： _____	2番目に多い交通手段	記入欄： _____	3番目に多い交通手段	記入欄： _____

3. 普段の外出状況(衣類や家電等の買い物)についてお聞きします。

問12. 普段、衣類や家電等の買い物に出かける頻度を教えてください。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ 自分で買い物に出かけない →問17へ

問13. 普段、衣類や家電等の買い物に出かける時間帯は大体何時台ですか。

最も頻度の高い時間帯をそれぞれ教えてください。

※例えば「午後3時」の場合、「15時」のように、24時間単位でご記入ください。

行き：大体 _____ 時台	帰り：大体 _____ 時台
----------------	----------------

問14. 普段、衣類や家電等の買い物でよく行くエリアを教えてください。(1つに○)

- ① 聖蹟桜ヶ丘駅周辺 ② 永山駅周辺 ③ 多摩センター駅周辺
 ④ 唐木田駅周辺 ⑤ 市内のその他のお店 ⑥ 市外 (_____ 市・区・町・村)

問15. 普段、衣類や家電等の買い物で、最もよく利用する店舗を1つ教えてください。(1つだけ記入)

また、自宅からその店舗までの徒歩で行った場合の所要時間を教えてください。

※例えば「ココリア多摩センター」のように、なるべく正式名称でご記入ください。

(具体的な店舗名を記入： _____)
⇒【自宅からその店舗までの所要時間】 徒歩 _____ 分程度

問16. 普段、衣類や家電等の買い物に出かけるときの交通手段について、1～3番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。(それぞれに該当番号を記入)

1. 徒歩	2. 自転車	3. シェアサイクル	4. 原付・バイク		
5. 自家用車(自分で運転)	6. 自家用車(家族等による送迎)	7. 鉄道(小田急線)	8. 鉄道(京王線)		
9. 多摩モノレール	10. 路線バス	11. ミニバス	12. タクシー		
13. その他(_____)					
1番目に多い 交通手段	記入欄：	2番目に多い 交通手段	記入欄：	3番目に多い 交通手段	記入欄：

4. 普段の外出状況(通院)についてお聞きします。

問17.通院に出かける頻度を教えてください。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ 通院していない →問 22 へ

問18.普段の通院でよく行くエリアを教えてください。(1つに○)

- ① 聖蹟桜ヶ丘駅周辺 ② 永山駅周辺 ③ 多摩センター駅周辺
 ④ 唐木田駅周辺 ⑤ 市内のその他の医院・病院 ⑥ 市外 (_____ 市・区・町・村)

問19.普段の通院で最もよく利用する医院・病院を1つ教えてください。(1つだけ記入)

また、自宅からその医院・病院までの徒歩で行った場合の所要時間を教えてください。

※例えば、「多摩南部地域病院」のように、なるべく正式名称でご記入ください。

(具体的な医院・病院名を記入: _____)

⇒【自宅からその医院・病院までの所要時間】徒歩 _____ 分程度

問20.普段、通院に出かける時間帯は大体何時台ですか。

※例えば「午後3時」の場合、「15時」のように、24時間単位でご記入ください。

行き：大体 _____ 時台 帰り：大体 _____ 時台

問21.通院に出かけるときの交通手段について、1～3番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。(それぞれに該当番号を記入)

1. 徒歩 2. 自転車 3. シェアサイクル 4. 原付・バイク
 5. 自家用車(自分で運転) 6. 自家用車(家族等による送迎)
 7. 鉄道(小田急線) 8. 鉄道(京王線) 9. 多摩モノレール 10. 路線バス
 11. ミニバス 12. タクシー 13. 施設の送迎
 14. その他 (_____)

1番目に多い交通手段	記入欄：	2番目に多い交通手段	記入欄：	3番目に多い交通手段	記入欄：
------------	------	------------	------	------------	------

5. 普段の外出状況（通勤・通学）についてお聞きします。

問22.通勤・通学の有無を教えてください。(1つに○)

- ① 通勤 ② 通学 ③ 通勤・通学していない **→問 27 へ**

問23.通勤・通学に出かける頻度を教えてください。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日

問24.通勤・通学先を教えてください。市外の場合、自治体名を教えてください。(1つに○)

- ① 多摩市内 ② 市外 ⇒ (_____ 区・市・町・村)

問25.普段、通勤・通学に出かける時間、目的地に到着する時間帯は大体何時台ですか。

※例えば「午後3時」の場合、「15時」のように、24時間単位でご記入ください。

行き：大体 _____ 時台	帰り：大体 _____ 時台
----------------	----------------

問26.通勤・通学に出かけるときの交通手段について、1～3番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。(それぞれに該当番号を記入)

1. 徒歩	2. 自転車	3. シェアサイクル	4. 原付・バイク		
5. 自家用車（自分で運転）	6. 自家用車（家族等による送迎）				
7. 鉄道（小田急線）	8. 鉄道（京王線）	9. 多摩モノレール	10. 路線バス		
11. ミニバス	12. タクシー	13. 施設の送迎			
14. その他 (_____)					
1番目に多い 交通手段	記入欄：	2番目に多い 交通手段	記入欄：	3番目に多い 交通手段	記入欄：

6. 普段の外出状況(その他)についてお聞きします。

問27. 普段、その他の用事における外出の頻度を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|---------------------|
| ① 週に5日以上 | ② 週に3～4日 | ③ 週に1～2日 |
| ④ 月に数日 | ⑤ 年に数日 | ⑥ ほとんど外出しない →問 32 へ |

問28. その他の外出先として、最も多い外出先を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 飲食店 | ② 文化・コミュニティ施設 |
| ③ 親戚・友人宅 | ④ 医院・病院・施設などへの見舞い |
| ⑤ 行楽地・観光地 | ⑥ 娯楽・レクリエーション施設 |
| ⑦ スポーツ施設 | ⑧ 市役所 |
| ⑨ 銀行・郵便局 | ⑩ 集会・サークルの場 |
| ⑪ その他 (_____) | |

問29. 普段、その他の外出で最もよく利用する施設を1つ教えてください。(1つだけ記入)

また、自宅からその施設までを徒歩で行った場合の所要時間を教えてください。

※例えば、「聖蹟桜ヶ丘郵便局」のように、なるべく正式名称でご記入ください。

(具体的な施設名を記入： _____)

⇒【自宅からその施設までの所要時間】 徒歩 _____ 分程度

問30. 普段、その他の外出に出かける時間帯は大体何時台ですか。

※例えば「午後3時」の場合、「15時」のように、24時間単位でご記入ください。

行き：大体 _____ 時台	帰り：大体 _____ 時台
----------------	----------------

問31. 普段、その他の外出に出かけるときの交通手段について、1～3 番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。(それぞれに該当番号を記入)

- | | | | |
|-------------------|-------------------|------------|-----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. シェアサイクル | 4. 原付・バイク |
| 5. 自家用車(自分で運転) | 6. 自家用車(家族等による送迎) | | |
| 7. 鉄道(小田急線) | 8. 鉄道(京王線) | 9. 多摩モノレール | 10. 路線バス |
| 11. ミニバス | 12. タクシー | 13. 施設の送迎 | |
| 14. その他 (_____) | | | |

1 番目に多い交通手段	記入欄：	2 番目に多い交通手段	記入欄：	3 番目に多い交通手段	記入欄：
-------------	------	-------------	------	-------------	------

7. 普段の公共交通の利用についてお聞きします。

問32.あなたは普段の外出で移動する際、鉄道、多摩モノレール、路線バス、ミニバスのいずれかを利用することはありますか。

- ① よくある（週に1回以上） →問35へ ② たまにある（月に数日程度） →問35へ
 ③ あまりない（月に1日程度） →問33へ ④ ほとんどない（月に1日未満） →問33へ

問33.定時定路線型の公共交通（鉄道・多摩モノレール・路線バス・ミニバス）を利用されていない方にお聞きします。どのような改善があれば公共交通を利用したいと思いますか。特にあてはまるものを2つまで教えてください。（2つまで○）

- ① 運賃が安くなること（回数券やグループ等を含む） ② 朝時間帯の運行本数が増えること
 ③ 日中時間帯の運行本数が増えること ④ 夜時間帯の運行本数が増えること
 ⑤ 自宅近くで乗車できること ⑥ バス停近くに駐輪場があること
 ⑦ 駅近くに駐車場があること ⑧ 公共交通同士の乗り継ぎがしやすくなること
 ⑨ 車内混雑が緩和されること
 ⑩ その他（ _____ ）
 ⑪ どのような改善がされても利用することはない →問35へ

問34.前の設問で選んだ項目が改善された場合、どのような目的で公共交通を利用したいと思いますか。最もあてはまるものを1つだけ教えてください。（1つに○）

- ① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物（日用品）
 ⑤ 買い物（衣類や家電等） ⑥ 飲食 ⑦ 地域の集まり等 ⑧ レジャー
 ⑨ その他（具体的に： _____ ）

8. 鉄道、多摩モノレールの利用についてお聞きします。

問35.鉄道、多摩モノレールの利用頻度を教えてください。（1つに○）

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ ほとんど利用しない →問40へ

問36.普段、自宅から向かって主に利用する鉄道、多摩モノレール駅を1つ教えてください。（1つに○）

- ① 聖蹟桜ヶ丘駅 ② 永山駅 ③ 多摩センター駅 ④ 唐木田駅
 ⑤ その他（ _____ 駅）

問37.自宅から鉄道、多摩モノレール駅までの交通手段について、1～3番目に利用が多い交通手段をそれぞれ教えてください。（それぞれに該当番号を記入）

1. 徒歩 2. 自転車 3. シェアサイクル 4. 原付・バイク
 5. 自家用車（自分で運転） 6. 自家用車（家族等による送迎）
 7. 路線バス 8. ミニバス 9. タクシー 10. 施設の送迎
 11. その他（ _____ ）

1番目に多い交通手段	記入欄：	2番目に多い交通手段	記入欄：	3番目に多い交通手段	記入欄：
------------	------	------------	------	------------	------

問38. 普段、最もよく鉄道、多摩モノレールを利用する際の最終目的地は市内・市外のどちらですか。
(1つに○)

市内の場合は施設名を、市外の場合は地域名を教えてください。

※例えば、市内の場合(勤め先)や(多摩市役所)、市外の場合(府中市)のようにご記入ください。

最終目的地	① 多摩市内	② 多摩市外
施設名または地域名 (_____)		

問39. 普段、鉄道、多摩モノレールを利用する目的を教えてください。(複数回答可)

① 通勤	② 通学	③ 通院	④ 買い物(日用品)
⑤ 買い物(衣類や家電等)	⑥ 飲食	⑦ 地域の集まり等	⑧ レジャー
⑨ その他(具体的に: _____)			

9. 路線バスの利用についてお聞きします。

問40. 路線バスの利用頻度を教えてください。(1つに○)

① 週に5日以上	② 週に3~4日	③ 週に1~2日
④ 月に数日	⑤ 年に数日	⑥ ほとんど利用しない →問44へ

問41. 普段、最も路線バスを利用する区間を教えてください。

乗車するバス停名 (_____)	降車するバス停名 (_____)
--------------------	--------------------

問42. 普段、路線バスを利用する目的を教えてください。(複数回答可)

① 通勤	② 通学	③ 通院	④ 買い物(日用品)
⑤ 買い物(衣類や家電等)	⑥ 飲食	⑦ 地域の集まり等	⑧ レジャー
⑨ その他(具体的に: _____)			

問43. 普段、最もよく利用する市内の駅前バス停を教えてください。(1つに○)

また、その駅前バス停において改善点があれば2つまで教えてください。(2つまで○)

ア. 最もよく利用する市内の駅前バス停 (1つに○)			
① 聖蹟桜ヶ丘駅	② 永山駅	③ 多摩センター駅	④ 唐木田駅
⑤ 利用していない →問44へ			
イ. 改善点 (2つまで○)			
① 座ることができる場所を増やしてほしい			
② 雨風をしのげる待合スペースを増やしてほしい			
③ 駅改札からバス乗り場までの案内を分かりやすくしてほしい			
④ バスの発車時刻・乗り場番号が分かるようにしてほしい			
⑤ バリアフリー対応をしてほしい			
⑥ トイレやゴミ箱、売店などの施設を充実させてほしい			
⑦ 街灯や照明を増やすなど、夜間の安全性を高めてほしい			
⑧ その他 (_____)			
⑨ 特に改善を希望する点はない			

問44.路線バスを利用していない方、利用している方の両方にお聞きします。

路線バスを利用していない方は、どのようなサービス水準があれば、新たに利用するようになりますか。(利用している方は便利だと思うサービス水準について教えてください。)

ア. からオ. の項目について具体的な数字を記入してください。カ. はその他に求めるサービスがあれば記入してください。

また、以下の選択肢から、路線バスを今よりも利用するために最も重視することを教えてください。(1つに○)

ア. 運賃が安いこと → (具体的な金額を記入：1乗車につき_____円)
イ. 運行本数が多いこと → (具体的な本数を記入：1時間あたり_____便)
ウ. 早朝時間帯に運行されていること → (具体的な時間帯を記入：_____時からの運行)
エ. 夜間時間帯に運行されていること → (具体的な時間帯を記入：_____時までの運行)
オ. バス停までの距離が近いこと → (具体的な距離を記入：_____m)
カ. その他 (_____)
キ. どのような改善が図られても利用することはない
最も重視すること ①ア. ②イ. ③ウ. ④エ. ⑤オ. ⑥カ. ⑦キ. →⑦の場合は問46へ

問45. 前問でご回答いただいたサービス水準に改善された場合のバスの利用頻度を教えてください。(1つに○)

① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日
--

問46.新たに運行してほしいバス路線について、あなたの要望があれば、教えてください。運行してほしい区間(経由地)、時間帯、新設された場合のあなたの利用頻度を教えてください。
※運行区間は多摩市内もしくは多摩市周辺に限ります。

区間	出発地：_____ 到着地：_____
経由地 ※ある場合のみ記入	経由地：_____
時間帯	行き : およそ_____時頃 帰り : およそ_____時頃
新設された場合のあなたの利用頻度(想定)	① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日

11. 多摩市内でのタクシーの利用についてお聞きします。

問51.市内を運行するタクシーをどのくらい利用していますか。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ ほとんど利用しない →問 58 へ

問52.普段、どのような手段でタクシーを利用しますか。(複数回答可)

- ① 駅前等のタクシー乗り場 ② 走っているタクシーを拾う
③ 電話でタクシーを呼ぶ ④ スマートフォンの配車アプリ
⑤ その他(具体的に: _____)

問53.普段、タクシーを利用する目的を教えてください。(複数回答可)

- ① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物(日用品)
⑤ 買い物(衣類や家電等) ⑥ 飲食 ⑦ 地域の集まり等 ⑧ レジャー
⑨ その他(具体的に: _____)

問54.普段、市内でタクシーをよく利用する場面を教えてください。(1つに○)

- ① 急いでいるとき ② 荒天時 ③ 飲酒時
④ 鉄道やバスの始発便が運行する前 ⑤ 鉄道やバスの最終便を逃した時
⑥ 場面に関係なく日常的に利用 ⑦ その他(_____)

問55.普段、タクシーを最もよく利用する区間を教えてください。

※例えば、乗車場所(自宅) 降車場所(多摩市役所)のようにご記入ください。

乗車場所(_____) 降車場所(_____)

問56.タクシー利用に関する困りごととして、当てはまるものを教えてください。(複数回答可)

- ① 朝時間帯につかまらない ② 昼間につかまらない ③ 夕方につかまらない
④ 夜間時間帯につかまらない ⑤ 予約するのが手間 ⑥ 運賃が高い
⑦ その他(具体的に: _____) ⑧ 特に困りごとはない

問57.前の設問で①～④を選んだ方にお聞きします。タクシーがつかまらない時間と場所を具体的に教えてください。

つかまらない時間:(_____)時頃 具体的な場所:(_____)

問58.子育て世帯や高齢者(75歳以上)を対象にしたタクシー券配布がされた場合、利用したいと思いますか。(1つに○)

- ① 子育て世帯・高齢者に該当しない ② 積極的に利用すると思う
③ 機会があれば利用すると思う ④ 利用しないと思う

12. 公共交通全般についてお聞きします。

問59. 一回のお出かけで、複数の公共交通サービスを使い続けることはありますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① よくある (週に1回以上) | ② たまにある (月に数日程度) |
| ③ あまりない (月に1日程度) | ④ ほとんどない (月に1日未満) →問61へ |

問60. 公共交通を使い継いで利用しなければいけない場合、あなたが重視することを教えてください。(優先順位が高いものを3つまで記入)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 早く目的地に到着できること | 2. 運賃が高くないこと |
| 3. 乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと | 4. 乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること |
| 5. 乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があること | 6. 案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと |
| 7. スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと | 8. 乗り降りしやすい車両であること |
| 9. その他 (_____) | |

1番目に重視	記入欄:	2番目に重視	記入欄:	3番目に重視	記入欄:
--------	------	--------	------	--------	------

問61. 公共交通機関の運行状況や遅延情報は、普段どのような方法で確認していますか。

また、公共交通を利用する際に使用しているアプリがあれば教えてください。(複数回答可)

- | | | |
|------------------|----------------|--------------|
| ① 京王アプリ | ② 小田急アプリ | ③ 神奈中モバイル |
| ④ タクシー配車アプリ | ⑤ 地図アプリ | ⑥ 乗り換え検索アプリ |
| ⑦ 交通事業者の公式ホームページ | ⑧ 交通事業者の公式 SNS | ⑨ 駅員や運転士等に聞く |
| ⑩ バス停や駅で確認する | | |
| ⑪ その他 (_____) | | |

問62. 仮に市内の路線バス・ミニバスを1日間無料で利用できる場合、利用したいと思いますか。

また、利用したい場合、どのように利用したいか教えてください。

- | | | |
|------------------------------|------------|---------|
| ア. 利用意向 (1つに○) | | |
| ① 利用したい | ② 利用しないと思う | ③ わからない |
| イ. どのように利用したいか (複数回答可) | | |
| ① 普段から路線バスやミニバスで行っている場所に行きたい | | |
| ② 普段は車で行っている場所に行きたい | | |
| ③ 路線バスで行ける場所を探して利用したい | | |
| ④ 外出する予定を作って出かけたい | | |
| ⑤ その他 (_____) | | |

13. 自転車の利用についてお聞きします。

問63. 自転車の利用頻度を教えてください。(1つに○)

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日
④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ ほとんど利用しない →問 66 へ

問64. 自転車を利用する目的を教えてください。(複数回答可)

- ① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物(日用品)
⑤ 買い物(衣類や家電等) ⑥ 飲食 ⑦ 地域の集まり等 ⑧ レジャー
⑨ その他(具体的に: _____)

問65. 自転車を利用する際、どのような困りごとがありますか。(複数回答可)

- ① 駅周辺の駐輪場の数(スペース)が少なく、
 停められない ② 駅周辺以外の駐輪場の数(スペース)が少な
 く、停められない
③ 車道が狭く、自家用車との距離が近くて怖い ④ 歩道を走る際、歩行者との接触が不安
⑤ 段差や路面の状態が悪く、走行しにくい ⑥ 上り坂が多く、体力的に厳しい
⑦ 自転車専用レーンが不足している ⑧ 夜間の街灯が少なく、暗い
⑨ その他(_____) ⑩ 特に困りごとはない

14. あなたご自身についてお聞きします。

問66.以下の項目についてそれぞれ教えてください。(それぞれ1つに○)

性別	① 男性 ② 女性 ③ 回答しない
年齢	① 19歳以下 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～74歳 ⑨ 75～79歳 ⑩ 80歳以上
お住まい	1. 愛宕 2. 一ノ宮 3. 落合 4. 落川 5. 貝取 6. 唐木田 7. 乞田 8. 桜ヶ丘 9. 山王下 10. 諏訪 11. 関戸 12. 鶴牧 13. 豊ヶ丘 14. 中沢 15. 永山 16. 東寺方 17. 聖ヶ丘 18. 馬引沢 19. 南野 20. 百草 21. 連光寺 22. 和田 ⇒ () 丁目 (※丁目がある方のみ回答)
職業	① 会社員・公務員・団体職員 ② 自営業(農家等含む) ③ パート・アルバイト ④ 専業主婦(夫) ⑤ 無職(年金生活含む) ⑥ 高校生 ⑦ 大学・短大・専門学校生 ⑧ その他()
世帯人数	① 1人 ② 2人 ③ 3人以上
スマートフォン	① 日常的に利用している ② たまに利用している ③ ほとんど使わない ④ スマートフォンを持っていない

問67.あなたは自動車の運転免許をお持ちですか。

お持ちの場合、普段の運転頻度と運転免許証の返納意向について教えてください。

ア. 運転免許について (1つに○)	
① 持っている ↓イ、ウへ	② 返納した →問68へ
③ もともと持っていない (失効等含む) →問68へ	
イ. 普段の運転頻度 (1つに○)	
① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日	
④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ ほとんど運転しない	
ウ. 運転免許の返納意向 (1つに○)	
① 運転に不安があり、近いうち(5年以内)に返納する予定である	
② 運転に不安があるが、移動が不便になるため、今のところ返納は考えていない	
③ 不自由なく運転できるため、今のところ返納は考えていない	

問68.あなたは自由に使える車両をお持ちですか。(複数回答可)

① 自家用車(ほぼ自分専用) ② 自家用車(家族と共用) ③ バイク・原付
④ 自転車 ⑤ 持っていない

問69.普段の買い物や公共交通利用時の主な支払い方法について教えてください。(複数回答可)

① 現金 ② クレジットカード等 ③ 交通系ICカード(Suica、PASUMO等)
④ その他電子マネー(PayPay、nanaco等スマホ決済含む)

問70. 普段、どのような手段で多摩市の市政情報を把握していますか。(複数回答可)

- | | | |
|----------------------|----------------|-------------------|
| ① たま広報 | ② 多摩市役所ホームページ | ③ 多摩市公式 LINE |
| ④ 多摩市メール配信サービス | ⑤ CATV (多摩テレビ) | ⑥ 多摩市公式 Instagram |
| ⑦ 多摩市公式 X(旧:Twitter) | ⑧ 市役所等の掲示版 | ⑨ 地域の回覧板 |
| ⑩ その他 (_____) | | ⑪ 何も利用していない |

調査は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和7年3月31日(月)までに、返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。

2. 中学生アンケート調査

(1)調査目的

市民の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	市内の中学校生徒
対象者数	2,900 人
調査方法	WEB 回答
調査時期	令和 7 年 2 月 27 日(木)～3 月 11 日(火)

回収結果

配布枚数	2,900 枚
回収数	1,464 票
回収率	50.6%

(3)集計結果

回答者の属性

【問1】通っている学校名

● 通っている学校名では、「多摩中学校」が 27.3%(400 人)と最も高く、次いで「諏訪中学校」が 22.1%(324 人)と続いている。

表 回答生徒数

	回答数
多摩中学校	400
東愛宕中学校	170
和田中学校	59
諏訪中学校	324
聖ヶ丘中学校	54
鶴牧中学校	57
多摩永山中学校	150
落合中学校	43
青陵中学校	210

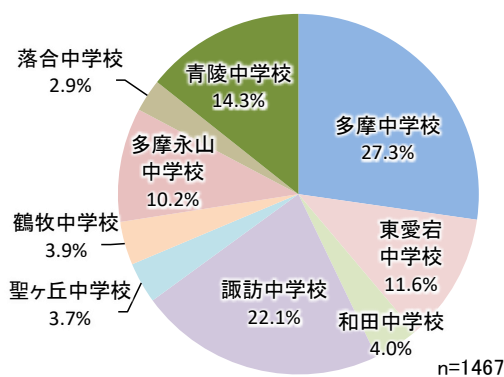


図 通っている学校名

【問2】学年

● 学年では、「1 年生」が 35.6%(522 人)と最も高く、次いで「3 年生」が 35.0%(514 人)と続いている。

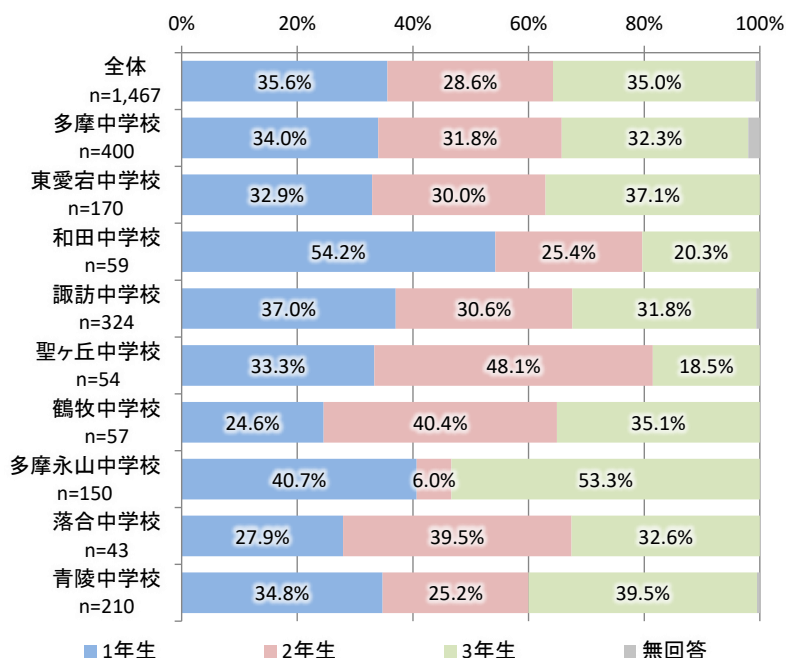


図 学年

【問3】性別

● 性別では、「男性」が50.6%(742人)と最も高く、次いで「女性」が46.1%(676人)と続いている。

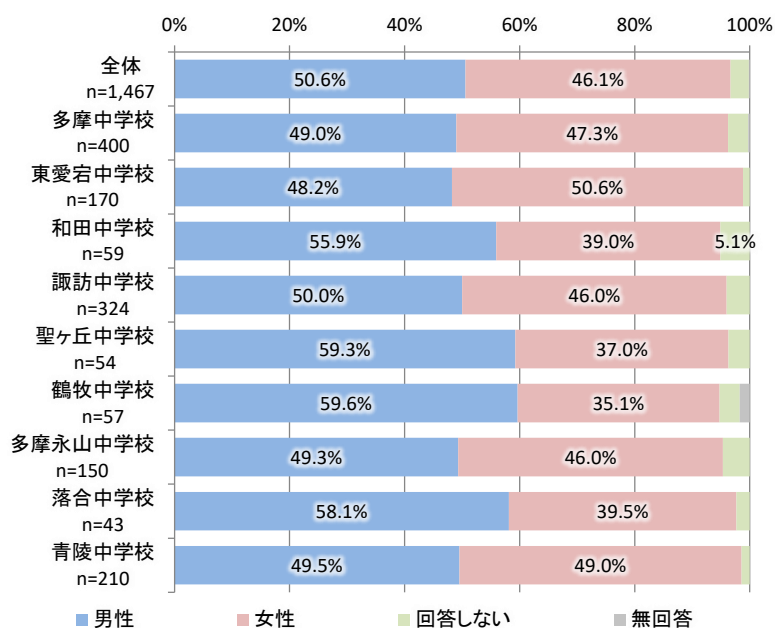


図 性別

【問4】居住地

● 居住地では、「多摩市内」が99.3%(1457人)と最も高く、次いで「市外」が0.7%(10人)と続いている。

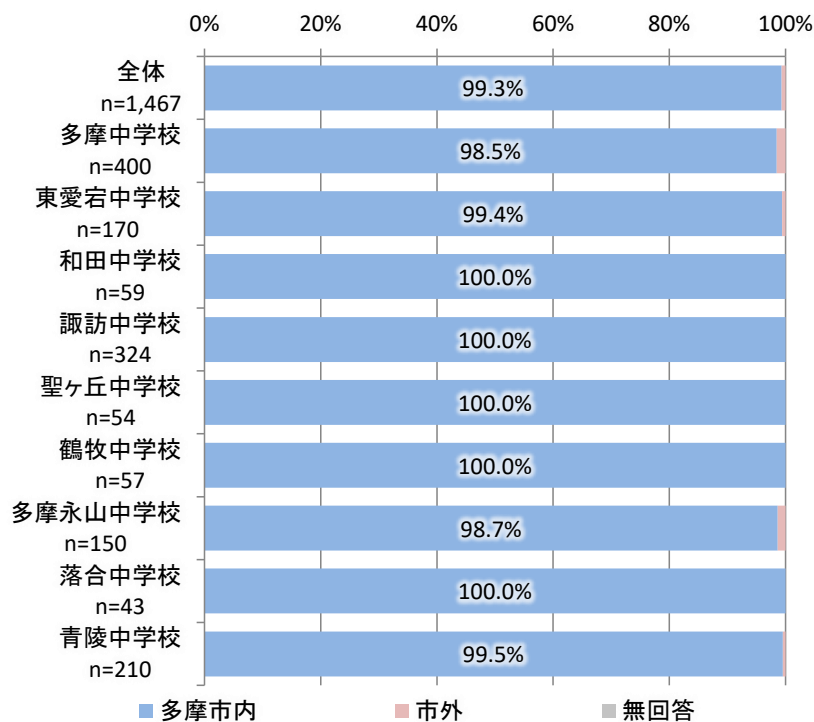


図 居住地

【問5】居住地

※【問4】で「多摩市内」を答えた人のみ

- 居住地では、「関戸」が15.5%(226人)と最も高く、次いで「東寺方」が11.3%(165人)と続いている。

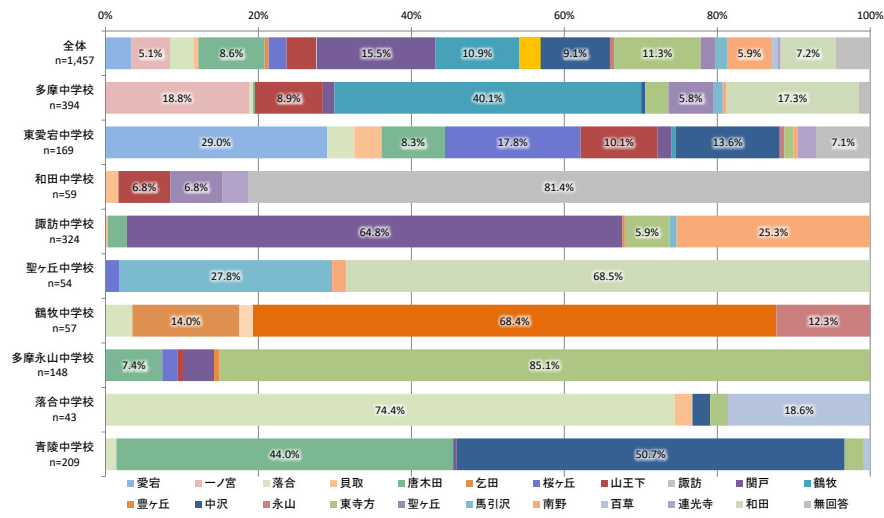


図 居住地

通学状況(部活動等)について

【問7】部活動・クラブ活動の有無

- 部活動・クラブ活動の有無では、「している」が 74.2%(1089 人)と最も高く、次いで「していない」が 25.8%(378 人)と続いている。

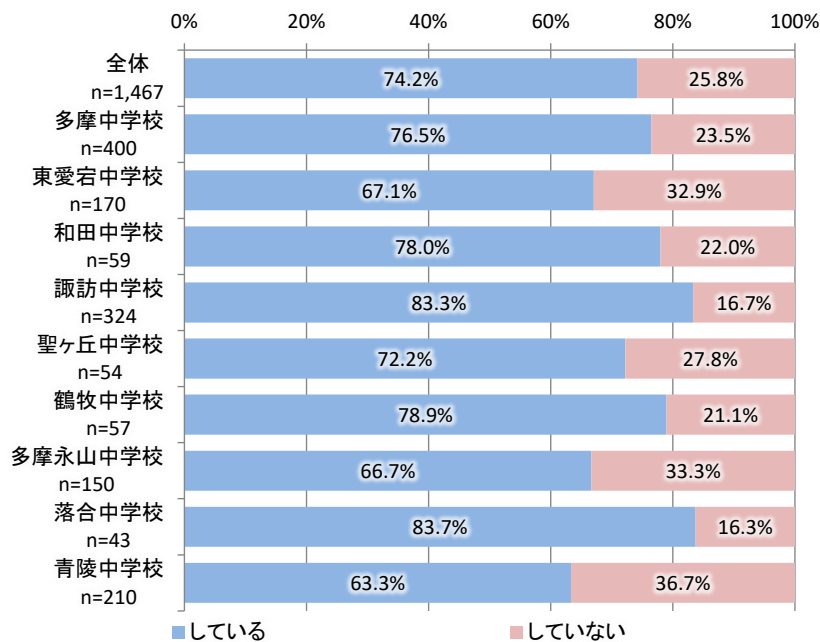


図 部活動・クラブ活動の有無

【問8】部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間

※【問7】で「している」を答えた人のみ

- 部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間では、「8時台」が 72.7%(792 人)と最も高く、次いで「7時台」が 15.1%(164 人)と続いている。

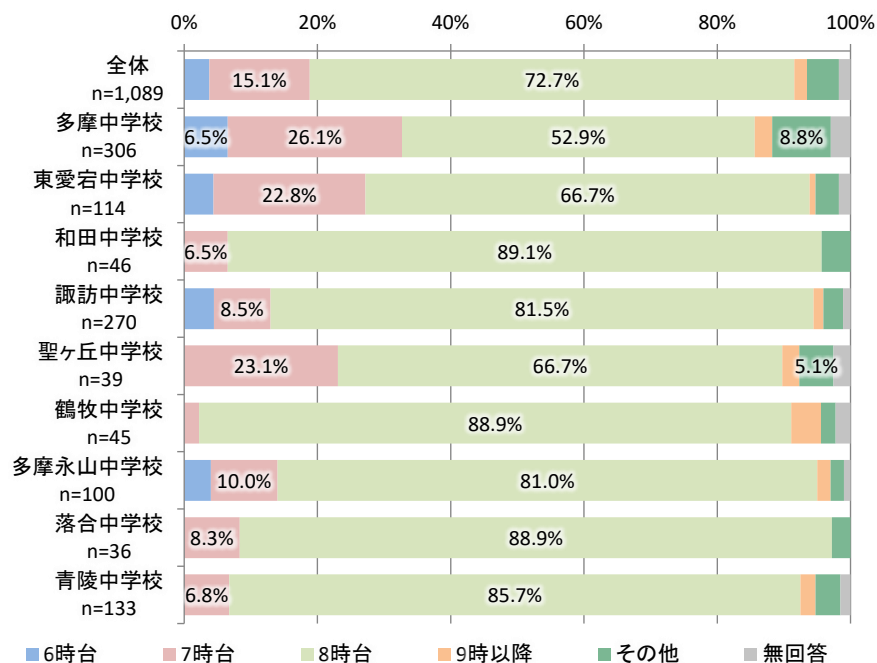


図 部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間

【問9】部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間

※【問7】で「している」を答えた人のみ

● 部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間では、「18 時台」が 51.7%(563 人)と最も高く、次いで「17 時台」が 36.7%(400 人)と続いている。

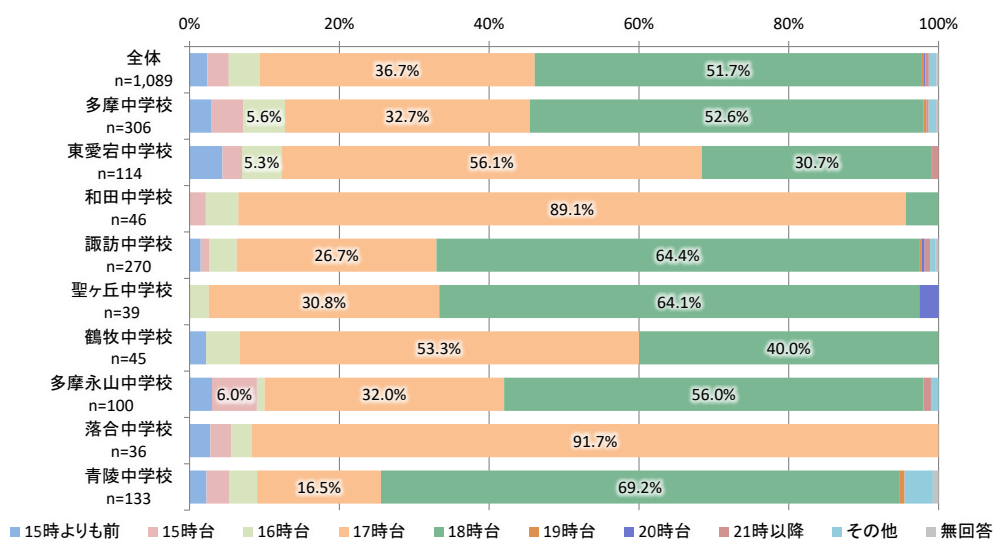


図 部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間

【問10】普段の学校到着時間

● 普段の学校到着時間では、「8 時台」が 89.7%(1316 人)と最も高く、次いで「7 時台」が 5.7%(83 人)と続いている。

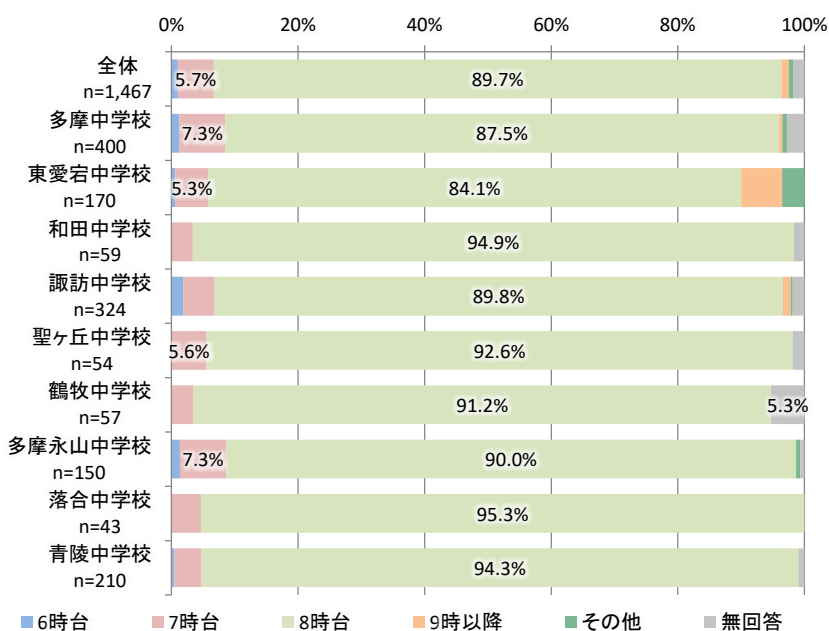


図 普段の学校到着時間

【問11】普段の学校出発時間

● 普段の学校出発時間では、「15 時台」が 47.0%(690 人)と最も高く、次いで「16 時台」が 45.8%(672 人)と続いている。

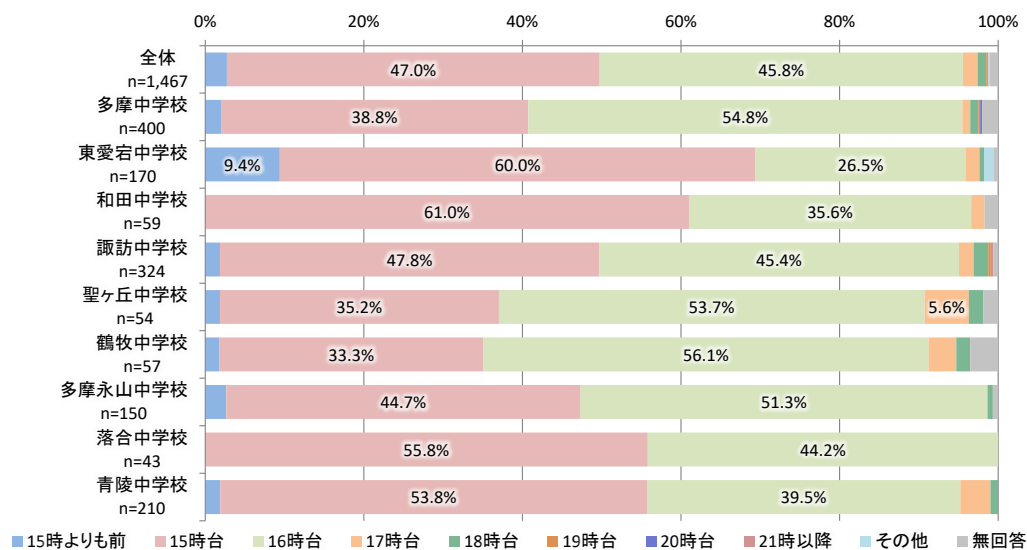


図 普段の学校出発時間

放課後や休日の移動状況

【問12】学校生活以外でよく行く場所

- 学校生活以外でよく行く場所では、鉄道駅周辺(多摩センター駅・聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅の順)が多く、その他、「塾」等の回答もみられた。

図 学校生活以外での外出先(上位 10)

	回答数	割合
多摩センター周辺	252	17.2%
聖蹟桜ヶ丘周辺	104	7.1%
塾・予備校	92	6.3%
永山駅周辺	60	4.1%
図書館	52	3.5%
公園	42	2.9%
家・友達の家	31	2.1%
児童館	25	1.7%
総合体育館・武道館	13	0.9%
習い事・スポーツ教室	13	0.9%

【問13】学校生活以外での外出時の主な目的

- 学校生活以外での外出時の主な目的では、「遊び」が 66.0%(968 人)と最も高く、次いで「買い物」が 62.3%(914 人)と続いている。

表 学校生活以外での外出時の主な目的

	学校生活以外での外出時の主な目的								合計
	買い物	遊び	塾・予備校等	クラブ活動等	通院	家庭の用事	その他	無回答	
全体 n=1,467	62.3%	66.0%	36.5%	14.2%	7.6%	15.4%	7.2%	1.3%	210.6%
多摩中学校 n=400	64.0%	68.3%	44.0%	14.5%	8.0%	16.5%	6.8%	1.5%	223.5%
東愛宕中学校 n=170	68.8%	68.2%	27.1%	17.1%	8.8%	14.7%	6.5%	1.2%	212.4%
和田中学校 n=59	59.3%	59.3%	40.7%	15.3%	10.2%	15.3%	6.8%	0.0%	206.8%
諏訪中学校 n=324	59.6%	68.2%	36.4%	14.8%	7.7%	15.4%	6.8%	1.2%	210.2%
聖ヶ丘中学校 n=54	61.1%	50.0%	50.0%	9.3%	9.3%	9.3%	11.1%	3.7%	203.7%
鶴牧中学校 n=57	38.6%	47.4%	45.6%	8.8%	7.0%	5.3%	10.5%	1.8%	164.9%
多摩永山中学校 n=150	67.3%	69.3%	26.0%	21.3%	8.7%	24.7%	8.0%	0.0%	225.3%
落合中学校 n=43	44.2%	32.6%	44.2%	11.6%	9.3%	14.0%	14.0%	0.0%	169.8%
青陵中学校 n=210	65.7%	71.9%	29.0%	8.6%	3.8%	11.9%	5.7%	1.9%	198.6%

【問14】学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間

● 学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間では、「徒歩 15 分以上」が 45.5% (668 人)と最も高く、次いで「徒歩 10 分以上～15 分未満」が 28.3%(415 人)と続いている。

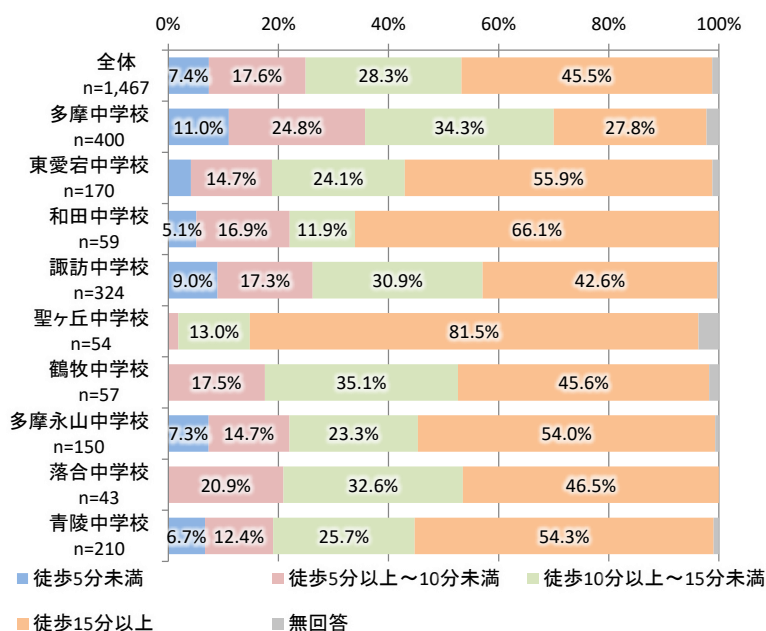


図 学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間

【問15】学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

● 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人では、「友人」が 43.4%(637 人)と最も高く、次いで「一人で行く」が 27.5%(404 人)と続いている。

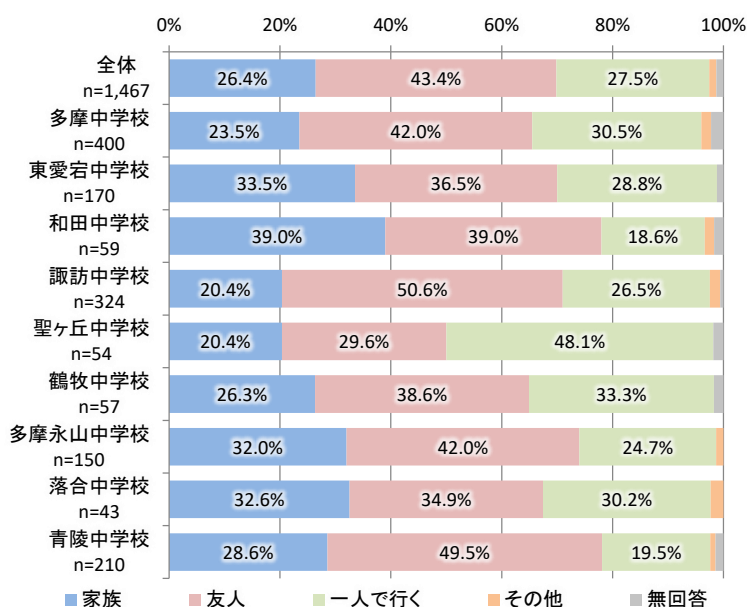


図 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

【問16】学校生活以外でよく行く場所への交通手段

● 学校生活以外でよく行く場所への交通手段では、「徒歩」が77.5%(1137人)と最も高く、次いで「自転車」が49.4%(724人)と続いている。

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段												合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	無回答	
全体 n=1,467	77.5%	49.4%	0.7%	36.2%	4.3%	23.7%	22.5%	4.9%	2.3%	0.5%	0.4%	0.7%	223.2%
多摩中学校 n=400	84.5%	43.0%	0.3%	29.3%	3.8%	20.3%	14.5%	2.0%	2.3%	0.5%	0.3%	1.3%	201.8%
東愛宕中学校 n=170	74.7%	52.9%	0.0%	41.2%	6.5%	19.4%	35.3%	7.6%	3.5%	0.0%	0.0%	0.6%	241.8%
和田中学校 n=59	52.5%	49.2%	0.0%	54.2%	1.7%	5.1%	45.8%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	213.6%
諏訪中学校 n=324	81.5%	39.5%	1.9%	31.8%	4.0%	37.0%	12.0%	3.7%	2.8%	0.6%	0.3%	0.6%	215.7%
聖ヶ丘中学校 n=54	59.3%	48.1%	0.0%	51.9%	0.0%	16.7%	55.6%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	235.2%
鶴牧中学校 n=57	78.9%	42.1%	0.0%	24.6%	0.0%	28.1%	12.3%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	189.5%
多摩永山中学校 n=150	78.7%	60.7%	2.0%	42.7%	7.3%	37.3%	26.0%	8.0%	4.0%	1.3%	0.7%	0.0%	268.7%
落合中学校 n=43	72.1%	55.8%	0.0%	41.9%	0.0%	16.3%	25.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	211.6%
青陵中学校 n=210	71.9%	66.7%	0.5%	40.5%	5.7%	11.0%	28.1%	10.5%	1.9%	0.5%	1.0%	1.0%	239.0%

【問17】学校生活以外でよく行く場所への利用頻度

● 学校生活以外でよく行く場所への利用頻度では、「週に2~3日」が38.2%(561人)と最も高く、次いで「月に数日」が22.9%(336人)と続いている。

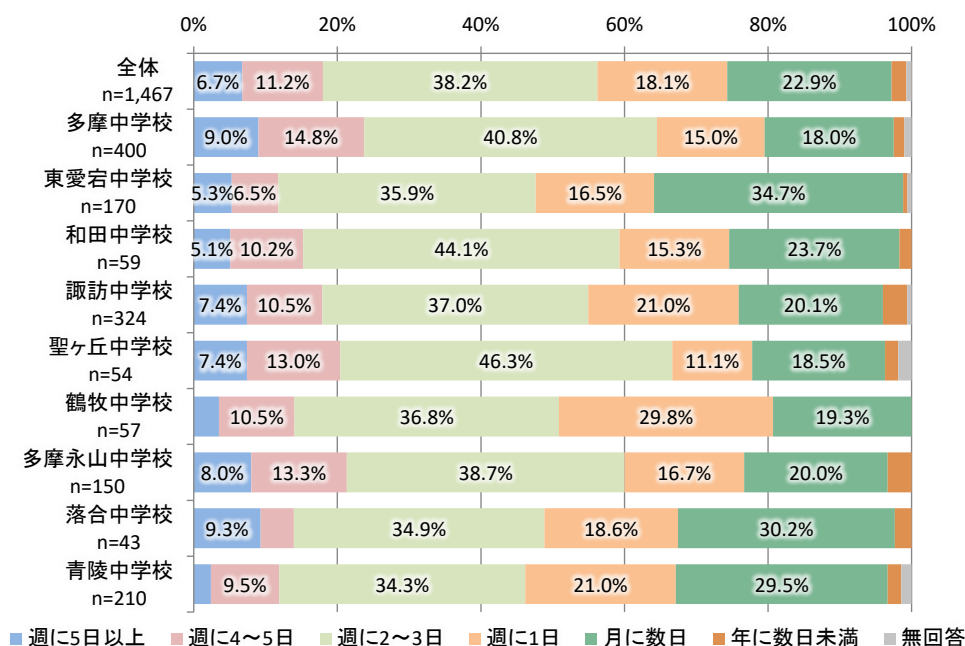


図 学校生活以外でよく行く場所への利用頻度

【問18】学校生活以外の移動でバスを利用しない理由

● 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由では、「駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける」が 55.7%(817 人)と最も高く、次いで「運賃が高い」が 26.2%(384 人)と続いている。

表 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由

	学校生活以外の移動でバスを利用しない理由													合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	バスが混雑している	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性がある	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける	その他	無回答	
全体 n=1,467	9.7%	8.6%	5.8%	7.8%	5.4%	26.2%	16.6%	13.6%	9.3%	8.4%	55.7%	10.2%	11.5%	188.6%
多摩中学校 n=400	8.3%	5.3%	4.3%	6.5%	3.5%	18.3%	11.5%	9.5%	9.5%	5.8%	58.3%	10.3%	12.3%	163.0%
東愛宕中学校 n=170	17.1%	7.6%	5.9%	9.4%	7.6%	33.5%	15.9%	20.0%	7.1%	10.0%	55.3%	10.6%	10.0%	210.0%
和田中学校 n=59	5.1%	10.2%	5.1%	6.8%	3.4%	20.3%	16.9%	11.9%	3.4%	5.1%	39.0%	16.9%	18.6%	162.7%
諏訪中学校 n=324	12.0%	9.3%	5.2%	11.4%	9.3%	26.9%	20.4%	15.1%	14.5%	14.5%	54.6%	13.0%	9.3%	215.4%
聖ヶ丘中学校 n=54	13.0%	22.2%	18.5%	0.0%	1.9%	20.4%	16.7%	18.5%	7.4%	3.7%	46.3%	7.4%	9.3%	185.2%
鶴牧中学校 n=57	10.5%	14.0%	8.8%	3.5%	3.5%	17.5%	15.8%	8.8%	5.3%	7.0%	73.7%	3.5%	12.3%	184.2%
多摩永山中学校 n=150	12.7%	9.3%	6.7%	12.0%	6.7%	37.3%	20.7%	17.3%	10.7%	9.3%	58.0%	7.3%	8.0%	216.0%
落合中学校 n=43	0.0%	7.0%	7.0%	2.3%	7.0%	30.2%	25.6%	20.9%	2.3%	2.3%	53.5%	2.3%	11.6%	172.1%
青陵中学校 n=210	3.3%	9.0%	4.8%	4.8%	1.9%	31.0%	16.2%	10.0%	6.7%	5.7%	53.8%	9.5%	15.2%	171.9%

【問19】前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

● 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思では、「利用すると思う」が 34.8% (511 人)と最も高く、次いで「わからない」が 31.3%(459 人)と続いている。

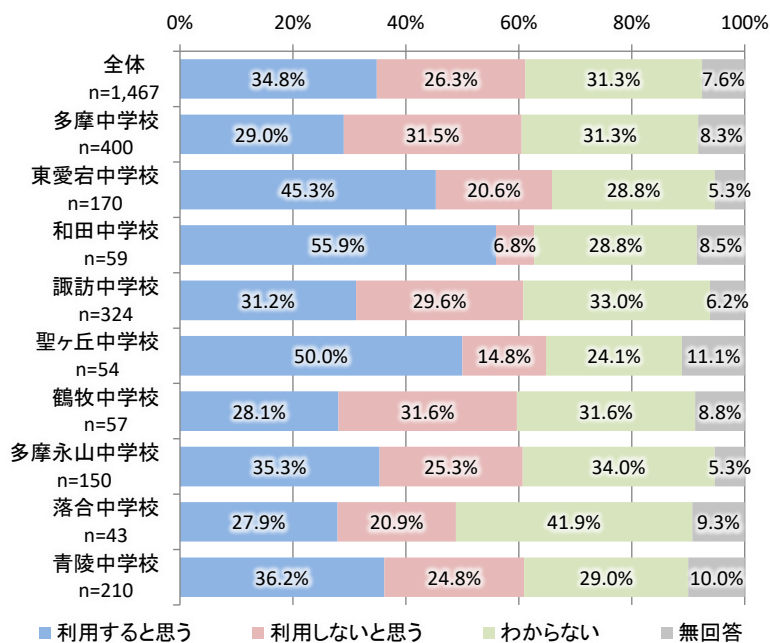


図 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

塾や習い事について

【問20】塾や習い事の有無

- 塾や習い事の有無では、「塾に通っている」が 37.2%(545 人)と最も高く、次いで「どちらも通っていない」が 27.3%(400 人)と続いている。

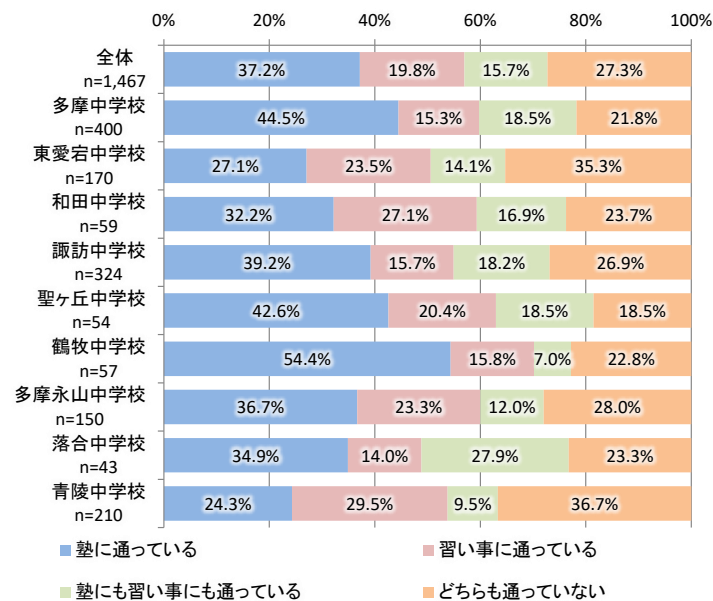


図 塾や習い事の有無

【問21】塾や習い事に通う頻度

※【問 20】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 塾や習い事に通う頻度では、「週に 2～3 日」が 48.7%(520 人)と最も高く、次いで「週に 4～5 日」が 18.7%(199 人)と続いている。

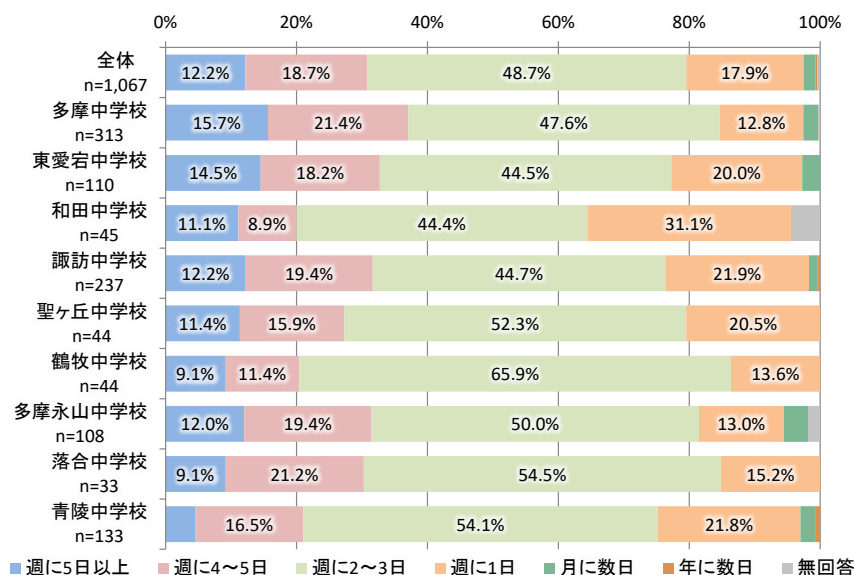


図 塾や習い事に通う頻度

【問22】塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段

※【問 20】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段では、「徒歩」が 68.8%(734 人)と最も高く、次いで「自転車」が 47.2%(504 人)と続いている。

表 塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段

	塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段											合計	
	徒歩	自転車	シェアサイクル	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他		無回答
全体 n=1,067	68.8%	47.2%	0.7%	39.1%	3.4%	20.2%	15.3%	2.5%	0.7%	0.7%	1.4%	0.5%	200.6%
多摩中学校 n=313	81.5%	38.3%	0.6%	24.0%	1.3%	16.9%	9.3%	0.3%	0.3%	0.6%	0.6%	0.3%	174.1%
東愛宕中学校 n=110	68.2%	53.6%	0.0%	51.8%	6.4%	21.8%	23.6%	4.5%	0.9%	0.0%	1.8%	0.0%	232.7%
和田中学校 n=45	42.2%	42.2%	0.0%	68.9%	2.2%	4.4%	51.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	224.4%
諏訪中学校 n=237	75.1%	45.6%	2.1%	37.6%	4.2%	30.8%	6.3%	1.3%	0.8%	0.4%	0.8%	0.0%	205.1%
聖ヶ丘中学校 n=44	54.5%	54.5%	0.0%	54.5%	0.0%	11.4%	45.5%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	222.7%
鶴牧中学校 n=44	81.8%	40.9%	0.0%	34.1%	2.3%	20.5%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	4.5%	0.0%	190.9%
多摩永山中学校 n=108	64.8%	50.9%	0.0%	37.0%	3.7%	30.6%	9.3%	3.7%	2.8%	0.0%	0.9%	0.9%	204.6%
落合中学校 n=33	57.6%	54.5%	0.0%	57.6%	3.0%	15.2%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	221.2%
青陵中学校 n=133	43.6%	62.4%	0.0%	50.4%	6.0%	9.0%	21.1%	5.3%	0.8%	3.0%	4.5%	1.5%	207.5%

【問23】前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するもの

※【問 20】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するものでは、「徒歩」が 34.1%(364 人)と最も高く、次いで「自転車」が 31.4%(335 人)と続いている。

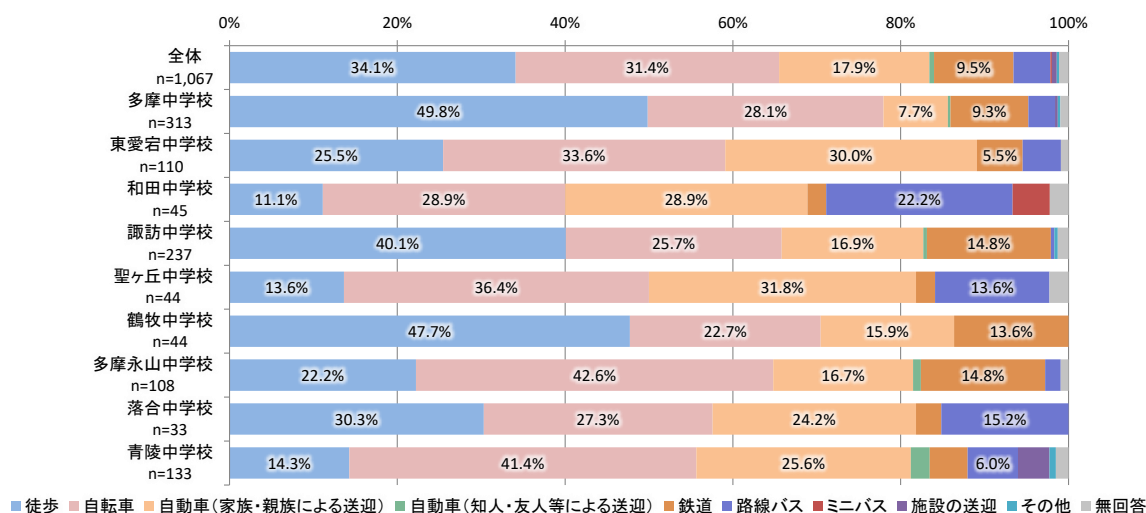


図 前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するもの

自転車の利用状況

【問24】自転車の利用頻度

● 自転車の利用頻度では、「ほとんど利用しない」が 34.9%(512 人)と最も高く、次いで「週に3~4日」が 17.7%(260 人)と続いている。

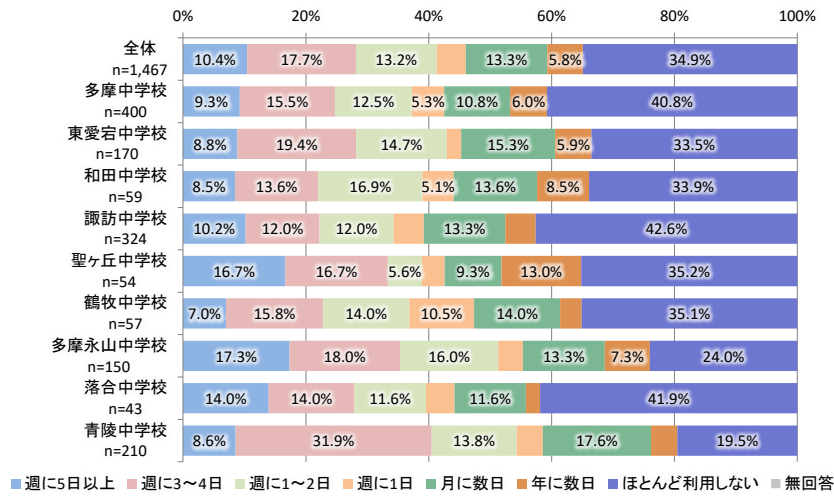


図 自転車の利用頻度

【問25】自転車を利用する際の外出目的

● 自転車を利用する際の外出目的では、「遊び」が 66.1%(631 人)と最も高く、次いで「買い物」が 55.9%(534 人)と続いている。

表 自転車を利用する際の外出目的

	自転車を利用する際の外出目的							合計
	塾等への移動	買い物	飲食	通院	遊び	その他	無回答	
全体 (n=955)	49.8%	55.9%	22.9%	6.6%	66.1%	7.2%	0.2%	208.8%
多摩中学校 (n=237)	51.9%	49.8%	24.5%	5.9%	60.8%	6.3%	0.0%	199.2%
東愛宕中学校 (n=113)	43.4%	59.3%	23.0%	7.1%	77.0%	10.6%	0.0%	220.4%
和田中学校 (n=39)	46.2%	56.4%	7.7%	5.1%	61.5%	7.7%	0.0%	184.6%
諏訪中学校 (n=186)	55.4%	51.1%	18.3%	7.5%	57.0%	8.1%	1.1%	198.4%
聖ヶ丘中学校 (n=35)	68.6%	62.9%	22.9%	8.6%	57.1%	0.0%	0.0%	220.0%
鶴牧中学校 (n=37)	51.4%	62.2%	27.0%	8.1%	62.2%	0.0%	0.0%	210.8%
多摩永山中学校 (n=114)	46.5%	65.8%	36.0%	8.8%	67.5%	6.1%	0.0%	230.7%
落合中学校 (n=25)	60.0%	36.0%	16.0%	4.0%	52.0%	12.0%	0.0%	180.0%
青陵中学校 (n=169)	42.6%	60.9%	20.7%	4.7%	81.1%	8.3%	0.0%	218.3%

【問26】自転車を利用する中での困りごと

※【問 24】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自転車を利用する中での困りごとでは、「特に困りごとはない」が 32.1%(307 人)と最も高く、次いで「歩道走行時、歩行者との接触が不安」が 30.3%(289 人)と続いている。

表 自転車を利用する中での困りごと

	自転車を利用する中での困りごと												
	駅周辺の駐輪場のスペースが少なく、停められない	駅周辺以外の駐輪場のスペースが少なく、停められない	車道が狭く、自家用車との距離が近い	歩道走行時、歩行者との接触が不安	段差や路面の状態が悪く、走行しにくい	上り坂が多く、体力的に厳しい	自転車専用レーンが不足している	駐輪場料金が高い	夜間の街灯が少なく、暗い	特に困りごとはない	その他	無回答	合計
全体 n=955	21.9%	13.9%	21.4%	30.3%	18.2%	28.7%	15.6%	17.5%	27.4%	32.1%	2.5%	2.0%	231.5%
多摩中学校 n=237	16.5%	8.0%	17.3%	27.8%	13.9%	15.6%	11.0%	14.3%	24.1%	41.4%	3.0%	2.1%	194.9%
東愛宕中学校 n=113	30.1%	17.7%	27.4%	38.1%	24.8%	34.5%	20.4%	24.8%	28.3%	22.1%	2.7%	1.8%	272.6%
和田中学校 n=39	23.1%	10.3%	33.3%	30.8%	20.5%	30.8%	17.9%	7.7%	41.0%	35.9%	2.6%	0.0%	253.8%
諏訪中学校 n=186	21.5%	15.1%	19.4%	28.5%	15.6%	25.3%	15.6%	15.6%	21.5%	36.6%	1.6%	3.8%	219.9%
聖ヶ丘中学校 n=35	20.0%	17.1%	48.6%	48.6%	34.3%	54.3%	28.6%	17.1%	45.7%	8.6%	5.7%	0.0%	328.6%
鶴牧中学校 n=37	24.3%	10.8%	13.5%	29.7%	8.1%	40.5%	10.8%	5.4%	21.6%	27.0%	2.7%	0.0%	194.6%
多摩永山中学校 n=114	27.2%	18.4%	14.0%	30.7%	17.5%	35.1%	8.8%	23.7%	28.9%	27.2%	0.9%	0.9%	233.3%
落合中学校 n=25	24.0%	20.0%	20.0%	32.0%	24.0%	28.0%	32.0%	20.0%	24.0%	28.0%	4.0%	0.0%	256.0%
青陵中学校 n=169	20.1%	15.4%	23.7%	26.0%	20.7%	34.3%	18.9%	19.5%	32.0%	30.2%	3.0%	2.4%	246.2%

公共交通が進路選択に与える影響について

【問27】卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度

● 卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度では、「やや重視する」が41.9%(614人)と最も高く、次いで「とても重視する」が40.6%(596人)と続いている。

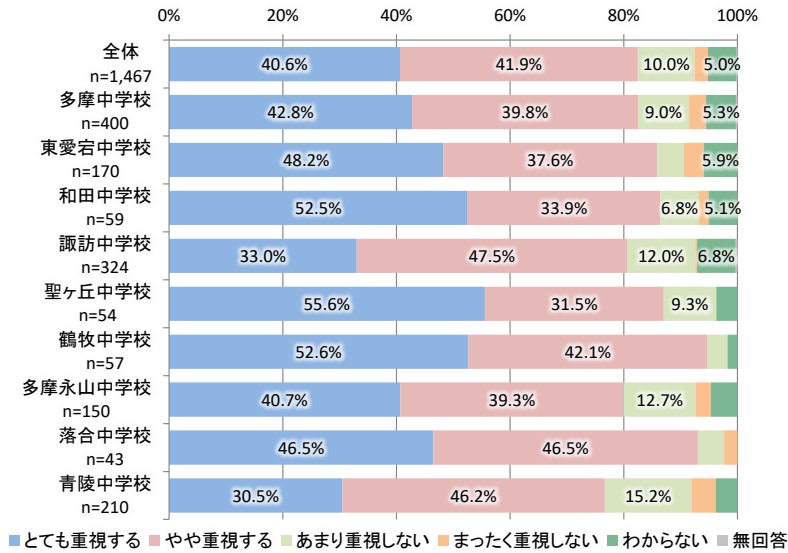


図 卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度

【問28】“鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目

● “鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目では、「学校・職場までの鉄道やバスの運行本数の多さ」が31.2%(457人)と最も高く、次いで「運賃や定期券の安さ」が25.8%(379人)と続いている。

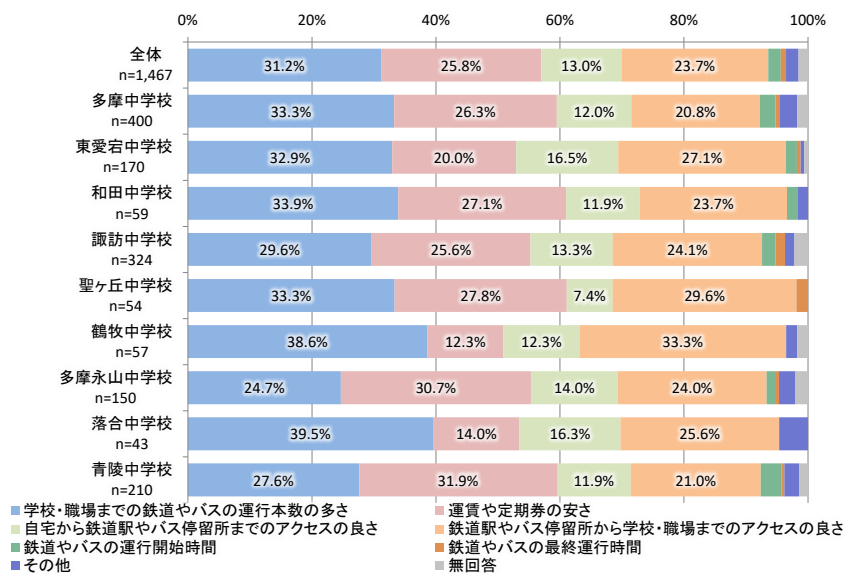


図 “鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目

【問29】鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うか

- 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うかでは、「思う」が 70.4%(1033 人)と最も高く、次いで「あまり思わない」が 14.0%(206 人)と続いている。

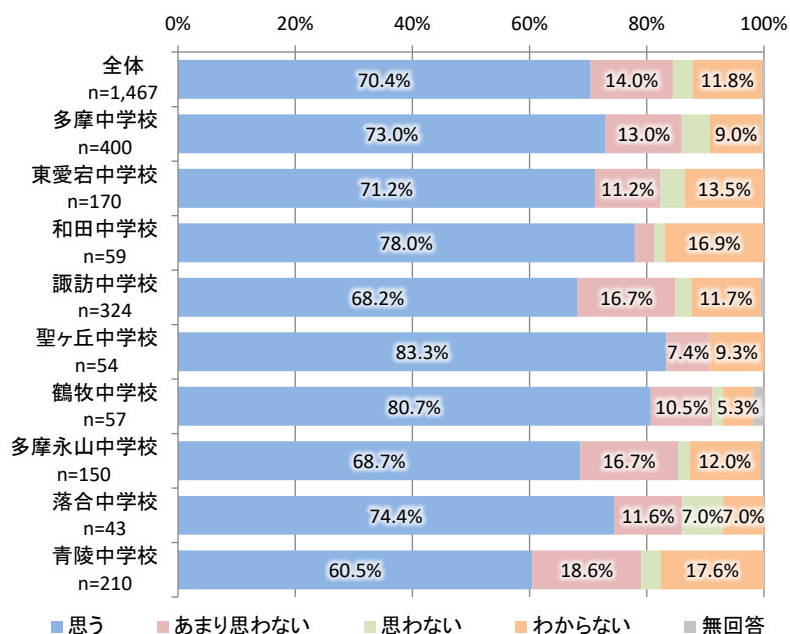


図 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うか

公共交通に対する考え方

【問30】バス利用のメリットで共感できるもの

- バス利用のメリットで共感できるものでは、「悪天候時も快適に移動できる」が64.6%(948人)と最も高く、次いで「重い荷物があっても移動がラク」が51.7%(759人)と続いている。

表 バス利用のメリットで共感できるもの

	バス利用のメリットで共感できるもの									合計
	悪天候時も快適に移動できる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	親や知人等に送迎を頼む必要がない	どれも共感できない	わからない	無回答	
全体 n=1,467	64.6%	51.7%	34.6%	22.6%	40.8%	34.2%	6.8%	8.6%	0.3%	264.3%
多摩中学校 n=400	64.0%	53.3%	37.0%	24.0%	43.5%	28.0%	8.3%	7.5%	1.0%	266.5%
東愛宕中学校 n=170	74.1%	57.1%	37.1%	27.6%	49.4%	48.2%	4.1%	5.3%	0.0%	302.9%
和田中学校 n=59	72.9%	50.8%	35.6%	25.4%	37.3%	62.7%	1.7%	1.7%	0.0%	288.1%
諏訪中学校 n=324	56.2%	46.9%	33.6%	17.6%	40.1%	25.0%	9.6%	13.6%	0.0%	242.6%
聖ヶ丘中学校 n=54	70.4%	61.1%	35.2%	35.2%	40.7%	55.6%	5.6%	5.6%	0.0%	309.3%
鶴牧中学校 n=57	68.4%	38.6%	24.6%	26.3%	26.3%	40.4%	5.3%	14.0%	1.8%	245.6%
多摩永山中学校 n=150	52.0%	48.7%	29.3%	21.3%	42.0%	28.7%	8.0%	10.7%	0.0%	240.7%
落合中学校 n=43	62.8%	48.8%	20.9%	25.6%	30.2%	44.2%	7.0%	9.3%	0.0%	248.8%
青陵中学校 n=210	75.7%	56.2%	38.6%	18.6%	36.2%	35.2%	3.3%	5.2%	0.0%	269.0%

【問31】公共交通の乗り継ぎの際、重視すること

- 公共交通の乗り継ぎの際、重視することでは、「早く目的地に到着できること」が72.9%(1069人)と最も高く、次いで「運賃が高くないこと」が53.8%(789人)と続いている。

表 公共交通の乗り継ぎの際、重視すること

	公共交通の乗り継ぎの際、重視すること									合計	
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること	乗り継ぎ地点周辺に飲食店やコンビニ等があること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、利用する公共交通が分かりやすいこと	スマホアプリやWEB上で乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他		無回答
全体 n=1,467	72.9%	53.8%	27.5%	12.5%	11.2%	25.9%	22.4%	16.6%	1.0%	1.0%	244.7%
多摩中学校 n=400	73.3%	52.0%	28.8%	11.8%	10.3%	20.8%	20.3%	17.3%	0.8%	2.3%	237.3%
東愛宕中学校 n=170	74.7%	54.7%	24.7%	17.6%	14.1%	35.3%	25.9%	17.1%	0.6%	0.0%	264.7%
和田中学校 n=59	66.1%	47.5%	44.1%	13.6%	11.9%	35.6%	25.4%	11.9%	0.0%	1.7%	257.6%
諏訪中学校 n=324	72.2%	51.2%	24.1%	11.4%	13.3%	21.3%	19.4%	16.4%	0.6%	1.2%	231.2%
聖ヶ丘中学校 n=54	74.1%	53.7%	31.5%	16.7%	3.7%	40.7%	24.1%	7.4%	1.9%	0.0%	253.7%
鶴牧中学校 n=57	71.9%	56.1%	36.8%	19.3%	5.3%	21.1%	26.3%	14.0%	0.0%	0.0%	250.9%
多摩永山中学校 n=150	74.0%	56.7%	24.0%	9.3%	15.3%	20.7%	26.7%	18.7%	1.3%	0.7%	247.3%
落合中学校 n=43	72.1%	58.1%	39.5%	9.3%	4.7%	30.2%	25.6%	9.3%	2.3%	0.0%	251.2%
青陵中学校 n=210	72.9%	58.6%	24.8%	11.0%	9.0%	32.9%	22.4%	19.5%	1.9%	0.0%	252.9%

【問32】電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無

● 電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無では、「利用する」が 66.9% (981 人)と最も高く、次いで「利用しない」が 20.8%(305 人)と続いている。

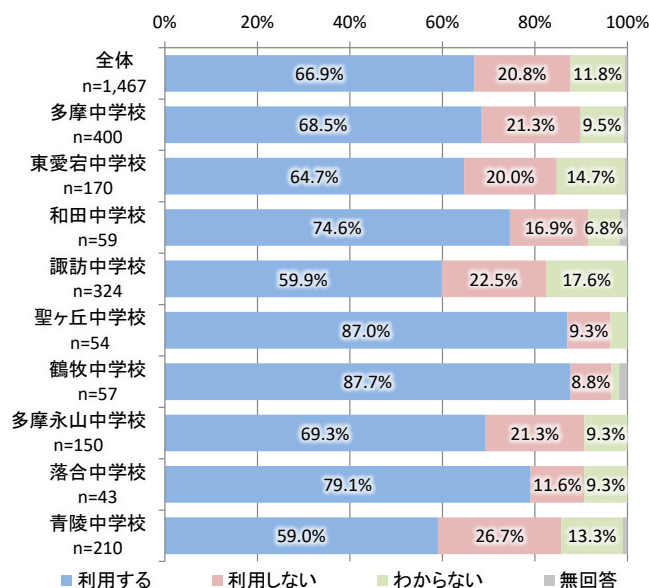


図 電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無

【問33】時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思

● 時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思では、「利用してみたい」が 48.1%(705 人)と最も高く、次いで「わからない」が 38.3%(562 人)と続いている。

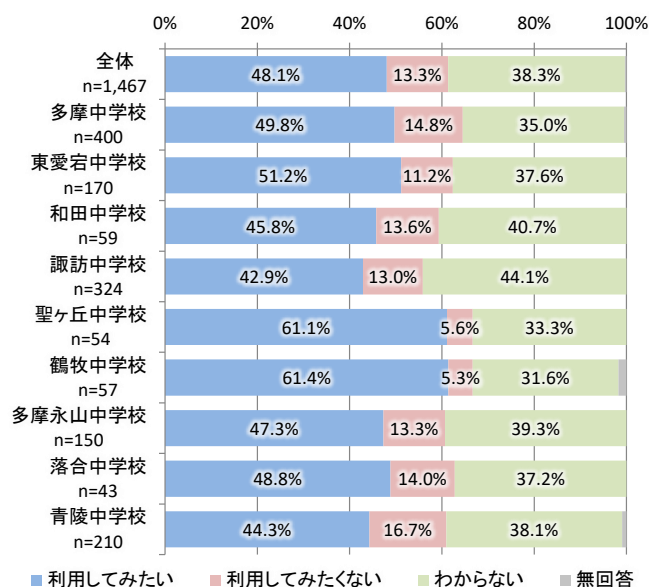


図 時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思

【問34】公共交通サービスについての意見や要望

- 公共交通サービスについての意見や要望について主なご意見は下記のとおり。

<主なご意見>

● 運行本数・路線拡充

バス・電車の本数をもっと増やしてほしい(特に通学時間帯・夜間便、ミニバスやコミュニティバスの増便を望む声多数)

新駅設置や直通ルート(多摩センター⇄永山、中和田⇄聖蹟桜ヶ丘など)の要望

● 運賃の値下げ・割引制度

中学生料金・学割の新設／拡充(「義務教育中は無料」「高校生まで 50 円」など)

回数券や定期券の価格見直し、乗るたびに安くなるポイント制

● バス停・駅設備の改善

バス停に屋根やベンチ、快適な椅子を増設してほしい。

発車標や案内板の設置、停留所のわかりやすい配置・サイン整備

ゴミ箱や照明の設置、安全ゲート(ホームドア)導入

● 車内快適化

座席幅を広げる・座席数を増やす、段差の解消

冷暖房・空調の調整、におい対策(消臭剤設置)

スマホ充電や Wi-Fi、自販機・トイレ設置

● 定時性・情報提供

時刻表どおり運行してほしい、遅延証明の発行

バスのリアルタイム位置情報が見られる掲示板・アプリの整備

● 自転車・歩行者環境

自転車専用道や駐輪スペースの拡充、道路整備・段差解消

路側帯の整理、自転車通学許可の要望

● 安全・バリアフリー

優先席や降車支援(ベビーカー・車いす対応シート)の拡充

夜間や暗所の街灯・監視カメラ整備、女性専用車両の増設

● その他

乗車予約アプリ、乗り継ぎ案内や路線検索機能の高度化

スタンプラリー／ポイント制度による利用促進

サンリオなどキャラクターラッピングバス、駅メロディの多様化

車内に漫画や短編小説を展示する“読み物サービス”

自動運転バス、水素燃料バスの導入・増便

など

<調査票>

【多摩市】中学生アンケート

※必須と記載のある設問は回答が必須です。

■あなたご自身について

1. あなたが通っている学校名を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 多摩中学校
- 東愛宕中学校
- 和田中学校
- 諏訪中学校
- 聖ヶ丘中学校
- 鶴牧中学校
- 多摩永山中学校
- 落合中学校
- 青陵中学校

2. あなたの学年を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 1年生
- 2年生
- 3年生

3. あなたの性別を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 男性
- 女性
- 回答しない

4. あなたのお住まいはどちらですか。(必須) (1つだけ選択)

- 多摩市内
- 市外

5. (市外にお住まいの方のみ)お住まいの自治体名を教えてください。(例:府中市、川崎市 など)(必須)

--

6. (市内にお住まいの方のみ)お住まいの地域名を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 愛宕 一ノ宮 落合 落川 貝取 唐木田 乞田
- 桜ヶ丘 山王下 諏訪 関戸 鶴牧 豊ヶ丘 中沢
- 永山 東寺方 聖ヶ丘 馬引沢 南野 百草 連光寺
- 和田

■通学について(部活動含む)

7. あなたは現在、部活動やクラブ活動をしていますか。(必須) (1つだけ選択)

- している していない

8. (部活動等している方のみ)部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 6時台 7時台 8時台 9時以降
 その他 ()

9. (部活動等している方のみ)部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 15時よりも前
 15時台 16時台 17時台 18時台 19時台 20時台
 21時以降
 その他 ()

10. (部活動やクラブ活動がない日の)普段の登校時、学校に到着する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 6時台 7時台 8時台 9時以降
 その他 ()

11. (部活動やクラブ活動がない日の)普段の下校時、学校を出発する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 15時よりも前
 15時台 16時台 17時台 18時台 19時台 20時台
 21時以降
 その他 ()

■学校生活以外の移動について

12. 放課後や休日に、学校生活以外でよく行く場所(例:多摩市立中央図書館 など)を具体的に教えてください。

--

13. 学校生活以外でよく行く場所(駅)に行く主な目的を教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 買い物 遊び 塾・予備校等
 クラブ活動等 通院 家庭の用事
 その他 ()

14. 学校生活以外でよく行く場所(駅)まで、“徒歩で向かった場合の所要時間”を教えてください。(1つだけ選択)

- 徒歩 5分未満 徒歩 5分以上～10分未満
 徒歩 10分以上～15分未満 徒歩 15分以上

その他 ()

23. 前の設問で答えた交通手段の中から、最もよく利用するこうつう手段を教えてください。(1つだけ選択)

- 徒歩 自転車 シェアサイクル 自動車(家族・親族による送迎)
 自動車(知人・友人等による送迎) 鉄道 路線バス ミニバス
 タクシー 施設の送迎
 その他 ()

■自転車の利用について

24. 自転車の利用頻度を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 週に5日以上 週に3~4日 週に1~2日 週に1日
 月に数日 年に数日
 ほとんど利用しない

25. 自転車を利用する際の外出目的を教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 塾等への移動 買い物 飲食
 通院 遊び
 その他 ()

26. 自転車を利用する中での困りごとについて教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 駅周辺の駐輪場のスペースが少なく、停められない
 駅周辺以外の駐輪場のスペースが少なく、停められない
 車道が狭く、自家用車との距離が近い 歩道走行時、歩行者との接触が不安
 段差や路面の状態が悪く、走行しにくい 上り坂が多く、体力的に厳しい
 自転車専用レーンが不足している 夜間の街灯が少なく、暗い
 駐輪場料金が高い
 特に困りごとはない
 その他 ()

■公共交通が進路選択に与える影響について

27. 卒業後の進路を考える上で“鉄道やバスでの通いやすさ”をどの程度重視しますか。(必須)
(1つだけ選択)

- とても重視する やや重視する あまり重視しない まったく重視しない
 わからない

28. “鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目はどれですか。(1つだけ選択)

- 学校・職場までの鉄道やバスの運行本数の多さ 運賃や定期券の安さ
 自宅から鉄道駅やバス停留所までのアクセスの良さ
 鉄道駅やバス停留所から学校・職場までのアクセスの良さ
 鉄道やバスの運行開始時間 鉄道やバスの最終運行時間
 その他 ()

29. 卒業後の進路を考える上で、鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思いますか。(1つだけ選択)

3. 高校生アンケート調査

(1)調査目的

市内の高等学校の生徒の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	市内の高等学校生徒(1年生・2年生) (永山高校、大妻多摩高校、多摩大学附属聖ヶ丘高校)
対象者数	1,252人
調査方法	WEB回答
調査時期	令和7年2月27日(木)～3月20日(木)

回収結果

配布枚数	1,252枚
回収数	299票
回収率	23.9%

(3)集計結果

回答者の属性

【問1】通っている学校名

- 通っている学校名では、「永山高校」が 54.8%(164 人)と最も高く、次いで「多摩大学附属聖ヶ丘高校」が 38.5%(115 人)と続いている。



表 回答生徒数

	回答数
永山高校	164
大妻多摩高校	20
多摩大学附属聖ヶ丘高校	115

図 通っている学校名

【問2】学年

- 学年では、「1 年生」が 61.9% (185 人) と最も高く、次いで「2 年生」が 37.5% (112 人) と続いている。

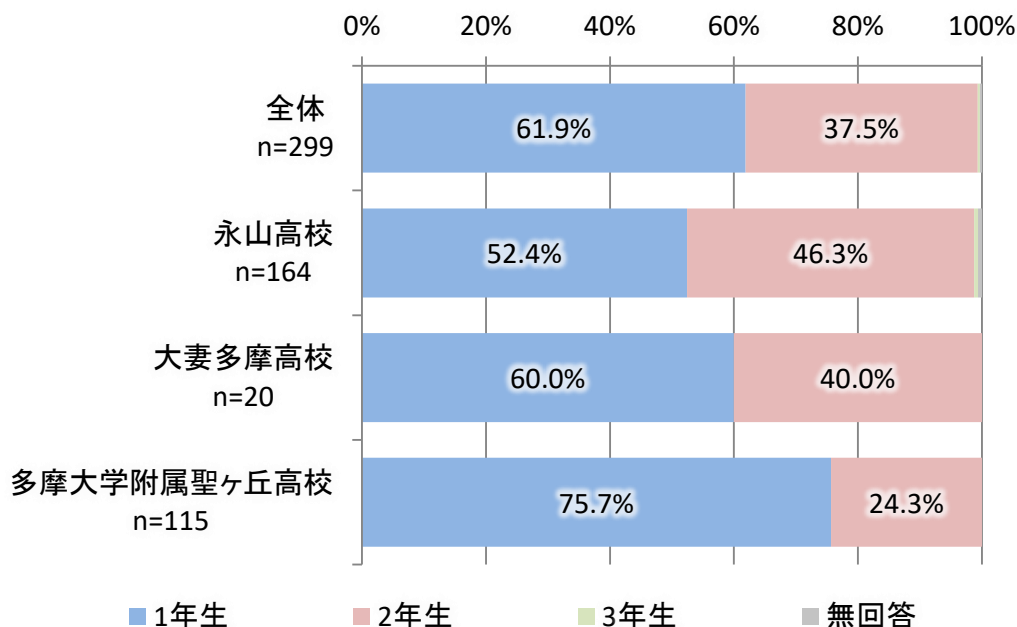


図 学年

【問3】性別

● 性別では、「男性」が 49.5%(148 人)と最も高く、次いで「女性」が 46.2%(138 人)と続いている。

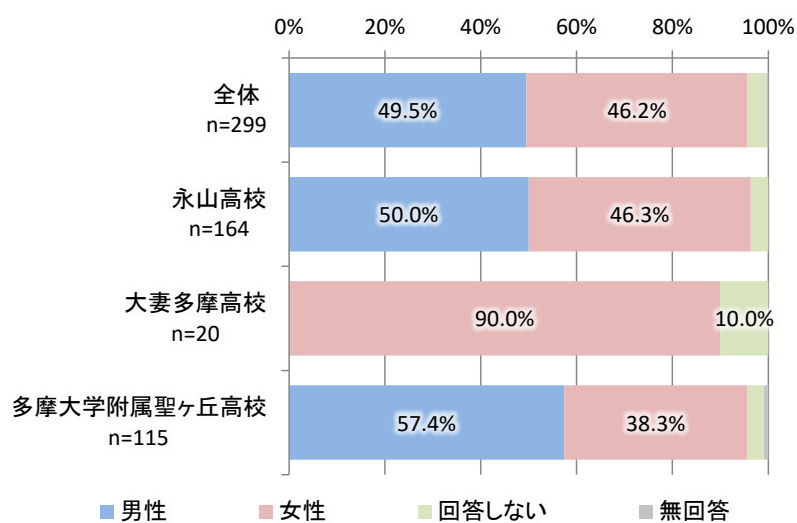


図 性別

【問4】居住地

● 居住地では、「八王子市」が 18.7%(56 人)と最も高く、次いで「多摩市内」が 18.4%(55 人)と続いている。

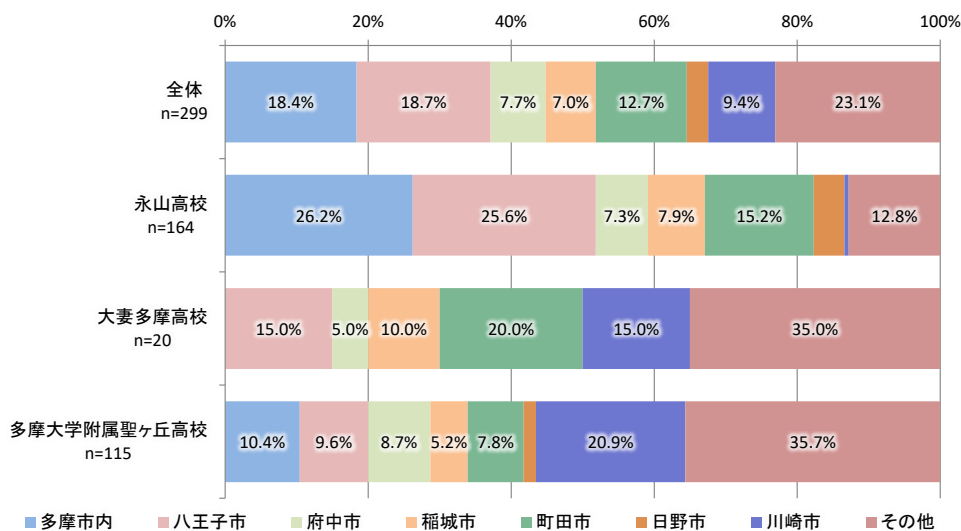


図 居住地

【問5】居住市町村名

※【問 4】で「その他」を答えた人のみ

- 居住市町村名では、「調布市」が 34.8%(24 人)と最も高く、次いで「相模原市」が 21.7%(15 人)と続いている。

表 居住市町村名

	回答数	割合
調布市	24	34.8%
相模原市	15	21.7%
世田谷区	7	10.1%
狛江市	4	5.8%
横浜市	3	4.3%
立川市	3	4.3%
大和市	2	2.9%
伊勢原市	1	1.4%
国分寺市	1	1.4%
座間市	1	1.4%
三鷹市	1	1.4%
渋谷区	1	1.4%
小平市	1	1.4%
昭島市	1	1.4%
神奈川県	1	1.4%
船橋市	1	1.4%
稚内市	1	1.4%
藤沢市	1	1.4%
合計	69	100.0%

【問6】居住地域

※【問 4】で「多摩市内」を答えた人のみ

- 居住地域では、「東寺方」が 18.2%(10 人)と最も高く、次いで「関戸」が 14.5%(8 人)と続いている。

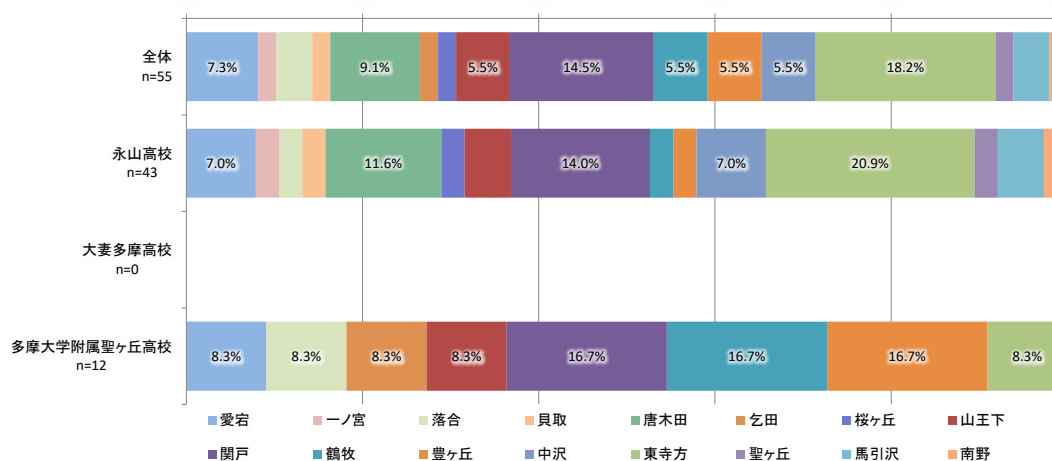


図 居住地域

通学状況(部活動等)について

【問7】部活動・クラブ活動の有無

- 部活動・クラブ活動の有無では、「している」が 68.6%(205 人)と最も高く、次いで「していない」が 31.4%(94 人)と続いている。

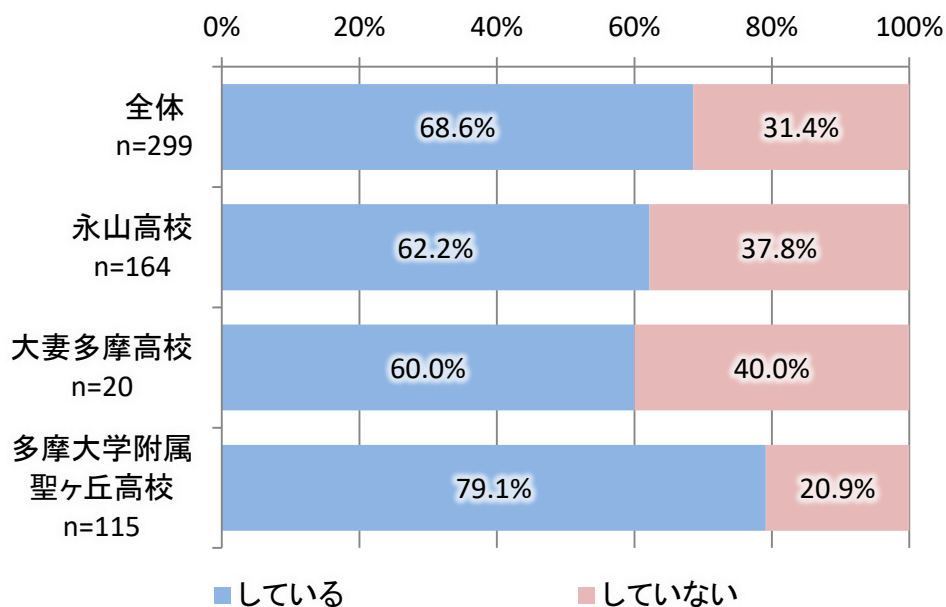


図 部活動・クラブ活動の有無

【問8】部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間

※【問7】で「している」を答えた人のみ

- 部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間では、「8 時台」が 69.3%(142 人)と最も高く、次いで「7 時台」が 20.5%(42 人)と続いている。

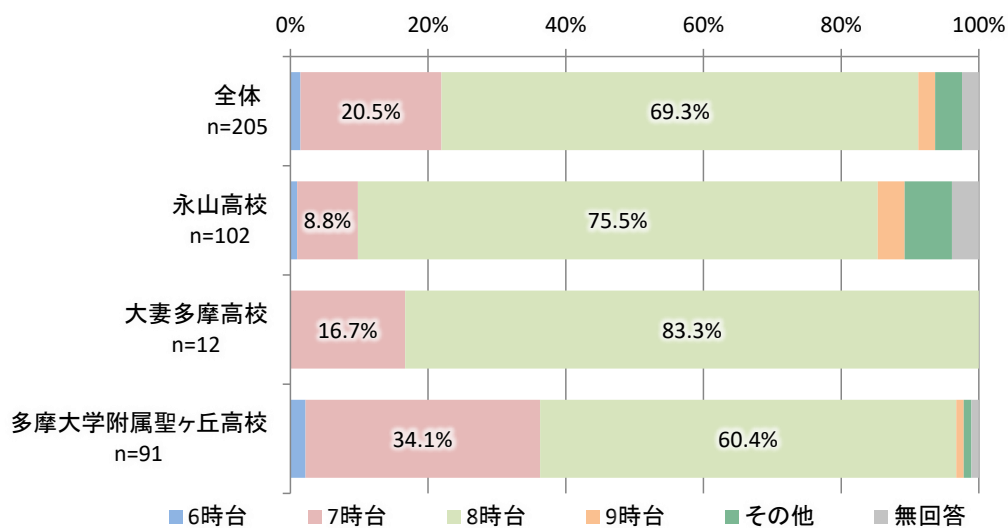


図 部活動・クラブ活動がある日の学校到着時間

【問9】部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間

※【問7】で「している」を答えた人のみ

● 部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間では、「18 時台」が 60.0%(123 人)と最も高く、次いで「17 時台」が 14.6%(30 人)と続いている。

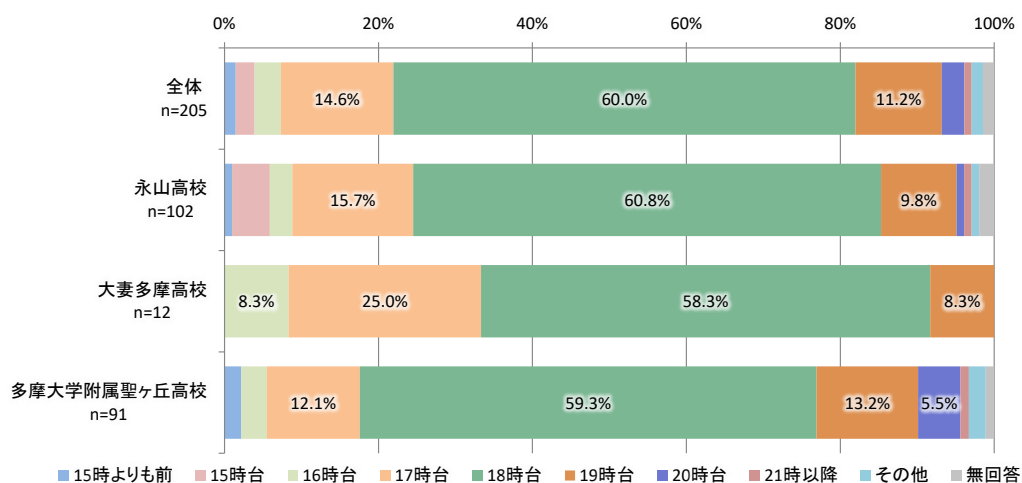


図 部活動・クラブ活動がある日の学校出発時間

【問10】普段の学校到着時間

● 普段の学校到着時間では、「8 時台」が 83.6%(250 人)と最も高く、次いで「7 時台」が 13.7%(41 人)と続いている。

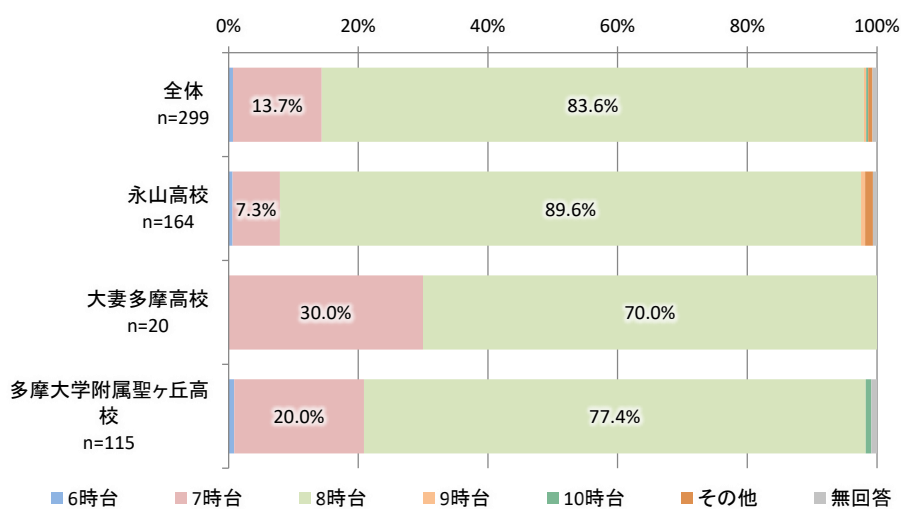


図 普段の学校到着時間

【問11】普段の学校出発時間

● 普段の学校出発時間では、「16 時台」が 51.8%(155 人)と最も高く、次いで「15 時台」が 27.1%(81 人)と続いている。

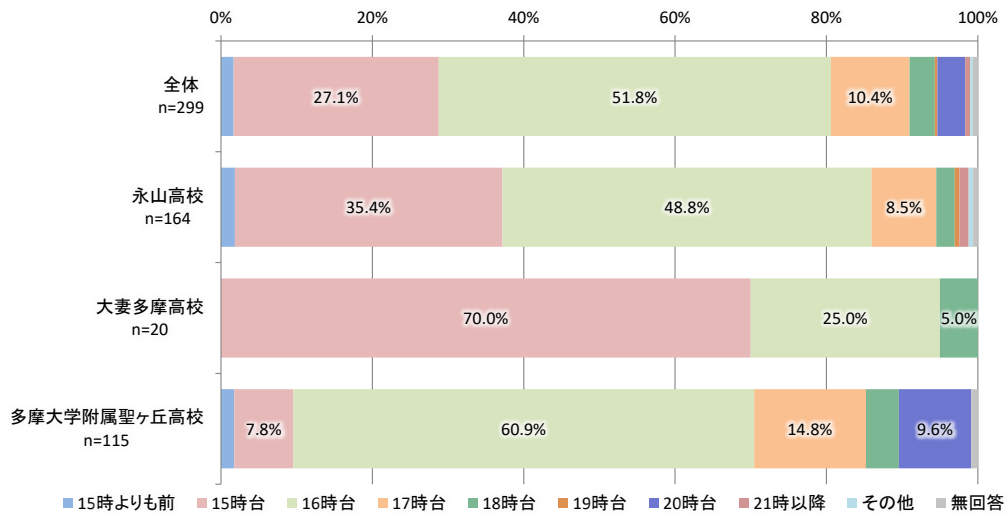


図 普段の学校出発時間

通学状況(普段の登下校)について

【問12】晴れ・曇りの日の主な通学手段

- 晴れ・曇りの日の主な通学手段では、「鉄道」が55.5%(166人)と最も高く、次いで「自転車」が43.8%(131人)と続いている。

表 晴れ・曇りの日の主な通学手段

	晴れ・曇りの日の主な通学手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=299	38.5%	43.8%	0.3%	0.7%	15.7%	0.7%	55.5%	31.4%	0.3%	0.3%	31.4%	1.7%	0.0%	220.4%
永山高校 n=164	32.9%	54.3%	0.0%	0.6%	9.1%	0.6%	42.1%	38.4%	0.6%	0.6%	2.4%	1.8%	0.0%	183.5%
大妻多摩高校 n=20	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	195.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	42.6%	34.8%	0.9%	0.9%	24.3%	0.9%	69.6%	24.3%	0.0%	0.0%	78.3%	0.9%	0.0%	277.4%

【問13】雨天時の主な通学手段

- 雨天時の主な通学手段では、「鉄道」が59.5%(178人)と最も高く、次いで「路線バス」が40.8%(122人)と続いている。

表 雨天時の主な通学手段

	雨天時の主な通学手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=299	39.8%	16.7%	0.3%	0.7%	28.1%	1.7%	59.5%	40.8%	1.0%	0.7%	33.1%	1.3%	0.3%	224.1%
永山高校 n=164	37.8%	23.8%	0.6%	0.6%	22.6%	1.8%	50.0%	51.8%	1.8%	1.2%	3.0%	1.2%	0.6%	197.0%
大妻多摩高校 n=20	60.0%	5.0%	0.0%	0.0%	35.0%	0.0%	80.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	200.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	39.1%	8.7%	0.0%	0.9%	34.8%	1.7%	69.6%	29.6%	0.0%	0.0%	81.7%	0.9%	0.0%	267.0%

【問14】登校時の乗車バス停

- 登校時の乗車バス停では、「永山駅」が 23.7%(71 人)と最も高く、次いで「聖蹟桜ヶ丘」が 10.0%(30 人)と続いている。

表 登校時の乗車バス停

	回答数	割合		回答数	割合
永山駅	71	23.7%	榛名橋	1	0.3%
聖蹟桜ヶ丘	30	10.0%	神奈中バス	1	0.3%
京王	4	1.3%	諏訪下橋	1	0.3%
永山高校	3	1.0%	清住平	1	0.3%
かえり橋	2	0.7%	千代田	1	0.3%
下山崎	2	0.7%	団地入り口	1	0.3%
京王多摩車庫	2	0.7%	池藤橋	1	0.3%
多摩大聖ヶ丘スクールバス	2	0.7%	忠生四丁目	1	0.3%
あざみ野駅	1	0.3%	調布駅北口	1	0.3%
やし台センター	1	0.3%	長池公園西	1	0.3%
宇津貫緑地入口	1	0.3%	帝京大学入口	1	0.3%
鶴野森一丁目	1	0.3%	天神町1丁目	1	0.3%
岩子山	1	0.3%	桃源台公園	1	0.3%
砧町	1	0.3%	入間住宅	1	0.3%
山の端	1	0.3%	百草センター	1	0.3%
山野	1	0.3%	豊田駅南口	1	0.3%
住宅北口	1	0.3%	北二号	1	0.3%
春日神社	1	0.3%	落川	1	0.3%
松が谷小学校	1	0.3%	無回答	159	53.2%
上溝団地	1	0.3%	合計	306	102.3%
上祖師谷4丁目	1	0.3%			

【問15】登校時の降車バス停

- 登校時の降車バス停では、「永山高校」が 26.1%(78 人)と最も高く、次いで「多摩大学」が 8.7%(26 人)と続いている。

表 登校時の降車バス停

	回答数	割合		回答数	割合
永山高校	78	26.1%	新百合ヶ丘駅	1	0.3%
多摩大学	26	8.7%	神代植物公園前	1	0.3%
永山駅	4	1.3%	成城学園前駅西口	1	0.3%
聖蹟桜ヶ丘	4	1.3%	千歳烏山南口	1	0.3%
京王	3	1.0%	川崎駅	1	0.3%
町田バスセンター	3	1.0%	団地入り口	1	0.3%
スクールバス	2	0.7%	調布駅南口	1	0.3%
永山	2	0.7%	調布駅北口	1	0.3%
多摩センター	2	0.7%	鶴川駅西口	1	0.3%
多摩大聖ヶ丘	2	0.7%	唐木田駅前	1	0.3%
八王子みなみ野	2	0.7%	唐木田駅東	1	0.3%
淵野辺駅南口	2	0.7%	東部団地	1	0.3%
かえり橋	1	0.3%	南大沢駅	1	0.3%
つつじヶ丘駅西口	1	0.3%	府中駅	1	0.3%
高尾駅	1	0.3%	無回答	157	52.5%
若葉台	1	0.3%	合計	305	102.0%

【問16】通学でバスを利用しない理由

● 通学でバスを利用しない理由では、「徒歩や自転車で行ける」が 37.8%(113 人)と最も高く、次いで「運賃が高い」が 21.1%(63 人)と続いている。

表 通学でバスを利用しない理由

	通学でバスを利用しない理由													合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	バスが混雑している	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性がある	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行ける	その他	無回答	
全体 n=299	7.4%	7.4%	3.7%	13.4%	1.7%	21.1%	14.4%	9.4%	2.0%	1.3%	37.8%	4.3%	34.4%	158.2%
永山高校 n=164	6.7%	6.7%	4.3%	19.5%	1.8%	21.3%	13.4%	10.4%	2.4%	1.8%	31.1%	3.7%	39.6%	162.8%
大妻多摩高校 n=20	25.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	15.0%	25.0%	5.0%	5.0%	0.0%	55.0%	5.0%	10.0%	160.0%
多摩大学附属聖ヶ丘高校 n=115	5.2%	8.7%	2.6%	6.1%	1.7%	21.7%	13.9%	8.7%	0.9%	0.9%	44.3%	5.2%	31.3%	151.3%

【問17】前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

● 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思では、「利用すると思う」が 28.4%(85 人)と最も高く、次いで「利用しないと思う」が 26.8%(80 人)と続いている。

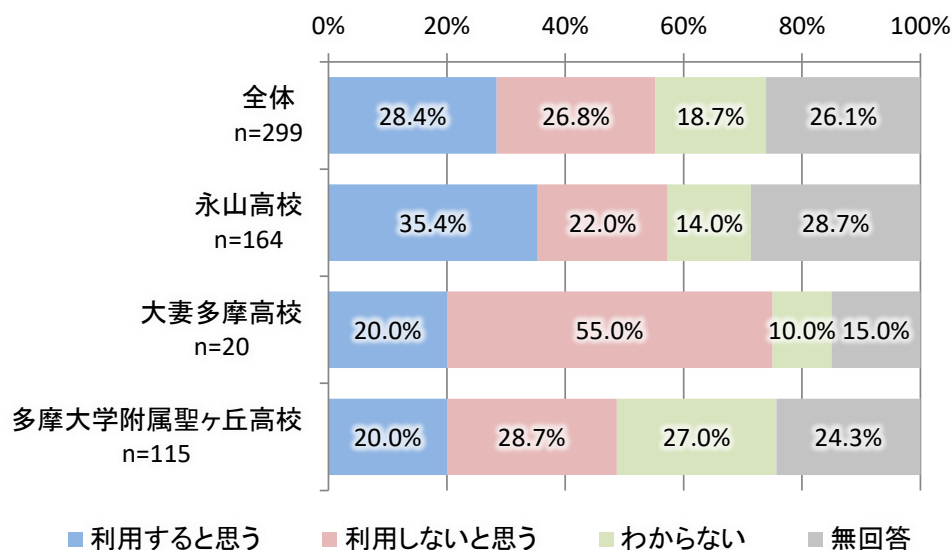


図 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

【問18】長期休暇時の登校頻度

● 長期休暇時の登校頻度では、「ほとんど登校しない」が 47.2%(141 人)と最も高く、次いで「週に 2～3 日」が 20.1%(60 人)と続いている。

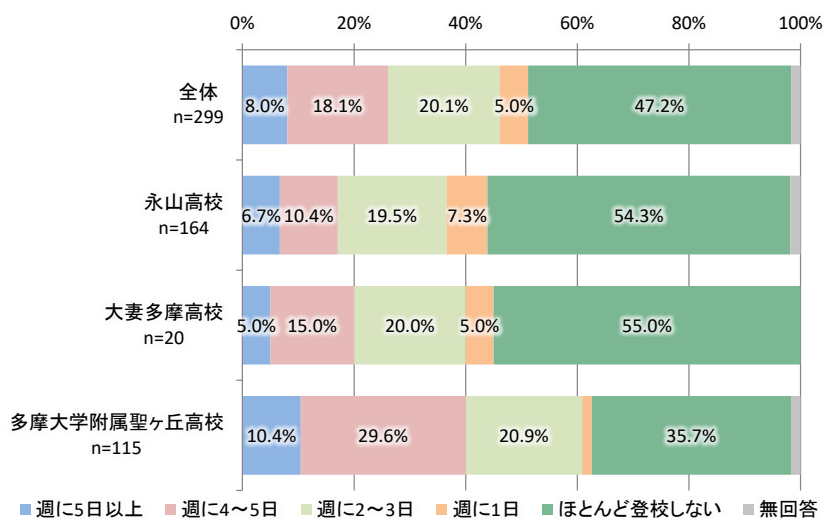


図 長期休暇時の登校頻度

放課後や休日の移動状況

【問19】学校生活以外でよく行く場所

- 学校生活以外でよく行く場所は、多摩センター駅周辺、市外の鉄道駅(町田駅・府中駅・南大沢駅など)が多い。

表 学校生活以外での外出先(上位 10)

	件数	割合
多摩センター周辺	40	13.4%
市外の鉄道駅周辺	29	9.7%
カラオケ	13	4.3%
塾・予備校	12	4.0%
永山駅周辺	10	3.3%
図書館	10	3.3%
コンビニ	9	3.0%
ショッピングモール等	6	2.0%
飲食店・カフェ	6	2.0%
公園	6	2.0%

【問20】学校生活以外での外出時の主な目的

- 学校生活以外での外出時の主な目的では、「買い物」が 62.2%(186 人)と最も高く、次いで「レジャー・娯楽」が 32.1%(96 人)と続いている。

表 学校生活以外での外出時の主な目的

	学校生活以外での外出時の主な目的								合計
	買い物	レジャー・娯楽	塾・予備校等	クラブ活動等	通院	家庭の用事	その他	無回答	
全体 n=299	62.2%	32.1%	15.1%	8.4%	5.7%	7.0%	9.4%	9.0%	148.8%
永山高校 n=164	64.0%	28.0%	6.7%	7.9%	4.9%	9.8%	12.8%	9.1%	143.3%
大妻多摩高校 n=20	55.0%	35.0%	45.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	150.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	60.9%	37.4%	21.7%	10.4%	7.8%	4.3%	5.2%	8.7%	156.5%

【問21】学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間

● 学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間では、「徒歩 15 分以上」が 58.9% (176 人)と最も高く、次いで「徒歩 10 分以上～15 分未満」が 12.4%(37 人)と続いている。

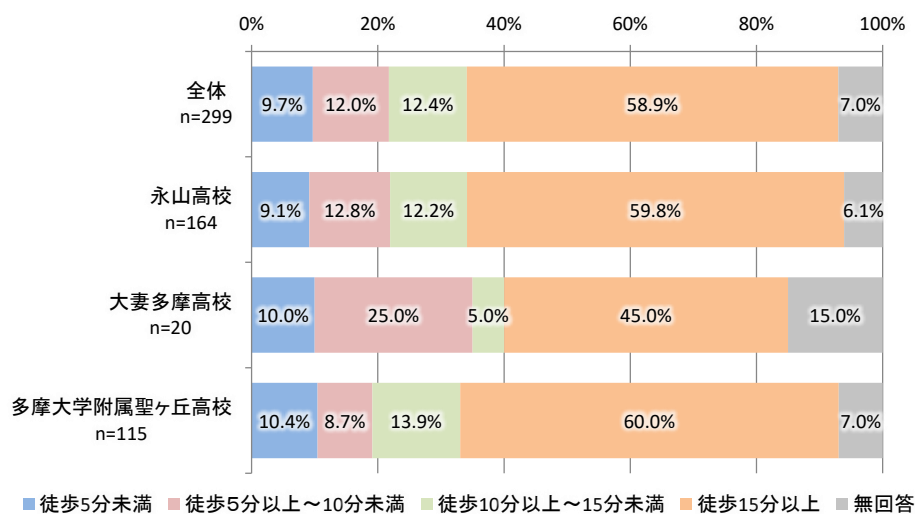


図 学校生活以外でよく行く場所への徒歩での所要時間

【問22】学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

● 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人では、「友人」が 44.1%(132 人)と最も高く、次いで「一人で行く」が 33.4%(100 人)と続いている。

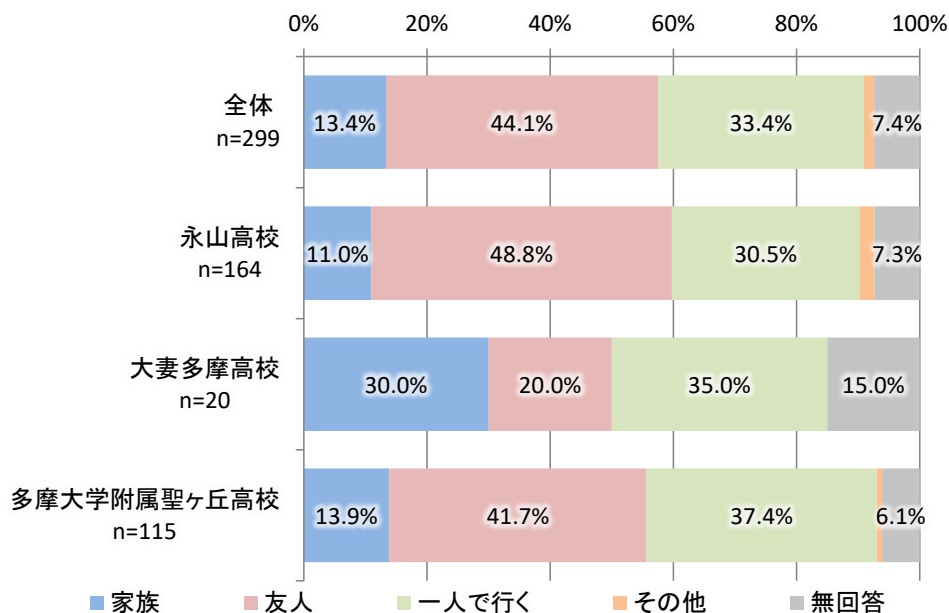


図 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

【問23】学校生活以外でよく行く場所への交通手段

● 学校生活以外でよく行く場所への交通手段では、「徒歩」が 42.8%(128 人)と最も高く、次いで「自転車」が 41.1%(123 人)と続いている。

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	無回答	
全体 n=299	42.8%	41.1%	0.0%	2.3%	13.7%	1.3%	40.1%	19.1%	1.7%	0.3%	0.0%	3.0%	6.7%	172.2%
永山高校 n=164	39.6%	53.0%	0.0%	3.7%	11.6%	1.8%	29.9%	23.8%	3.0%	0.6%	0.0%	3.0%	6.7%	176.8%
大妻多摩高校 n=20	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	180.0%
多摩大学附属聖ヶ丘高校 n=115	42.6%	29.6%	0.0%	0.9%	14.8%	0.9%	53.0%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	6.1%	164.3%

【問24】学校生活以外でよく行く場所への利用頻度

● 学校生活以外でよく行く場所への利用頻度では、「月に数日」が 30.8%(92 人)と最も高く、次いで「週に2~3日」が 25.8%(77 人)と続いている。

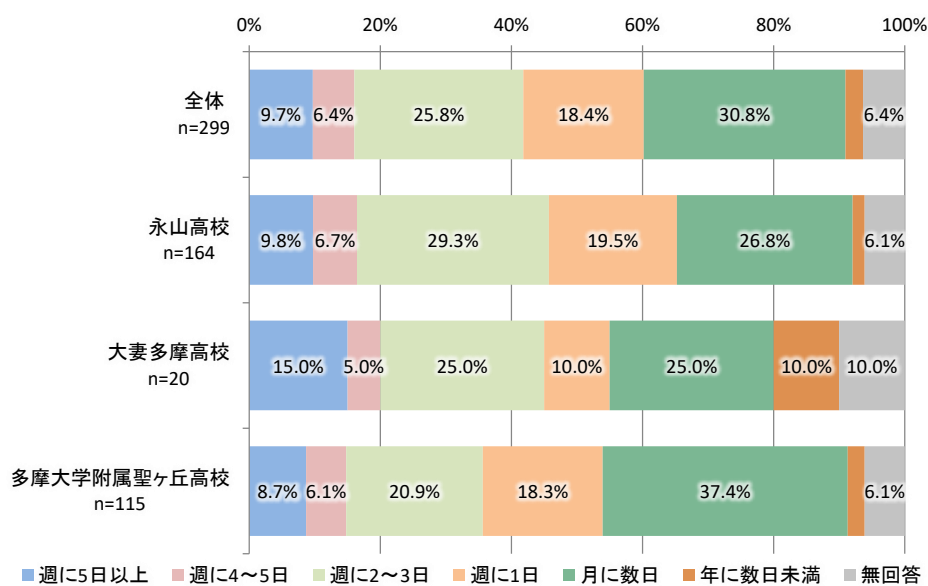


図 学校生活以外でよく行く場所への利用頻度

【問25】学校生活以外の移動でバスを利用しない理由

- 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由では、「駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける」が 34.4%(103 人)と最も高く、次いで「運賃が高い」が 24.4%(73 人)と続いている。

表 学校生活以外の移動でバスを利用しない理由

	学校生活以外の移動でバスを利用しない理由													合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	バスが混雑している	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性がある	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	駅や目的地まで徒歩や自転車で行ける	その他	無回答	
全体 n=299	12.7%	5.0%	4.7%	9.4%	2.7%	24.4%	12.7%	7.4%	3.3%	4.7%	34.4%	4.3%	28.1%	153.8%
永山高校 n=164	9.8%	6.7%	4.9%	11.6%	3.0%	24.4%	10.4%	6.1%	2.4%	6.1%	31.1%	4.9%	31.7%	153.0%
大妻多摩高校 n=20	15.0%	5.0%	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	45.0%	5.0%	30.0%	160.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	16.5%	2.6%	3.5%	7.0%	2.6%	26.1%	16.5%	8.7%	4.3%	2.6%	37.4%	3.5%	22.6%	153.9%

【問26】前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

- 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思では、「利用しないと思う」が 31.1% (93 人)と最も高く、次いで「わからない」が 26.4%(79 人)と続いている。

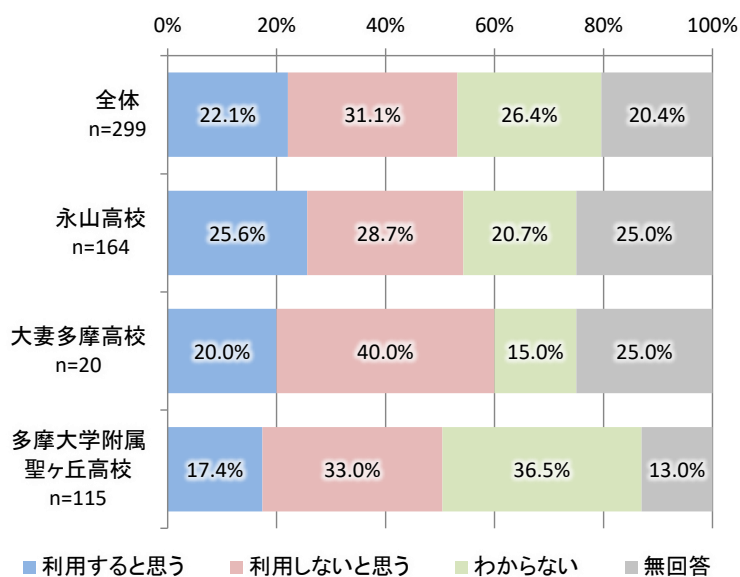


図 前問で回答した点が改善された場合のバス利用意思

塾や習い事について

【問27】塾や習い事の有無

- 塾や習い事の有無では、「どちらも通っていない」が 61.5%(184 人)と最も高く、次いで「塾に通っている」が 25.8%(77 人)と続いている。

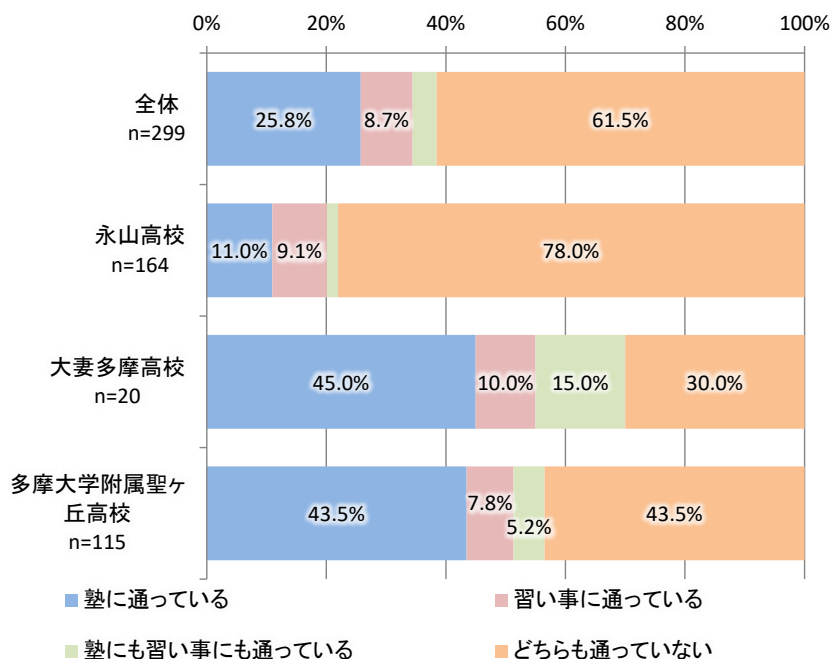


図 塾や習い事の有無

【問28】塾や習い事に通う頻度

※【問27】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 塾や習い事に通う頻度では、「週に2～3日」が 41.7%(48 人)と最も高く、次いで「週に1日」が 30.4%(35 人)と続いている。

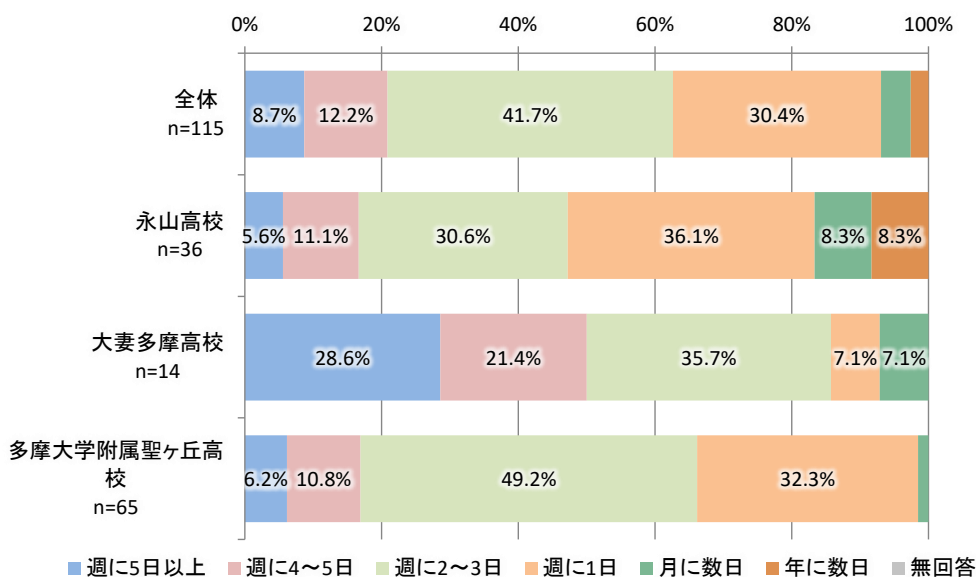


図 塾や習い事に通う頻度

【問29】塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段

※【問 27】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段では、「徒歩」が 42.6%(49 人)と最も高く、次いで「鉄道」が 38.3%(44 人)と続いている。

表 塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段

	塾や習い事に通う際に利用することのある交通手段													合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自動車(家族・親族による送迎)	自動車(知人・友人等による送迎)	鉄道	路線バス	ミニバス	タクシー	施設の送迎	その他	無回答	
全体 n=115	42.6%	33.9%	0.0%	0.0%	21.7%	1.7%	38.3%	15.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	2.6%	160.9%
永山高校 n=36	25.0%	47.2%	0.0%	0.0%	22.2%	2.8%	33.3%	27.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	158.3%
大妻多摩高校 n=14	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	157.1%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=65	44.6%	33.8%	0.0%	0.0%	23.1%	1.5%	36.9%	12.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	4.6%	163.1%

【問30】前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するもの

※【問 27】で「どちらも通っていない」以外を答えた人のみ

- 前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するものでは、「鉄道」が 29.6%(34 人)と最も高く、次いで「徒歩」が 23.5%(27 人)と続いている。

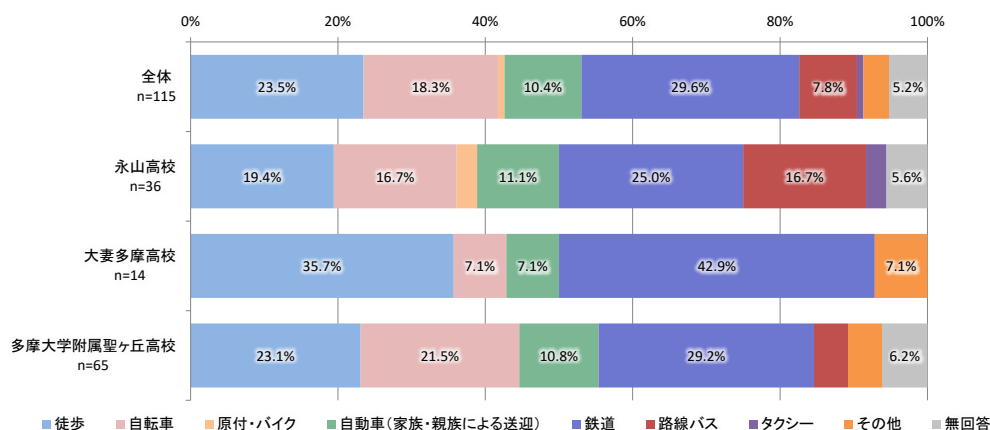


図 前問で回答した交通手段のうち、最もよく利用するもの

自転車の利用状況

【問31】自転車の利用頻度

● 自転車の利用頻度では、「週に5日以上」が39.8%(119人)と最も高く、次いで「ほとんど利用しない」が35.1%(105人)と続いている。

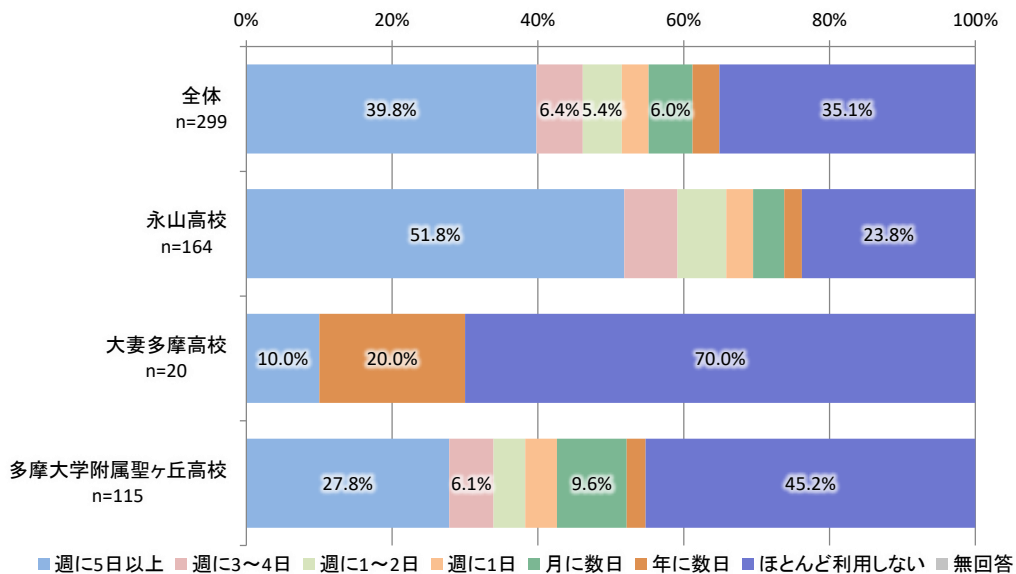


図 自転車の利用状況

【問32】自転車を利用する際の外出目的

※【問31】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

● 自転車を利用する際の外出目的では、「通学」が70.6%(137人)と最も高く、次いで「買い物」が53.1%(103人)と続いている。

表 自転車を利用する際の外出目的

	自転車を利用する際の外出目的									合計
	通学	部活・クラブ活動等での移動	塾等への移動	買い物	飲食	通院	娯楽・レジャー	その他	無回答	
全体 n=194	70.6%	24.2%	17.5%	53.1%	26.8%	7.2%	30.9%	3.6%	0.5%	234.5%
永山高校 n=125	70.4%	24.0%	10.4%	54.4%	27.2%	7.2%	29.6%	4.8%	0.8%	228.8%
大妻多摩高校 n=6	33.3%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	150.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=63	74.6%	27.0%	31.7%	50.8%	27.0%	6.3%	34.9%	1.6%	0.0%	254.0%

【問38】公共交通の乗り継ぎの際、重視すること

- 公共交通の乗り継ぎの際、重視することでは、「早く目的地に到着できること」が 61.5% (184 人)と最も高く、次いで「運賃が高くないこと」が 52.8%(158 人)と続いている。

表 公共交通の乗り継ぎの際、重視すること

	公共交通の乗り継ぎの際、重視すること										合計
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること	乗り継ぎ地点周辺に飲食店やコンビニ等があること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、利用する公共交通が分かりやすいこと	スマホアプリやWEB上で乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他	無回答	
全体 n=299	61.5%	52.8%	28.8%	12.4%	11.7%	19.1%	19.7%	10.7%	1.3%	7.0%	225.1%
永山高校 n=164	60.4%	51.8%	25.6%	8.5%	11.6%	17.7%	17.7%	10.4%	0.0%	7.9%	211.6%
大妻多摩高校 n=20	50.0%	50.0%	40.0%	35.0%	10.0%	20.0%	50.0%	10.0%	5.0%	0.0%	270.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	65.2%	54.8%	31.3%	13.9%	12.2%	20.9%	17.4%	11.3%	2.6%	7.0%	236.5%

【問33】自転車を利用する中での困りごと

※【問 31】で「ほとんど利用しない」以外を答えた人のみ

- 自転車を利用する中での困りごとでは、「歩道走行時、歩行者との接触が不安」が 27.8% (54 人)と最も高く、次いで「車道が狭く、自家用車との距離が近い」が 26.8%(52 人)と続いている。

表 自転車を利用する中での困りごと

	自転車を利用する中での困りごと											合計
	駅周辺の駐輪場のスペースが少なく、停められない	駅周辺以外の駐輪場のスペースが少なく、停められない	車道が狭く、自家用車との距離が近い	歩道走行時、歩行者との接触が不安	段差や路面の状態が悪く、走行ににくい	上り坂が多く、体力的に厳しい	自転車専用レーンが不足している	駐輪場料金が高い	夜間の街灯が少なく、暗い	その他	無回答	
全体 n=194	25.3%	10.8%	26.8%	27.8%	17.0%	22.2%	17.5%	24.2%	13.4%	1.5%	17.0%	203.6%
永山高校 n=125	22.4%	11.2%	22.4%	24.0%	16.8%	27.2%	14.4%	24.8%	13.6%	0.8%	20.8%	198.4%
大妻多摩高校 n=6	33.3%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	166.7%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=63	30.2%	9.5%	34.9%	33.3%	19.0%	12.7%	25.4%	25.4%	14.3%	3.2%	9.5%	217.5%

公共交通が進路選択に与える影響について

【問34】卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度

● 卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度では、「とても重視する」が45.8%(137人)と最も高く、次いで「やや重視する」が36.8%(110人)と続いている。

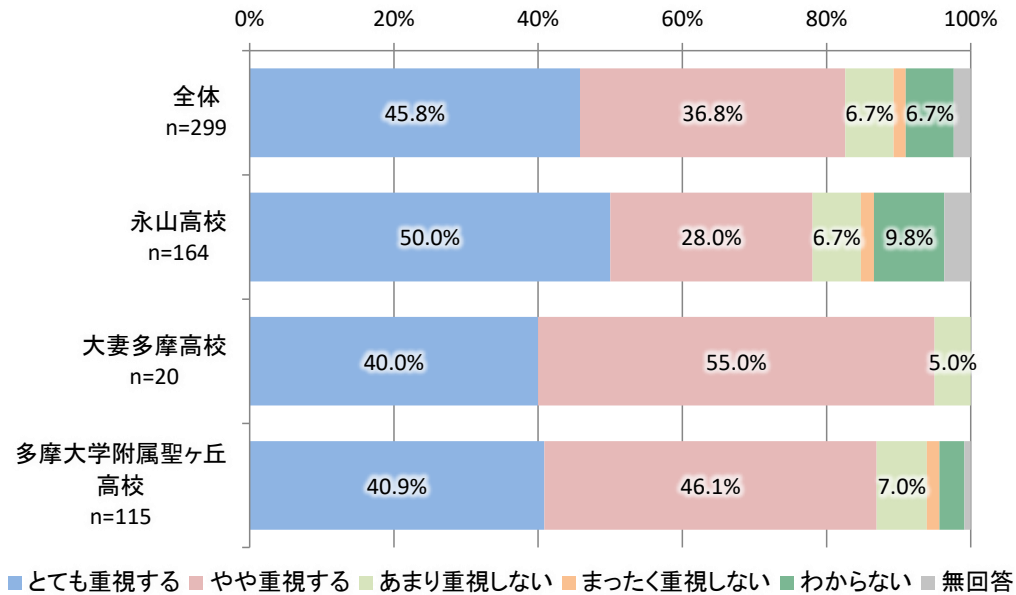


図 卒業後の進路を考える上での“鉄道やバスでの通いやすさ”の重視度

【問35】“鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目

● “鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目では、「学校・職場までの鉄道やバスの運行本数の多さ」が38.1%(114人)と最も高く、次いで「運賃や定期券の安さ」が23.7%(71人)と続いている。

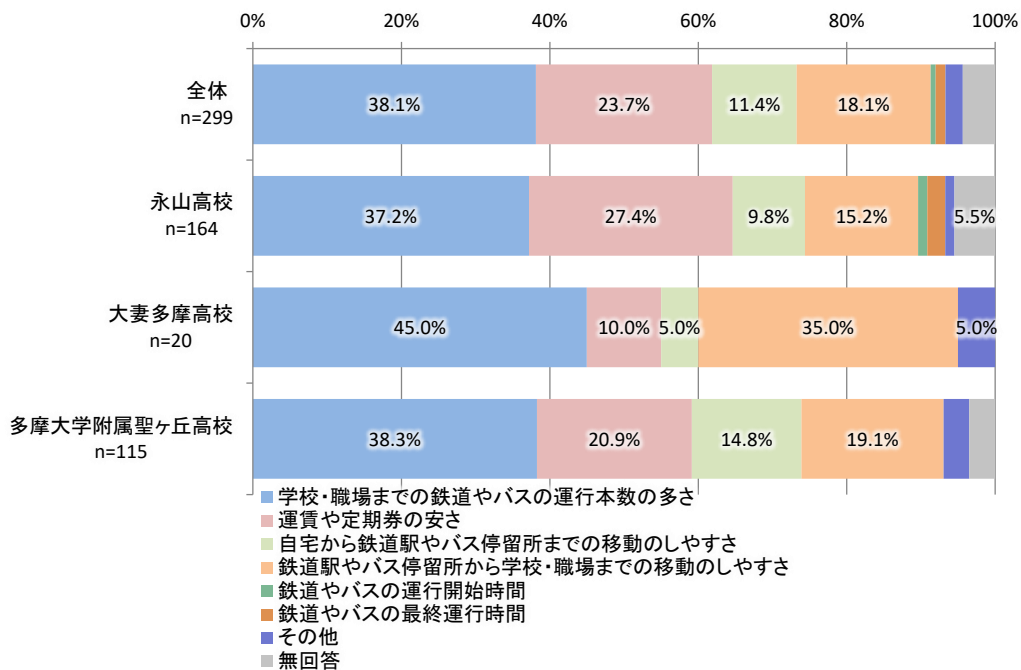


図 “鉄道やバスでの通いやすさ”で特に重要だと思う項目

【問36】鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うか

- 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うかでは、「思う」が 65.2%(195 人)と最も高く、次いで「あまり思わない」が 13.7%(41 人)と続いている。

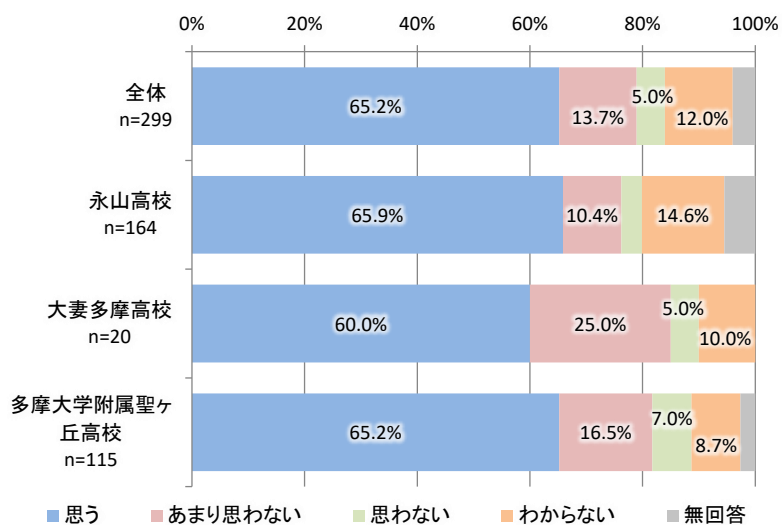


図 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合、進路の選択肢が増えると思うか

公共交通に対する考え方

【問37】バス利用のメリットで共感できるもの

- バス利用のメリットで共感できるものでは、「悪天候時も快適に移動できる」が 54.5%(163 人)と最も高く、次いで「重い荷物があっても移動がラク」が 42.1%(126 人)と続いている。

表 バス利用のメリットで共感できるもの

	バス利用のメリットで共感できるもの									合計
	悪天候時も快適に移動できる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	親や知人等に送迎を頼む必要がない	どれも共感できない	わからない	無回答	
全体 n=299	54.5%	42.1%	28.8%	17.1%	33.1%	20.1%	7.0%	10.0%	3.7%	216.4%
永山高校 n=164	60.4%	40.2%	27.4%	19.5%	28.0%	17.7%	5.5%	9.8%	4.9%	213.4%
大妻多摩高校 n=20	40.0%	35.0%	30.0%	10.0%	35.0%	35.0%	10.0%	10.0%	0.0%	205.0%
多摩大学附属 聖ヶ丘高校 n=115	48.7%	46.1%	30.4%	14.8%	40.0%	20.9%	8.7%	10.4%	2.6%	222.6%

【問39】電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無

- 電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無では、「利用する」が 77.6% (232 人)と最も高く、次いで「利用しない」が 11.7%(35 人)と続いている。

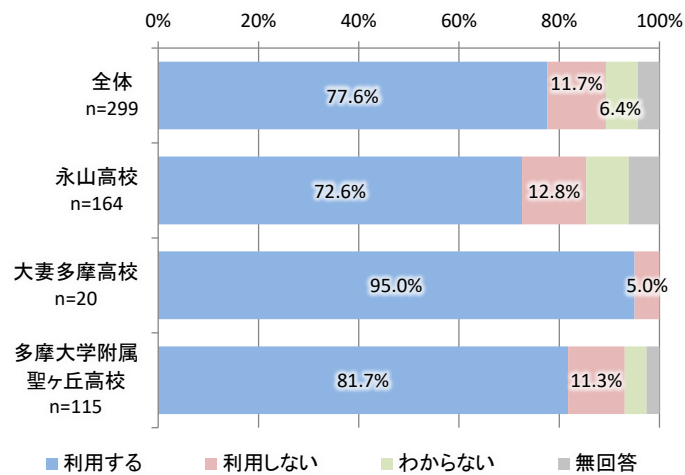


図 電車やバス利用時の乗換えアプリ・時刻表アプリ利用有無

【問40】時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思

- 時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思では、「利用してみたい」が42.8%(128人)と最も高く、次いで「わからない」が33.4%(100人)と続いている。

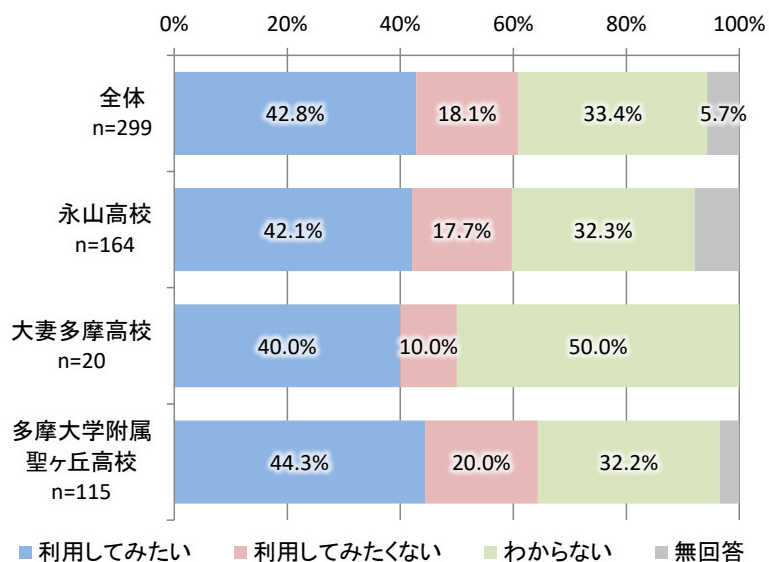


図 時刻表・乗り換え案内に加え、利用予約できるアプリがあった場合の利用意思

【問41】公共交通サービスについての意見や要望

- 公共交通サービスについての意見や要望について主なご意見は下記のとおり。

<主なご意見>

- **運行本数の増加要望**

「電車の本数をもっと増やしてほしい」

- **運賃の値下げ・割引**

「運賃が高いので、もう少し安くしてほしい」

「定期以外の乗車でも割引があると利用しやすい」

- **バス停・停留所の整備**

「バス停を増やしたら、利用が増えるのではないか」

「利用が極端に少ないバス停は、停まらなくて速達性を向上できないか」

「バス停の並び方が分かりにくいので、標識や案内板を整備してほしい」

「発車標(リアルタイムの出発案内表示)を設置してほしい」

- **時刻・運行時間の改善**

「始発時間を早めてほしい」「終電を延長してほしい」

「遅延が多いのをなんとかしてほしい(5～6分の遅れでも困る)」

- **車内・停留所の快適設備**

「バス車内にスマホ充電設備(充電器レンタル含む)があると助かる」

「バスの通路を広くする、腰くらいの高さの台を設置するなど荷物置きスペースがほしい」

「バス停に待合室があるか、季節の植物など景観を楽しめる工夫がほしい」

- **混雑緩和・マナー対策**

「いつも満員で乗れないことがある」

「マナーが悪い利用者がいる」

- **自転車利用環境の改善**

「自転車専用道をもっと整備してほしい」

「制度が厳しすぎるので、道路整備や高齢者への偏見対策など自転車側以外の環境も見直してほしい」

- **その他**

「駅メロディーを豊富にしてほしい」「坂道をなくしてほしい」

「利用予約ができるアプリがあれば、混雑時の優先乗車や乗車場所登録ができて便利」

など

<調査票>

【多摩市】高校生アンケート

※(必須)と記載のある設問は回答が必須です。

■あなたご自身について

1. あなたが通っている学校名を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 永山高校
- 大妻多摩高校
- 多摩大学附属聖ヶ丘高校

2. あなたの学年を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 1年生
- 2年生
- 3年生

3. あなたの性別を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 男性
- 女性
- 回答しない

4. お住まいの地域を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 多摩市内
- 八王子市
- 府中市
- 稲城市
- 町田市
- 日野市
- 川崎市
- その他

5. (前問で「その他」を選択した方)お住まいの地域の市区町村名を教えてください。(必須)

6. (多摩市内にお住まいの方)具体的な地域名を教えてください。(必須) (1つだけ選択)

- 愛宕 一ノ宮 落合 落川 貝取 唐木田 乞田
- 桜ヶ丘 山王下 諏訪 関戸 鶴牧 豊ヶ丘 中沢
- 永山 東寺方 聖ヶ丘 馬引沢 南野 百草 連光寺
- 和田

■通学について(部活動含む)

7. あなたは現在、部活動やクラブ活動をしていますか。(必須) (1つだけ選択)

- している していない

8. (部活動等している方のみ)部活動やクラブ活動がある日の登校時、

学校に到着する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 6時台 7時台 8時台 9時台
 その他 ()

9. (部活動等している方のみ)部活動やクラブ活動がある日の下校時、

学校を出発する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 15時よりも前
 15時台 16時台 17時台 18時台 19時台 20時台
 21時以降
 その他 ()

10. (部活動等していない日の)普段の登校時、

学校に到着する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 6時台 7時台 8時台 9時台 10時台
 その他 ()

11. (部活動等していない日の)普段の下校時、

学校を出発する主な時間帯を教えてください。(1つだけ選択)

- 15時よりも前
 15時台 16時台 17時台 18時台 19時台 20時台
 21時以降
 その他 ()

12. 晴れ・曇りの日の主な通学手段を教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 徒歩 自転車 シェアサイクル 原付・バイク
 自動車(家族・親族による送迎) 自動車(知人・友人等による送迎)
 鉄道 路線バス ミニバス タクシー スクールバス
 その他 ()

13. 雨天時の日の主な通学手段を教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 徒歩 自転車 シェアサイクル 原付・バイク
 自動車(家族・親族による送迎) 自動車(知人・友人等による送迎)
 鉄道 路線バス ミニバス タクシー スクールバス
 その他 ()

14. (通学時にバスを利用している方)登校時に乗車するバス停名を教えてください。

■公共交通に対する考え方について

37. バス利用には次のようなメリットがあります。これらのうち、特に共感できるものがあれば教えてください。(あてはまるもの全て選択)

- 悪天候時も快適に移動できる
- 重い荷物があっても移動がラク
- バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる
- 安全に登下校できる
- 部活動で疲れていても移動がラク
- 親や知人等に送迎を頼む必要がない
- どれも共感できない
- わからない

38. 公共交通を乗り継いで利用しなければならない場合、あなたが重視することを教えてください。(あてはまるもの3つまで選択)

- 早く目的地に到着できること
- 運賃が高くないこと
- 乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと
- 乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること
- 乗り継ぎ地点周辺に飲食店やコンビニ等があること
- 案内(時刻表・路線図等)が充実しており、利用する公共交通が分かりやすいこと
- スマホアプリやWEB上で乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと
- 乗り降りしやすい車両であること
- その他 ()

39. 電車やバスを利用する際、乗換えアプリや時刻表アプリを利用しますか。

- 利用する
- 利用しない
- わからない

40. 電車やバスの時刻表・乗り換え検索に加え利用予約ができるアプリがあれば利用してみたいと思いますか。(1つだけ選択)

- 利用してみたい
- 利用してみたくない
- わからない

41. 多摩市の公共交通サービスについてご意見やご要望があればご自由にご記入ください。
(電車やバスに乗りたくなるアイデアがあればそちらもご記入ください)

アンケートは以上になります。

ご協力いただきありがとうございました。

4. 路線バス利用者アンケート調査

(1)調査目的

路線バスの利用状況・利用実態等を把握するため、利用者を対象としたアンケート調査を実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	市内 4 駅に発着する路線バスの利用者
調査方法	聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅・多摩センター駅・唐木田駅のバスロータリーに調査員を配置し、バス利用者に対して調査票(QR コード付き)を配布する。
調査時期	令和 7 年 2 月 28 日(金)12 時～21 時

回収結果

配布枚数	4,780 枚
回収数	1,890 票
回収率	39.5%

(3)集計結果

回答者の属性

【問1】性別

- 性別では、「女性」が 67.8%(1281 人)と最も高く、次いで「男性」が 29.9%(566 人)と続いている。

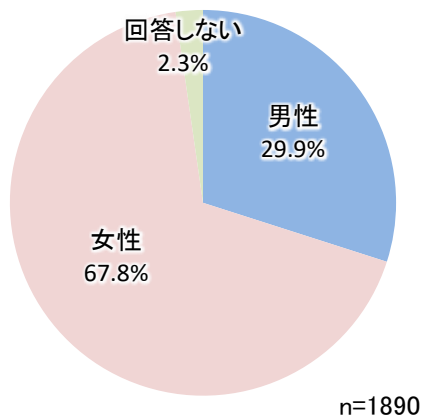


図 性別

表 性別

	回答数	割合
男性	566	29.9%
女性	1281	67.8%
回答しない	43	2.3%
合計	1890	100.0%

【問1-2】年齢

- 年齢では、「80歳以上」が27.0%(511人)と最も高く、次いで「75～79歳」が21.4%(404人)と続いている。

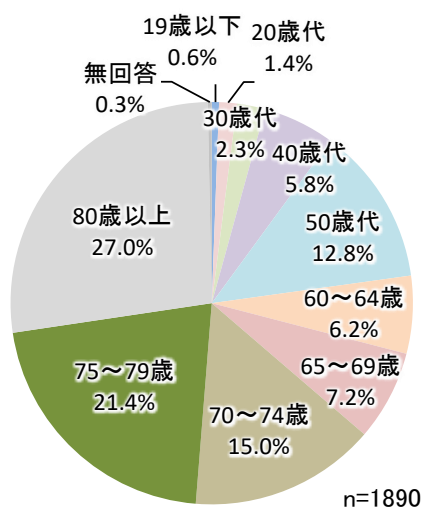


図 年齢

表 年齢

	回答数	割合
19歳以下	11	0.6%
20歳代	27	1.4%
30歳代	43	2.3%
40歳代	109	5.8%
50歳代	241	12.8%
60～64歳	118	6.2%
65～69歳	137	7.2%
70～74歳	283	15.0%
75～79歳	404	21.4%
80歳以上	511	27.0%
無回答	6	0.3%
合計	1890	100.0%

【問1-3】職業

- 職業では、「無職(年金生活含む)」が 38.4%(725 人)と最も高く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が 19.7%(372 人)と続いている。

表 職業

	回答数	割合
会社員・公務員・団体職員	372	19.7%
自営業(農家等含む)	47	2.5%
パート・アルバイト	335	17.7%
専業主婦(夫)	314	16.6%
無職(年金生活含む)	725	38.4%
小・中学生	4	0.2%
高校生	5	0.3%
大学・短大・専門学校生	9	0.5%
その他	20	1.1%
無回答	59	3.1%
合計	1890	100.0%

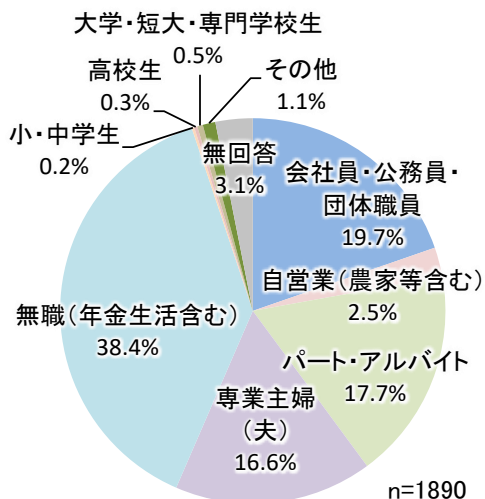


図 職業

表 職業(その他回答)

	回答数	割合
派遣社員/契約社員	7	35.0%
作業所通い	3	15.0%
ボランティア関係	3	15.0%
その他(回答数1以下)	7	35.0%
合計	20	100.0%

【問1-4-1】お住まい

- お住まいでは、「多摩市内」が 81.0%(1531 人)と最も高く、次いで「八王子市」が 10.6%(200 人)と続いている。

表 お住まい

	回答数	割合
多摩市内	1531	81.0%
八王子市	200	10.6%
府中市	15	0.8%
稲城市	5	0.3%
町田市	20	1.1%
日野市	74	3.9%
川崎市	3	0.2%
その他	16	0.8%
無回答	26	1.4%
合計	1890	100.0%

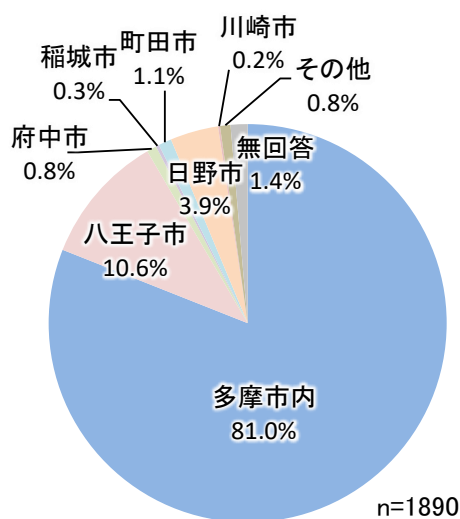


図 お住まい

表 お住まい(その他回答)

	回答数	割合
調布市	2	12.5%
国分寺市	2	12.5%
その他(回答数1)	12	75.0%
合計	16	100.0%

【問1-4-2】地域名

※【問1-4-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

● 地域名では、「永山4丁目」が5.6%(86人)と最も高く、次いで「貝取2丁目」が4.2%(65人)と続いている。



表 地域名

地域名	回答数	割合
永山4丁目	86	5.6%
貝取2丁目	65	4.2%
永山5丁目	60	3.9%
愛宕4丁目	52	3.4%
聖ヶ丘2丁目	47	3.1%
聖ヶ丘1丁目	44	2.9%
聖ヶ丘3丁目	43	2.8%
豊ヶ丘2丁目	42	2.7%
鶴牧5丁目	36	2.4%
永山3丁目	36	2.4%
諏訪4丁目	36	2.4%
落合3丁目	35	2.3%
鶴牧3丁目	29	1.9%
諏訪2丁目	28	1.8%
連光寺2丁目	27	1.8%
豊ヶ丘5丁目	26	1.7%
落合4丁目	24	1.6%
連光寺1丁目	22	1.4%
落合6丁目	22	1.4%
愛宕2丁目	22	1.4%
聖ヶ丘4丁目	22	1.4%
豊ヶ丘3丁目	20	1.3%
諏訪5丁目	20	1.3%
貝取4丁目	20	1.3%
連光寺3丁目	18	1.2%
豊ヶ丘4丁目	17	1.1%
豊ヶ丘6丁目	17	1.1%
永山6丁目	17	1.1%
愛宕3丁目	17	1.1%
落合5丁目	16	1.0%
諏訪3丁目	16	1.0%
豊ヶ丘1丁目	15	1.0%
関戸4丁目	15	1.0%
和田3丁目	14	0.9%
諏訪1丁目	14	0.9%
貝取1丁目	14	0.9%
馬引沢2丁目	13	0.8%
鶴牧6丁目	13	0.8%
桜ヶ丘4丁目	13	0.8%
愛宕1丁目	13	0.8%
その他(回答数12以下)	218	14.2%
無回答	207	13.5%
合計	1531	100.0%

図 地域名

【問1-5】自宅から利用するバス停までの所要時間

● 自宅から利用するバス停までの所要時間では、「5分～10分未満」が25.8%(395人)と最も高く、次いで「5分未満」が19.5%(299人)と続いている。

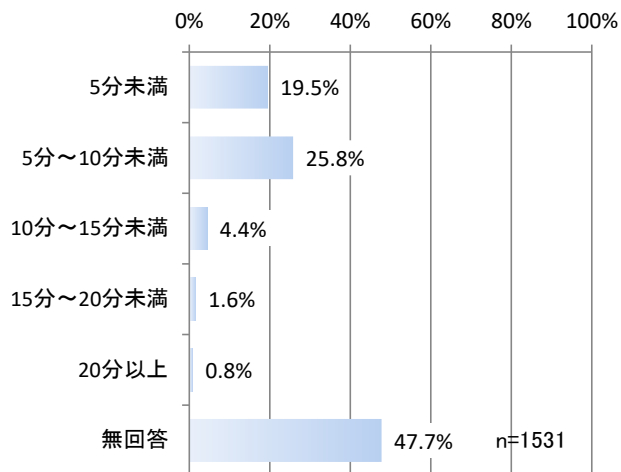


表 自宅から利用するバス停までの所要時間

	回答数	割合
5分未満	299	19.5%
5分～10分未満	395	25.8%
10分～15分未満	68	4.4%
15分～20分未満	25	1.6%
20分以上	13	0.8%
無回答	731	47.7%
合計	1531	100.0%

図 自宅から利用するバス停までの所要時間

【問1-6】世帯人数

● 世帯人数では、「2人」が46.9%(886人)と最も高く、次いで「1人」が27.9%(528人)と続いている。

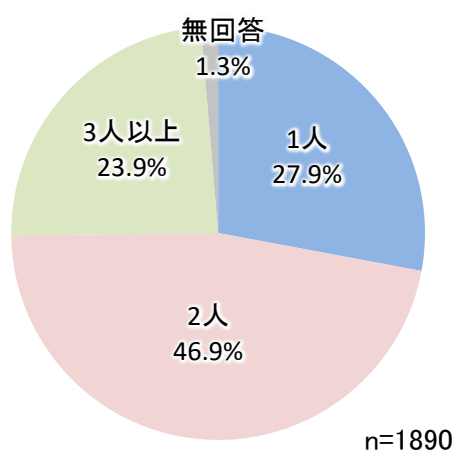


表 世帯人数

	回答数	割合
1人	528	27.9%
2人	886	46.9%
3人以上	451	23.9%
無回答	25	1.3%
合計	1890	100.0%

図 世帯人数

【問1-7】自動車の運転免許

● 自動車の運転免許では、「持っている」が40.2%(759人)と最も高く、次いで「持っていない(失効等を含む)」が34.6%(654人)と続いている。

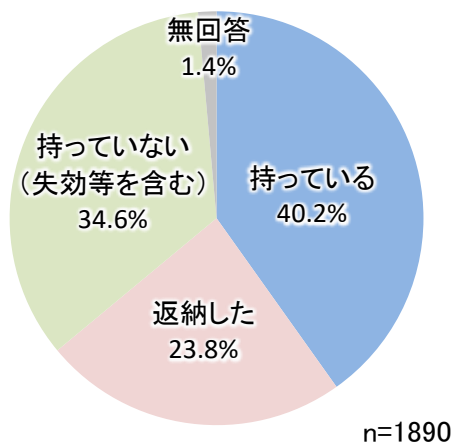


表 自動車の運転免許

	回答数	割合
持っている	759	40.2%
返納した	450	23.8%
持っていない(失効等を含む)	654	34.6%
無回答	27	1.4%
合計	1890	100.0%

図 自動車の運転免許

【問1-8】自動車の運転頻度

※【問1-7】で「持っている」を答えた人のみ

● 自動車の運転頻度では、「ほとんど運転しない」が37.7%(286人)と最も高く、次いで「週に1~2日」が26.6%(202人)と続いている。

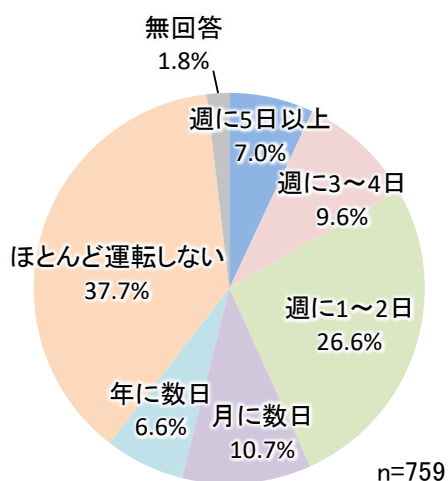


表 自動車の運転頻度

	回答数	割合
週に5日以上	53	7.0%
週に3~4日	73	9.6%
週に1~2日	202	26.6%
月に数日	81	10.7%
年に数日	50	6.6%
ほとんど運転しない	286	37.7%
無回答	14	1.8%
合計	759	100.0%

図 自動車の運転頻度

【問1-9】スマートフォンの利用状況

● スマートフォンの利用状況では、「日常的に利用している」が78.3%(1480人)と最も高く、次いで「たまに利用している」が8.6%(163人)と続いている。

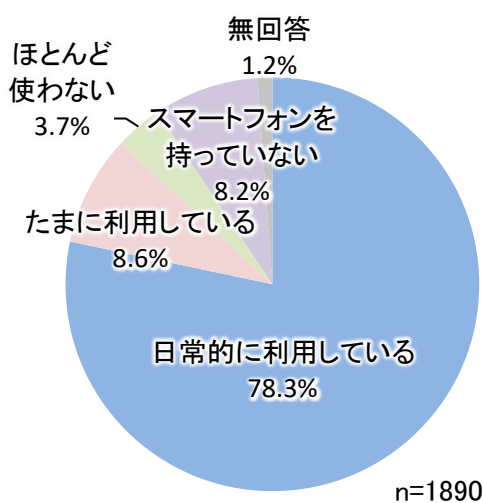


表 スマートフォンの利用状況

	回答数	割合
日常的に利用している	1480	78.3%
たまに利用している	163	8.6%
ほとんど使わない	70	3.7%
スマートフォンを持っていない	155	8.2%
無回答	22	1.2%
合計	1890	100.0%

図 スマートフォンの利用状況

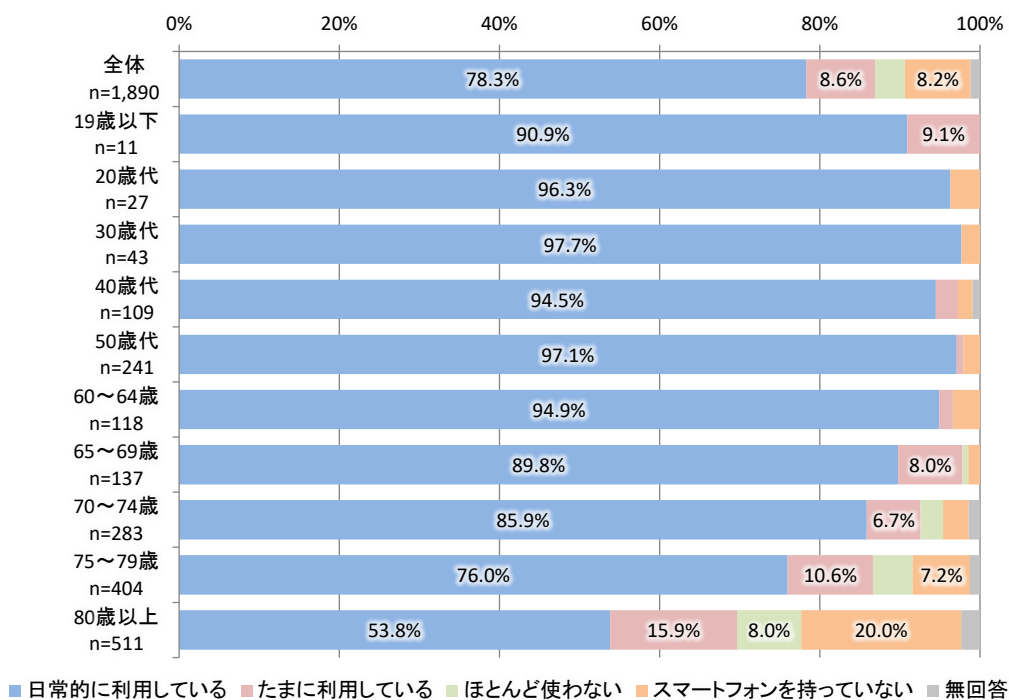


図 スマートフォンの利用状況(年齢別クロス)

路線バスの利用状況

【問2】利用頻度

- 利用頻度では、「週に5日以上」が42.4%(801人)と最も高く、次いで「週に3~4日」が32.3%(610人)と続いている。

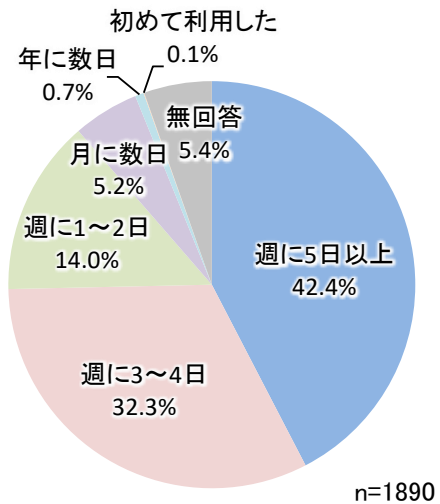


表 利用頻度

	回答数	割合
週に5日以上	801	42.4%
週に3~4日	610	32.3%
週に1~2日	264	14.0%
月に数日	99	5.2%
年に数日	13	0.7%
初めて利用した	1	0.1%
無回答	102	5.4%
合計	1890	100.0%

図 利用頻度

【問3-1】調査票受取日の乗車バス停名

● 調査票受取日の乗車バス停名では、「永山駅」が28.5%(541人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が24.4%(462人)と続いている。



表 調査票受取日の乗車バス停名

乗車バス停名	回答数	割合
永山駅	541	28.5%
多摩センター駅	462	24.4%
聖蹟桜ヶ丘駅	322	17.0%
桜ヶ丘駅	45	2.4%
豊ヶ丘四丁目	12	0.6%
貝取二丁目	12	0.6%
落合三丁目	10	0.5%
諏訪幼稚園前	10	0.5%
鶴牧センター	9	0.5%
諏訪四丁目	9	0.5%
松が谷	8	0.4%
永山いちよう通り	8	0.4%
唐木田駅	7	0.4%
諏訪二丁目	7	0.4%
京王多摩センター駅	7	0.4%
永山五丁目	7	0.4%
愛宕四丁目	7	0.4%
多摩南部地域病院	6	0.3%
聖ヶ丘二丁目	6	0.3%
車橋	6	0.3%
永山高校	6	0.3%
とちの木公園入口	6	0.3%
落合四丁目	5	0.3%
東愛宕中学校	5	0.3%
聖ヶ丘一丁目	5	0.3%
聖ヶ丘センター	5	0.3%
諏訪南公園	5	0.3%
新大栗橋	5	0.3%
春日神社	5	0.3%
高幡台団地	5	0.3%
貝取北公園通り	5	0.3%
貝取北センター	5	0.3%
愛宕東公園	5	0.3%
愛宕神社	5	0.3%
豊ヶ丘北公園	4	0.2%
豊ヶ丘五丁目	4	0.2%
百草団地	4	0.2%
百草センター	4	0.2%
鶴牧三丁目	4	0.2%
中諏訪	4	0.2%
諏訪三丁目	4	0.2%
松が谷小学校	4	0.2%
桜ヶ丘四丁目	4	0.2%
その他(回答数3以下)	139	7.3%
無回答	147	7.8%
合計	1895	100.0%

図 調査票受取日の乗車バス停名

【問3-2】調査票受取日の降車バス停名

- 調査票受取日の降車バス停名では、「聖蹟桜ヶ丘駅」が 8.0%(152 人)と最も高く、次いで「永山駅」が 6.9%(131 人)と続いている。

表 調査票受取日の降車バス停名



降車バス停名	回答数	割合
聖蹟桜ヶ丘駅	152	8.0%
永山駅	131	6.9%
多摩センター駅	129	6.8%
落合三丁目	38	2.0%
豊ヶ丘四丁目	38	2.0%
諏訪幼稚園前	37	2.0%
聖ヶ丘センター	32	1.7%
グリーンコープ前	32	1.7%
永山いちょう通り	30	1.6%
諏訪南公園	28	1.5%
桜ヶ丘駅	26	1.4%
貝取北センター	25	1.3%
落合六丁目	24	1.3%
諏訪四丁目	24	1.3%
永山高校	23	1.2%
愛宕四丁目	23	1.2%
豊ヶ丘六丁目	22	1.2%
多摩南部地域病院	22	1.2%
永山五丁目	22	1.2%
落合四丁目	19	1.0%
聖ヶ丘一丁目	18	0.9%
貝取二丁目	18	0.9%
ひじり坂	18	0.9%
聖ヶ丘二丁目	16	0.8%
春日神社	16	0.8%
鶴牧三丁目	14	0.7%
聖ヶ丘橋	14	0.7%
松が谷	14	0.7%
鹿島	14	0.7%
対鷗荘前	13	0.7%
諏訪三丁目	12	0.6%
釜沼橋	12	0.6%
コープタウン松が谷	12	0.6%
百草センター	11	0.6%
東愛宕中学校	11	0.6%
鶴牧センター	11	0.6%
多摩大学	11	0.6%
新大栗橋	11	0.6%
愛宕神社	11	0.6%
その他(回答数10以下)	601	31.7%
無回答	160	8.4%
合計	1895	100.0%

図 調査票受取日の降車バス停名

【問4】運賃の支払い方法

- 運賃の支払い方法では、「シルバーパス」が54.3%(1027人)と最も高く、次いで「交通系ICカード」が31.6%(598人)と続いている。

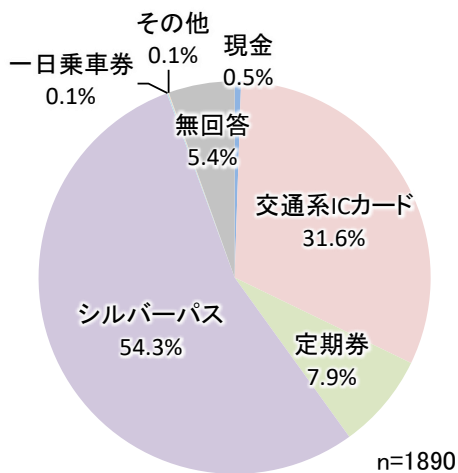


図 運賃の支払い方法

表 運賃の支払い方法

	回答数	割合
現金	10	0.5%
交通系ICカード	598	31.6%
定期券	149	7.9%
シルバーパス	1027	54.3%
一日乗車券	2	0.1%
その他	1	0.1%
無回答	103	5.4%
合計	1890	100.0%

表 運賃の支払い方法(その他回答)

	回答数	割合
優待乗車証	1	100.0%
合計	1	100.0%

【問5】往復利用状況

- 往復利用状況では、「往復で利用する」が73.0%(1379人)と最も高く、次いで「帰りのみ利用する」が16.4%(310人)と続いている。

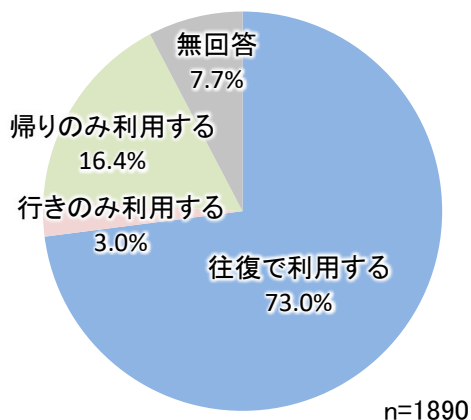


図 往復利用状況

表 往復利用状況

	回答数	割合
往復で利用する	1379	73.0%
行きのみ利用する	56	3.0%
帰りのみ利用する	310	16.4%
無回答	145	7.7%
合計	1890	100.0%

【問6】もう片方の交通手段

※【問5】で「行きのみ利用する」、「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

- もう片方の交通手段では、「徒歩」が 71.6%(262 人)と最も高く、次いで「自家用車（家族等による送迎）」が 6.6%(24 人)と続いている。

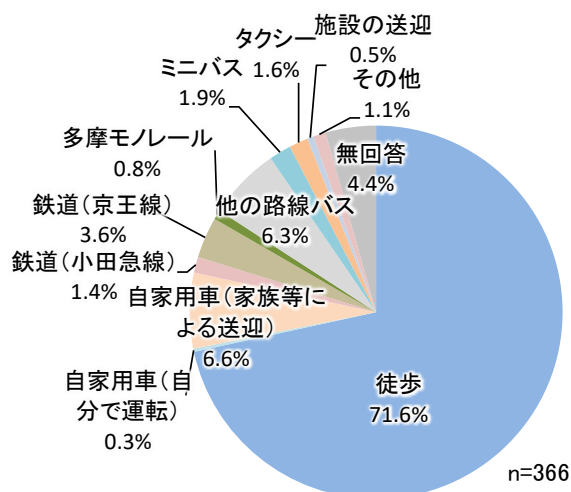


図 もう片方の交通手段

表 もう片方の交通手段

	回答数	割合
徒歩	262	71.6%
自転車	0	0.0%
シェアサイクル	0	0.0%
原付・バイク	0	0.0%
自家用車(自分で運転)	1	0.3%
自家用車(家族等による送迎)	24	6.6%
鉄道(小田急線)	5	1.4%
鉄道(京王線)	13	3.6%
多摩モノレール	3	0.8%
他の路線バス	23	6.3%
ミニバス	7	1.9%
タクシー	6	1.6%
施設の送迎	2	0.5%
その他	4	1.1%
無回答	16	4.4%
合計	366	100.0%

表 もう片方の交通手段(その他回答)

	回答数	割合
鉄道(中央線)	1	25.0%
鉄道JR	1	25.0%
友人・知人による送迎	1	25.0%
永山駅からバス	1	25.0%
合計	4	100.0%

【問7】往復で利用しない理由

※【問5】で「行きのみ利用する」、「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

- 往復で利用しない理由では、「時間に合う便がないから」が 29.8%(109 人)と最も高く、次いで「交通費がかかるから」が 9.8%(36 人)と続いている。

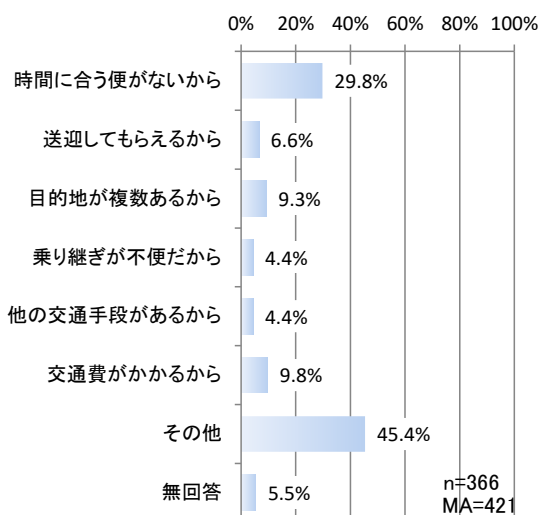


図 往復で利用しない理由

表 往復で利用しない理由

	回答数	割合
時間に合う便がないから	109	29.8%
送迎してもらえるから	24	6.6%
目的地が複数あるから	34	9.3%
乗り継ぎが不便だから	16	4.4%
他の交通手段があるから	16	4.4%
交通費がかかるから	36	9.8%
その他	166	45.4%
無回答	20	5.5%
合計	421	115.0%

表 往復で利用しない理由(その他回答)

	回答数	割合
健康・運動のため	114	68.7%
バスの本数や時間に問題がある	13	7.8%
行きは下り坂だから	12	7.2%
バス停や目的地まで遠い	9	5.4%
荷物が重いため	3	1.8%
時間による	3	1.8%
車両関連の理由	2	1.2%
その他(回答数1)	6	3.6%
無回答	4	2.4%
合計	166	100.0%

【問8-1】行きの乗車時間帯

- 行きの乗車時間帯では、「10 時台」が 14.1%(266 人)と最も高く、次いで「9 時台」が 10.6%(201 人)と続いている。

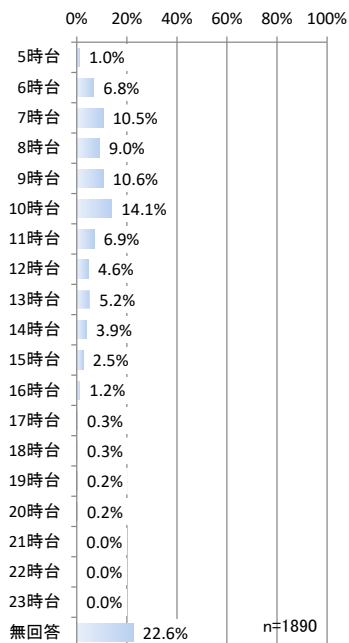


図 行きの乗車時間帯

表 行きの乗車時間帯

	回答数	割合
5時台	19	1.0%
6時台	129	6.8%
7時台	199	10.5%
8時台	170	9.0%
9時台	201	10.6%
10時台	266	14.1%
11時台	130	6.9%
12時台	87	4.6%
13時台	98	5.2%
14時台	73	3.9%
15時台	48	2.5%
16時台	23	1.2%
17時台	6	0.3%
18時台	6	0.3%
19時台	4	0.2%
20時台	4	0.2%
21時台	0	0.0%
22時台	0	0.0%
23時台	0	0.0%
無回答	427	22.6%
合計	1890	100.0%

【問8-2】帰りの乗車時間帯

- 帰りの乗車時間帯では、「16 時台」が 12.6%(238 人)と最も高く、次いで「17 時台」が 10.7%(202 人)と続いている。

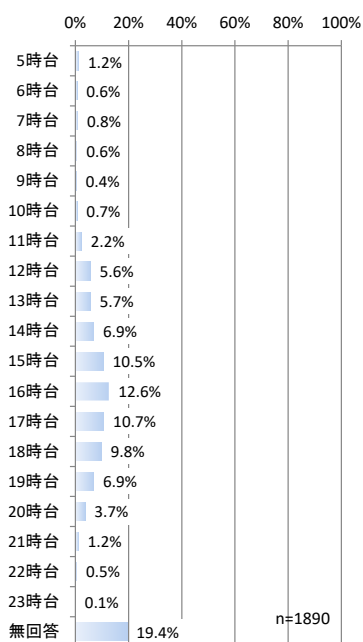


図 帰りの乗車時間帯

表 帰りの乗車時間帯

	回答数	割合
5時台	23	1.2%
6時台	12	0.6%
7時台	16	0.8%
8時台	11	0.6%
9時台	7	0.4%
10時台	13	0.7%
11時台	42	2.2%
12時台	106	5.6%
13時台	107	5.7%
14時台	131	6.9%
15時台	199	10.5%
16時台	238	12.6%
17時台	202	10.7%
18時台	185	9.8%
19時台	130	6.9%
20時台	69	3.7%
21時台	22	1.2%
22時台	9	0.5%
23時台	1	0.1%
無回答	367	19.4%
合計	1890	100.0%

【問9】利用目的

- 利用目的では、「買い物(食品や日用品)」が56.8%(1073人)と最も高く、次いで「通勤」が34.7%(656人)と続いている。

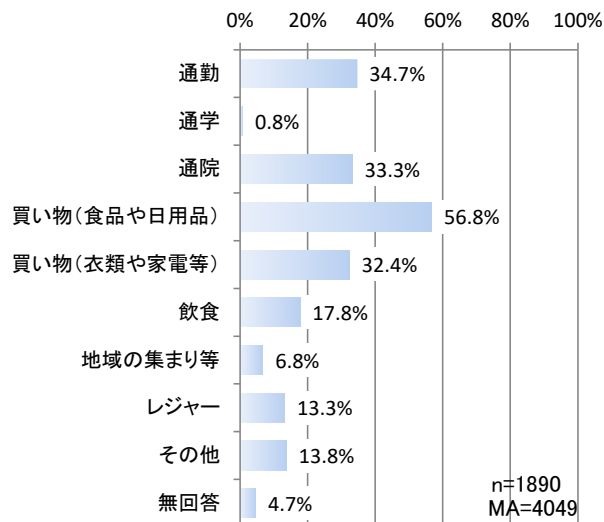


表 利用目的

	回答数	割合
通勤	656	34.7%
通学	15	0.8%
通院	629	33.3%
買い物(食品や日用品)	1073	56.8%
買い物(衣類や家電等)	612	32.4%
飲食	336	17.8%
地域の集まり等	128	6.8%
レジャー	251	13.3%
その他	261	13.8%
無回答	88	4.7%
合計	4049	214.2%

図 利用目的

【問10-1】最終的な目的地

- 最終的な目的地では、「多摩市内」が63.5%(1201人)と最も高く、次いで「多摩市外」が28.4%(536人)と続いている。

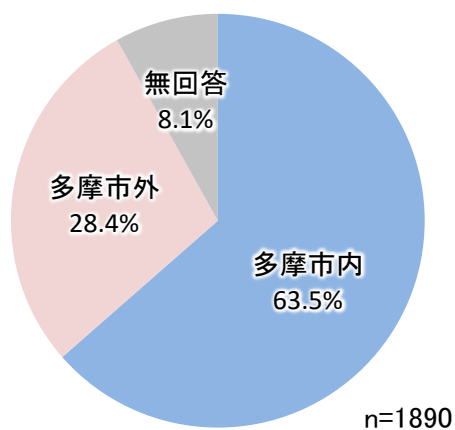


表 最終的な目的地

	回答数	割合
多摩市内	1201	63.5%
多摩市外	536	28.4%
無回答	153	8.1%
合計	1890	100.0%

図 最終的な目的地

【問10-2-1】具体的な最終的な目的地(市内の場合)

※【問10-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

● 具体的な最終的な目的地(市内の場合)では、「多摩センター」が 3.7%(70 人)と最も高く、次いで「グリナード永山」が 3.5%(66 人)と続いている。

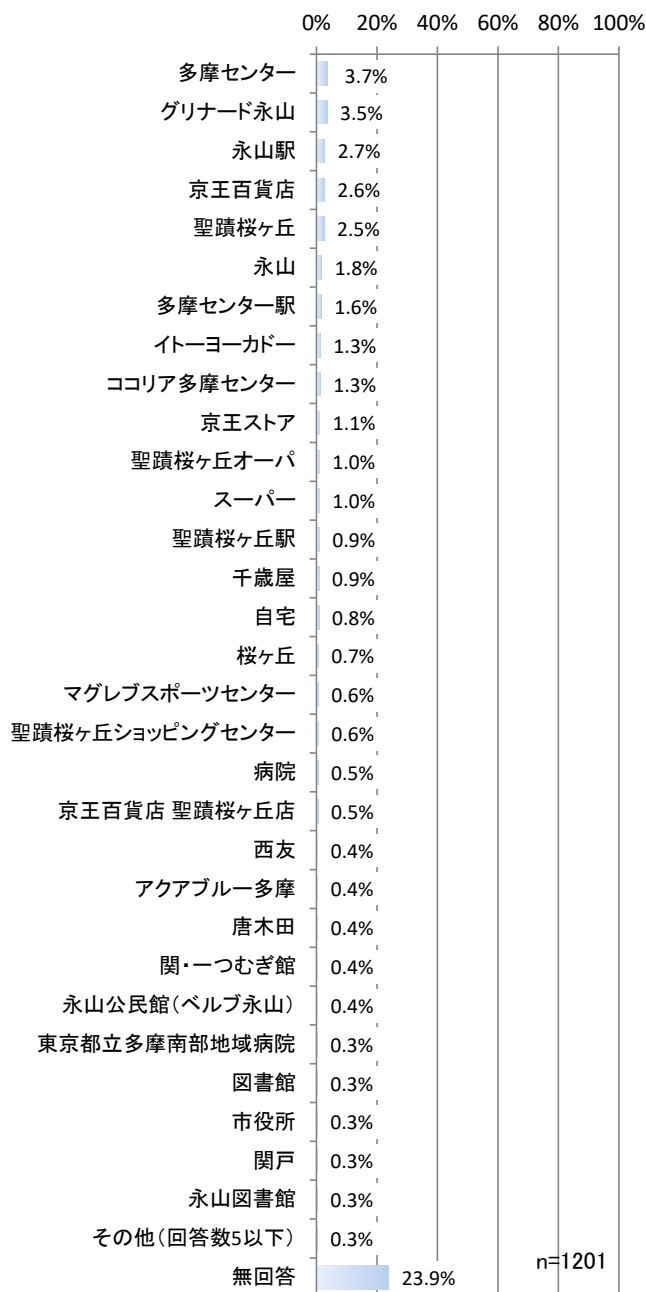


表 具体的な最終的な目的地(市内の場合)

	回答数	割合
多摩センター	70	3.7%
グリナード永山	66	3.5%
永山駅	51	2.7%
京王百貨店	50	2.6%
聖蹟桜ヶ丘	48	2.5%
永山	34	1.8%
多摩センター駅	31	1.6%
イトーヨーカドー	25	1.3%
ココリア多摩センター	24	1.3%
京王ストア	21	1.1%
聖蹟桜ヶ丘オーパ	19	1.0%
スーパー	19	1.0%
聖蹟桜ヶ丘駅	18	0.9%
千歳屋	17	0.9%
自宅	16	0.8%
桜ヶ丘	13	0.7%
マグレブスポーツセンター	12	0.6%
聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	12	0.6%
病院	10	0.5%
京王百貨店 聖蹟桜ヶ丘店	9	0.5%
西友	8	0.4%
アクアブルー多摩	8	0.4%
唐木田	7	0.4%
関・一つむぎ館	7	0.4%
永山公民館(ベルブ永山)	7	0.4%
東京都立多摩南部地域病院	6	0.3%
図書館	6	0.3%
市役所	6	0.3%
関戸	6	0.3%
永山図書館	6	0.3%
その他(回答数5以下)	282	0.3%
無回答	287	23.9%
合計	1201	100.0%

図 具体的な最終的な目的地(市内の場合)

【問10-2-2】具体的な最終的な目的地(市外の場合)

※【問10-1】で「多摩市外」を答えた人のみ

● 具体的な最終的な目的地(市外の場合)では、「八王子市」が14.2%(60人)と最も高く、次いで「新宿区」が9.4%(40人)と続いている。



表 具体的な最終的な目的地(市外の場合)

	回答数	割合
八王子市	60	14.2%
新宿区	40	9.4%
府中市	33	7.8%
調布市	28	6.6%
千代田区	28	6.6%
日野市	26	6.1%
渋谷区	18	4.2%
町田市	16	3.8%
川崎市麻生区	15	3.5%
世田谷区	11	2.6%
港区	9	2.1%
立川市	8	1.9%
稲城市	7	1.7%
文京区	7	1.7%
大田区	6	1.4%
相模原市緑区	6	1.4%
中央区	6	1.4%
川崎市多摩区	6	1.4%
川崎市	5	1.2%
横浜市	5	1.2%
相模原市	4	0.9%
多摩市	3	0.7%
目黒区	3	0.7%
相模原市南区	3	0.7%
武蔵野市	3	0.7%
中野区	3	0.7%
その他(回答数2以下)	42	0.5%
無回答	135	21.4%
合計	536	100.0%

図 具体的な最終的な目的地(市外の場合)

【問11-1】路線バス利用前の主な交通手段

● 路線バス利用前の主な交通手段では、「徒歩」が 74.9%(1415 人)と最も高く、次いで「鉄道(京王線)」が 7.0%(133 人)と続いている。

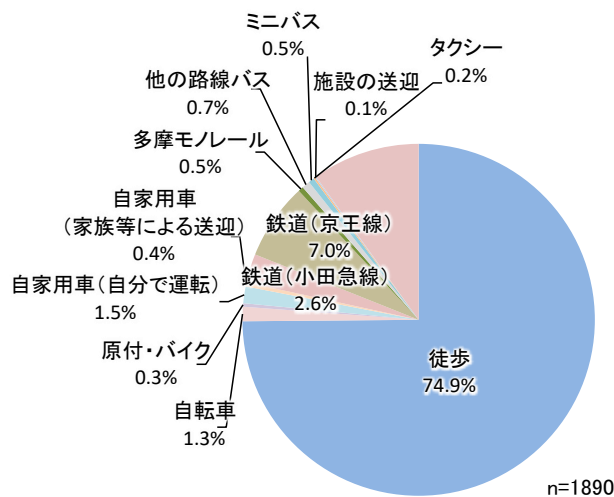


図 路線バス利用前の主な交通手段

表 路線バス利用前の主な交通手段

	回答数	割合
徒歩	1415	74.9%
自転車	25	1.3%
シェアサイクル	0	0.0%
原付・バイク	6	0.3%
自家用車(自分で運転)	29	1.5%
自家用車(家族等による送迎)	7	0.4%
鉄道(小田急線)	50	2.6%
鉄道(京王線)	133	7.0%
多摩モノレール	9	0.5%
他の路線バス	14	0.7%
ミニバス	10	0.5%
タクシー	3	0.2%
施設の送迎	2	0.1%
その他	0	0.0%
無回答	187	9.9%
合計	1890	100.0%

【問11-2】路線バス利用後の主な交通手段

● 路線バス利用後の主な交通手段では、「徒歩」が 75.4%(1426 人)と最も高く、次いで「鉄道(京王線)」が 10.6%(201 人)と続いている。

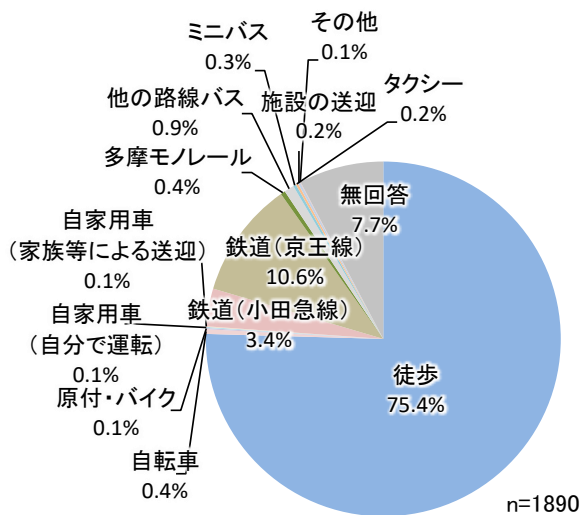


図 路線バス利用後の主な交通手段

表 路線バス利用後の主な交通手段

	回答数	割合
徒歩	1426	75.4%
自転車	8	0.4%
シェアサイクル	0	0.0%
原付・バイク	2	0.1%
自家用車(自分で運転)	2	0.1%
自家用車(家族等による送迎)	1	0.1%
鉄道(小田急線)	65	3.4%
鉄道(京王線)	201	10.6%
多摩モノレール	8	0.4%
他の路線バス	17	0.9%
ミニバス	5	0.3%
タクシー	4	0.2%
施設の送迎	4	0.2%
その他	1	0.1%
無回答	146	7.7%
合計	1890	100.0%

表 路線バス利用後の主な交通手段(その他回答)

	回答数	割合
鉄道(中央線)	1	100.0%
合計	1	100.0%

【問12】路線バスの運行内容についての満足度

- 路線バス運行内容についての満足度では、満足度が高い項目として「自宅からバス停間の距離」が35.7%(677人)と最も高く、次いで「運賃設定、割引制度」が25.4%(482人)と続いている。
- 一方で、不満度が高い項目として「最終便の時間」が19.7%(373人)と最も高く、次いで「夕方以降の運行本数」が17.8%(338人)と続いている。

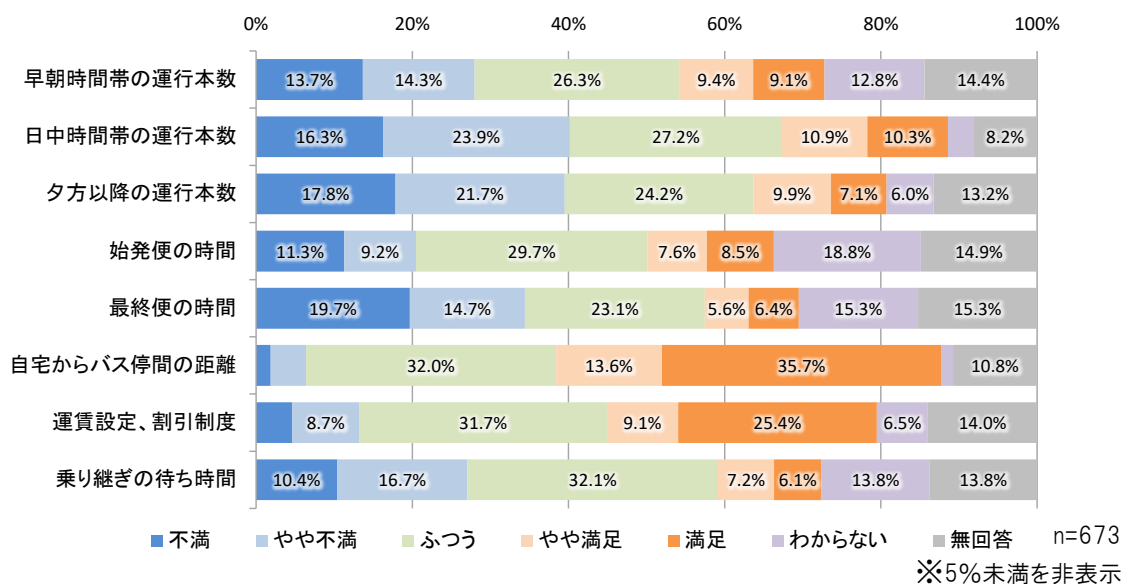


図 路線バスの運行内容についての満足度

表 路線バスの運行内容についての満足度

	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	満足	わからない	無回答	合計
早期時間帯の運行本数	259	271	498	178	173	243	273	1895
日中時間帯の運行本数	308	453	515	207	196	61	155	1895
夕方以降の運行本数	338	411	458	188	135	114	251	1895
始発便の時間	214	174	562	144	162	357	282	1895
最終便の時間	373	279	437	106	122	289	289	1895
自宅からバス停間の距離	35	86	607	257	677	29	204	1895
運賃設定、割引制度	87	164	600	173	482	124	265	1895
乗り継ぎの待ち時間	197	316	608	136	115	262	261	1895

【問13】路線バスの運行内容についての重要度

- 路線バスの運行内容についての重要度では、満足度が高い項目として「運賃設定、割引制度」が 32.7%(619 人)と最も高く、次いで「夕方以降の運行本数」が 32.4%(614 人)と続いている。
- 一方で、不満度が高い項目として「始発便の時間」が 9.2%(174 人)と最も高く、次いで「最終便の時間」が 7.7%(145 人)と続いている。

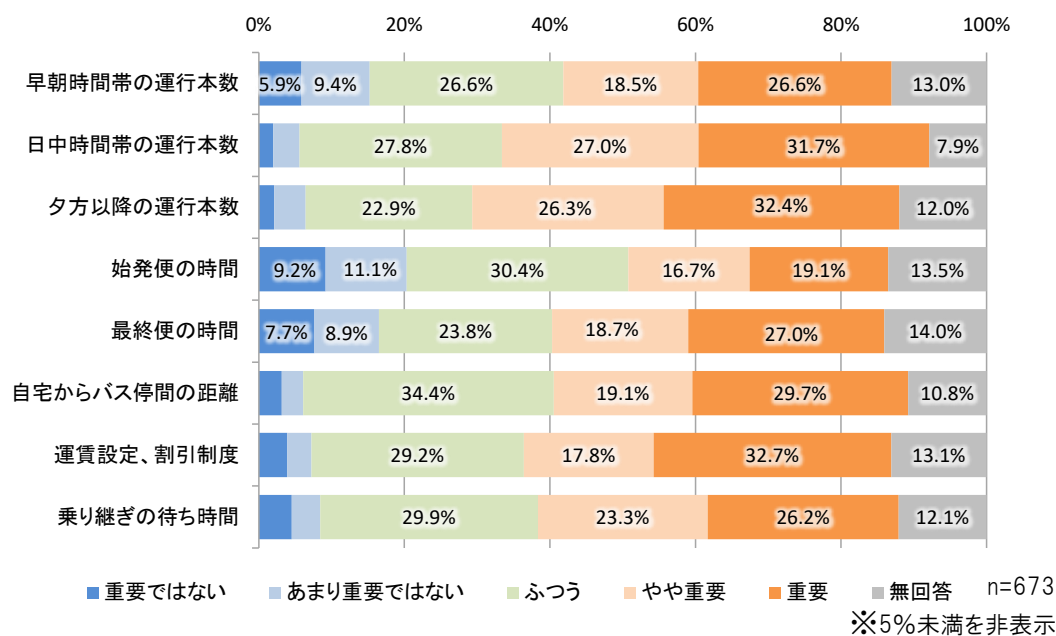


図 路線バスの運行内容についての重要度

表 路線バスの運行内容についての重要度

	重要ではない	あまり重要ではない	ふつう	やや重要	重要	無回答	合計
早朝時間帯の運行本数	111	178	504	351	504	247	1895
日中時間帯の運行本数	38	68	527	512	601	149	1895
夕方以降の運行本数	40	82	434	498	614	227	1895
始発便の時間	174	211	577	316	361	256	1895
最終便の時間	145	168	451	354	511	266	1895
自宅からバス停間の距離	60	56	652	361	562	204	1895
運賃設定、割引制度	74	63	553	338	619	248	1895
乗り継ぎの待ち時間	86	74	567	442	497	229	1895

【問14】路線バスの利用によるメリット

- 路線バスの利用によるメリットでは、「移動時間を有効活用できる」が48.4%(914人)と最も高く、次いで「定時性が確保されている」が44.1%(833人)と続いている。

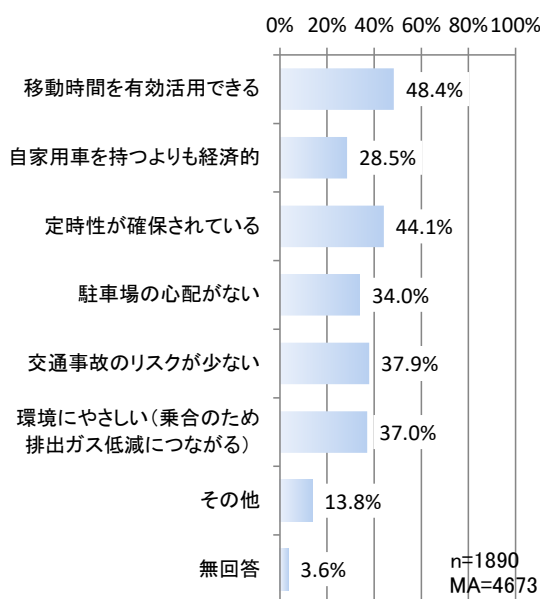


表 路線バスの利用によるメリット

	回答数	割合
移動時間を有効活用できる	914	48.4%
定時性が確保されている	833	44.1%
駐車場の心配がない	642	34.0%
交通事故のリスクが少ない	716	37.9%
環境にやさしい(乗合のため排出ガス低減につながる)	700	37.0%
その他	261	13.8%
無回答	68	3.6%
合計	4673	247.2%

図 路線バスの利用によるメリット

【問15】公共交通の運行状況の確認方法

- 公共交通の運行状況の確認方法では、「バス停や駅で確認する」が42.8%(809人)と最も高く、次いで「乗換え検索アプリ (Yahoo!乗換え案内、ジョルダン等)」が30.0%(567人)と続いている。

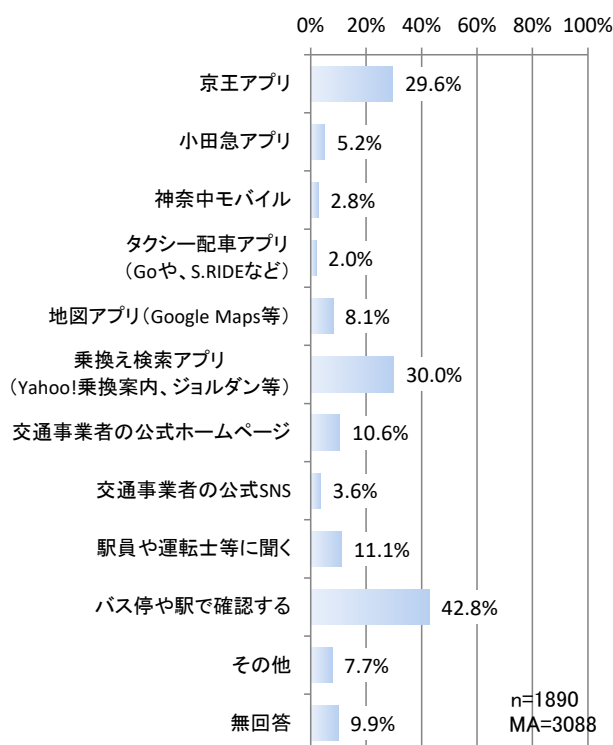


表 公共交通の運行状況の確認方法

	回答数	割合
バス停や駅で確認する	809	42.8%
乗換え検索アプリ (Yahoo!乗換え案内、ジョルダン等)	567	30.0%
京王アプリ	560	29.6%
交通事業者の公式ホームページ	200	10.6%
駅員や運転士等に聞く	210	11.1%
その他	146	7.7%
無回答	188	9.9%
合計	3088	163.4%

図 公共交通の運行状況の確認方法

路線バスの利用状況についてお伺いします。

問2.利用頻度を教えてください。

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日
⑥ 初めて利用した

問3.調査票を受け取った日の利用区間を教えてください。

【乗車バス停名】	
【降車バス停名】	

問4.運賃の支払い方法を教えてください。(1つに○)

- ① 現金 ② 交通系ICカード ③ 定期券 ④ シルバーバス
⑤ 一日乗車券 ⑥ その他 (_____)

問5.往復利用状況について教えてください。(1つに○)

- ① 往復で利用する →問8へ ② 行きのみ利用する ③ 帰りのみ利用する

問6.往復で利用していない方にお伺いします。 ※往復で利用している方は問8へ
もう片方の交通手段を教えてください。(最もあてはまるもの1つに○)

- ① 徒歩 ② 自転車 ③ シェアサイクル ④ 原付・バイク
⑤ 自家用車(自分で運転) ⑥ 自家用車(家族等による送迎)
⑦ 鉄道(小田急線) ⑧ 鉄道(京王線) ⑨ 多摩モノレール ⑩ 他の路線バス
⑪ ミニバス ⑫ タクシー ⑬ 施設の送迎
⑭ その他 (_____)

問7.往復で利用していない方にお伺いします。 ※往復で利用している方は問8へ
往復で利用しない理由を教えてください。(複数回答可)

- ① 時間に合う便がないから ② 送迎してもらえるから ③ 目的地が複数あるから
④ 乗り継ぎが不便だから ⑤ 他の交通手段があるから ⑥ 交通費がかかるから
⑦ その他 (_____)

問8.行き・帰りに乗車する時間帯を教えてください。

※「午後3時」の場合 → 「15時」と24時間単位でご記入ください。

行き	大体 _____ 時台	帰り	大体 _____ 時台
----	-------------	----	-------------

問9.利用目的を教えてください。(複数回答可)

① 通勤	② 通学	③ 通院	④ 買い物 (食品や日用品)
⑤ 買い物 (衣類や家電等)	⑥ 飲食	⑦ 地域の集まり等	⑧ レジャー
⑨ その他 (_____)			

問10.今回のお出かけの最終的な目的地は市内・市外のどちらですか。(1つに○)

また、市内の場合は施設名または駅名、市外の場合は施設名または地域名を教えてください。

最終目的地	① 多摩市内	② 多摩市外
施設名または地域名 (_____)		

問11.路線バス利用前後の主な交通手段をそれぞれ教えてください。(1つに○)

【路線バスに乗車する前】(最も当てはまるもの1つに○)			
① 徒歩	② 自転車	③ シェアサイクル	④ 原付・バイク
⑤ 自家用車 (自分で運転)	⑥ 自家用車 (家族等による送迎)		
⑦ 鉄道 (小田急線)	⑧ 鉄道 (京王線)	⑨ 多摩モノレール	⑩ 他の路線バス
⑪ ミニバス	⑫ タクシー	⑬ 施設の送迎	
⑭ その他 (_____)			
【路線バスを降車した後】(最も当てはまるもの1つに○)			
① 徒歩	② 自転車	③ シェアサイクル	④ 原付・バイク
⑤ 自家用車 (自分で運転)	⑥ 自家用車 (家族等による送迎)		
⑦ 鉄道 (小田急線)	⑧ 鉄道 (京王線)	⑨ 多摩モノレール	⑩ 他の路線バス
⑪ ミニバス	⑫ タクシー	⑬ 施設の送迎	
⑭ その他 (_____)			

問12.路線バスの運行内容について、それぞれの満足度を教えてください。

【満足度】	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
早朝時間帯の運行本数	5	4	3	2	1	0
日中時間帯の運行本数	5	4	3	2	1	0
夕方以降の運行本数	5	4	3	2	1	0
始発便の時間	5	4	3	2	1	0
最終便の時間	5	4	3	2	1	0
自宅～バス停間の距離	5	4	3	2	1	0
運賃設定、割引制度	5	4	3	2	1	0
乗り継ぎの待ち時間	5	4	3	2	1	0

問13.路線バスの運行内容について、それぞれの重要度を教えてください。

【重要度】	重要	やや重要	ふつう	あまり重要 ではない	重要 ではない
早朝時間帯の運行本数	5	4	3	2	1
日中時間帯の運行本数	5	4	3	2	1
夕方以降の運行本数	5	4	3	2	1
始発便の時間	5	4	3	2	1
最終便の時間	5	4	3	2	1
自宅～バス停間の距離	5	4	3	2	1
運賃設定、割引制度	5	4	3	2	1
乗り継ぎの待ち時間	5	4	3	2	1

問14.あなたが路線バスを利用する上でメリットだと思うことを教えてください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| ① 移動時間を有効活用できる | ② 自家用車を持つよりも経済的 |
| ③ 定時性が確保されている | ④ 駐車場の心配がない |
| ⑤ 交通事故のリスクが少ない | ⑥ 環境にやさしい
(乗合のため排出ガス低減につながる) |
| ⑦ その他 (_____) | |

問15.公共交通機関の運行状況や遅延情報は、普段どのような方法で確認していますか。

また、公共交通を利用する際に使用しているアプリがあれば教えてください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------------------------|-------------------------|------------------------------------|
| ① 京王アプリ | ② 小田急アプリ | ③ 神奈中モバイル |
| ④ タクシー配車アプリ
(Go、S. RIDE など) | ⑤ 地図アプリ (Google Maps 等) | ⑥ 乗り換え検索アプリ
(Yahoo!乗換案内、ジョルダン等) |
| ⑦ 交通事業者の公式ホームページ | ⑧ 交通事業者の公式 SNS | ⑨ 駅員や運転士等聞く |
| ⑩ バス停や駅で確認する | | |
| ⑪ その他 (_____) | | |

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

このアンケート調査票は**3月7日(金)まで**に返信用封筒に入れ、ご投函ください。

本調査につきまして、ご不明点等がありましたら、
下記担当までお問い合わせください。

【調査実施主体】 多摩市役所 道路交通課 交通係
☎042-338-6826 (直通)

【調査委託業者】 株式会社ケー・シー・エス
☎03-6240-0597 (直通)

5. ミニバス利用者アンケート調査

(1)調査目的

ミニバスの利用状況や利用者の要望等を把握するために実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	ミニバス利用者
調査方法	調査員がミニバス全便に乗り込み、利用者に対して、調査票(QRコード付き)を配布する。
調査時期	令和7年2月28日(金)終日

回収結果

配布枚数	1,299枚
回収数	673票
回収率	52%

(3)集計結果

回答者の属性

【問1—1】性別

● 性別では、「女性」が69.2%(466人)と最も高く、次いで「男性」が29.3%(197人)と続いている。

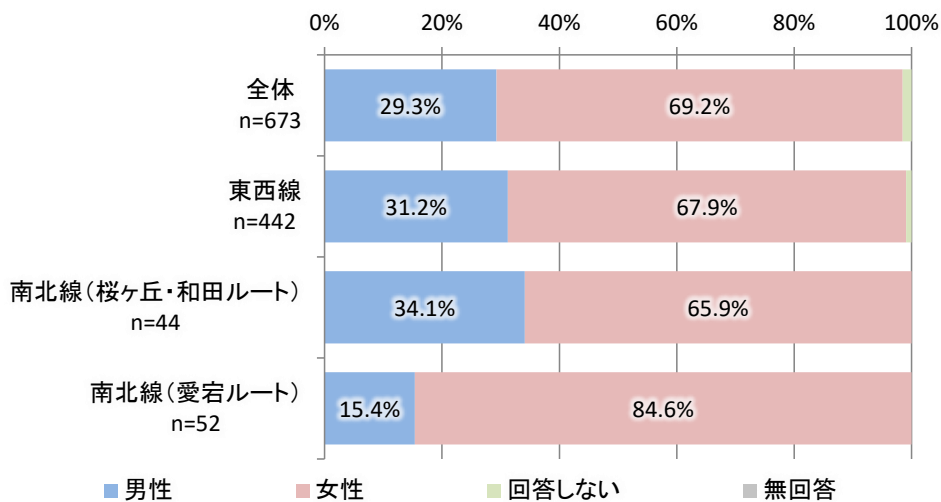


図 性別

【問1—2】年齢

● 年齢では、「80歳以上」が34.2%(230人)と最も高く、次いで「75～79歳」が26.6%(179人)と続いている。

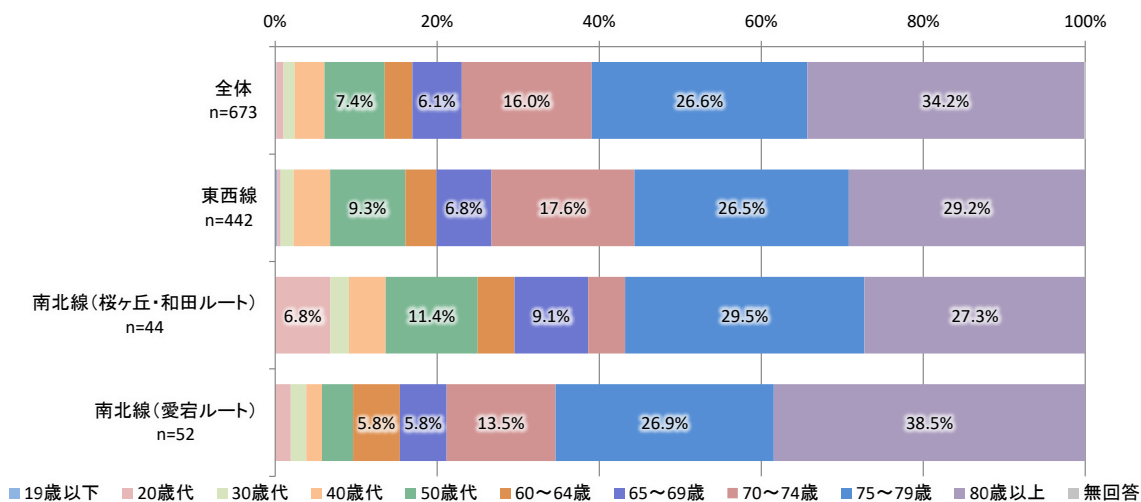


図 年齢

【問1—3】職業

● 職業では、「無職（年金生活含む）」が 47.5%(320 人)と最も高く、次いで「専業主婦（夫）」が 19.8%(133 人)と続いている。

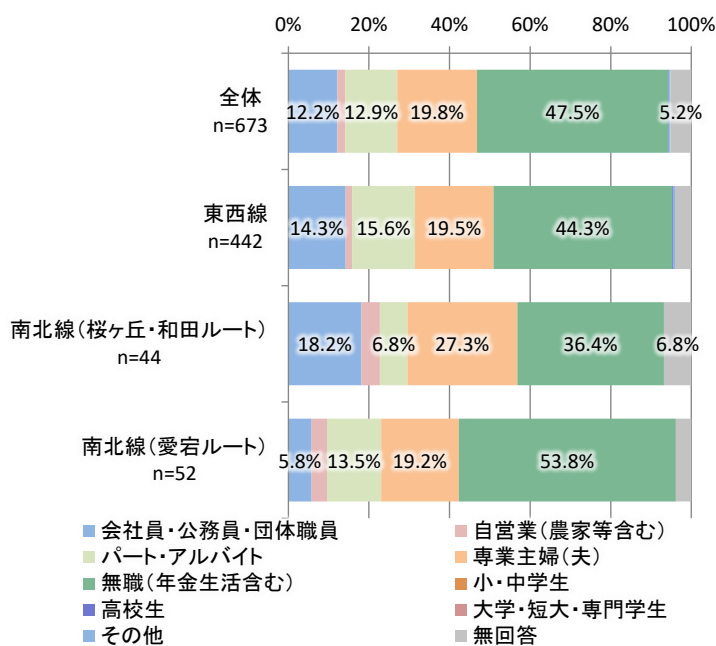


図 職業

【問1—4—1】お住まい

● お住まいでは、「多摩市内」が 96.1%(647 人)と最も高く、次いで「八王子市」が 2.1%(14 人)と続いている。

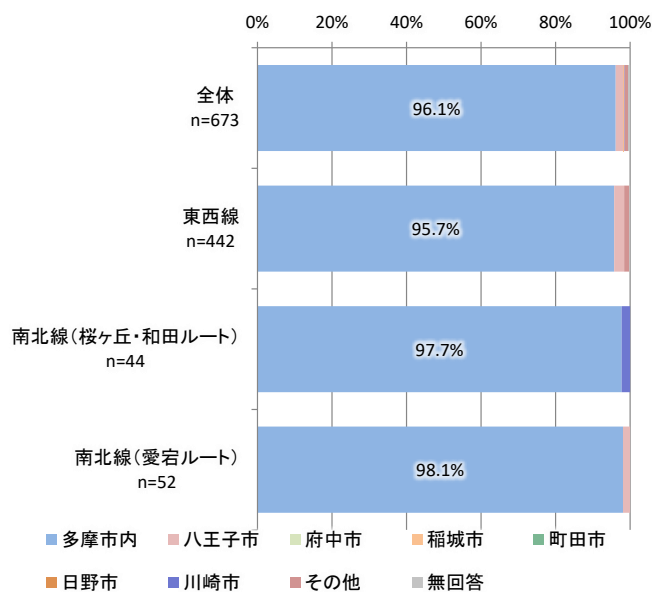


図 お住まい

表 お住まい

	回答数	割合
調布市	3	50.0%
さいたま市	1	16.7%
狛江市	1	16.7%
相模原市	1	16.7%
合計	6	100.0%

【問1-4-2】地域名

※【問 1-4-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

● 地域名(多摩市内の方のみ)では、「豊ヶ丘 2 丁目」が 9.5%(64 人)と最も高く、次いで「永山 3 丁目」が 8.5%(57 人)と続いている。

表 地域名

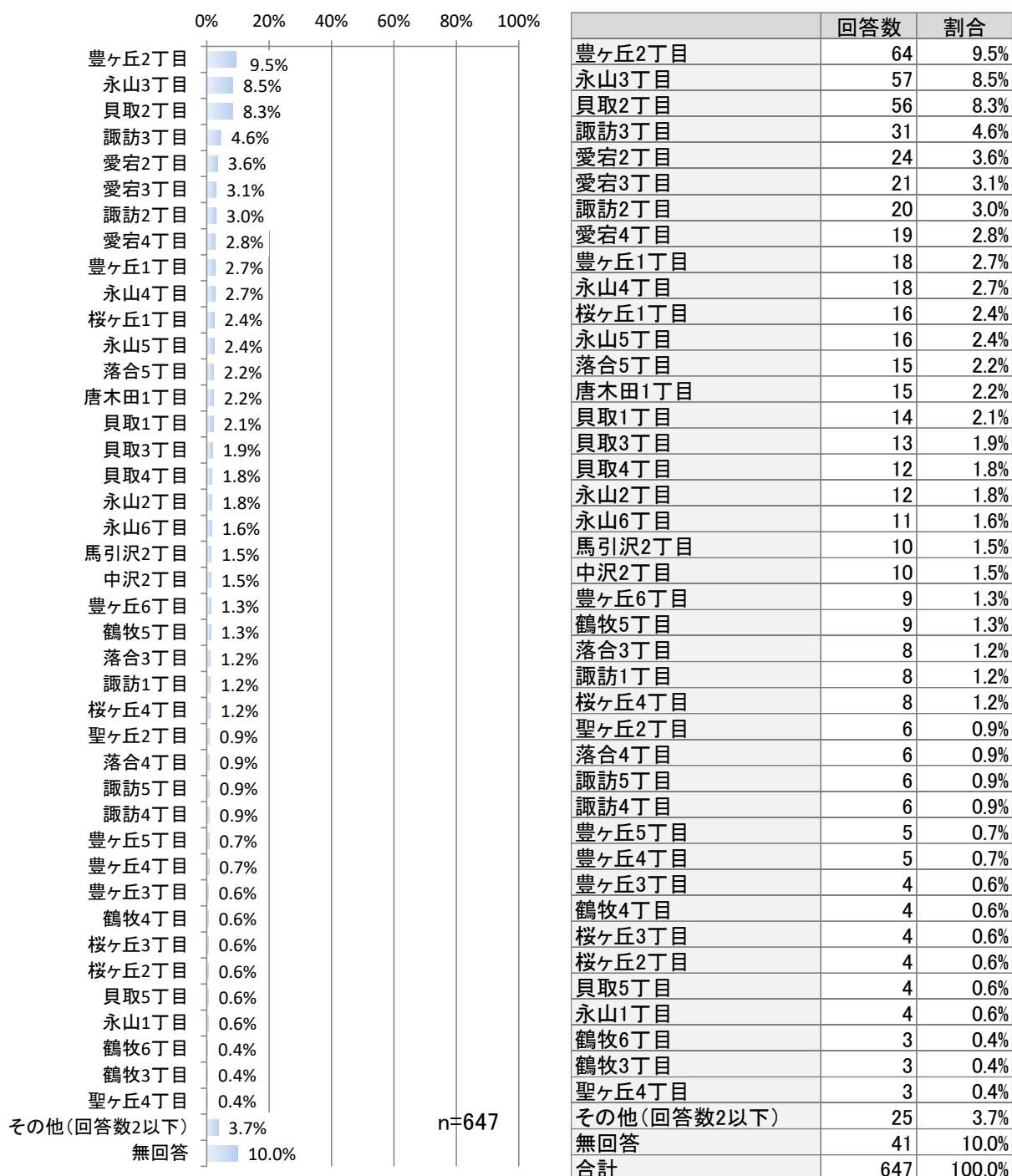


図 地域名

東西線			南北線(桜ヶ丘・和田ルート)			南北線(愛宕ルート)		
	回答数	割合		回答数	割合		回答数	割合
豊ヶ丘	89	21.0%	桜ヶ丘	27	62.8%	愛宕	49	96.1%
貝取	88	20.8%	和田	6	14.0%	乞田	1	2.0%
永山	85	20.1%	聖ヶ丘	1	2.3%	無回答	1	2.0%
諏訪	62	14.7%	乞田	1	2.3%	合計	51	100.0%
落合	30	7.1%	永山	1	2.3%			
鶴牧	18	4.3%	貝取	1	2.3%			
唐木田	13	3.1%	落合	1	2.3%			
中沢	10	2.4%	東寺方	3	7.0%			
馬引沢	9	2.1%	無回答	2	4.7%			
聖ヶ丘	8	1.9%	合計	43	100.0%			
愛宕	2	0.5%						
南野	2	0.5%						
乞田	1	0.2%						
連光寺	1	0.2%						
桜ヶ丘	1	0.2%						
和田	1	0.2%						
無回答	3	0.7%						
合計	423	100.0%						

【問1—5】自宅から利用するバス停留所までの所要時間

※【問1-4-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

- 自宅から利用するバス停留所までの所要時間では、「5分未満」が47.9%(310人)と最も高く、次いで「5分～10分未満」が37.9%(245人)と続いている。

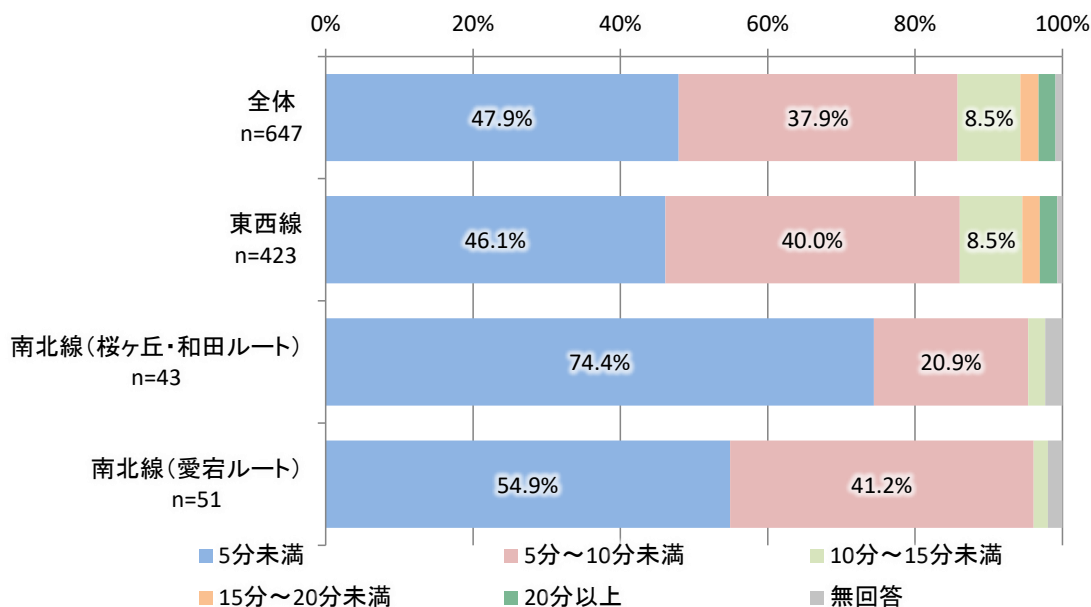


図 自宅から利用するバス停留所までの所要時間

【問1—6—1】自宅近くの路線バス停留所の有無

※【問 1-4-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

● 自宅近くの路線バス停留所の有無では、「路線バスのバス停留所がある」が 93.5%(605人)と最も高く、次いで「路線バスのバス停留所がない」が 3.9%(25人)と続いている。

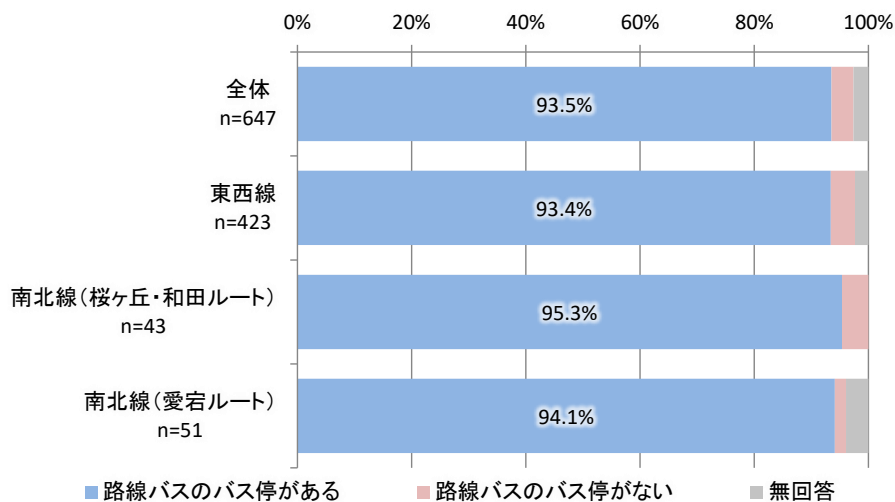


図 自宅近くの路線バス停留所の有無

【問1—6—2】自宅近くの路線バス停留所までの所要時間

※【問 1-6-1】で「路線バスのバス停がある」を答えた人のみ

● 自宅近くの路線バス停留所までの所要時間では、「5分～10分未満」が48.1%(291人)と最も高く、次いで「5分未満」が27.1%(164人)と続いている。

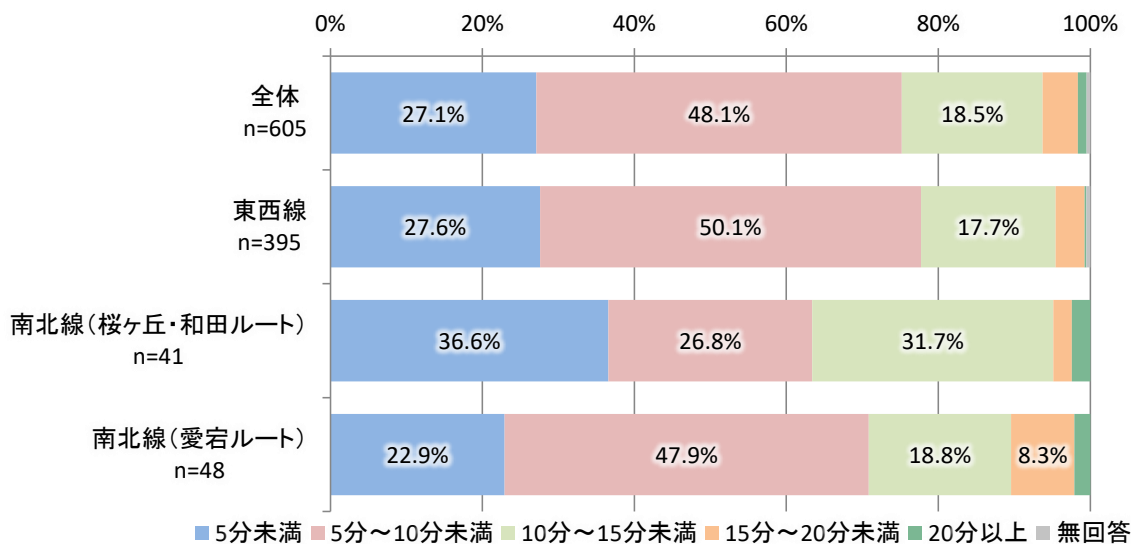


図 自宅近くの路線バス停留所までの所要時間

【問1—7】世帯人数

- 世帯人数では、「2人」が53.8%(362人)と最も高く、次いで「1人」が26.2%(176人)と続いている。

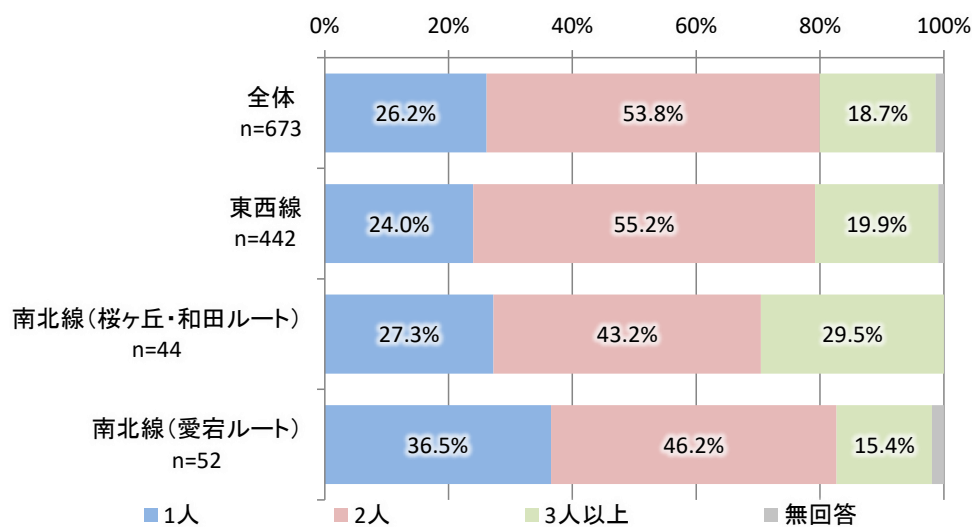


図 世帯人数

【問1—8】自動車の運転免許の保有状況

- 自動車の運転免許では、「持っていない(失効等を含む)」が35.5%(239人)と最も高く、次いで「返納した」が32.4%(218人)と続いている。

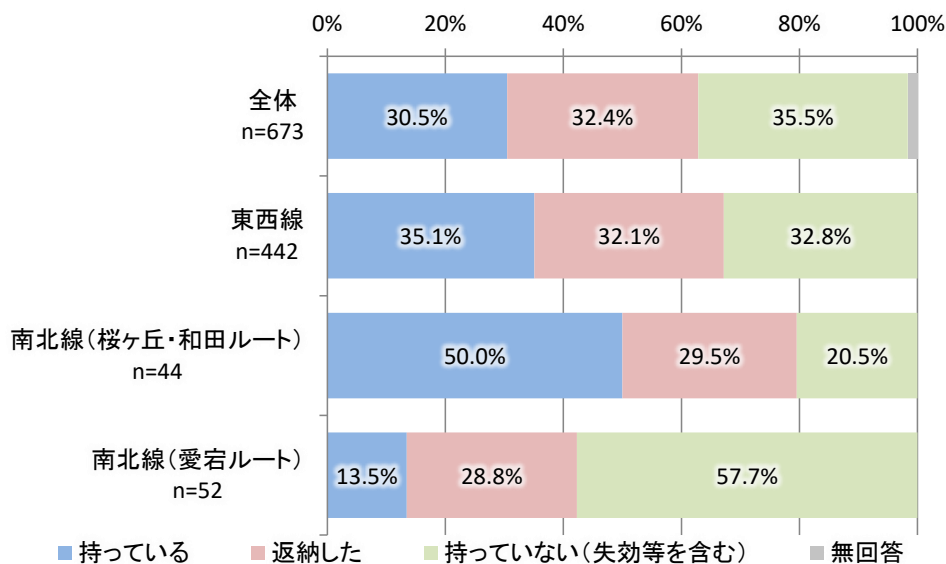


図 自動車の運転免許の保有状況

【問1—9】自動車の運転頻度

※【問 1-8】で「持っている」を答えた人のみ

● 自動車の運転頻度では、「ほとんど運転しない」が40.0%(82人)と最も高く、次いで「週に1～2日」が29.3%(60人)と続いている。

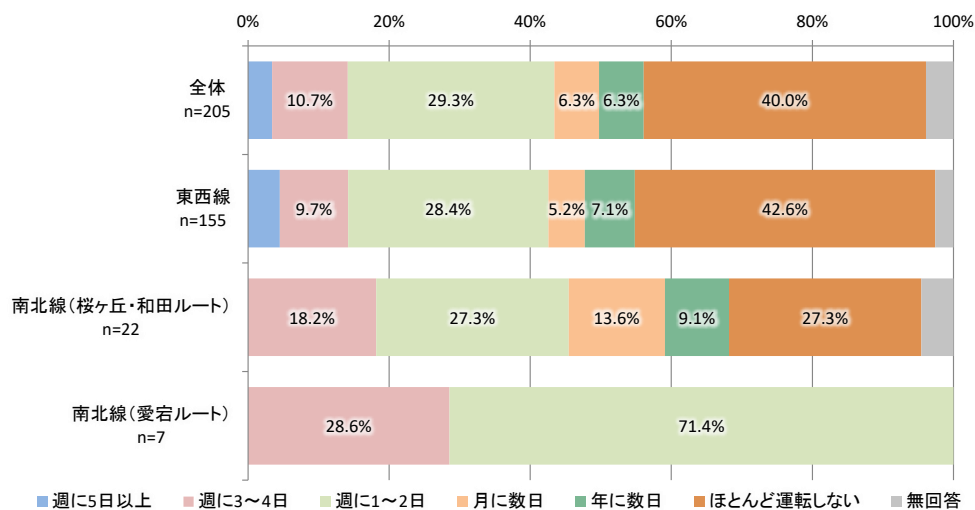


図 自動車の運転頻度

【問1—10】スマートフォンの利用状況

● スマートフォンの利用状況では、「日常的に利用している」が68.9%(464人)と最も高く、次いで「たまに利用している」が13.7%(92人)と続いている。

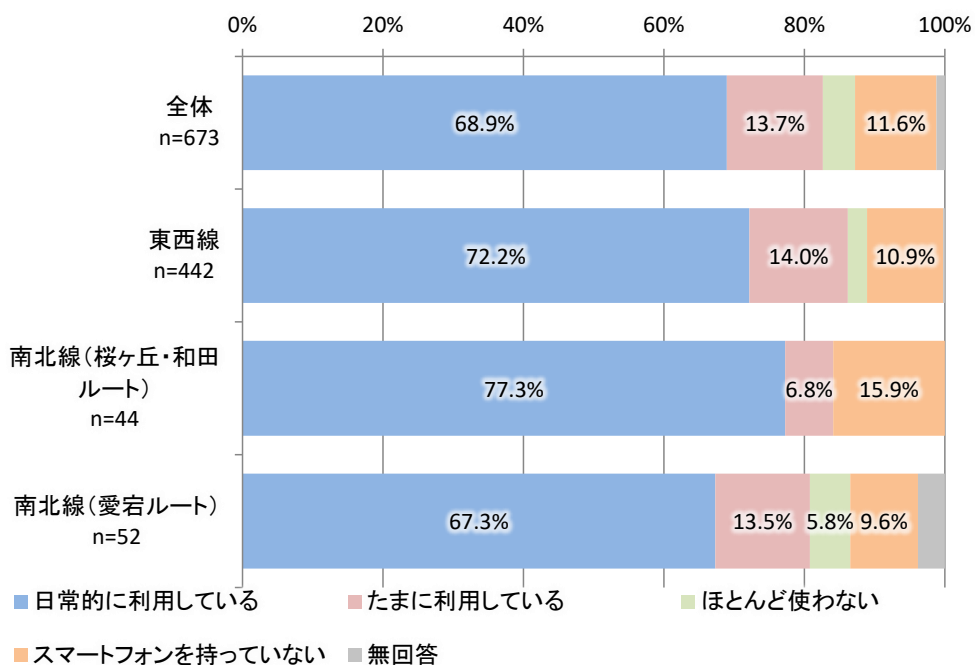


図 スマートフォンの利用状況

ミニバスの利用状況

【問2】利用頻度

- 利用頻度では、「週に3～4日」が38.8%(261人)と最も高く、次いで「週に5日以上」が29.6%(199人)と続いている。

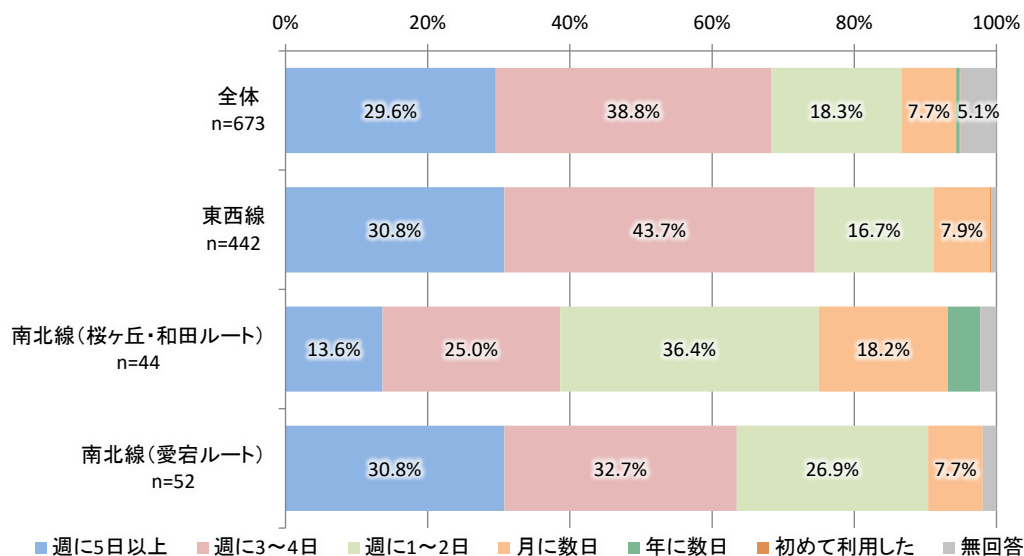


図 スマートフォンの利用状況

【問3】利用したルート

- 利用したルートでは、「東西線」が65.7%(442人)と最も高く、次いで「南北線(愛宕ルート)」が7.7%(52人)と続いている。

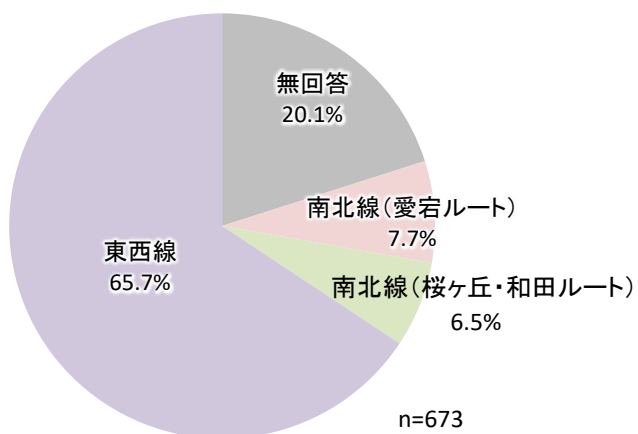


図 利用したルート

【問3—1】調査票受取日の乗車バス停名

- 調査票受取日の乗車バス停名では、「永山駅」が21.8%(147人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が6.4%(43人)と続いている。

表 調査票受取日の乗車バス停名



乗車バス停名	回答数	割合
永山駅	147	21.8%
多摩センター駅	43	6.4%
貝取北公園通り	25	3.7%
中諏訪	21	3.1%
貝取北センター	17	2.5%
貝取北公園東	16	2.4%
永山けやき坂	16	2.4%
豊ヶ丘2丁目北	15	2.2%
豊ヶ丘北公園	14	2.1%
豊ヶ丘4丁目	12	1.8%
豊ヶ丘2丁目東	11	1.6%
福祉センター前	10	1.5%
第三公園前	10	1.5%
総合福祉センター	9	1.3%
落合商店街	8	1.2%
宝野公園東	8	1.2%
馬引沢2丁目	8	1.2%
水道塔前	7	1.0%
桜ヶ丘1丁目	7	1.0%
貝取小学校	7	1.0%
愛宕東公園	7	1.0%
コンセボール前	7	1.0%
落合4丁目	6	0.9%
唐木田駅	6	0.9%
土橋公園	6	0.9%
鶴牧センター北	6	0.9%
貝取こぶし館	6	0.9%
こぐま保育園前	6	0.9%
こぶし館前	6	0.9%
総合体育館	5	0.7%
諏訪3丁目	5	0.7%
瓜生緑地	5	0.7%
瓜生小学校	5	0.7%
南鶴牧小学校	4	0.6%
中沢西	4	0.6%
諏訪神社	4	0.6%
新天本病院	4	0.6%
貝取神社前	4	0.6%
ロケット公園前	4	0.6%
その他(回答数3以下)	107	15.9%
無回答	55	8.2%
合計	673	100.0%

図 調査票受取日の乗車バス停名

【問3—2】調査票受取日の降車バス停名

● 調査票受取日の降車バス停名では、「永山駅」が 22.6%(152 人)と最も高く、次いで「多摩センター駅」が 15.5%(104 人)と続いている。



表 調査票受取日の降車バス停名

バス停名	回答数	割合
永山駅	152	22.6%
多摩センター駅	104	15.5%
総合福祉センター	43	6.4%
中諏訪	25	3.7%
多摩南部地域病院	15	2.2%
豊ヶ丘二丁目北	12	1.8%
唐木田駅	12	1.8%
豊ヶ丘二丁目	10	1.5%
貝取北公園通り	9	1.3%
瓜生通り	9	1.3%
馬引沢二丁目	8	1.2%
諏訪三丁目	8	1.2%
永山けやき坂	8	1.2%
貝取北公園東	7	1.0%
貝取北センター	7	1.0%
落合一丁目	6	0.9%
豊ヶ丘北公園	6	0.9%
宝野公園東	6	0.9%
水道塔前	6	0.9%
こぐま保育園前	6	0.9%
多摩中央公園	5	0.7%
貝取こぶし館	5	0.7%
永山さくら通り	5	0.7%
けやき坂	5	0.7%
落合四丁目	4	0.6%
豊ヶ丘五丁目	4	0.6%
貝取五丁目	4	0.6%
すももくぼ	4	0.6%
その他(回答数3以下)	108	16.0%
無回答	70	10.4%
合計	673	100.0%

図 調査票受取日の降車バス停名

利用区間(コース別)

<東西線>

- 東西線では、中諏訪⇄永山駅間での利用が 27 人と最も多く、次いで永山駅⇄貝取北公園通り間が 20 人と続いている。

表 東西線

順位	利用区間	回答数
1	中諏訪⇄永山駅	27
2	永山駅⇄貝取北公園通り	20
3	多摩センター駅⇄豊ヶ丘二丁目北	18
4	永山けやき坂⇄永山駅	17
5	永山駅⇄貝取北公園東	12
5	永山駅⇄馬引沢二丁目	12
6	永山駅⇄諏訪三丁目	11
7	多摩センター駅⇄貝取北センター	10
7	多摩センター駅⇄貝取北公園通り	10
7	多摩センター駅⇄豊ヶ丘北公園	10

<南北線(桜ヶ丘・和田ルート)OD 表>

- 南北線(桜ヶ丘・和田ルート)では、乗降共に永山駅での利用が最も多い。
- 乗車区間で見ると、永山駅⇄桜ヶ丘一丁目間での利用が最も多くなっている。

表 南北線 桜ヶ丘・和田ルート(永山駅→地藏堂)

	降車バス停															計	
	永山駅	消防署前	永山橋	桜ヶ丘二丁目坂	桜ヶ丘四丁目	桜ヶ丘一丁目	桜ヶ丘東通り	琴平社	浄水場北	桜ヶ丘西通り	山神社	落川北	総合体育館	こうしん塚通り	地藏堂		
乗車バス停	永山駅	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	8
	消防署前		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	永山橋			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	桜ヶ丘二丁目坂				0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	桜ヶ丘四丁目					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	桜ヶ丘一丁目						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	桜ヶ丘東通り							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	琴平社								0	0	0	0	0	0	0	0	0
	浄水場北									0	0	0	0	0	0	0	0
	桜ヶ丘西通り										0	0	0	0	0	0	0
	山神社											0	0	0	0	0	0
	落川北												0	0	0	0	0
	総合体育館													0	0	0	0
	こうしん塚通り														0	0	0
	地藏堂															0	0
	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	9

表 南北線 桜ヶ丘・和田ルート(地藏堂→永山駅)

	降車バス停															計		
	地藏堂	こうしん塚通り	総合体育館	落川北	山神社	桜ヶ丘西通り	浄水場北	琴平社	桜ヶ丘東通り	桜ヶ丘一丁目	桜ヶ丘四丁目	桜ヶ丘三丁目	桜ヶ丘二丁目坂	永山橋	消防署前		永山駅	
乗車バス停	地藏堂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	こうしん塚通り		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	総合体育館			0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	5
	落川北				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	山神社					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	桜ヶ丘西通り						0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
	浄水場北							0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	琴平社								0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	桜ヶ丘東通り									0	1	0	0	0	0	1	0	2
	桜ヶ丘一丁目										0	0	0	0	0	7	0	7
	桜ヶ丘四丁目											0	0	0	0	3	0	3
	桜ヶ丘三丁目												0	0	0	1	0	1
	桜ヶ丘二丁目坂													0	0	2	0	2
	永山橋														0	3	0	3
	消防署前															0	0	0
	永山駅																0	0
-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	32	0	35

<南北線(愛宕ルート)OD表>

- 南北線(愛宕ルート)では、乗車は第三公園前、降車は永山駅での利用が最も多い。
- 乗車区間で見ると、第三公園前⇒永山駅での利用が最も多くなっている。

表 南北線 愛宕ルート(永山駅→多摩センター駅)

		降車バス停											計
		永山駅	消防署前	永山橋	あいクリニック	児童公園前	水道塔前	愛宕東公園	第三公園前	ロケット公園前	コンセボール前	多摩センター駅	
乗車バス停	永山駅	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	6
	消防署前		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	永山橋			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あいクリニック				0	1	0	0	0	0	0	0	1
	児童公園前					0	0	0	0	0	1	0	1
	水道塔前						0	0	0	0	1	0	1
	愛宕東公園							0	0	0	5	0	5
	第三公園前								0	0	2	0	2
	ロケット公園前									0	2	0	2
	コンセボール前										3	0	3
	多摩センター駅											0	0
	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	14	0	21

表 南北線 愛宕ルート(多摩センター駅→永山駅)

		降車バス停											計
		多摩センター駅	エスティメール・サバービア前	コンセボール前	ロケット公園前	第三公園前	愛宕東公園	児童公園前	水道塔前	あいクリニック	永山橋	消防署前	
乗車バス停	多摩センター駅	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	エスティメール・サバービア前		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	コンセボール前			0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	ロケット公園前				0	0	0	0	0	0	0	2	2
	第三公園前					0	0	0	0	0	0	7	7
	愛宕東公園						1	0	1	1	0	3	6
	児童公園前							0	0	0	0	0	0
	水道塔前								0	0	0	6	6
	あいクリニック									0	0	0	0
	永山橋										0	0	0
	消防署前											0	0
	永山駅												0
計	0	2	1	1	1	0	1	0	1	1	0	23	31

【問4】運賃の支払い方法

● 運賃の支払い方法では、「シルバーパス」が 69.7%(469 人)と最も高く、次いで「交通系 IC カード」が 21.1%(142 人)と続いている。

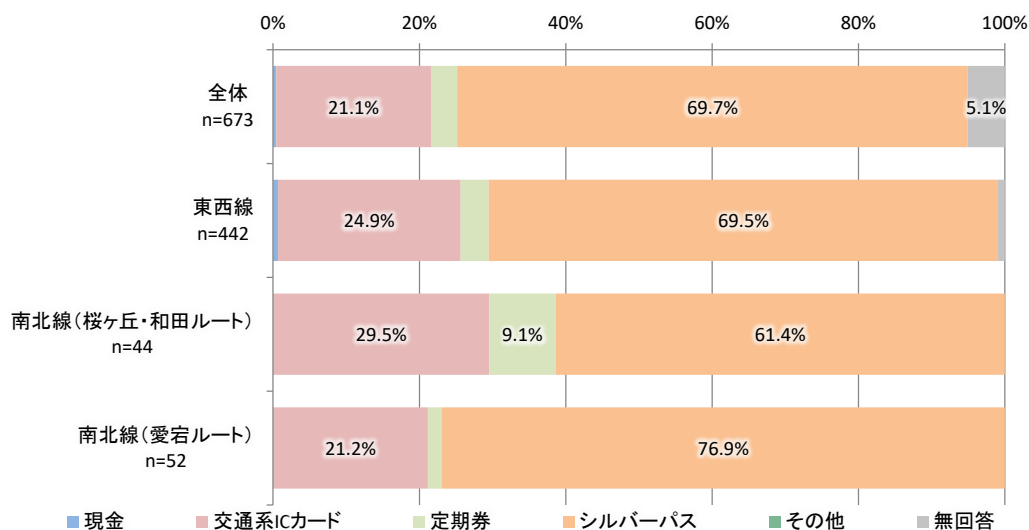


図 運賃の支払い方法

【問5】ミニバスでシルバーパスが利用不可になった場合の行動変化

※【問 4】で「シルバーパス」を答えた人のみ

● ミニバスでシルバーパスが利用不可になった場合の行動変化では、「変わらずミニバスを利用する」が 40.7%(191 人)と最も高く、次いで「路線バスを使うようになる」が 27.7%(130 人)と続いている。

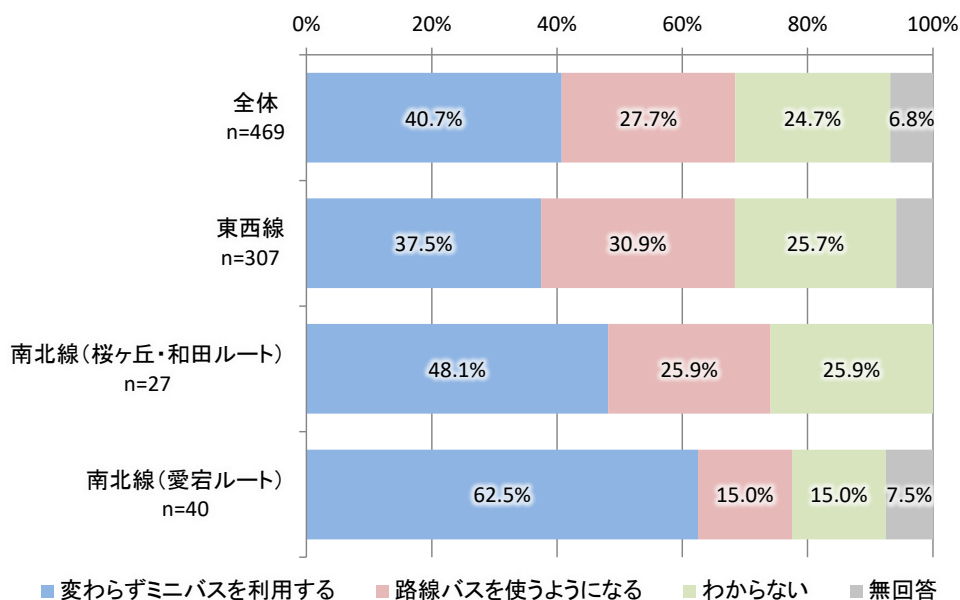


図 ミニバスでシルバーパスが利用不可になった場合の行動変化

【問6】往復利用状況

- 往復利用状況では、「往復で利用する」が 60.6%(408 人)と最も高く、次いで「行きのみ利用する」が 16.8%(113 人)と続いている。

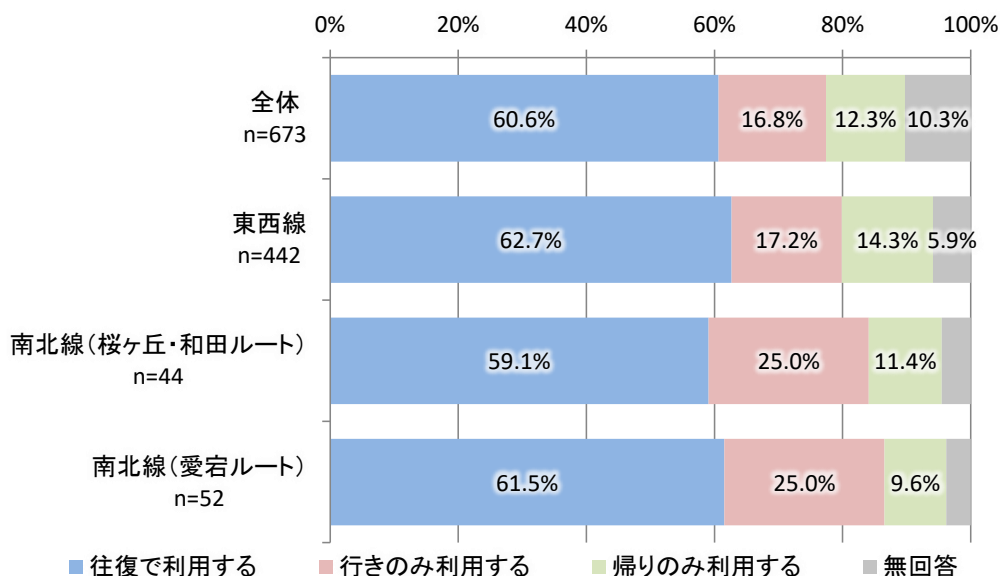


図 往復利用状況

【問7】もう片方の交通手段

※【問6】で「行きのみ利用する」「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

- もう片方の交通手段では、「徒歩」が 41.8%(82 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 37.2%(73 人)と続いている。

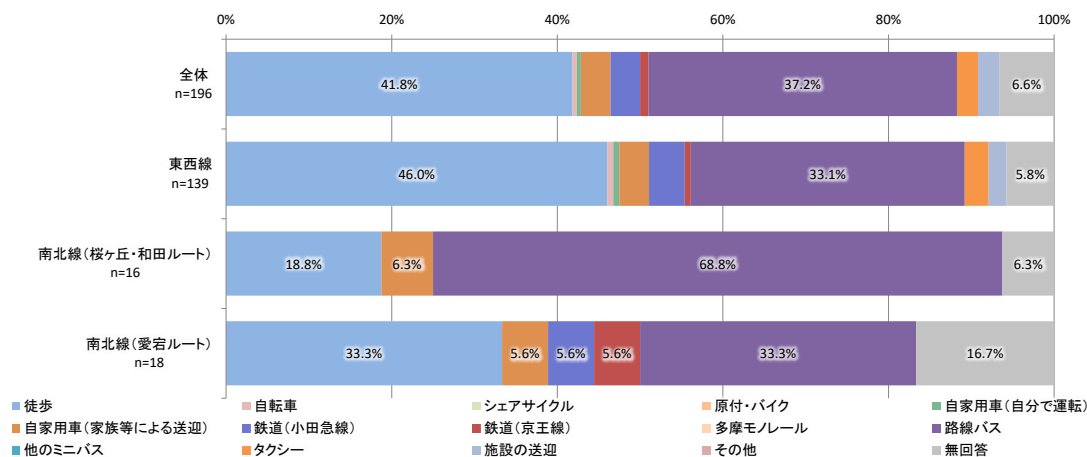


図 もう片方の交通手段

【問8】往復で利用しない理由

※【問6】で「行きのみ利用する」「帰りのみ利用する」を答えた人のみ

- 往復で利用しない理由では、「時間に合う便がないから」が 66.8%(131 人)と最も高く、次いで「目的地が複数あるから」が 7.1%(14 人)と続いている。

表 往復で利用しない理由

	往復で利用しない理由								
	時間に合う便がないから	送迎してもらえないから	目的地が複数あるから	乗り継ぎが不便だから	他の交通手段があるから	交通費がかかるから	その他	無回答	合計
全体 n=196	66.8%	3.6%	7.1%	3.6%	6.6%	5.6%	17.9%	6.1%	117.3%
東西線 n=139	68.3%	4.3%	7.9%	2.2%	4.3%	7.9%	16.5%	5.8%	117.3%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) n=16	81.3%	6.3%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	125.0%
南北線(愛宕ルート) n=18	55.6%	0.0%	11.1%	0.0%	16.7%	0.0%	27.8%	5.6%	116.7%

表 往復で利用しない理由(その他回答)

	回答数	割合
健康・運動のため	14	40.0%
本数が少ない	4	11.4%
その他(回答数1以下)	17	48.6%
合計	35	100.0%

【問9-1】行きの乗車時間帯

● 行きの乗車時間帯では、「10 時台」が 17.2%(116 人)と最も高く、次いで「9 時台」が 13.7%(92 人)と続いている。

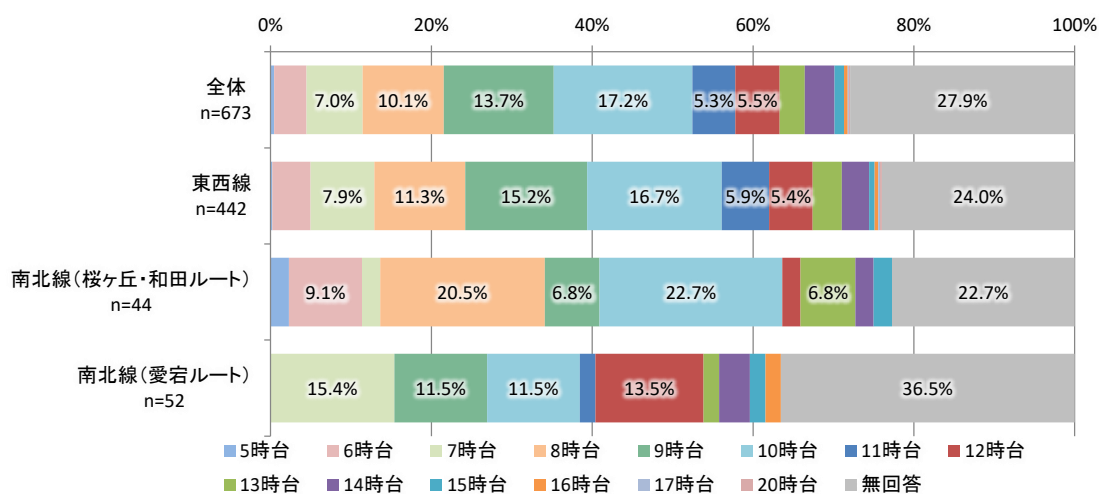


図 行きの乗車時間帯

【問9-2】帰りの乗車時間帯

● 帰りの乗車時間帯では、「16 時台」が 11.4%(77 人)と最も高く、次いで「15 時台」が 9.4%(63 人)と続いている。

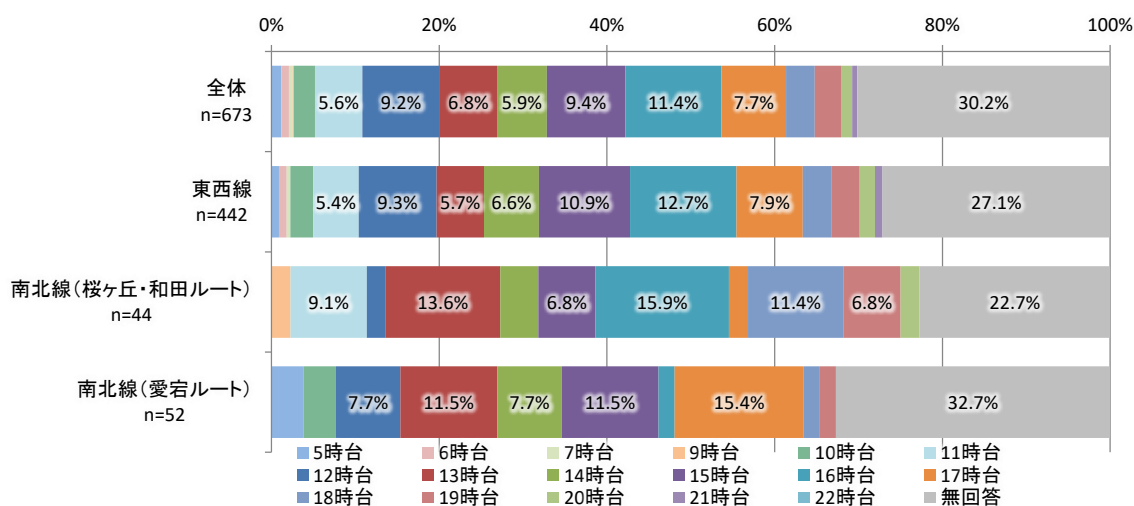


図 帰りの乗車時間帯

【問10】利用目的

- 利用目的では、「買い物(食品や日用品)」が 56.9%(383 人)と最も高く、次いで「通院」が 41.0%(276 人)と続いている。

表 利用目的

	利用目的										合計
	通勤	通学	通院	買い物 (食品や 日用品)	買い物 (衣類や 家電等)	飲食	地域の 集まり等	レジャー	その他	無回答	
全体 n=673	24.1%	0.3%	41.0%	56.9%	27.6%	15.9%	13.2%	16.3%	18.9%	4.6%	218.9%
東西線 n=442	28.1%	0.5%	42.5%	57.9%	26.9%	17.6%	14.5%	17.6%	20.6%	0.7%	226.9%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) n=44	29.5%	0.0%	31.8%	52.3%	29.5%	11.4%	11.4%	15.9%	11.4%	0.0%	193.2%
南北線(愛宕ルート) n=52	19.2%	0.0%	50.0%	76.9%	34.6%	21.2%	9.6%	11.5%	17.3%	0.0%	240.4%

【問11-1】最終的な目的地

- 最終的な目的地では、「多摩市内」が 77.4%(521 人)と最も高く、次いで「多摩市外」が 14.3%(96 人)と続いている。

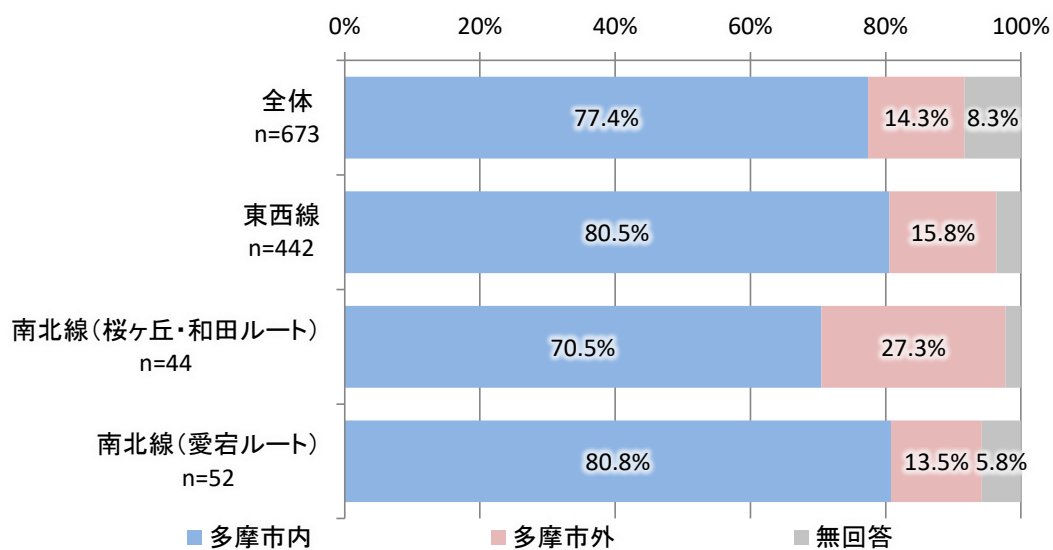


図 最終的な目的地

【問11-2-1】具体的な最終的な目的地(市内の場合)

※【問11-1】で「多摩市内」を答えた人のみ

- 具体的な最終的な目的地(市内の場合)では、「永山駅」が 9.4%(49 人)と最も高く、次いで「多摩センター」が 8.6%(45 人)と続いている。

表 具体的な最終的な目的地(市内の場合)

全体

	回答数	割合		回答数	割合
永山駅	49	9.4%	マグレブ	4	0.8%
多摩センター	45	8.6%	自宅	4	0.8%
総合福祉センター	43	8.3%	ベルブ永山	4	0.8%
アクアブルー多摩	19	3.6%	桜ヶ丘	4	0.8%
グリナード永山	19	3.6%	銀行	4	0.8%
多摩南部地域病院	14	2.7%	田村クリニック	4	0.8%
日本医科大学永山病院	12	2.3%	図書館	3	0.6%
病院	10	1.9%	永山整形外科	3	0.6%
多摩市立中央図書館	9	1.7%	プール	3	0.6%
スーパー	9	1.7%	永山図書館	3	0.6%
イトーヨーカドー	8	1.5%	聖蹟桜ヶ丘駅	3	0.6%
西友	7	1.3%	京王ストア	3	0.6%
ココリア多摩センター	7	1.3%	その他(回答数2以下)	107	20.5%
永山グリナード	6	1.2%	無回答	109	20.9%
職場	6	1.2%	合計	521	100.0%

東西線

	回答数	割合
総合福祉センター	38	10.7%
永山駅	32	9.0%
多摩センター	30	8.4%
アクアブルー多摩	19	5.3%
多摩南部地域病院	12	3.4%
グリナード永山	11	3.1%
多摩市立中央図書館	7	2.0%
ココリア多摩センター	7	2.0%
病院	6	1.7%
日本医科大学永山病院	6	1.7%
スーパー	5	1.4%
イトーヨーカドー	5	1.4%
西友	4	1.1%
自宅	4	1.1%
永山整形外科	3	0.8%
永山図書館	3	0.8%
桜ヶ丘	3	0.8%
田村クリニック	3	0.8%
職場	3	0.8%
永山グリナード	2	0.6%
マグレブ	2	0.6%
聖蹟桜ヶ丘駅	2	0.6%
ベルブ永山	2	0.6%
銀行	2	0.6%
プール	2	0.6%
京王ストア	2	0.6%
図書館	2	0.6%
その他(回答数2以下)	72	20.2%
無回答	67	18.8%
合計	356	100.0%

南北線(桜ヶ丘・和田ルート)

	回答数	割合
日本医科大学永山病院	3	9.7%
職場	3	9.7%
多摩センター	3	9.7%
永山駅	2	6.5%
グリナード永山	2	6.5%
西友	2	6.5%
永山グリナード	2	6.5%
ベルブ永山	1	3.2%
その他(回答数2以下)	6	19.4%
無回答	7	22.6%
合計	31	100.0%

南北線(愛宕ルート)

	回答数	割合
永山駅	8	19.0%
スーパー	3	7.1%
多摩センター	3	7.1%
日本医科大学永山病院	2	4.8%
イトーヨーカドー	2	4.8%
マグレブ	2	4.8%
多摩南部地域病院	2	4.8%
総合福祉センター	1	2.4%
グリナード永山	1	2.4%
病院	1	2.4%
ベルブ永山	1	2.4%
その他(回答数2以下)	3	7.1%
無回答	13	31.0%
合計	42	100.0%

【問11-2-2】具体的な最終的な目的地(市外の場合)

※【問 11-1】で「多摩市外」を答えた人のみ

- 帰りの乗車時間帯(市外の場合)では、「新宿区」が 1.2%(8 人)と最も高く、次いで「八王子市」が 1.0%(7 人)と続いている。

表 具体的な最終的な目的地(市外の場合)

全体

	回答数	割合
新宿区	8	1.2%
八王子市	7	1.0%
立川市	4	0.6%
文京区	3	0.4%
日野市	3	0.4%
川崎市	3	0.4%
渋谷区	3	0.4%
若葉台	3	0.4%
稲城市	3	0.4%
千代田区	2	0.3%
世田谷区	2	0.3%
新百合ヶ丘	2	0.3%
橋本市	2	0.3%
その他(回答数1以下)	23	3.4%
無回答	28	89.9%
合計	96	100.0%

東西線

	回答数	割合
新宿区	7	10.0%
八王子市	5	7.1%
日野市	3	4.3%
立川市	3	4.3%
若葉台	3	4.3%
文京区	2	2.9%
川崎市	2	2.9%
新百合ヶ丘	2	2.9%
稲城市	1	1.4%
橋本市	1	1.4%
世田谷区	1	1.4%
千代田区	1	1.4%
渋谷区	1	1.4%
その他(回答数1以下)	16	22.9%
無回答	22	31.4%
合計	70	100.0%

南北線(桜ヶ丘・和田ルート)

	回答数	割合
千代田区	1	8.3%
橋本市	1	8.3%
渋谷区	1	8.3%
世田谷区	1	8.3%
新宿区	1	8.3%
川崎市	1	8.3%
文京区	1	8.3%
その他(回答数1以下)	3	25.0%
無回答	2	16.7%
合計	12	100.0%

南北線(愛宕ルート)

	回答数	割合
八王子市	2	28.6%
稲城市	1	14.3%
渋谷区	1	14.3%
その他(回答数1以下)	2	28.6%
無回答	1	14.3%
合計	7	100.0%

【問12-1】ミニバス利用前の主な交通手段

● ミニバス利用前の主な交通手段では、「徒歩」が 69.4%(467 人)と最も高く、次いで「路線バス」が 8.6%(58 人)と続いている。

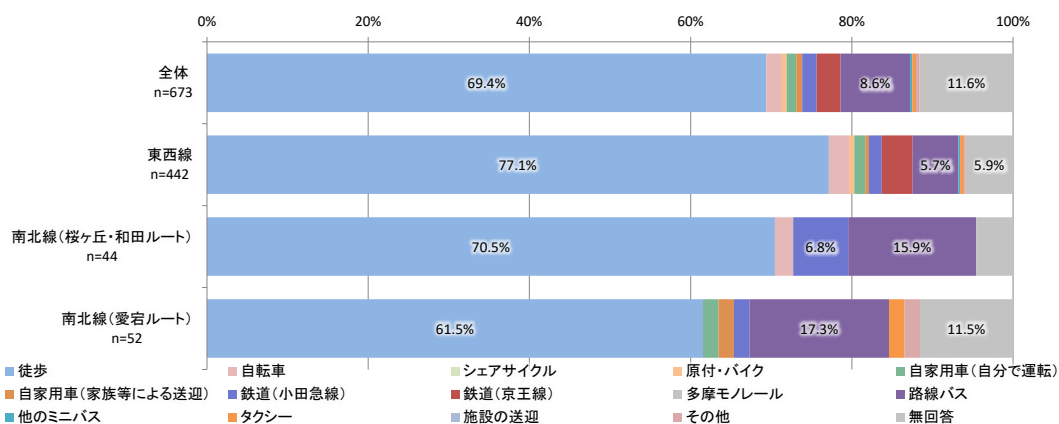


図 ミニバス利用前の主な交通手段

【問12-2】ミニバス利用後の主な交通手段

● ミニバス利用後の主な交通手段では、「徒歩」が 73.1%(492 人)と最も高く、次いで「鉄道(京王線)」が 7.7%(52 人)と続いている。

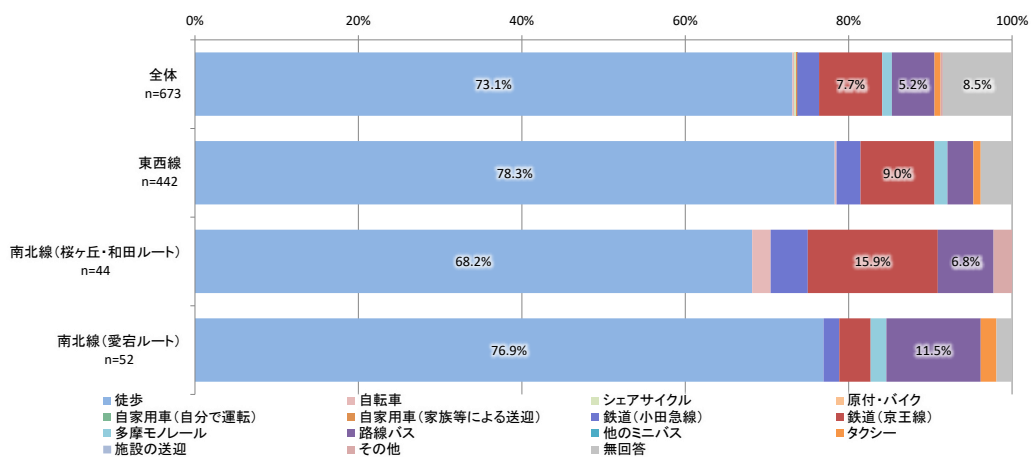


図 ミニバス利用後の主な交通手段

【問13】本日利用したミニバスが無かった場合の代替の移動手段

● 本日利用したミニバスが無かった場合の代替の移動手段では、「路線バス」が 50.7% (341 人)と最も高く、次いで「徒歩」が 46.7%(314 人)と続いている。

表 本日利用したミニバスが無かった場合の代替の移動手段

	本日利用したミニバスが無かった場合の代替の移動手段														合計
	徒歩	自転車	シェアサイクル	原付・バイク	自家用車(自分で運転)	自家用車(家族等による送迎)	鉄道(小田急線)	鉄道(京王線)	多摩モノレール	路線バス	タクシー	その他	代替の移動手段はない	無回答	
全体 n=673	46.7%	4.3%	0.0%	0.6%	2.2%	3.1%	12.9%	9.5%	0.1%	50.7%	13.8%	2.1%	7.6%	4.9%	158.5%
東西線 n=442	52.7%	4.8%	0.0%	0.2%	2.9%	3.6%	15.4%	8.6%	0.2%	50.9%	13.1%	2.5%	6.6%	0.9%	162.4%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) n=44	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	2.3%	4.5%	4.5%	6.8%	0.0%	61.4%	18.2%	4.5%	2.3%	0.0%	140.9%
南北線(愛宕ルート) n=52	46.2%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	3.8%	5.8%	17.3%	0.0%	57.7%	28.8%	1.9%	13.5%	1.9%	180.8%

【問14-1】本日利用したミニバスがなかった場合の外出頻度の変化

● 本日利用したミニバスがなかった場合の外出頻度の変化では、「減る」が 50.8%(342 人)と最も高く、次いで「変わらない」が 36.4%(245 人)と続いている。

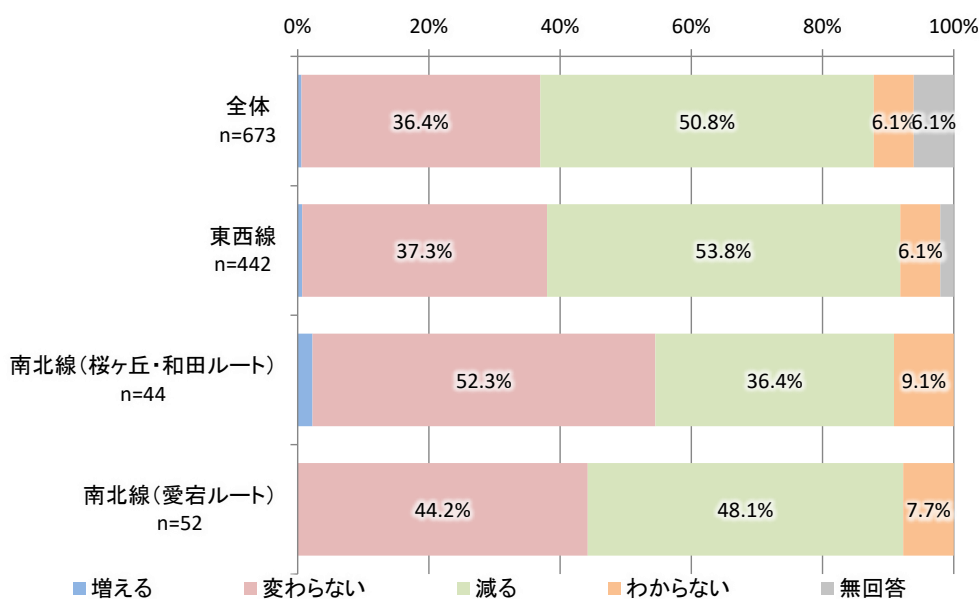


図 本日利用したミニバスがなかった場合の外出頻度の変化

【問14-2】本日利用したミニバスがなかった場合の自転車利用頻度の変化

● 本日利用したミニバスがなかった場合の自転車利用頻度の変化では、「わからない」が19.8%(133人)と最も高く、次いで「変わらない」が16.9%(114人)と続いている。

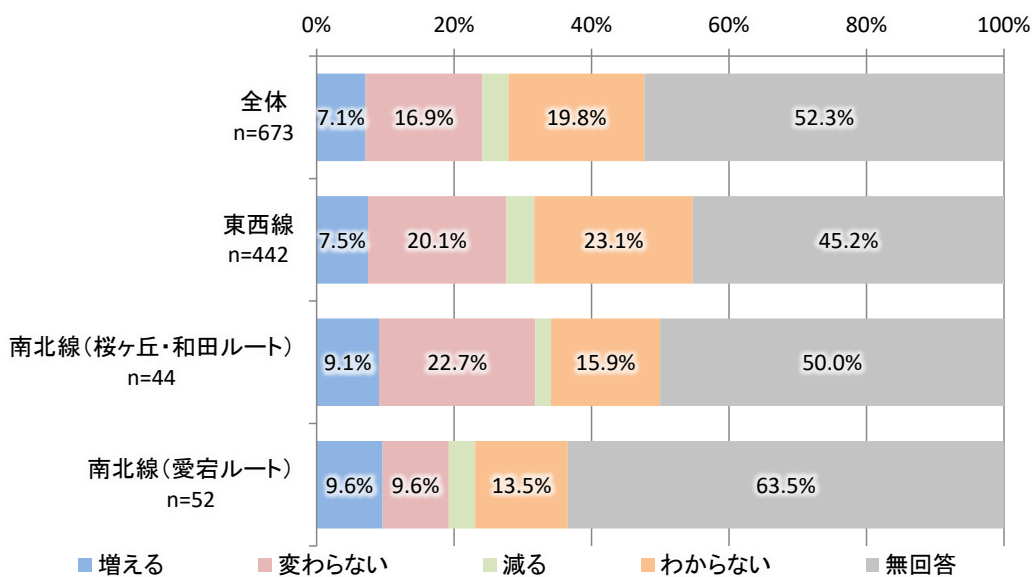


図 本日利用したミニバスがなかった場合の自転車利用頻度の変化

【問14-3】本日利用したミニバスがなかった場合の自家用車利用頻度の変化

● 本日利用したミニバスがなかった場合の自家用車利用頻度の変化では、「変わらない」が19.0%(128人)と最も高く、次いで「わからない」が18.4%(124人)と続いている。

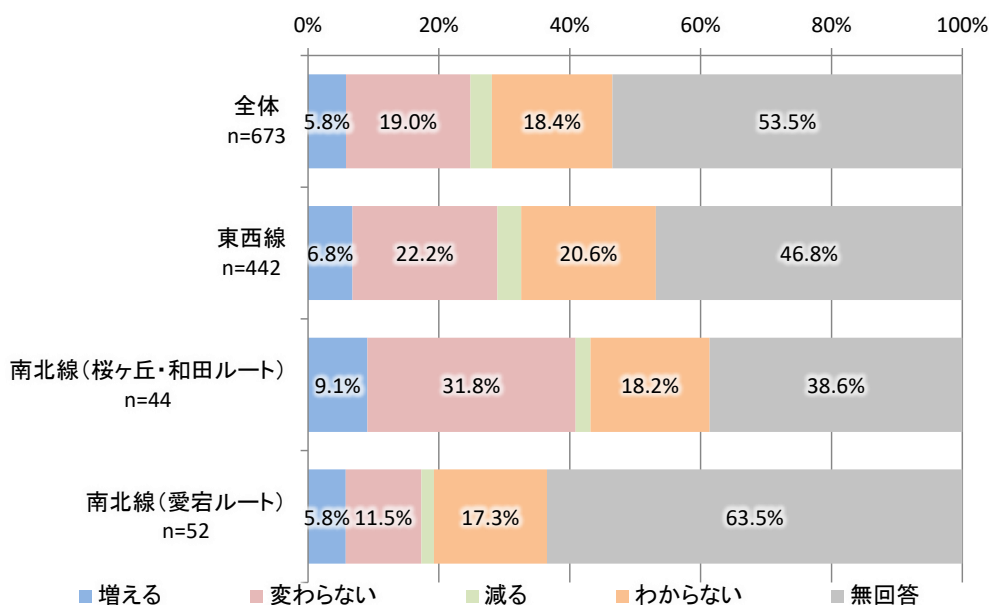


図 本日利用したミニバスがなかった場合の自家用車利用頻度の変化

【問15】ミニバスの運行内容についての満足度

- ミニバス運行内容についての満足度では、満足度が高い項目として「自宅からバス停間の距離」が46.5%(313人)と最も高く、次いで「通貨設定・割引制度」が36.0%(242人)と続いている。
- 一方で、満足度が低い項目として「日中時間帯の運行本数」が19.6%(132人)と最も高く、次いで「最終便の時間」が18.7%(126人)と続いている。

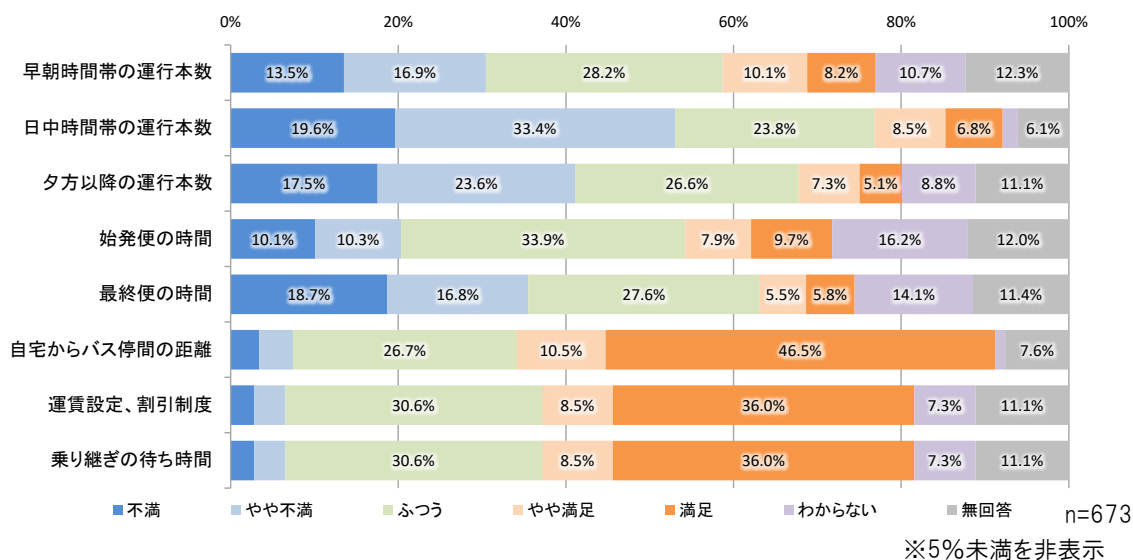


図 ミニバスの運行内容についての満足度(全体)

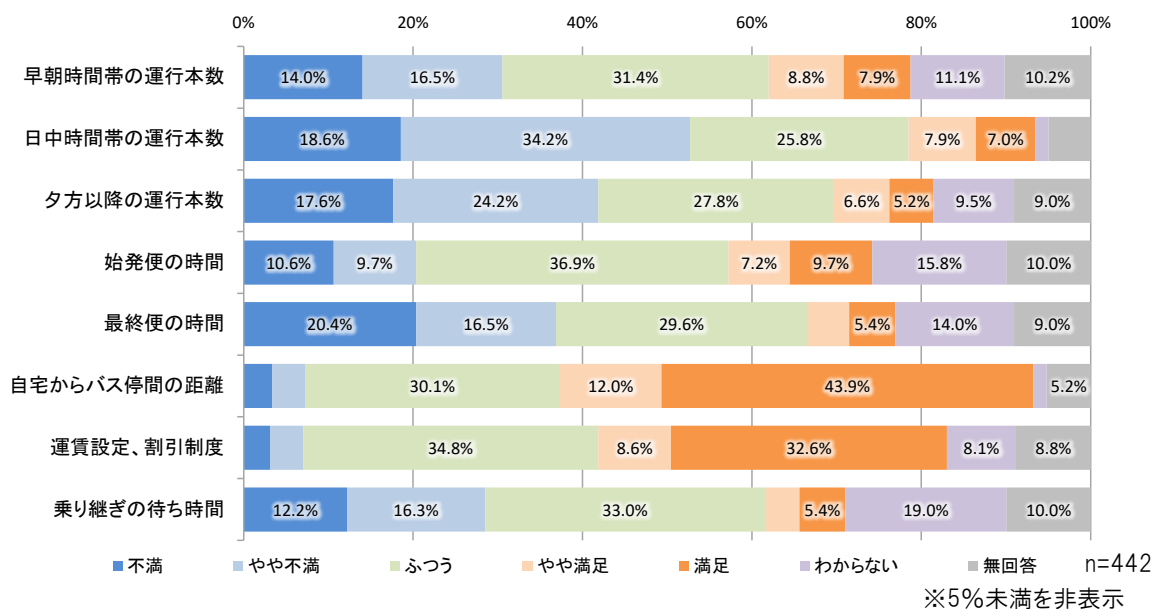


図 ミニバスの運行内容についての満足度(東西線)

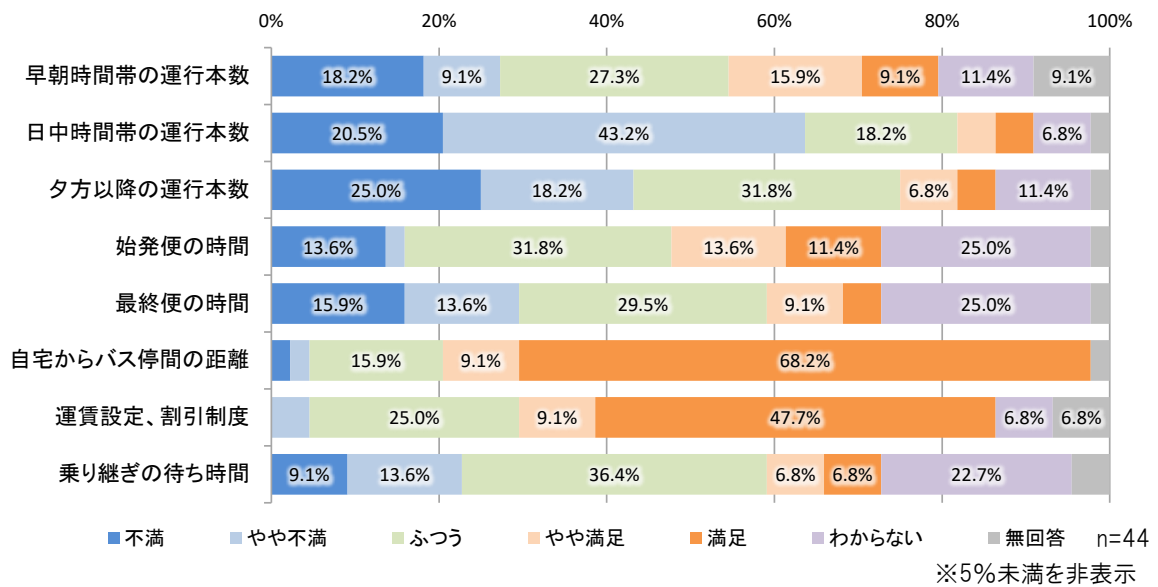


図 ミニバスの運行内容についての満足度(南北線(桜ヶ丘・和田ルート))

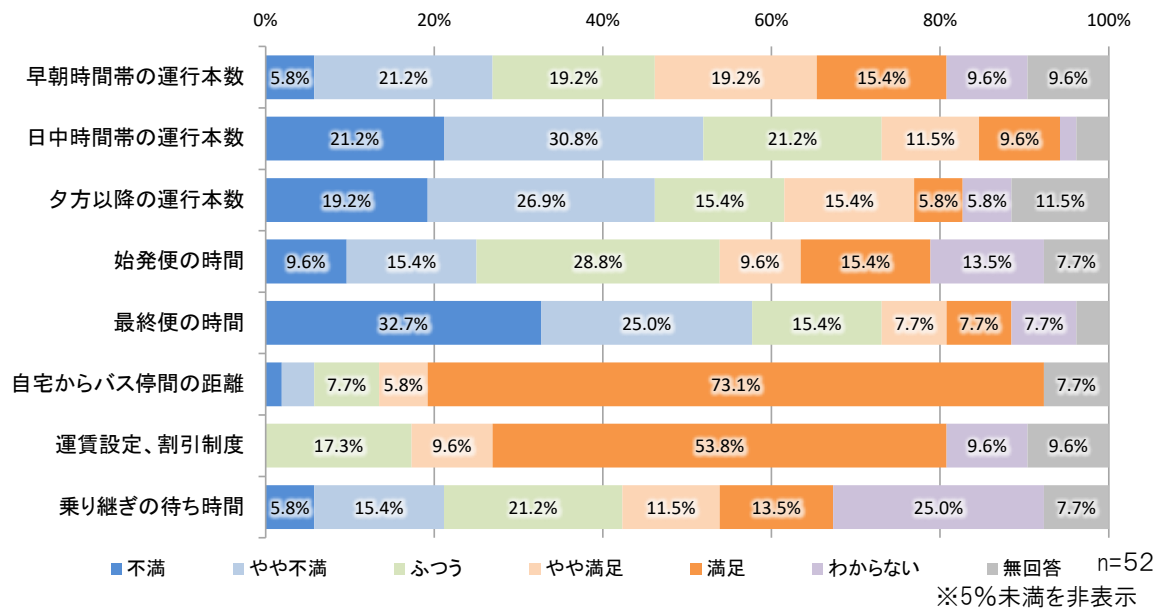


図 ミニバスの運行内容についての満足度(南北線(愛宕ルート))

【問16】ミニバスの運行内容についての重要度

- ミニバス運行内容についての重要度では、重要度が高い項目として「自宅からバス停間の距離」が40.4%(272人)と最も高く、次いで「運賃設定、割引制度」が36.0%(242人)と続いている。
- 一方で重要度が低い項目として「乗り継ぎの待ち時間」が6.8%(46人)と最も高く、次いで「最終便の時間」が6.5%(44人)と続いている。

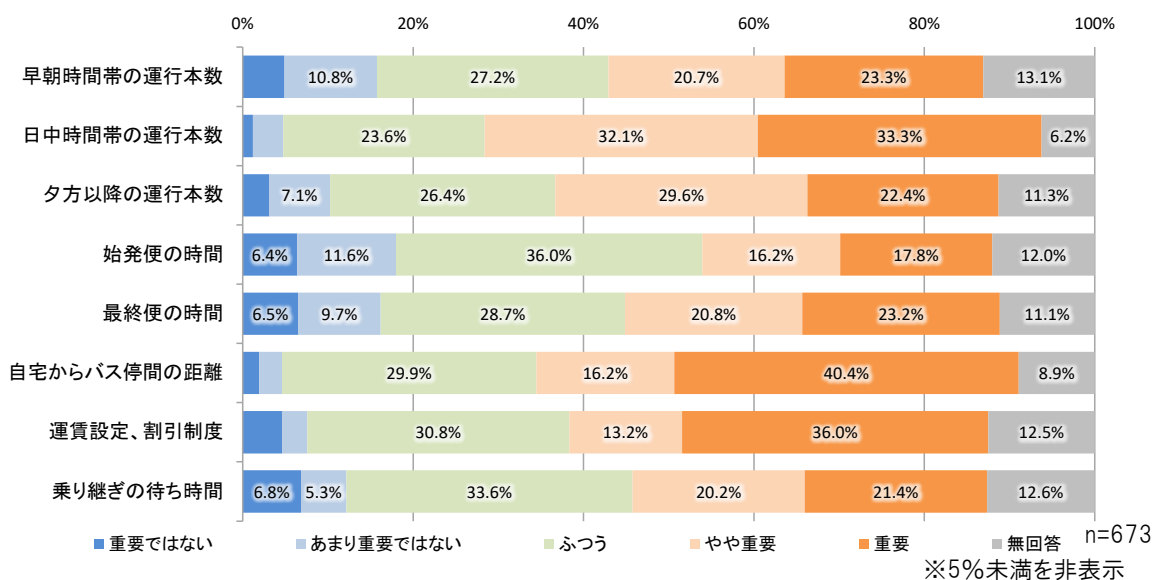


図 ミニバスの運行内容についての重要度(全体)

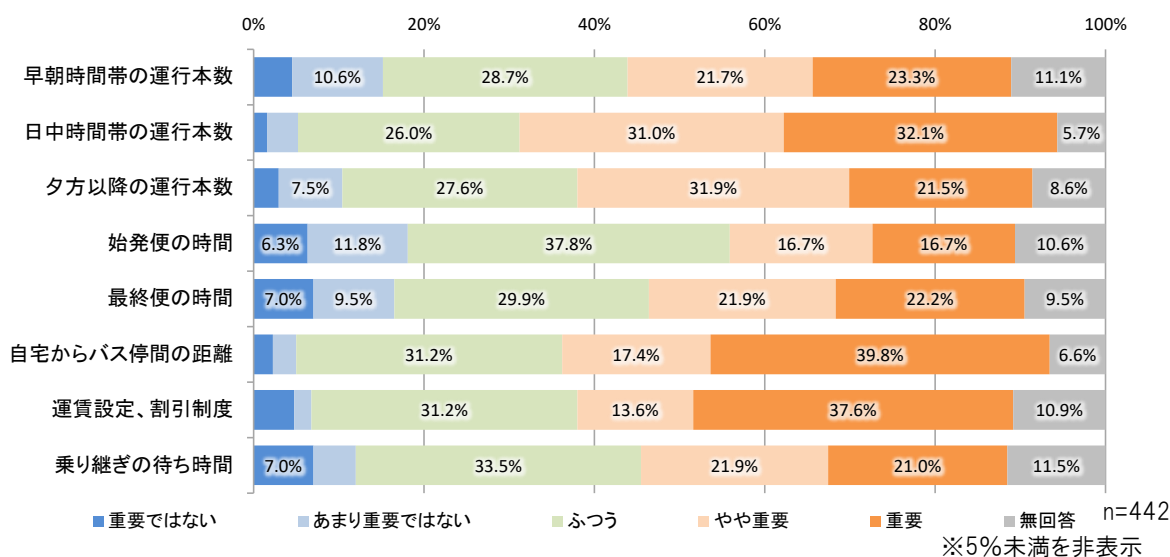


図 ミニバスの運行内容についての重要度(東西線)

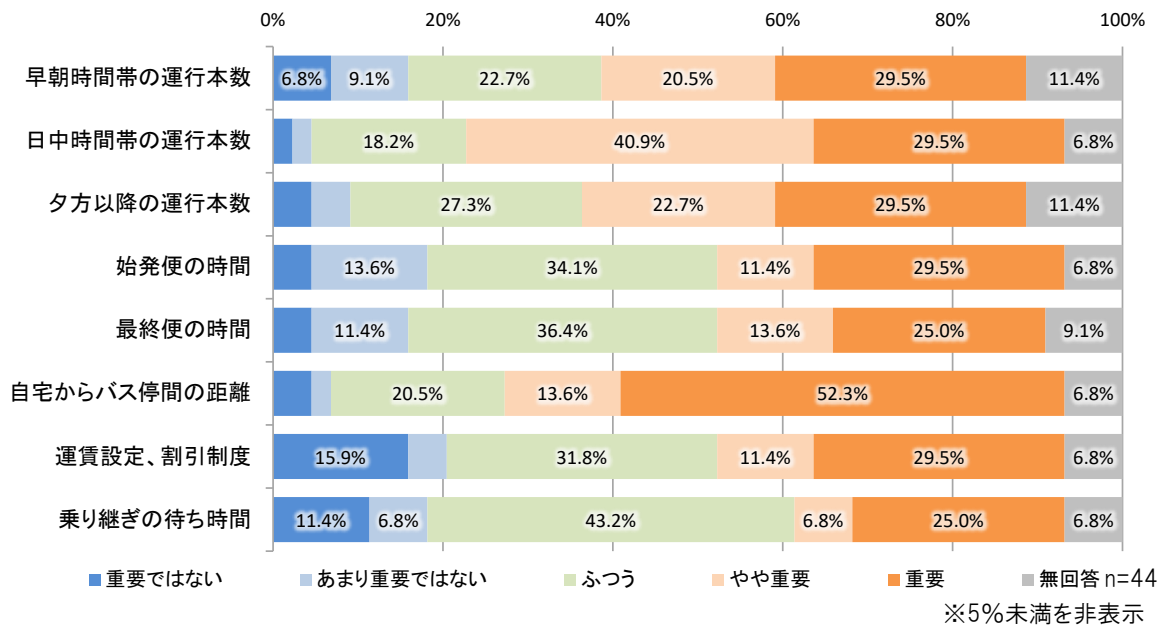


図 ミニバスの運行内容についての重要度(南北線(桜ヶ丘・和田ルート))

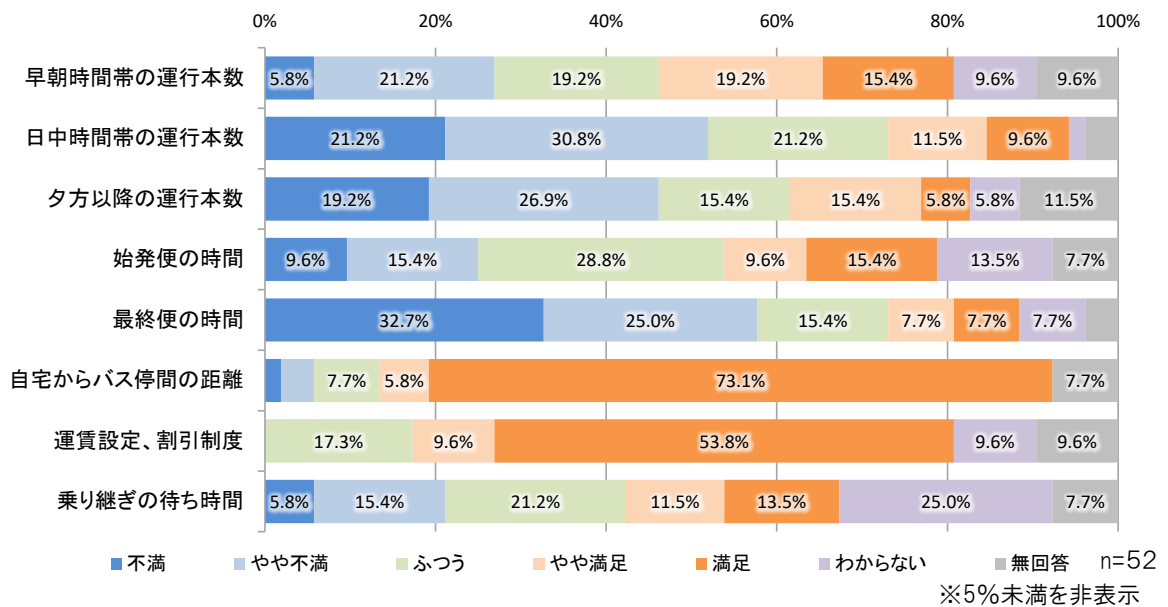


図 ミニバスの運行内容についての重要度(南北線(愛宕ルート))

【問17】ミニバスの利用によるメリット

- ミニバスの利用によるメリットでは、「移動時間を有効活用できる」が 63.3%(426 人)と最も高く、次いで「定時性が確保されている」が 54.8%(369 人)と続いている。

表 ミニバスの運行内容についての重要度(南北線(愛宕ルート))

	ミニバスの利用によるメリット								
	移動時間を有効活用できる	自家用車を持つよりも経済的	定時性が確保されている	駐車場の心配がない	交通事故のリスクが少ない	環境にやさしい(乗合のため排出ガス低減につながる)	その他	無回答	合計
全体 n=673	63.3%	27.2%	54.8%	25.7%	36.1%	37.9%	19.8%	3.1%	267.9%
東西線 n=442	63.6%	29.2%	55.0%	26.7%	36.4%	39.1%	18.8%	2.5%	271.3%
南北線(桜ヶ丘・和田ルート) n=44	65.9%	34.1%	56.8%	34.1%	43.2%	38.6%	15.9%	2.3%	290.9%
南北線(愛宕ルート) n=52	75.0%	13.5%	63.5%	17.3%	30.8%	36.5%	28.8%	1.9%	267.3%

【多摩市】ミニバス利用者アンケート



多摩市では現在、よりよい公共交通の在り方を検討すべく、ミニバスを利用される皆様のご意見・ご要望を伺うためのアンケート調査を実施しております。ご協力をお願いいたします。 多摩市役所 道路交通課 交通係

↑こちらの二次元コードからもご回答いただけます。

あなたご自身についてお伺いします。

問1.以下の項目について、あてはまるものをそれぞれ教えてください。(それぞれ1つに○)

ア. 性別	① 男性 ② 女性 ③ 回答しない
イ. 年齢	① 19歳以下 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60~64歳 ⑦ 65~69歳 ⑧ 70~74歳 ⑨ 75~79歳 ⑩ 80歳以上
ウ. 職業	① 会社員・公務員・団体職員 ② 自営業（農家等含む） ③ パート・アルバイト ④ 専業主婦（夫） ⑤ 無職（年金生活含む） ⑥ 小・中学生 ⑦ 高校生 ⑧ 大学・短大・専門学校生 ⑨ その他（ _____ ）
エ. お住まい	① 多摩市内 → （地域名： _____ ）（ _____ 丁目） ② 八王子市 ③ 府中市 ④ 稲城市 ⑤ 町田市 ⑥ 日野市 ⑦ 川崎市 ⑧ その他（ _____ 市・区・町・村）
【市民のみ回答】 オ. 自宅から利用するバス停までの所要時間	徒歩（ _____ ）分程度 ※多摩市在住の方のみ回答
【市民のみ回答】 カ. 自宅近くの路線バスのバス停	※多摩市在住の方のみ回答 ① 路線バスのバス停がある⇒徒歩 _____ 分 ② 路線バスのバス停がない
キ. 世帯人数	① 1人 ② 2人 ③ 3人以上
ク. 自動車の運転免許	① 持っている ② 返納した →コ. に進む ③ 持っていない（失効等を含む） →コ. に進む
ケ. 自動車を運転する頻度	※運転免許を持っている方のみ回答 ① 週に5日以上 ② 週に3~4日 ③ 週に1~2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ ほとんど運転しない
コ. スマートフォンの利用状況	① 日常的に利用している ② たまに利用している ③ ほとんど使わない ④ スマートフォンを持っていない

ミニバスの利用状況についてお伺いします。

問2.利用頻度を教えてください。

- ① 週に5日以上 ② 週に3～4日 ③ 週に1～2日 ④ 月に数日 ⑤ 年に数日
⑥ 初めて利用した

問3.調査票を受け取った日の利用区間を教えてください。

【乗車バス停名】		【降車バス停名】	
----------	--	----------	--

問4.運賃の支払い方法を教えてください。(1つに○)

- ① 現金 ② 交通系ICカード ③ 定期券 ④ シルバーパス
⑤ その他 ()

問5.シルバーパスでお支払いをされた方に伺います。

ミニバスでシルバーパスが使えなくなった場合の行動の変化を教えてください。(1つに○)

- ① 変わらずミニバスを利用する ② 路線バスを使うようになる ③ わからない

問6.往復利用状況について教えてください。(1つに○)

- ④ 往復で利用する →問9へ ⑤ 行きのみ利用する ⑥ 帰りのみ利用する

問7.往復で利用していない方にお伺いします。 ※往復で利用している方は問9へ

もう片方の交通手段を教えてください。(最もあてはまるもの1つに○)

- ① 徒歩 ② 自転車 ③ シェアサイクル ④ 原付・バイク
⑤ 自家用車(自分で運転) ⑥ 自家用車(家族等による送迎)
⑦ 鉄道(小田急線) ⑧ 鉄道(京王線) ⑨ 多摩モノレール ⑩ 路線バス
⑪ 他のミニバス ⑫ タクシー ⑬ 施設の送迎
⑭ その他 ()

問8.往復で利用していない方にお伺いします。 ※往復で利用している方は問9へ

往復で利用しない理由を教えてください。(複数回答可)

- ① 時間に合う便がないから ② 送迎してもらえないから ③ 目的地が複数あるから
④ 乗り継ぎが不便だから ⑤ 他の交通手段があるから ⑥ 交通費がかかるから
⑦ その他 ()

問9.行き・帰りに乗車する時間帯を教えてください。24時間表記(15時など)でご記入ください。

行き	大体 _____ 時台	帰り	大体 _____ 時台
----	-------------	----	-------------

問10.利用目的を教えてください。(複数回答可)

① 通勤	② 通学	③ 通院	④ 買い物 (食品や日用品)
⑤ 買い物 (衣類や家電等)	⑥ 飲食	⑦ 地域の集まり等	⑧ レジャー
⑨ その他 (_____)			

問11.今回のお出かけの最終的な目的地は市内・市外のどちらですか。(1つに○)

また、市内の場合は施設名または駅名、市外の場合は施設名または地域名を教えてください。

最終目的地	① 多摩市内	② 多摩市外
施設名または地域名 (_____)		

問12.ミニバス利用前後の主な交通手段をそれぞれ教えてください。(1つに○)

【ミニバスに乗車する前】(最も当てはまるもの1つに○)			
① 徒歩	② 自転車	③ シェアサイクル	④ 原付・バイク
⑤ 自家用車 (自分で運転)	⑥ 自家用車 (家族等による送迎)		
⑦ 鉄道 (小田急線)	⑧ 鉄道 (京王線)	⑨ 多摩モノレール	⑩ 路線バス
⑪ 他のミニバス	⑫ タクシー	⑬ 施設の送迎	
⑭ その他 (_____)			
【ミニバスを降車した後】(最も当てはまるもの1つに○)			
① 徒歩	② 自転車	③ シェアサイクル	④ 原付・バイク
⑤ 自家用車 (自分で運転)	⑥ 自家用車 (家族等による送迎)		
⑦ 鉄道 (小田急線)	⑧ 鉄道 (京王線)	⑨ 多摩モノレール	⑩ 路線バス
⑪ 他のミニバス	⑫ タクシー	⑬ 施設の送迎	
⑭ その他 (_____)			

問13.本日利用されたミニバスが無かった場合の、代替りの移動手段を教えてください。(複数回答可)

① 徒歩	② 自転車	③ シェアサイクル	④ 原付・バイク
⑤ 自家用車 (自分で運転)	⑥ 自家用車 (家族等による送迎)		
⑦ 鉄道 (小田急線)	⑧ 鉄道 (京王線)	⑨ 多摩モノレール	⑩ 路線バス
⑪ タクシー	⑫ その他 (_____)		
⑬ 代替りの移動手段はない			

問14.本日利用されたミニバスが無かった場合のあなたの生活の変化を教えてください。

(それぞれ1つに○)

外出頻度	① 増える	② 変わらない	③ 減る	④ わからない
自転車利用頻度	① 増える	② 変わらない	③ 減る	④ わからない
自家用車利用頻度	① 増える	② 変わらない	③ 減る	④ わからない

問15.ミニバスの運行内容について、それぞれの満足度を教えてください。

【満足度】	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
早朝時間帯の運行本数	5	4	3	2	1	0
日中時間帯の運行本数	5	4	3	2	1	0
夕方以降の運行本数	5	4	3	2	1	0
始発便の時間	5	4	3	2	1	0
最終便の時間	5	4	3	2	1	0
自宅～バス停間の距離	5	4	3	2	1	0
運賃設定、割引制度	5	4	3	2	1	0
乗り継ぎの待ち時間	5	4	3	2	1	0

問16.ミニバスの運行内容について、それぞれの重要度を教えてください。

【重要度】	重要	やや重要	ふつう	あまり重要 ではない	重要 ではない
早朝時間帯の運行本数	5	4	3	2	1
日中時間帯の運行本数	5	4	3	2	1
夕方以降の運行本数	5	4	3	2	1
始発便の時間	5	4	3	2	1
最終便の時間	5	4	3	2	1
自宅～バス停間の距離	5	4	3	2	1
運賃設定、割引制度	5	4	3	2	1
乗り継ぎの待ち時間	5	4	3	2	1

問17.あなたがミニバスを利用する上でメリットだと思うことを教えてください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| ① 移動時間を有効活用できる | ② 自家用車を持つよりも経済的 |
| ③ 定時性が確保されている | ④ 駐車場の心配がない |
| ⑤ 交通事故のリスクが少ない | ⑥ 環境にやさしい
(乗合のため排出ガス低減につながる) |
| ⑦ その他 (_____) | |

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

このアンケート調査票は3月7日(金)までに返信用封筒に入れ、ご投函ください。

本調査につきまして、ご不明点等がありましたら、
下記担当までお問い合わせください。

【調査実施主体】 多摩市役所 道路交通課 交通係
☎042-338-6826 (直通)

【調査委託業者】 株式会社ケー・シー・エス
☎03-6240-0597 (直通)

6. 乗降カウント調査

(1)調査目的

市内のバス路線におけるシルバーパス利用状況を把握するため、乗降カウント調査を実施した。

(2)調査の実施方法等

調査対象・実施方法

調査対象者	市内 4 駅に発着する路線バスの利用者
調査方法	聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅・多摩センター駅・唐木田駅のバスロータリーに調査員を配置し、降車時の支払い方法をカウントした。
調査時期	令和 7 年 2 月 28 日(金)12 時～21 時

回収結果

配布枚数	896 便
シルバーパス利用率	全体:30.3% 路線バス全体:29.9% ミニバス全体:63.2% ※詳細は次ページ

(3)調査の実施方法等

表 調査結果(詳細) 1/2

系統No.	一般	シルバー パス	合計	シルバーパス 利用者割合	[参考] 調査便数
桜06	346	111	457	24.3%	62
桜18	10	4	14	28.6%	1
桜19	1	5	6	83.3%	4
桜22	322	267	589	45.3%	54
桜23	163	83	246	33.7%	24
桜24	355	144	499	28.9%	27
桜25	476	192	668	28.7%	59
桜45	21	47	68	69.1%	14
桜46	207	78	285	27.4%	26
桜47	26	0	26	0.0%	6
桜62	393	276	669	41.3%	60
桜65	69	5	74	6.8%	18
桜72	52	13	65	20.0%	13
桜73	725	406	1,131	35.9%	113
桜80	126	56	182	30.8%	24
桜81	56	1	57	1.8%	3
桜87	97	29	126	23.0%	16
桜88	152	20	172	11.6%	19
桜91	17	2	19	10.5%	6
桜92	132	78	210	37.1%	43
小計	3,746	1,817	5,563	32.7%	592

表 調査結果(詳細) 2/2

系統No.	一般	シルバー パス	合計	シルバーパス 利用者割合	[参考] 調査便数
多03	2	1	3	33.3%	1
多04	65	29	94	30.9%	9
多05	37	2	39	5.1%	10
多11	59	25	84	29.8%	25
多16	82	24	106	22.6%	31
多17	82	4	86	4.7%	9
多18	4	0	4	0.0%	3
多44	286	0	286	0.0%	10
多45	110	14	124	11.3%	9
多61	179	106	285	37.2%	36
小計	906	205	1,111	18.5%	143
永14	22	12	34	35.3%	2
永34	27	2	29	6.9%	1
永65	410	134	544	24.6%	56
永66	2	1	3	33.3%	1
小計	461	149	610	24.4%	60
高22	15	37	52	71.2%	6
高27	8	0	8	0.0%	1
小計	23	37	60	61.7%	7
豊32	13	1	14	7.1%	6
豊33	37	18	55	32.7%	14
小計	50	19	69	27.5%	20
国18	123	58	181	32.0%	19
鶴32	91	10	101	9.9%	7
東西循環	49	72	121	59.5%	39
桜ヶ丘・和田ルート	7	9	16	56.3%	5
愛宕ルート	1	17	18	94.4%	4
小計	57	98	155	63.2%	48
路線バス合計	10,586	4,522	15,108	29.9%	848
ミニバス合計	57	98	155	63.2%	48
合計	10,643	4,620	15,263	30.3%	896

7. 関係者ヒアリング

多摩市公共交通の現状や課題を整理するため、路線バス事業者(2社)、タクシー事業者(3社)にヒアリングを実施した。

(1)京王バス(株)

会社概要(人員・車両台数など)
<ul style="list-style-type: none">- 乗務員数は全社合算で(京王電鉄バスグループ)1,600名程度である。50歳以上が7割を占めている。- すでに乗務員不足が深刻化しているが、定年(65歳)を考えると、今後加速度的に要員不足が深刻化する。

公共交通の現状・問題点
<p>■<u>路線バス</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 多摩市内は概ね良好な路線バスネットワークが形成されている。- 高齢化の進行に伴って IC カード、現金利用者が減少し、シルバーバス利用が増えてきている。日中も混雑し、お年寄りの立ち客も多く運転に危険が伴う。- 聖蹟桜ヶ丘～永山区間は、通勤・通学利用が多い。- 子育て世帯から「座れないのでバスを使わない」という声もあった。- 乗り切れない区間はない。- ニュータウン内の施設が減少しており、市民が駅まで行く頻度が高まっている。- バスターミナルは薄暗い・サインが分かりにくい、ベンチが汚れている等の問題があると感じる。 <p>■<u>ミニバス</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 他の路線への乗継は少ない。- 東西線はエリアごとに輸送密度が異なり、利用が低い区間がある。- 南北線は、需要が少ないので、現在の輸送力を維持する必要があるのか検討が必要ではないか。- ドライバーが不足しているため、運行台数を5台(南北線1台、東西線4台)から4台に減らす必要がある。

その他(連携施策など)
<ul style="list-style-type: none">- 高齢利用者の増加に伴い、車内事故のリスクも増大しており、ドライバーの心理的負担になっている。市と一緒に車内事故防止の取組を進めていきたい。- 市には、拠点(多摩センター駅のターミナル)整備をお願いしたい。案内板の運営や休憩施設のリニューアル(トイレをきれいになど)を検討してほしい。- GTFS-RT を整備している。- 他エリアでは順次、共同運行を解消している。営業所の位置や各路線の利用状況などを鑑みて、調整している。

(2)神奈川中央交通(株)

会社概要(人員・車両台数など)
<ul style="list-style-type: none">- 多摩営業所の乗務員数は 124 名である。- 乗務員は不足しており、応募数も減っている。特に多摩地域は厳しい状況。- 平均年齢が 53 歳であり、今後乗務員不足がさらに深刻化する可能性がある。
公共交通の現状・問題点
<ul style="list-style-type: none">- 2024 年問題があり、人手不足が深刻化している。- 市内は一定の収支が見込まれる区間もあるため、人手があればネットワークを維持することができる。- 共同運行路線の一部では、供給過多になっている区間があるため、見直しを検討していきたい。- 営業所から多摩市までの距離が長く、運行効率が悪くなるケースがある。- 運賃改定の実施や燃料費高騰などによって、支出が高くなっているが、シルバーパスの補てん額が変わらないため、負担が増えている。
その他(連携施策など)
<ul style="list-style-type: none">- キャッシュレス化を進めることで、経費削減を図りたい(現状は現金支払いが 1 割)。

(3)飛鳥交通ニュータウン(株)

会社概要(人員・車両台数など)
<ul style="list-style-type: none">- 乗務員数は全社合算で(京王電鉄バスグループ)1,600名程度である。50歳以上が7割を占めている。- 乗務員は158名である。- 車両台数は97台であり、車両台数に対して、乗務員が不足している状況である。- 平均年齢は、およそ59歳である。- 多摩センター駅、永山駅を中心に営業している。
公共交通の現状・問題点
<ul style="list-style-type: none">- 早朝は通勤利用、朝時間帯は通院利用、夕方～終電までは帰宅利用が多い。- 11時～15時頃は、比較的利用が少ない。- 短距離での利用が多い。- 23区方面への利用も一定程度みられる。- 3分の2が乗り込み客、残りは配車による利用である。- 新型コロナウイルス感染症拡大後、利用者数がやや増加した。- 多摩市内は、利用者のマナーが良い。- 普段は、供給が間に合っているが、雨天時は供給が不足する。- 多摩センター駅はタクシー乗り場が分かりにくい。- 道路が狭い場所では、安全に乗降することができない。
その他(連携施策など)
<ul style="list-style-type: none">- 短編映画を作成し、PRを行っている。- 災害時輸送について連携ができないか。災害時輸送の発令を誰がやるのかを明確にする必要がある。

(4)小田急交通南多摩(株)

会社概要(人員・車両台数など)
<ul style="list-style-type: none">- 乗務員は 100 名である。- 車両台数は 63 台であり、車両台数に対して、乗務員が不足している状況である。- 平均年齢は、およそ 58 歳である。- 約半数が多摩市の多摩センター駅を中心に営業している。
公共交通の現状・問題点
<ul style="list-style-type: none">- 朝時間帯は通勤・通学・通院利用、日中は通院利用が多い。- 終電～始発は、利用が少ない。- 短距離での利用が多い。- 多摩市内に配車しにくい地域はない。- 外国人観光客の利用も増えてきている。- 乗り込み客が多い。配車利用のうち、Go アプリでの配車が 7 割を占めている。- 多摩市内は、利用者のマナーが良い。- 普段は、供給が間に合っているが、雨天時は供給が不足する。
その他(連携施策など)
<ul style="list-style-type: none">- 団地内や近隣センター等にタクシー待機場所があると、団地の配車に対応しやすい。- 以前、合同の会社説明会を実施したが、それによる効果あまり見られなかった。- 営業区域外の利用もあるため、多摩地区(北多摩地区・西多摩地区・南多摩地区)の営業区域が統合されると回送を減らすことができる。- 新百合ヶ丘でデマンド交通の運行を担っていたが、オペレーション等の問題はなく運行できた。- 多摩市内で、白タク行為と思われる車両を見かけることがある(成田ナンバーの車両等)。

(5)京王自動車(株)

会社概要(人員・車両台数など)
<ul style="list-style-type: none">- 多摩中央営業所の乗務員は 137 名である。- 車両台数は 72 台であり、車両台数に対して、乗務員が不足している状況である。- 平均年齢は、およそ 57 歳である。- 多摩市の面積に対して、車両台数が多い。- 聖蹟桜ヶ丘駅、多摩センター駅、永山駅を中心に営業している。
公共交通の現状・問題点
<ul style="list-style-type: none">- 曜日による繁閑はあるが、時間帯による需要の変化はあまりない。- リモート勤務などが浸透し、移動の総量が減っているように感じている。- 高齢者によって日常的に利用されており、午前中の通院や日中の買い物などの利用が多い。- 短距離での利用が多い。- 多摩市内に配車しにくい地域はない。- 乗り込み客・配車利用の割合は半々である。配車利用のうち Go アプリでの配車は約 3 割である。- 多摩市内は、比較的、利用者のマナーが良い。- 基本的には、供給が間に合っているが、雨天時は供給が不足する。聖蹟桜ヶ丘駅のタクシー乗り場においても瞬間的に供給が不足することもある。
その他(連携施策など)
<ul style="list-style-type: none">- 求人広告は、手数料がかかるため、市の広報等で求人情報を掲載することができないか。- デマンド交通が導入された場合でも、タクシーの利用者層と異なるため、競合しないものと思われる。

8. 地域別意見交換会

(1)開催概要

地域別意見交換会の開催概要については以下のとおり。

表 地域別意見交換会の実施概要

実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民の移動実態(移動の変化も含めて)・困りごと・求められる交通サービスの要因等を整理するため、地域別意見交換会を開催した。 ● 把握した内容を踏まえて、想定課題の設定・アンケート調査設計に活用した。 	
日時・場所	永山	11月18日(月)18時30分～ ベルブ永山5階ベルブホール
	聖蹟桜ヶ丘	11月22日(金)18時30分～ ヴィータ・コミュニネ 8階 関戸公民館大会議室
	多摩センター・唐木田	11月30日(土)10時00分 中央図書館・活動室1 ※手話通訳あり
対象者	市民 ※子育て世帯や高齢者団体等に参加呼びかけを実施 ※広報紙・市HP・路線バス車内・ミニバス車内等で告知し、参加自由とした。	
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ■開会 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から挨拶、趣旨説明(計画策定の背景や目的、地域別意見交換会の位置付け)、当日の流れの説明を行った。 ■多摩市の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・人口分布、施設分布状況を共有した。 ・想定される問題点・課題を説明した。 ■公共交通に関する取組事例の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換時の参考にしていただくために、公共交通の取組事例を紹介。 ■意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の居住地区を踏まえ、班をつくる。班ごとに簡単な自己紹介 ・地区内住民の「移動状況」「移動における困りごと」を発言いただいた。 ・挙げられた意見や事例を踏まえて、公共交通の改善アイデアを検討 ・最後に各班で結果発表を行った。※複数班ある場合 	
作成資料	<ul style="list-style-type: none"> ・現況整理結果 ・地域別現状マップ(人口メッシュ・バスルート・主要施設等を記載) 	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が発言しやすいよう、1グループの人数は7人前後とした。 ・資料中には専門用語の記載を避け、分かりやすい言葉を使用した。 	

(2)開催結果

(1)参加状況

市内3地区における合計参加者数は計 20 人であった。

各回における参加状況は次のとおり。

結果概要および今後の方向性は、次ページのとおり。

表 各回における参加者数

開催日時・場所	参加者数
■2024年11月18日(月)18時30分～ 永山地区(ベルブ永山)	9人
■2024年11月22日(金)18時30分～ 聖蹟桜ヶ丘地区(関戸公民館)	7人
■2024年11月30日(土)10時30分～ 多摩センター・唐木田地区(多摩市立中央図書館)	4人



開催の様子(永山地区)



開催の様子(聖蹟桜ヶ丘地区)



開催の様子(多摩センター・唐木田地区)

(2)永山地区

■地域の移動状況・困りごと

- 歩道が狭くて、ベビーカーがすれ違えない
- 自転車が車道を通りにくい
- 幹線道路の整備が必要。
- 高低差があるため、バス停まで行きにくい
- 渋滞があり、スクールバスの到着が遅れることがある
- スクールバスに乗り切れない時がある
- 一般タクシーは値段が高いため、子育て時でも利用しにくい
- シルバーパスはとても便利。
- 在宅ワークが増えており、外出は減っている
- 行動範囲はコロナ流行時よりも広がっている
- 永山駅周辺はお店が減っているため、駅までの外出は減っている。
- 自家用車で仕事に行くことが多い。
- 都心に行く時は鉄道を使っている。
- 近くのスーパーに行く時は自転車を使う。
- 多摩市は、自家用車がなくても暮らしやすい
- 普段は徒歩・自転車で過ごしているが、土日は自家用車を使う。
- 宅配サービスも使うことも多い。
- 子供の送迎は車を使うことが多い。

■市内の公共交通に対する意見・要望

<路線バスについて>

- 路線バスは混雑していて、ベビーカーだと使いにくい。
- 永山駅から市役所までのバスが少なくて困っている。
- 旧・貝取小学校までのバスはお年寄りの利用で混雑している。

<ミニバスについて>

- ミニバスは朝時間帯混雑している。

<その他>

- 南北をつなぐ交通ネットワークが弱い。
- 市外と市内をつなぐ道路が弱い。

■地域に求められる交通サービス

- 聖蹟桜ヶ丘、多摩センター、永山を結ぶバスがあると良い。
- ミニバスを団地内まで走らせて欲しい。
- 自家用車が減って、団地内の駐車場が余っているため、バス乗降場所として活用できないか。
- 聖蹟桜ヶ丘駅周辺は、保育施設が少ないため、桜ヶ丘から永山方面までの子育て世帯による移動ニーズがあるのではないか。
- 子育てに特化した公共交通があると便利なのではないか。

- 子育てタクシーがあると良いのではないか。
- デマンド交通は高齢者にとっては、良いのではないか
- スマートフォンを利用できる高齢者が増えた場合は、アプリ配車も使いやすいのではないか。
- シルバーパスがあるので、デマンド交通は使われないのではないか。
- デマンド交通は予約が手間に感じる
- スーパーまでの移動支援をしてほしい。
- 団地を移動するバスが必要。

■その他

- 子育てしやすい街になれば、市外からの移住者も増えるのではないか。
- 永山は子供の数が減少している
- 目的地となるような新しい拠点を作る必要もあるのではないか。

(3)聖蹟桜ヶ丘駅

※参加者全員が桜ヶ丘在住であった

■地域の移動状況・困りごと

- 桜ヶ丘は、自家用車がないと生活しにくい。
- 普段は自家用車で移動することが多い。
- 近場であれば、徒歩や自転車で移動する。
- 上り坂が大変なので、バスを利用することもある。
- 桜ヶ丘は高低差があり、特に高齢者は地域内の移動が大変である。
- 普段は、聖蹟桜ヶ丘駅や永山駅で用事を済ませている。
- 家族や知人の送迎で移動している高齢者も多いが、今後も誰かに送迎を頼めるかが分からず不安を抱えている。
- 70代はまだ移動に困っている人も少ない。80代半ばから移動に困ることが多い。
- 高低差があり、バス停まで歩くのが大変である。

■市内の公共交通に対する意見・要望

<ミニバスについて>

- 朝晩は混雑するが、日中はガラガラであるため、需要と供給のマッチングを図る必要があるのではないか。
- ミニバスで行きたい場所に行けない。

<一般タクシー>

- 時間帯を問わず、タクシーがつかまらないことが多い。

■地域に求められる交通サービス

- 自宅近くで乗車できるようなサービスが望ましい。
- 既に家族送迎・知人送迎をしている状況であるので、ボランティア輸送のような支え合いの交通サービスが合うのではないか。地域貢献・お小遣い稼ぎになるので、有効ではないか。
- デマンド交通は、運行にお金がかかるので、慎重に検討することが必要である。
- 移動需要や財政負担を考えると、タクシー助成が妥当ではないか。

■その他

- 交通弱者の移動状況を詳細に分析した方が良いのではないか。

(4)多摩センター・唐木田地区

■地域の移動状況・困りごと

- 近所のお出かけは徒歩や自転車で済ませることが多い。
- 聖蹟桜ヶ丘に行くこともある。
- 京王堀之内駅や南大沢など、市外へのお買い物もある。
- 子供に送迎してもらうこともある。
- 月に1~2回は宅配サービスも使っている。
- スーパーに行けないから、宅配サービスを使っているわけではない。
- 図書館が新しくできたため、図書館に行くことが増えた。
- ミニバスを使って、南部地域病院などに通院している。
- 坂があるため移動が大変である。
- 自転車道が連続していないため、自転車で移動がしにくい。
- 速度の速い電動自転車が歩行者専用道を走っていて、危ないと感じる。

■市内の公共交通に対する意見・要望

<路線バスについて>

- 路線バスは夜の便が少ない。
- 路線バスが遅れてしまうことがある。
- 帰りのバスがない。
- 町田方面などに公共交通で行きにくい。
- バスの乗り降りが大変。

<ミニバスについて>

- ミニバスは本数が少ないと感じる。

<その他>

- 坂が多いので、家の近くで乗車できるようにしてほしい。
- 広域の移動をやすくしてほしい。
- バスの乗り換えをやすくしてほしい。

■地域に求められる交通サービス

- 視覚的にわかりやすい情報発信を検討できないか。
- 聴覚障害があるため、バスのアナウンスがわからない。字幕表示等があるとわかりやすいのでは。
- 乗務員が話している内容をリアルタイムで文字化する機械を導入できないか。
- 遅延情報がわかると良いのではないか。
- 新しい交通サービスを導入する際に、障害者団体に聞き取りを行って、障害のある人でも利用しやすい環境づくりができないか。

■その他

- 移動クリニックなども考えられるのではないか。
- 都市整備と連携した交通サービスを考えて欲しい。

(3)当日配布資料
(1)多摩市の現況


多摩市の「公共交通」に関する
意見交換会




多摩市 道路交通課
2024年 11月18日・22日・30日

① 開会

事務局紹介

 **多摩市** 都市整備部 道路交通課

 **KCS ケーシーエス** コンサルティング事業部
石田 洋平、城平 徹、五十嵐 裕貴

② 趣旨説明

 多摩市では **次期多摩市交通マスタープラン** を作成中です

次期多摩市交通マスタープランは、地域にとって「より良い公共交通サービスの姿」を示し、その実現に向けて実施するべき取組等を記載するものです。
※公共交通とは、鉄道・路線バス・ミニバス・タクシー等を指します。



② 趣旨説明

 多摩市では **次期多摩市交通マスタープラン** を作成中です

<作成の流れ>

地域公共交通の現状を把握する	まちの現状や問題点等を整理するため、
地域公共交通の問題点や改善点を整理する	ワークショップを実施しています。
地域公共交通が目指すべき姿を検討する	
目指すべき姿を実現するための取組を検討する	ご自身やご家族・ご近所さんの移動状況や移動の困りごとを教えてください
計画書として取りまとめる	

本日の流れ

- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
<テーマ>
・普段の移動状況
・移動における困りごと
・望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
<テーマ>
・普段の移動状況
・移動における困りごと
・望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



② 趣旨説明

 多摩市では **次期多摩市交通マスタープラン** を作成中です

多摩市交通マスタープランをベースに環境の変化等を踏まえて、次期多摩市交通マスタープランの策定を行います。



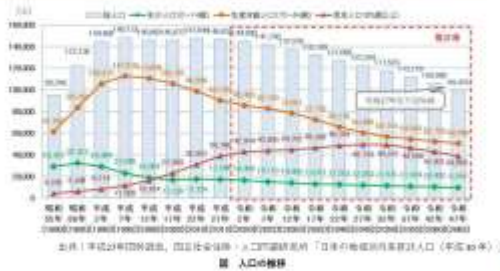
- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
<テーマ>
・普段の移動状況
・移動における困りごと
・望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



③多摩市地域公共交通の現状と課題

人口動態

人口は減少傾向にあり、今後も微減すると推計されています。



③多摩市地域公共交通の現状と課題

年齢構成

年齢構成をみると、40代～50代が多い、70代以上の人口は23.9%である。



③多摩市地域公共交通の現状と課題

地区別の高齢化率

地区別の高齢化率をみると、多摩センター駅周辺・夜山駅周辺において高齢化が進行している。



表 地域別高齢者人口

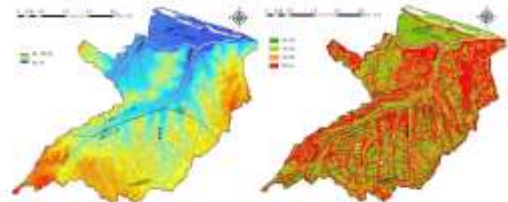
地域区分	多摩センター	夜山	中央	東	南	西	北	東	西
3～14歳	1,743	2,317	1,118	1,894	2,823	1,435	2,387	2,228	2,228
15～64歳	11,372	12,536	5,889	9,185	14,555	8,608	12,734	12,734	12,734
65歳以上	5,571	5,309	2,754	3,394	8,333	4,277	8,303	8,303	8,303
人口	18,686	20,162	9,761	14,473	26,711	14,320	23,415	23,265	23,265
高齢化率	29.8%	26.3%	28.2%	23.5%	31.2%	29.8%	35.4%	35.7%	35.7%

出典：住民基本台帳（平成24年1月1日現在）

③多摩市地域公共交通の現状と課題

地形状況

起伏が大きく、坂も多い地形である。



③多摩市地域公共交通の現状と課題

通勤状況

市外への通勤は八王子市、府中市、23区が多い



③多摩市地域公共交通の現状と課題

通勤状況

通勤による市外からの流入は八王子市、川崎市が多い



③多摩市地域公共交通の現状と課題

通学状況

市外への通学は八王子市、世田谷区などが多い



③多摩市地域公共交通の現状と課題

通学状況

通学による市外からの流入は町田市、八王子市などが多い



③多摩市地域公共交通の現状と課題

人口分布

市全域に人口が分布している。
特にニュータウンエリアや駅周辺に人口が集積している。

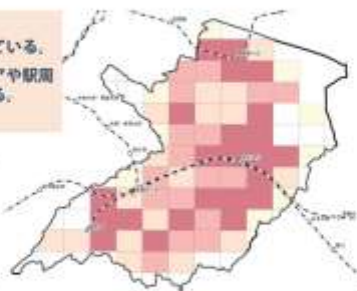
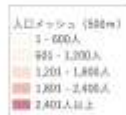


図 人口分布 出典：令和2年国勢調査

③多摩市地域公共交通の現状と課題

商業施設の立地状況

商業施設は、駅周辺に多く集積している。
住宅地内にもスーパー等が点在している。
(一部閉業するスーパーも)



出典：2020年10月現在調査（図4-7でGeoplotによる検索も行った）
図 商業施設の立地状況

③多摩市地域公共交通の現状と課題

医療施設の立地状況

医療施設は、駅周辺に多く集積している。
住宅地内にもスーパー等が点在している。



出典：令和2年国勢調査（図4-7でGeoplotによる検索も行った）
図 医療施設の立地状況

③多摩市地域公共交通の現状と課題

公共施設の立地状況

公共施設は各地域に点在している。



出典：国土数値情報
図 公共施設の立地状況

③多摩市地域公共交通の現状と課題

自家用車保有台数（自家用車利用状況）

1世帯あたりの自家用車保有台数は、0.51台/世帯であり、
自家用車を持たない世帯もみられる。



出典：【国勢調査】世帯別自家用車保有台数（世帯あたり保有台数）
図 自家用車保有台数

③多摩市地域公共交通の現状と課題

交通事故発生件数

多摩市内の交通事故発生件数は322件であり、
高齢者の死者数は64件となっており、微増傾向である。



出典：警察庁統計資料
図 交通事故発生件数

③多摩市地域公共交通の現状と課題

公共交通ネットワーク

市内には多様な公共交通が運行している。



図 公共交通ネットワーク

③多摩市地域公共交通の現状と課題

鉄道利用者数（1日当たり）

1日あたりの鉄道利用者数は、約29万人であり、
新型コロナウイルスによる利用減から徐々に回復している。



出典：交通事業部統計資料
図 1日あたりの鉄道利用者数

③多摩市地域公共交通の現状と課題

路線バス利用者数（1日当たり）

1日あたりの路線バス利用者数は、約4万8千人であり、新型コロナウイルスによる利用減から徐々に回復している。

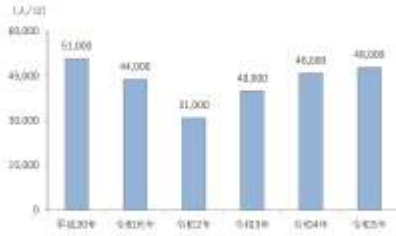


図 1日あたりの路線バス利用者数 出典：交通事業本部が資料

③多摩市地域公共交通の現状と課題

ミニバス利用者数（1日当たり）

1日あたりのミニバス利用者数は、約1,900人である。コロナ前の水準まで利用が回復している。

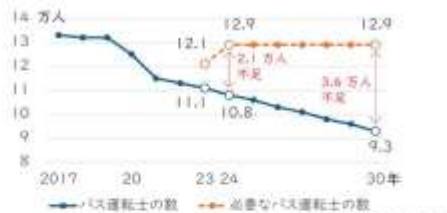


図 1日あたりのミニバス利用者数 出典：交通本部

③多摩市地域公共交通の現状と課題

運転士数（全国）

交通事業者においては、運転士不足が深刻化しており、都市部においても減便を余儀なくされている。

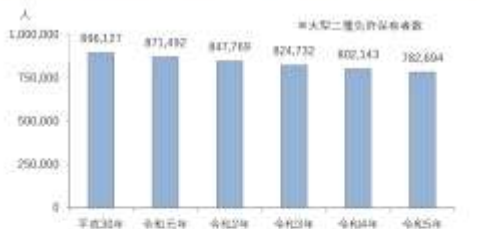


出典：国土交通省による試算

③多摩市地域公共交通の現状と課題

大型二種免許保有者数（全国）

令和5年時点の大型二種免許保有者数は、約78万人であり、平成30年から減少傾向である。



出典：国土交通省が統計（国土省）

③多摩市地域公共交通の現状と課題

市内における減便等の状況

市内では、人手不足によって路線バスの減便・ミニバス南北線の維持が困難な状況である。

路線バスの減便

市内の一部路線で1日1回の減便

ミニバス南北線の維持に向けた協議が必要

運行経費より「運行補助費」を要する状況が懸念され、協議が必要である。

③多摩市地域公共交通の現状と課題

想定される多摩市地域公共交通の課題

- ① 各地域から鉄道駅までの移動手段の維持・確保
- ② 近距離のおでかけを支える公共交通手段の確保
- ③ 自転車の利用環境の向上
→走行環境の整備、駐輪場スタッフの確保（または無人化の検討）など
- ④ 人手不足を踏まえた公共交通ネットワークの構築
→市内の公共交通サービスについて、維持すべきサービスの明確化
- ⑤ 公共交通サービス同士の連携強化
- ⑥ まちづくりと連動した公共交通サービスの提供

④公共交通に関する他市の事例

ご紹介する事例

- デマンド交通（予約型乗合タクシー）
- ボランティア輸送
- 小型モビリティサービス
- タクシー利用料金の助成
- その他（利用環境整備、デジタル活用など）

- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
＜テーマ＞
・ 首肯の移動状況
・ 移動における困りごと
・ 望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



④ 公共交通に関する他市の事例



■ デマンド交通（予約型乗合タクシー）

予約に応じて運行する公共交通サービスです。利用者が予約した時間帯に指定した乗降場所を運行します。同じ時間帯に複数の利用者がいる場合は、集合で運行します。

- メリット：自宅近くで乗降できる/無駄な運行を減らすことができる等
- デメリット：利用の都に予約が必要になる/利用者が少ない場合は費用対効果が悪くなる等



■ デマンド交通の運行イメージ
出典：国土交通省ホームページ

13

④ 公共交通に関する他市の事例



■ ボランティア輸送（静岡県森町）

地域の方がドライバーになり、地域の方を輸送するサービス。運賃は実費相当（燃料費）程度。

- メリット：駅前で移動できる/車内でコミュニケーションが生まれやすい等
- デメリット：ドライバーの運転手による運行/利用時に気を遣う等

14

④ 公共交通に関する他市の事例



■ 小型モビリティのレンタルサービス

小さな需要に対応する小型の交通サービスに関する取組も進んでいます。

- メリット：近距離の移動がしやすい/細かい道でも移動できる等
- デメリット：雨天時に利用しにくい/適切な管理が必要（いたずら防止など）等

- 小型電動車両
- 電動車いす
- 電動キックボード



15

④ 公共交通に関する他市の事例



■ タクシー料金の助成

移動手段を持たない75歳以上の高齢者世帯や、運転免許を自主返納した高齢者へ、買い物や通院など日常生活の移動支援のために、タクシー利用料金を助成している。

- メリット：なじみのある交通手段のため利用しやすい/経済的負担の軽減等
- デメリット：利用回数に制限がある/申請手続きが必要等

項目	内容（一例）
助成額	ひと月あたり3回の利用券を一括交付（1枚につき500円）
交付枚数の変動	申請月により、交付枚数が変わる（例：4月30枚、5月35枚、6月30枚...）
利用枚数の制限	1回の利用枚数の制限はなし
運賃超過時の利用券利用	運賃を超過した際のタクシー券の利用も可能（ただし、おつりは出ない）

16

④ 公共交通に関する他市の事例



■ その他の取組

17

- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
＜テーマ＞
・普段の移動状況
・移動における困りごと
・望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



18

⑤ 意見交換

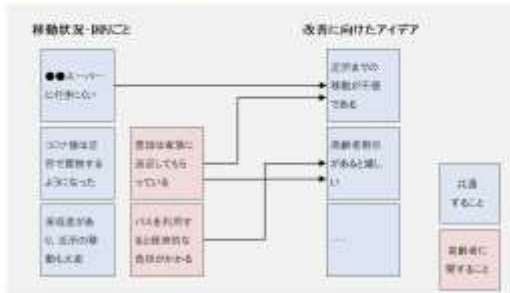
■ 意見交換の進め方

- ① 班ごとに簡単に自己紹介【1人1分程度】
(名字・お住まいの地区・普段の公共交通の利用状況等)
 - ② テーマに沿って意見交換【約40分】
事務局が進行します
- | テーマ | 意見の例 |
|---------------------------------|--|
| ご自身や地域住民の移動状況 | 普段は●●スーパーに自家用車で行く。通院は、●●病院に家族の送迎で行く。 |
| 移動における困りごと | 駅が多くて、近くのスーパーまで行くのも大変。 |
| 望ましい公共交通サービスや改善アイデア、求められるサービス水準 | 取組事例で紹介される●●サービスは使っていない。せめて、土日の午前中だけでも●●スーパーまで行けるようにしてほしい。 |
- ③ 意見交換結果の発表【約10分】

19

⑤ 意見交換

■ 意見交換の成果イメージ



20

⑤意見交換

▲意見交換時の注意事項

- ① 自分と異なる意見を尊重する
→他人の意見を否定しない
- ② 話している人の意見を最後まで聞く
→話をさえぎらない
- ③ 発言は、なるべく簡潔にまとめる
→「伝えたいこと」「その理由」を話すことを意識する
- ④ 攻撃的な言葉を避ける
→個人への批判や、感情的な言葉遣いは避ける
- ⑤ わからない点等があれば、いつでも質問してください

⑤

- ① 開会
- ② 趣旨説明
- ③ 多摩市地域公共交通の現状と課題
- ④ 公共交通に関する他市の事例
- ⑤ 意見交換
＜テーマ＞
 - ・普段の移動状況
 - ・移動における困りごと
 - ・望ましい公共交通サービス
- ⑥ 閉会



⑥

⑥閉会

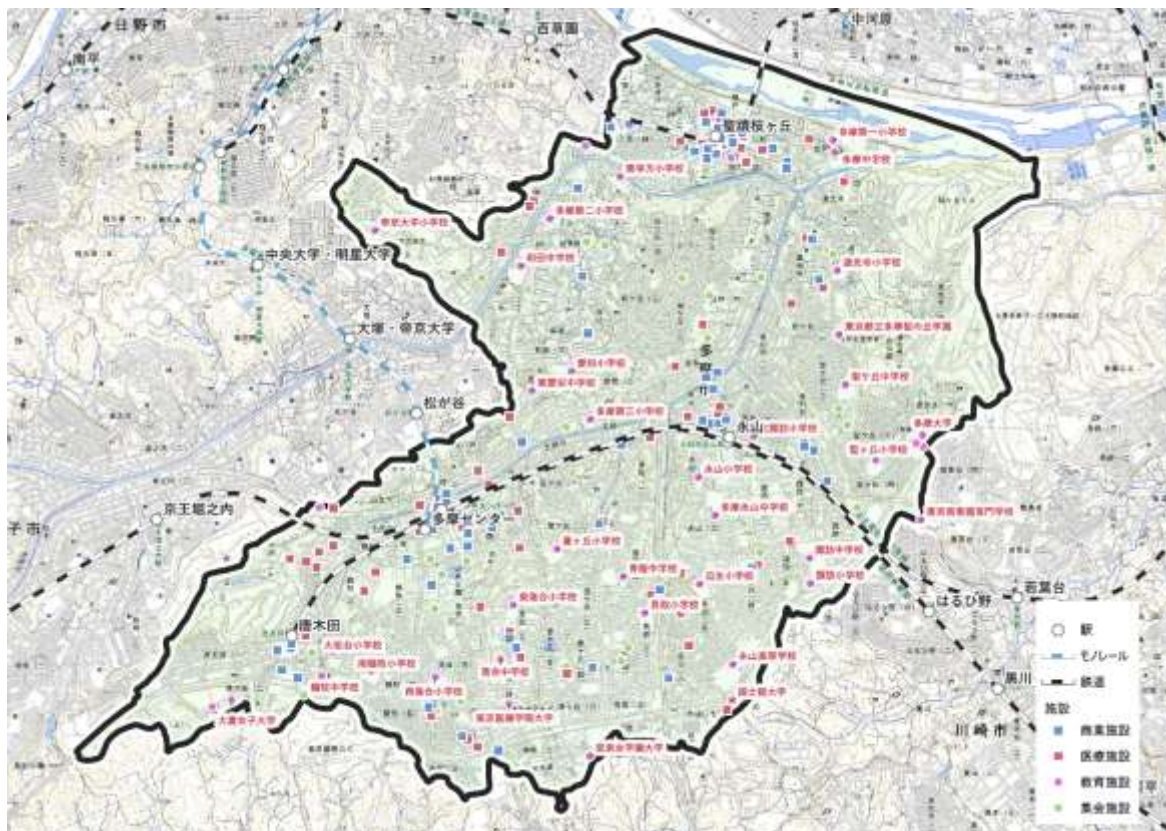
本日はご参加いただき、
誠にありがとうございました。

本日いただいたご意見を踏まえ、
皆様の生活を便利にするための公共交通サービスの検討を
進めてまいります。

本日、伝えきれなかったご意見がある場合は、
会場内の職員にお話しいただくか、
多摩市道路交通課までご連絡ください。

⑥

(2)現況図



9. オープンハウス

(1)調査概要

実施目的	市民に次期多摩市交通マスタープランの内容を周知し、「施策・事業の優先度や改善点」等を市民目線から確認するために、オープンハウスを実施した。
実施方法	市内各地域の中で、来訪者が多い施設などでパネル展示を行い、来場者に対して説明を行う。説明後にアンケート調査へのご協力を依頼した。
実施場所・実施日時	<p>実施場所の案は下記のとおり。市内3か所で各1日ずつ実施予定。公共交通利用者(通勤・通学者)の声も収集するため、15時～20時の実施とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多摩センター・唐木田地区 場所:多摩センター駅前(ペDESTリアンデッキ上) 日時:令和7年9月26日(金)15時～20時 ※日没後(17時30分頃)は、駅前ロータリーで実施 ○聖蹟桜ヶ丘地区 場所:関戸公民館7階 ギャラリー 日時:令和7年9月29日(月)15時～20時 ○永山地区 場所:グリナード永山2階 催事スペース(どんぐり広場) 日時:令和7年9月30日(火)15時～20時
対象者	地域住民 ※自由参加
作成資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次期多摩市交通マスタープランについて(パネル展示) ・次期多摩市交通マスタープランについて(配布用パンフレット) ・来場者アンケートパネル ⇒施策事業のうち重視してほしいもの、改善点を回答してもらう
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルの内容は端的に整理する。 ・パネルの内容をパンフレットにまとめ配布する。 ・内容が視覚的に伝わるように図表を多く配置する。

(2)展示パネル

パネル構成および掲載内容は、下記のとおり。

パネルサイズは A0 サイズ(118.9cm×84.1cm)とした。

No.	タイトル	掲載内容
1	オープンハウスの趣旨	○オープンハウスの趣旨 ○展示内容
2	多摩市の移動に関する現状	○市民および来訪者の移動状況 ○公共交通ネットワーク網および利用状況
3	多摩市の公共交通が 目指す将来像	○上位・関連計画 ○多摩市の公共交通が目指す将来像
4	計画の目標	○目標①～④
5	目標達成に向けた課題	○広域交通に関する課題 ○幹線交通に関する課題 ○地域密着型交通に関する課題 ○交通結節点に関する課題
6 7 8	課題解決に向けた取組み	○施策・事業
9	ミニバスの再編について	○ミニバスの現状・ミニバス再編の方向性
10	ミニバスの再編について	○ミニバス再編案

(3)パンフレット

パネルの内容を簡易製本(A4 サイズまたは B5 サイズ・中綴じ製本)したものを配布した。

(4)来場者アンケート

(1)把握項目




来場者に対して、口頭による意見聴取やアンケート用紙への記入によるアンケートを実施し、下記内容を把握した。

表 把握項目

把握項目	設問・選択肢	意図
施策・事業の妥当性・重要度	【設問1】 実施事業(パネル No.6-8)についてお聞きします。 実施事業のうち、あなたが重要だと思うものにシールを貼ってください。	実施事業について、生活者目線での妥当性・重要度を把握する。 シール枚数を踏まえ、実施事業の優先順位検討に活用する。
施策・事業の改善点	【設問2】 実施事業(パネル No.6-8)についてお聞きします。 実施事業をもっとよくするためのアイデアや改善点を教えてください。	施策事業の改善点やアイデアを収集する。
ミニバスの再編について	【設問3】 ミニバスの再編について、ご意見等がございましたら、教えてください。	ミニバスの再編について、利用者目線での意見を把握する。

来場者アンケート

問1 次のうち重要だと思う事業にシールを貼ってください。

事業1 ○○	事業2 ○○	事業3 ○○
		

問2 ●●についてのアイデアを自由にご書いてください。(既出のアイデアでも構いません。)

●●を したい	●●を したい	●●を したい
------------	------------	------------

15歳未満
 16歳～64歳
 65歳以上

図 アンケートパネルのイメージ

(2)実施結果

2-1)来場者数

3日間の来場者数は、下記のとおり。

表 来場者数

場所	多摩センター駅	聖蹟桜ヶ丘	永山
パンフレット配布数	180 枚	39 枚	246 枚
来場者数(推計)	約 300 人	約 50 人	約 350 人

1 日目(多摩センター駅前)



2 日目(関戸公民館 7 階)



3 日目(グリナード永山どんぐり広場)



図 当日の様子

2-2)アンケート結果(概要)

アンケート結果および計画書への反映方法は次のとおり。

表 結果概要

主な意見		計画書への反映
問1	事業3(公共交通の担い手確保・環境整備)、事業4(ミニバスの再編)に回答が多く集まった。	結果を踏まえながら、優先的に実施する事業を重点事業として設定した。
問2	団地の空きスペースを活用して、カーシェアを導入できないか。	事業6(マイクロモビリティの導入検討)導入場所の例として、団地空きスペースを活用する旨を追記。
	乗り継ぎ時には、運賃が高くないことが重要ではないか。	事業7(公共交通同士や多様な移動手段との連携強化)の取組内容に「乗継割引の検討」を追記。
問3	(意見詳細は次ページ以降を参照)	(今後のミニバス再編等に活用)

2-3)アンケート結果(詳細)

【問1】重要だと感じた事業

- 事業3(公共交通の担い手確保・環境整備)、事業4(ミニバスの再編)に回答が多く集まった。
- その他、事業7(公共交通同士や多様な移動手段との連携強化)、事業8(公共交通の利用促進)についても一定の回答が集まった。

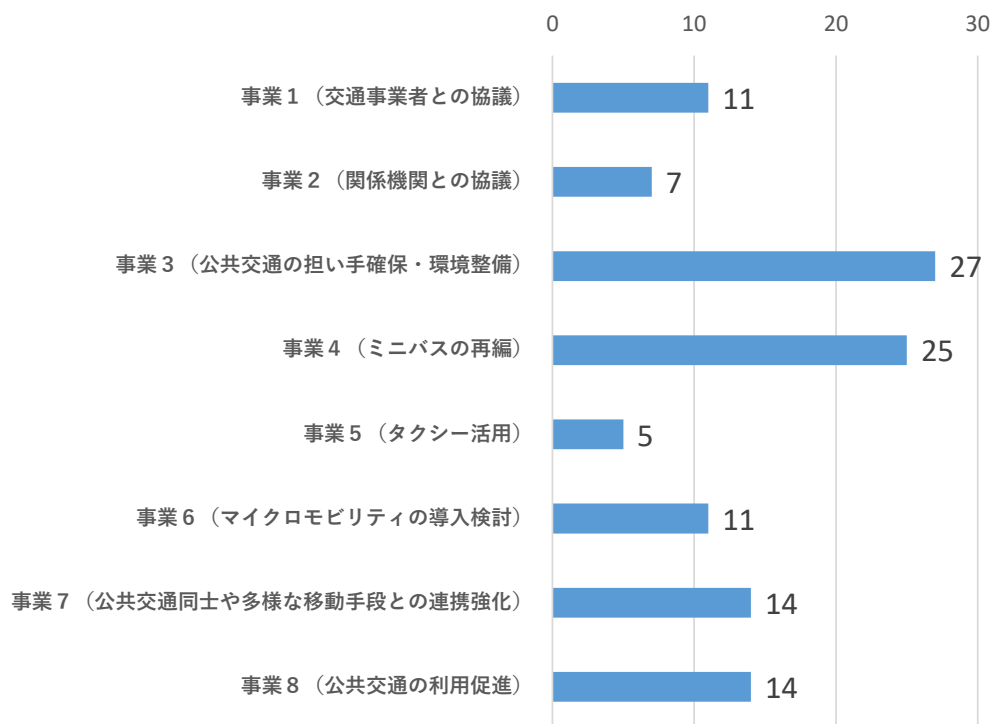


表 重要だと感じた事業

【問2】事業に対する意見や改善アイデア

いただいたご意見

- ・乗り継ぎ時には、運賃が高くなることが重要ではないか。
- ・団地空きを駐車スペースを活用したカーシェアの取り組みを進めて欲しい。
- ・路線バス同士のダイヤ調整・割引が必要だと思う。
- ・路線バスとミニバスの乗り継ぎしやすくできないか。
- ・運行事業者ごとに共通定期券があればよいと思う。例：京王なら電車、バス、タクシーなど
- ・遊歩道からバス停に降りるのが大変なので、コミセンなどのエレベーターを活用できないか。
- ・事業 3 については拘束時間も長く、給料も高くないので、正直なところ、国から補助をもらう流れを構築しないと難しい。自動運転技術については、大型に適用するのは技術的にもまだまだ不安が多く、導入することには賛同できない。
- ・乗務員確保に向けては、ドライバーの収入 UP が重要だと思う。
- ・利用者側のマナーアップすることで運転士さんが働き易くなるのではないか。個人的には、降車時にありがとうございますと言葉にして居ります。良いことは友人にも伝えていきます。クレマーにはならない様に気を付けています。
- ・運転手の給与をアップさせる。都や国に補助してもらおう。高齢化でバス便は外出に大事。もっともっと充実させてほしい。
- ・運転手さんの給料を都バス並に上げて下さい。
- ・多 03 系統は、回送距離が長く、運行効率が悪いのではないか。回送時間を実車にすることで運行効率化が図れないか。
- ・市役所にアクセスしにくいので、路線バスを見直せないか。
- ・ミニバスの入口と出口との間が広いため、植栽の間が悪い。
- ・夏の暑さ対策をバス停に求めたい(ミニバス含め)
- ・ダイヤの間隔が長いので、利用したくても車に頼る人もいると考えられる。車が使えない人は、ミニバスがなくなると外出を控えてしまうのではないか。
- ・利用者、行政、事業者すべての人の当事者意識が大切だと思う。それぞれが無理せずできることを続けることが大切だと思う。
- ・バスの運転手の人員不足は運転手の待遇が悪いことが大きな原因だと思います。多摩市で運転手を確保し、委託会社に派遣することはできないでしょうか。
- ・一日乗車券対応も考えてるようですが、料金が健常者の大人向けで障がい者割引を使う人間にとっては、あまり意味がないと思う。子供や障がい者向けの一日乗車券のようなものも欲しい。無理を承知で、都も巻き込んで、都営交通も参加させてもよいかと思う。
- ・タクシーの団地内駐車場確保は初めて知りました。常時、タクシーがその場に無いとしても駐車場として駐車している事があれば利用し易くなるのではないか？(常時、停車が望ましいが) 乗務員確保が最重要である事の解消につとめていただきたいが、タクシー(団体)とミニバスの共用で路線確保、運転回数確保も考えて欲しい。外国人の問題がとやかく言われるが、労働力の確保(運転手の確保で問題が解決に向うならば)が可能ならすすめて欲しい。
- ・モニターを付けてもらえると嬉しい。
- ・シルバーパスの運用を検討してみる。ミニバスの利用者はほとんどがシルバーパス利用者なので、収入(利用者)が見えづらいのではないか。
- ・買物など、日中の利用する時間帯に便数の増便をしてほしい。
- ・貝取、豊ヶ丘の名前が付いたバス停が多くわかりにくい。地蔵堂はどここの地名かわからない。
- ・若い世代をバスに乗ってほしいと説明の人から言われたが、子どもが喜んで乗るイベントなど市民からも募ってほしい。

- ・本数をふやして下さい。
- ・東京都との交渉が必要ですが、都バスを走らせるということも考えていいのでは。多摩市に住む人も都民です。
- ・バスの本数がもう少し多ければ…。
- ・事業者との話し合い。バス利用者を増す。シルバーパスの都から補助金等を出してもらおう。
- ・愛宕ルート最終バス 17:10 は早すぎる。高齢になると駅から歩き段階での移動は厳しい。ショッピングセンターまで距離を伸ばす。＜京王＞ステップ乗降りしやすく親切に。スライドステップに変える。車イスでも乗れるようにしてほしい。
- ・幼稚園、保育園送迎バス運転手との連携。
- ・ミニバスをもっと活用できるように、CM みたいなものを流したい。SNS を利用する。
- ・オープンハウスを開催して頂いて嬉しいし、次開催するまでに考えておきたい。
- ・シェアサイクルのポート(拠点)を増やしてほしい。
- ・空き駐車場にカーシェアがあるだけでも親を病院へ連れていくとか楽になる。

【問3】ミニバスの再編に対する意見

いただいたご意見

- ・南北線が無くならなくて良かった。
- ・自分の使っている区間は減らないが、減ったところの人を考えると手放しには喜べない。
- ・中諏訪に住んでいるが、多摩センターに行くのが便利になるのでありがたい。
- ・自転車の交通安全に取り組んで！
- ・便が減ると利用者が減る
- ・6千万円、1億円は、決して高い額ではない
- ・中央図書館、もう片方にもバス停を作ってほしい
- ・エスティメール・サバービアも両方欲しい
- ・自動運転バス、昨年乗った、是非続けてほしい
- ・自動運転バス、昨年乗った、いつぐらいに実用化する？
- ・エスティメールから永山まで朝乗っている。ちょうどよい時間がなくなってしまった。
- ・鶴牧に住んでいるが、鶴牧循環があるため、ミニバスは乗っていない。
- ・愛宕は階段があつて大変である。他はなくなっても愛宕だけは残してほしい。
- ・ドライバー不足なら、ミニバスはやめて、路線バスを維持すべきだ。せめて路線バスと同じ水準の減便はすべきだ。
- ・ミニバスを続けて、路線バスがなくなったとき、ミニバスを運行できるのか。
- ・南北線はいつやめるのか、当面ではなくしっかり決めてほしい。
- ・ミニバスの収支率の目標はどうなっている？しっかり定めて、未達の際の対応を決めるべき。
- ・愛宕は路線バスが充実している、なぜ続けるのか。
- ・市の職員が大型免許を取って、京王バスに出向して支えるべき。
- ・諏訪から多摩センターに直接行けるようになる。大変助かる。
- ・循環路線より分かりやすくなる。昔一度だけ乗ったが、多摩センターいくのに大回りをして、1時間以上かかった。そういったことがなくなる。
- ・乗り込み調査は1日では足りない。曜日別でも見た方がよい
- ・通勤のために使用していて、丁度良い便が無くなりそうだが、生活スタイルの変更や徒歩など代替はあるので、このような事情では仕方ないかと思う。
- ・市で雇用し、好待遇でドライバー採用できないか。
- ・ドライバーは社会的な問題なので、市単独では難しいとも思う。国の政策として、ドライバーの確保に向けて、待遇改善などを図るべき。
- ・ドライバーは大変だと思う。ちょっと遅れただけで、文句いわれたり、クレームなど。さらに高給ではないと思うので、やりたいと思えないような社会になっていると思う。
- ・東西線、南北線のどちらも、通勤で利用している人がいるので、朝時間帯の便数を増やしてほしい。
- ・これまで通勤で利用していたが、再編後のダイヤでは通勤できないので、利用しなくなると思う。ほかにも困る人がいて、ミニバスが利用者の減少でなくなってしまうか心配
- ・ミニバス再編について説明の機会が足りていないと思う。もっと説明の機会を増やして市民の意見を反映させてほしい
- ・ミニバスの経路に市役所を増やしてほしい。高齢者が永山から市役所に行くにはのぼりで大変。
- ・ミニバスの乗務員の態度が悪い。高齢者であっても人間だから、大事にしてほしい。
- ・ミニバスに聖ヶ丘のあたりに運行経路を作ってほしい。路線バスが減便になっていて不便
- ・多摩市から乗務員に対して、もっとお金を払えば、専属でやってくれる人もいないのではないか。多摩市で難しいなら、国や東京都にも働きかけて、乗務員を確保すればいいと思う。

- ・南北線は今回なくならなくてよかったが、これを維持するために利用者を楽しませるイベントなどを開催して、市で継続できる取り組みを行ってほしい。
- ・運転手の問題を解決するために、自動運転バスの取り組みは必要だと思う。
- ・運転手不足で減便は仕方ないと思う。京王バスには給料や待遇の見直しをしてもらって、乗務員を確保できるように頑張ってもらいたい。
- ・和田方面と永山地区との交通が(ないので)不便である。
- ・今の時間のバスがなくなると交通手段がなくなります。京王の路線バスとも時間を考えて欲しい。
- ・値上げして良いので、便数を増やしてほしい。東西線を使っている。
- ・日中はなるべく減便しないで欲しい
- ・多摩センターでの開催日に寄ると 50 分間隔のバスに乗り遅れてしまうので今日は、存続してほしいと考え、オープンハウスに参加しました。なくされると本当に困ります。
- ・新しいダイヤ案を見ると、自分が使える時間がない。特に朝 9 時前は、路線バスもないルートなので不便。本数が減るとますます利用者が少なくなるのではないかな…
- ・対話とコミュニケーション。ある意味多摩市は世界の最先端をいっていると思うので、高齢者の意見、現場で働く人の意見、お金を用意する人すべての意見をだしあうのが大切だと思います。
- ・再編そのものは素人の私には難しすぎるが、足の確保としてミニバスの路線と運転日数の確保に何としても頑張ってもらいたい。常時利用するのではないが高齢者の外への移動を確保する為に、常に運転している事が必要。
- ・豊ヶ丘 4 丁目発 8:13 のバスがなくなると通勤に使えなくなり非常に困ります。
- ・毎日ミニバスを利用しているので、これからも利用出来たいのをお願い致します。1 日の生活に必要です。
- ・京王バス・神奈中バスを永山 5 丁目より利用させて頂いています。各社共運転士さんの温かな対応が有難いです。永山駅まで乗り、多摩センターまではミニバス利用です。時間間隔が長くなった様ですが無くならず有難いです。車椅子の方にも丁寧な対応で感心しています。
- ・東西線左回りで多摩センターから唐木田 2 丁目を利用しています。再編後の唐木田循環をもう少し先までを検討願いたい。
- ・減らさないでほしい！ 増便をしてほしい！！ 高齢者の足をうばわれないうちに市の努力と市民の声をしっかりと聞いてほしい。
- ・行政として公共交通拡充に注力する事が必要。再編は必要と思うが、改悪とならない様、望みます。
- ・今のままで走ってもらいたい。本数減らさないでほしい。
- ・永山駅から体育館までの時間を体育館を利用しやすい時間にして下さい。体育館利用開始 9:00-11:00 利用終了、体育館利用開始 12:30-15:15 利用終了にして下さい。
- ・今以上に本数を減らさないでほしい。東西線は東西分けて便利になるのかな？
- ・南北線愛宕ルートについて、高齢者が増々ふえる中、減便はして欲しくない。永山駅発センター行きはエスティメール・サバービア前に停車せず困っている。この地域は医療、買い物など多摩センターで生活している。(日常的に)ミニバス停車でタクシーを呼ばなくて済むので年金暮らしには本当に助かる。桜ヶ丘からのバスに乗るには大変な急勾配を登らなくてはならず杖を 2 本も使う方には、とても苦しい動作になる。なんとかセンター行き停車を願いたい。
- ・事前の話し合いがあったようですが、十分な周知がなかったように思う。利用者(バスに掲示したとか)の声(特に高齢の方など)をしっかり聞いてほしい。ドライバー不足は、全体で活かす。(まずは賃金の保険！！ 手取りを高くすること、都や国から補助をもらう等)
- ・愛宕ルートを利用していますが多摩センターに行くのに苦労しています。エスティメール・サバービア前に停車できる様をお願いしたい。
- ・若い頃は歩く事も出来ましたが、さすが 80 代になると歩けません。是非継続を願いたい。
- ・仕方がないと思いますが残念ですが利用させていただきます。

- ・老人は自家用車に乗るな。従って、もっとミニバスの本数を減らすのはおかしい。
- ・バスの減便はやむなし。但し、朝便の時間前倒しは、電車との乗りつぎからして再考してほしい。
- ・できるならパターンダイヤ化して欲しい。ぐりーんうおーくに行ける(行きやすく)して欲しい。
- ・ミニバスの時間をわかりやすくしてほしい。10:00、11:00、12:00とかハンパな時間だと覚えづらい。
- ・ルートが長いと、時間のある方しか乗らない。資金面の課題と事業者の運転手不足を考えると、十年生を持たせるため、市で運転手と中型車両を保有し、タクシーとミニバスの両機能を有したシステムを考察すればよいと考えます。
- ・利用者のうち通勤利用者と日常的に利用する方々の利便性を手厚くし、運転手(公共交通の担い手)と利用者が日常的に声を掛け合う形へ自然につなげていけたらと思います。
- ・乗りつぎ割引制度をつくってほしい。
- ・できるなら、減便しないでもらいたい。存続のために市民と知恵を合わせてほしい。
- ・稲域のiバスのように短かく複数の路線で均一料金にしてほしい。
- ・本数をふやしてほしい。
- ・ミニバスを利用する小学生は無料にしてほしい。
- ・ミニバス同士の乗り継ぎ割引を検討してほしい。
- ・桜ヶ丘・和田ルートミニバスの運行便数を増して、夜の便を残して欲しい。そのかわり、シルバーパスを廃止して、収支を改善したらいいと思う。
- ・和田の住民です。ミニバスのルート維持を打ち出してもらったのは、ありがたい。本数が減ったとしても維持して欲しい。永山駅への直通ルートがないので。願わくば、市役所本庁舎では、市役所を通ることも検討願いたい。
- ・ミニバス見直しと合わせて路線バスのルートを見直せないか。
- ・バスで来たら、〇〇スーパーで割引などを検討できないか。
- ・若葉台～聖ヶ丘までのミニバスを通してほしい。
- ・東西線 諏訪 2 丁目の中まで入れるようにして欲しい。現在は端を通っているが、2 丁目奥の方達の移動が大変そうである。”
- ・南北線含め公共交通として必要なミニバスは、みんなで存続していきたいですね。
- ・ミニバスの再編は厳しい状況の中では仕方ないと思う。
- ・ミニバスの路線バスの経路をもっと市内もうら的に運行して欲しい。
- ・乗降の動線を分けて欲しい。降車箇所を駅そばにして乗車場所を東西にするとか。一番最初の姿に戻しては。
- ・帝京大方面のバス停を少し離れた方が良い。
- ・パターンダイヤの方が使いやすいのではないか。
- ・働きに出るのに使っている。
- ・時刻がひんぱんに変わると大変。
- ・時刻が決まったら教えて欲しい。
- ・告知がなくいきなり変わるとビックリしてしまう。
- ・鶴牧地区が減便になり残念。利用していた身からすると不便。
- ・聖蹟まで行くと 1000 円かかってしまい負担が大きい(シルバーパスはありがたい)
- ・パネルの説明がわかりやすい。
- ・ミニバスは助かっている。(減便は仕方無いところもあるが、維持して欲しい)
- ・体育館でのスクール、イベントの時間に合わせて欲しい、再編後も微妙にずれている便もある。
- ・市役所行きのバス停を作って欲しい。
- ・ミニバスの便数を増やして欲しい。
- ・桜ヶ丘の住民はあいクリニックに言っていることも多いので、桜ヶ丘ルートであいクリニック近くで降りたい。

10. パブリックコメント

(1)実施概要

パブリックコメントの開催概要については以下のとおり。

表 地域別意見交換会の実施概要

実施目的	本計画について、広く市民から意見を募り、地域ニーズに即した計画とするため。
実施期間	令和7年12月22日(月)～令和8年1月21日(水)
提出者	3人
意見数	8件

(2)実施結果

パブリックコメントの実施結果については、以下のとおり。

No.	事項	ご意見	市の考え方
1	課題4-1 (バスターミナルの快適性向上)について	「行き先とバス乗り場の統一」については数十年前の子どもの頃から私も感じてきたことで、たとえば去年廃止になった桜84系統(相模原駅行き)は、もし由木折返場方面行きと同じバス停で発車時刻も調整されていたなら、乗客も存在を認識して乗ってくれて、廃止になったりはしなかったと考えています。京王バスは渋谷駅などでも同様の失敗をしているので、これらの改善に当たっては、まずは利用者などからなる公開ワークショップを開いて利用者目線での案を打ち出して京王バス・神奈中バスと調整するようなプロセスで行なっていただきたいです。	<p>バス乗り場についてのご意見ありがとうございます。次期多摩市交通マスタープラン(以下、本プランという。)における事業7(公共交通同士や多様な移動手段との連携強化)等の推進によって、公共交通を利用しやすい環境づくりを行ってまいります。いただいたご意見は、その際の参考とさせていただきます。</p> <p>公開ワークショップのご提案ありがとうございます。住民および利用者の声を反映する手法として、事業7をはじめとする各種取組を推進する際の参考とさせていただきます。</p>

No.	事項	ご意見	市の考え方
2	ミニバス利用実態の把握方法について(ミニバスへの乗降センサー導入)	<p>日野市ミニバスでは、車両に乗降客数カウントシステムを設置して、シルバーパス利用者を含めた正確な乗降客数を自動で集計できるようになっていると聞きます。</p> <p>運行事業者は同じ京王バスでもあり、多摩市ミニバスにも導入したらどうでしょうか。</p> <p>またシルバーパスの早期 IC カード化を東京都に働きかけ、さらに楽に正確に乗降データを得られるようにすべきと考えます。</p>	<p>乗降客数カウントシステムについてのご意見ありがとうございます。当該システムは、正確な利用実態を把握する上で、有意義なものと認識しております。ただし、多摩市ミニバスへの導入につきましては、乗降調査を行い、利用実態を把握しており、また、財源にも限りがありますので、現時点で新たなシステムの導入は検討しておりません。</p> <p>シルバーパスの IC カード化についてのご意見ありがとうございます。IC カード化によって、データ収集効率およびデータ精度の向上につながるものと認識しております。本プランにおける事業2(関係機関との協議)において、シルバーパス制度に関して、東京都との協議を進めることとしております。いただいたご意見は、その際の参考とさせていただきます。</p>
3	ミニバス南北線のルート一部変更の提案	<p>地蔵堂付近でのルートについては、過去にも和田原通りを通過してサミットストア買い物客も利用しやすくできないか検討されたようですが実現しておらず、貴重なバスルートがもったいないと感じます。地蔵堂までのルートはそのまま、戻りは和田原通りを通過してサミットストア近くに片側だけのバス停を設け、そこから「総合体育館入口」を通り元のルートに戻るといった部分的な循環経路にしてはどうでしょうか。これであるとミニバス同士のすれ違いは発生せずバス停も片側だけで OK、利用者的にもデメリットはほとんどないと考えるのですが、いかがでしょうか。</p>	<p>ミニバス南北線の具体的な運行ルートのご提案ありがとうございます。いただいたご意見は、本プランにおける事業4(ミニバスの再編)を推進する際の参考とさせていただきます。</p>

No.	事項	ご意見	市の考え方
4	検討体制について（スクールバス等の一般乗合化について）	素案のP.26でも触れていますが、市内には京王自動車さんや南観光交通さんをはじめとする大学や会社専用バスをあちこちで見かけます。解散総選挙で成立時期は見通せませんが、国交省も今通常国会で法改正を実現したいという記事も見かけました。新年度の「多摩市地域公共交通会議」には、南観光交通さんにもオブザーバーなどとして加わっていただくようにしたらどうでしょうか。	<p>多摩市地域公共交通会議の体制についてのご意見ありがとうございます。市内で運行されている各種送迎サービスの活用については、国においても関係法令の見直しが検討されていると承知しており、本市としても今後の国の動向を注視していきます。</p> <p>本プランにおける事業1（交通事業者との協議）や事業2（関係機関との協議）の中で、多様な関係者との協議を行うこととしております。いただいたご意見は、それら事業を推進する際の参考とさせていただきます。</p>
5	小型モビリティについて	昨夏に豊ヶ丘で実証実験の際にも担当の大学研究者にお話を聞いたのですが、現状の最大の課題は、屋根が付けられないことかなと感じます。最近話題のダイハツ「e-SNEAKER」にも屋根はなく、警察の考え方も理解はできるのですが、難しいですね。（感想でした）	小型モビリティについてのご意見ありがとうございます。今後も、小型モビリティの動向等について注視していきます。

No.	事項	ご意見	市の考え方
6	事業7 (公共交通同士や多様な移動手段との連携強化)について	<p>実施内容 交通結節点における連続性の確保 乗り場案内板の改善</p> <p>バスの乗り場案内が一部修正されているものかなり古いままなので紙で小さくてもいいので最新のものを掲示してほしい</p> <p>紙ならばそんなに手間にならず、すぐにもできる</p> <p>現状は以下の通り</p> <p>聖蹟桜ヶ丘駅バスターミナル</p> <p>バス総合案内 12番乗り場近くにある</p> <p>2番乗り場 相模原駅行 桜84 廃止</p> <p>2場乗り場 成田空港行 休止中</p> <p>3番乗り場 東電学園行 名称変更 東京電力総合研修センター</p> <p>4番乗り場 河口湖行 廃止</p> <p>7番乗り場 永山駅行 多摩市役所経由 桜64 廃止</p> <p>7番乗り場 多摩センター行 永山駅経由 桜45 新設</p> <p>8番乗り場 鶴牧団地循環 桜63廃止</p> <p>11番乗り場 多摩東公園行 桜27 廃止</p> <p>聖蹟桜ヶ丘駅バスターミナル 目的地別バス のりば案内</p> <p>多摩市公民館・図書館が多摩市役所バス停で降りることになっている。 多摩市公民館と図書館が市役所の場所から無くなったのはかなり昔。 他にも修正が必要な個所が多数ある。</p>	<p>バス乗り場案内の現状について、ご意見ありがとうございます。乗り場案内については、関係者等と連携し、確認、更新に取り組んでいきますが、あわせて、デジタル技術を活用した案内等、時代に即した方法を検討してまいります。</p>

No.	事項	ご意見	市の考え方
7	各事業における検討について(移動実態の分析について)	本プランでは、移動実態の総括が1頁のみとなっています。これから、本プランにもとづき、ミニバス計画や自転車計画を含めた、各論としての下位計画を検討実施されるわけですが、その際は、より具体的・詳細に移動実態を分析・整理したうえで、ご検討をお願いします。	<p>詳細検討時におけるデータ分析等についてのご意見ありがとうございます。本プランにおいては、市が目指す方向性・実施する取組を簡潔に市民の皆様にお伝えすることを優先し、掲載する情報を限定することとしております。そのため、データ分析やアンケートの詳細データは、資料編に掲載いたします。</p> <p>今後、各種事業の詳細を検討する際には、それらデータを活用して、地域の実態に即した取組を推進してまいります。</p>
8	アンケート結果のグラフについて	<p>☒ 自転車を利用する頻度 ☒ 自転車を利用する際の外出目的 ☒ 自転車の利用する際の困りごと</p> <p>・設問が、単数回答なのか複数回答なのか、明記してください。 ・回答者数総数(中学生何人、高校生何人)を明記してください。</p> <p>◇質問と意見 「外出目的」と「困りごと」の集計では、%表示の分母は、回答数総数でしょうか。そうであれば、その値も明記してください。</p> <p>◇意見 「外出目的」と「困りごと」の集計では、回答数総数に対する割合を示す以前に、中学回答者総数に対して、あるいは高校回答者総数に対する割合が示されないと、誤解が生じるのではないのでしょうか。</p> <p>中学生と高校生では、外出目的・目的地と頻度が異なり、利用する道・距離や駐輪場の事情も異なるようです。</p> <p>したがって、無理に比較する必要はなく、中高に分けて、回答者総数のバーと%表示のグラフにしたほうが理解しやすいのではないのでしょうか。</p> <p>◇質問 別冊資料編では、各設問の選択肢に対しての、回答者の実数が集計記載されているのでしょうか。</p>	<p>【本プランを修正】</p> <p>各種グラフについてのご意見ありがとうございます。回答形式や回答者数などを追記して、分かりやすく、誤解が生じない表記となるように修正いたします。また、「外出目的」と「困りごと」の集計における分母は、回答者数になりますので、そのことが分かるように修正をさせていただきます。</p> <p>別冊資料編では、設問ごとに回答者数を記載したものを掲載いたします。</p>